



令和5年度

新座の教育



新座市イメージキャラクター ゾウキリン

新座市教育委員会

新座市の概況

天平宝字2年(758)、武蔵国に新羅郡が建郡され、市域はその郡下に属しました。このころ新座の周辺は、律令政治により、先進文化をもつ新羅人の政治的移住が行われたところで、新羅郡はその後、新座郡と名称を変えますが、本市の名はその歴史的名称に由来します。

明治8年(1875)、野寺村、中沢村、十二天村、下中沢村、下片山村、石神村、原ヶ谷戸村、辻村、堀ノ内村、栗原村の10村が合併し片山村に、また、町村制施行により、明治22年(1889)、大和田町、野火止村、北野村、菅沢村、西堀村の1町4村が合併し、大和田町になりました。さらに、町村合併促進法により昭和30年(1955)3月、大和田町と片山村は合併し、古い地名の新座郡にちなみ、町名を「新座」と命名しました。

その後、都市化とともに人口の急増が始まり、国勢調査人口では昭和30年の11,700人が、昭和45年(1970)には77,704人となり、同年11月1日市制が施行され新座市が誕生し、現在では人口16万5千人余りを擁する首都圏の中堅都市となっています。

新座市は埼玉県の最南端にあり、東京都心から約25km圏に位置し、東西約7km、南北約8km、総面積22.8km²を有しています。東は朝霞市に接し、南は東京都練馬区、西東京市及び東久留米市、西は東京都清瀬市及び所沢市、北は入間郡三芳町及び志木市に接しています。鉄道網は、市の中央北寄りを東西にJR武蔵野線が、北端を東武東上線が、また南端を西武池袋線がそれぞれ通っており、県央や都心へも交通の便利な地域です。

市の中央部は、武蔵野の面影を今も残す緑多い野火止台地で、そのほぼ中央に臨済宗の名刹平林寺があり、約43万m²に及ぶその広大な敷地は大部分がクヌギ、コナラなどの雑木林で、昭和43年(1968)に国の天然記念物に指定された境内林は、首都圏には珍しい静寂に包まれた自然の宝庫となっています。

この境内を流れる野火止用水は、承応4年(1655)、川越藩主松平信綱の命をうけた安松金右衛門が工事を指揮し完成させたと言われており、玉川上水から取水し、志木市新河岸川に至る全長24kmにも及び、非常に乾燥していた野火止台地を潤し、昭和20年ごろまでは住民の生活用水としても利用されていましたが、近年の宅地化とともに汚染が進みました。しかしながら貴重な文化遺産を後世に残そうとする市民の願いと都や県の協力のもと、復原・清流対策事業により清流が復活し、今では魚が泳ぐきれいな用水に生まれ変わり、市民の憩いの場となっています。

このように、首都近郊にありながら、豊かな自然の残る新座市は、都会の利便性と田舎の心地よさを兼ね備えた理想のまちとして、まだまだ発展できる可能性を秘めています。

○市役所の位置と市の地勢

東経 139° 34' 06"
北緯 35° 47' 26"
海拔 38.3m
東西 7.0km
南北 8.0km

○人口及び面積 令和5年7月末日現在

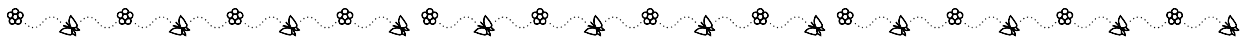
人口	世帯	面積 (km ²)	人口密度 (人/km ²)
165,851	78,843	22.78	7,281



目 次



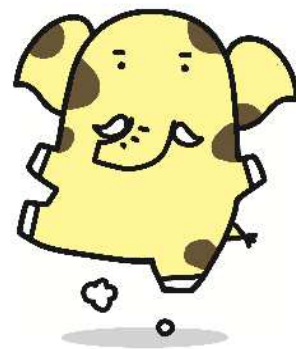
はじめに	新座市教育委員会教育長 金子廣志	1
令和4年度のトピックス		2
I 教育行政		
1	教育委員会 教育長・教育委員	8
2	歴代の教育委員会委員	9
3	教育委員会の概要	10
4	新座市教育大綱	12
5	令和5年度新座市教育行政推進施策	16
6	教育委員会事務局組織機構及び事務分掌	30
7	令和5年度教育委員会主要事業概要	31
にぎ生涯学習プラン		33
II 生涯学習		
1	重点施策に係る主な事業	
(1)	生涯学習の推進	35
(2)	文化芸術の振興	36
2	青少年教育	
(1)	青少年育成事業の推進	37
3	人権教育	
(1)	人権教育の推進	38
4	文化財保護事業	
(1)	指定文化財一覧	39
(2)	歴史民俗資料館	40
(3)	睡足軒の森	41
5	新座市民ギャラリー（憩いのギャラリーこもれび）	41
6	公民館・コミュニティセンター	
(1)	公民館等運営方針	42
(2)	公民館等重点施策(全館共通)	42
(3)	公民館運営審議会	42
(4)	公民館・コミュニティセンター紹介	43
(5)	公民館等使用料	47
7	ふるさと新座館	49
8	図書館	
(1)	図書館紹介	50
(2)	図書館協議会	51
(3)	図書館の刊行物	51
9	視聴覚ライブラリー	
(1)	貸出用視聴覚機材	51
(2)	視聴覚資料	51



10 生涯スポーツ	
(1) 主なスポーツ教室	54
(2) 社会体育施設	55
(3) 有料公園施設	56
(4) 体育施設等使用料	56
にいざ学校教育プラン	59
Ⅲ 学校教育	
1 重点施策に係る主な事業	61
2 令和5年度新座市教育委員会研究委嘱一覧	67
3 市立小・中学校	68
4 学校保健	91
教育白書	93
新座の教育沿革史	131
市内教育施設マップ	151

「観光都市にいざづくり」イメージキャラクター

ゾウキリン



【プロフィール】

キャラクターの名前は「ゾウキリン」です。

ゾウキリンは、雑木林とせせらぎを大切にしている新座市に住んでいる不思議な生物です。ゾウみたいなのですが、体の模様がキリンの「ゾウキリン」です。雑木林を“ゾウキリン”と間違えて読んでしまって、「こりゃオイラのまちだ!!」とやって来て、その居心地の良さにそのまま住みついてしまったそうです。

はじめに

新座市教育委員会教育長 金子 廣 志

教育は今、怒濤の如く変化し続けています。ICTの教育への導入は、緩慢であった教育界の流れを明らかに変えていきました。また、人権意識の高まりは、従来当たり前として捉えていた様々な様式や規則にメスを入れる契機となりました。同時に集団から個へ、画一から多様へと、まるで地滑りのように変化が続いています。

こうした状況を踏まえて、学校教育・社会教育共に新たな制度設計をしなければならない時代に遭遇しています。まずは、ICTの導入による教育改革ですが、「だれ一人取り残さない教育」の実現を図るべく、授業改革を含めた学校の在り方を刷新することが求められています。ICT活用した新しい授業の展開を進めなければなりません。教師が発問し、数人の子どもが挙手して進行していく従来の授業から、すべての子どもたちが表現できる授業へと方向を変えていかねばなりません。教室に導入されている75インチの電子黒板や教育アプリを活用し、だれ一人取り残すことのない教育の実現を目指していきます。

生涯学習施設においても、技術革新の波は様々な分野に及んできています。今年度オープンした歴史民俗資料館では、限られた展示スペースを有効に活用するためデジタル・サイネージによる資料提示を導入しました。SOCIETY5.0の社会の中で、インターネットやAI活用して、誰もが快適に暮らせる社会を実現することが行政の使命であります。しかし、情報化社会に取り残された人々が多数存在していることも事実です。特に、高齢者のインターネットリテラシーを確立することは、行政の最大の責務であると考えます。これらの課題に答えていくのは、公民館・コミュニティセンター施設です。これらの施設において、スマートフォンやパソコン講習会を多彩に実施し、市民のデジタル・リテラシーを推進していく必要があります。そのためには、一人一台端末によって技術を蓄積した中学生や高校生が講師の第一線に立つことが望ましいと考え、今年度はその事業を進めていく計画です。

快適な社会環境を創出し、誰もが学び続けられる生涯学習社会の実現を目指していくために、私たちは全力を傾注して課題解決に取り組んでいきます。



令和4年度のトピックス



生きる力の育成と質の高い学校教育の推進

「にいぎGIGAスクールNEXT5.0」の推進【教育支援課】

個別最適な学びと協働的な学びを一体的に充実させ、誰一人取り残すことのない教育を目指す「令和の日本型学校教育」の実現に向けた新座市の取組です。デジタル教科書やAI型学習教材、学習支援アプリ等のICTを

「令和の日本型学校教育」の実現に向けた新座市の取組
にいぎGIGAスクールNEXT5.0
—授業改善でSociety5.0を自在に生きる力を育む—

授業改善【これまでの実績とICTとのベストミックス】	
個別最適な学び	協働的な学び
学習の個性化	指導の個別化
AI型教材の活用 ※単体・連携ツールとしての活用	デジタル教材の活用 学習ログによる客観的な評価
	ICTを介した意見交換、意見集約
	異学年、他校、地域との交流、協働

効果的に活用することで、学習の個性化を図ったり、児童生徒同士で多様な他者と協働しながらよりよい学びを生み出したりする学習をねらいとしています。これまでに培ってきた実践とICTを活用した実践をベストミックスさせた授業を創り、積み重ねていくことで、「主体的・対話的で深い学び」のある授業改善を進めています。



副担任制の実施【教育支援課】

小学校第1学年に副担任を配置したことにより、複数の教師による指導が可能となり、一人一人の児童に応じたきめ細かな指導を行っています。「気持ちの良いあいさつができるようになった」、「集中力が身に付いてきた」、「子どもたちのつまずきを早期に把握でき、きめ細かく指導ができる」、「緊急の場合にすぐに対応できる」など、個に応じた指導が充実し、成果が上がっています。

126 ページに関連情報

学校ふるさと構想事業の推進（学校教育農園・学校教育林の活用）【教育支援課】

「自然とのふれあいを通して、情操を育み、ふるさとを愛する子どもを育てたい」との考えから、全小・中学校に学校教育農園を設置しています。ジャガイモ、ダイコン、トマト、ナス、サツマイモなど、たくさんの作物が収穫され、子どもたちの学習を大地がサポートしています。



また、学校周辺に残る武蔵野の雑木林を、学校教育林として位置付け、虫や鳥、植物などと触れ合い、自然体験を通して自然の仕組みを学ぶ場として活用しています。現在、新堀小学校、東野小学校、新開小学校に設置しています。四季の植物観察、昆虫との触れ合い、ネイチャーゲームなどの活動を行っています。

新座市学校応援団推進事業の充実【教育支援課】

各小・中学校ごとに、保護者や地域の方々が学校応援団を組織し、各校の学校応援団コーディネーターを中心に、「安心・安全への支援」「環境整備への支援」「学習への支援」等の活動をしていただいています。今後も、家庭を含む地域全体で学校教育を支援できる体制づくりを推進していきます。




相談体制の充実・いじめ問題対策

教育相談体制について【教育相談センター】

教育相談室に相談員4名、学校カウンセラー3名を配置し、午前10時から午後6時まで、不安や悩みをはじめとする様々な相談に対応できるようにしています。

また、不登校児童生徒の学校復帰に向け「ふれあいルーム」（適応指導教室）を設置し、自立への支援をしており、学習の個別支援のほか、日常的な体験活動にも力を入れています。体験活動指導員の指導により、定期的に調理や運動に取り組んでおります。このほか、クリスマス会やうどん作り、野菜の栽培等、さまざまな体験活動を企画しています。



 64 ページに関連情報

巡回相談カウンセラー制度【教育相談センター】

巡回相談カウンセラーは、臨床心理士又は学校心理士の資格を有した方で、要請のあった小・中学校に出向き、行動観察した上で、学校の教員や保護者に対して支援のあり方について指導及び助言を行います。

令和4年度は、小・中学校で55回の活用がありました。また、幼稚園、保育園にも赴き、早期の就学支援についても充実を図っています。

大学生によるピアサポーター制度【教育相談センター】

跡見学園女子大学、十文字学園女子大学、立教大学等の臨床心理系学部・福祉系学部・教員養成学部を中心に連携し、お兄さん、お姉さんの存在の大学生が不登校や集団不適應にある児童生徒への支援にあたる「ピアサポーター制度」を実施しています。

令和4年度は68名の大学生・大学院生が市内18の小・中学校及びふれあいルームへ行きました。その中には、特別支援学級において障がいのある児童生徒への支援を行うピアサポーターもいます。



小・中学校の施設整備

給食室の整備【教育総務課】

増加する児童生徒の給食に対応するため、また、施設の老朽化及び衛生管理上の施設整備を図るため、給食室の整備を行っています。令和4年度は、第二中学校の工事並びに野寺小学校の工事のための実施設計を実施しました。

野火止小学校ほか3校屋内運動場照明器具改修工事【教育総務課】

野火止小学校、石神小学校、第二中学校及び第五中学校の屋内運動場に設置している照明器具について水銀灯照明からLED照明へ改修を実施しました。

野火止小学校ほか1校校舎屋上防水改修工事【教育総務課】

野火止小学校及び新開小学校の校舎の屋上防水について更新工事を実施しました。

第二中学校校舎長寿命化改修工事实施設計業務委託【教育総務課】

昭和46年に建設された第二中学校において、校舎躯体部の長寿命化改修を含む大規模改修工事を実施するための実施設計を実施しました。

体育館及び武道場空調設備整備【教育総務課】

近年の気象状況の変化に対応し、学校活動を円滑に進めるため、また、災害時の避難所機能の充実を図ることを目的に、小中学校の体育館及び武道場に新たに空調設備を設置してまいります。令和4年度は、各中学校の体育館及び武道場に空調設備を設置するための設計を実施しました。



楽しく通える学校づくりを目指して


ココフレンド～ともだち いっぱい あふれる 笑顔～【生涯学習スポーツ課】

「子どもの放課後居場所づくり事業」は、愛称を「ココフレンド」といい、小学校の教室、校庭、体育館など、放課後空いている学校施設をお借りして、地域の方々のご協力を得ながら、子どもたちが安全に、安心して遊べる居場所をつくることを目的とした事業です。

平成24年度から始め、令和2年度からは全17校で実施しています。

子どもたちは、授業が終わって、ココフレンドに来たら、まずは宿題を済ませたり、自主的な学習をして過ごします。その後、高学年も授業が終わったあとは、校庭や体育館でボール遊びなど、体を動かして遊んだり、そのまま室内で折り紙や読書をするなど、自由に過ごしています。どの場所で、何をして過ごすかは、子どもたち自身が選択しています。



 37、102ページに関連情報



文化財の保護

『埼玉県指定史跡野火止用水保存活用計画』策定【生涯学習スポーツ課】

新座市の象徴である野火止用水の保存と活用を図るため、新たに計画を策定しました。本計画では、史跡として守るべき価値や現状変更の手続を明確化するとともに、今後の整備や活用、運営体制等についても総合的に取りまとめました。

『大和田カミ遺跡群発掘調査報告書1』刊行【生涯学習スポーツ課】

大和田二・三丁目地区土地区画整理事業に伴って実施した発掘調査について、調査成果をまとめた報告書の第1弾が完成しました。出土品は新たな歴史民俗資料館で展示しています。なお、第2弾の刊行は令和8年を予定しております。

保健センター・歴史民俗資料館複合施設の整備について【歴史民俗資料館】

令和5年4月の保健センターとの複合施設の開館に向けて、令和3年8月から行われていた建設工事が令和5年3月に竣工しました。

歴史民俗資料館では、令和3年度から休館して資料整理等の事前準備を進め、新しい展示室の開設準備、引っ越し等の移転作業を行いました。

また、複合施設の開館に先立ち、令和5年3月30日に開所式及び内覧会を実施しました。



読書活動の推進

ビブリア（栗原5丁目図書サービススポット）がオープンしました【中央図書館】

令和4年8月2日（火）から、「ビブリア（栗原5丁目図書サービススポット）」がオープンしました。

予約した資料の貸出しや、リクエストカードの受付、資料の返却ができます。



西武池袋線「ひばりヶ丘」駅北口から徒歩5分、西武バス「栗原五丁目」下車すぐです。

午前10時から午後8時まで開館しています。令和4年度は、5,930件の貸出し及び6,043件の予約利用がありました。令和5年度も引き続き多くの方に御利用いただけるよう周知を図っていきます。



令和4年度の動き

●教育総務課

4～3	教育委員会会議、総合教育会議開催
6.3～3.31	第二中学校校舎長寿命化改修工事実施設計業務委託
6.17～2.28	第二中学校給食室増築及び改修工事
6.21～10.31	野火止小学校ほか1校屋内運動場照明器具改修工事、第二中学校ほか1校屋内運動場照明器具改修工事
6.24～3.31	野寺小学校給食室長寿命化及び増改築工事実施設計業務委託
7.1～3.31	各中学校屋内運動場等空調設備設置工事設計業務委託
11.4～3.31	野火止小学校屋上防水改修工事

●生涯学習スポーツ課（歴史民俗資料館を含む）

4.1～	子どもの放課後居場所づくり事業
8.25	令和4年度子ども大学にいざ
9.3～	新座っ子ぱわーあっぷくらぶ
10.2	新座快適みらい都市市民まつり第53回市民体育祭
11.8、11.17	人権教育指導者養成講座
1.9	二十歳の集い
1.22～2.20	新座快適みらい都市市民まつり第57回文化祭

●中央公民館

4～3	各種公民館講座の実施
-----	------------

●中央図書館

4.1	福祉の里図書館及び中央図書館分館指定管理者制度更新
4～3	各種講座及びイベントの実施
8.2	ビブリア（栗原5丁目図書サービススポット）を開設
11.8～30	図書館システム更新及び蔵書点検のため市内図書館・図書室・サービススポットを休館（栗原公民館図書室及び新座団地図書室は11月29日まで休館）

●学務課

4.1	学校給食調理業務の民間委託（八石小学校）
-----	----------------------

●教育支援課

6.9～9.22	学校水泳指導業務委託（栄小学校）
----------	------------------

●教育相談センター

4.1	市内全校に特別支援学級を設置
-----	----------------

I 教育行政

1 教育委員会 教育長・教育委員



教育長
金子 廣志



教育長職務代理者
鈴木 松江



委員
小泉 哲也



委員
脇田 美保子



委員
宮瀧 交二

令和5年5月1日現在

職名	氏名	任期	就任日
教育長	かねこ ひろし 金子 廣志	令和3年4月2日～令和6年4月1日	平成18年4月2日
教育長職務代理者	すずき まつえ 鈴木 松江	令和3年4月1日～令和7年3月31日	平成21年4月1日
委員	こいずみ てつや 小泉 哲也	令和2年1月1日～令和5年12月31日	平成20年1月1日
委員	わきた みほこ 脇田 美保子	令和2年10月1日～令和6年9月30日	平成24年10月1日
委員	みや たき こうじ 宮瀧 交二	令和5年4月1日～令和9年3月31日	平成27年4月1日

2 歴代の教育委員会委員

○教育委員会委員

就任年月日	退任年月日	氏名	就任年月日	退任年月日	氏名
昭和31.10.1	昭和34.6.4	鈴木 宗正	昭和49.4.1	昭和54.9.30	小原 崇弘
31.10.1	33.1.6	田中 又市	51.10.1	57.12.1	伊東 正勝
31.10.1	32.9.30	吉田 島一	53.4.2	平成6.4.1	中村徹一郎
31.10.1	35.9.30	高野勇三郎	54.4.1	7.3.31	村上 重満
31.10.1	33.9.30	三角 精一	55.1.1	7.12.31	岡田 邦男
33.10.4	37.10.3	三角 精一	58.6.20	4.3.31	金子 末司
32.10.1	36.9.30	岩崎 信翁	59.6.21	12.9.30	峯田 晃子
33.3.6	48.9.21	藤沢 潔雄	平成4.4.1	10.6.30	村上 博智
34.6.27	35.9.30	山崎 正孝	6.4.2	18.4.1	白倉 正堯
35.10.1	37.10.25	新井佐一郎	7.4.1	27.3.31	伊藤 延世
35.10.1	38.4.22	榎本千代蔵	8.1.1	8.9.30	神谷 悦男
36.11.1	42.11.11	小林 操	8.10.1	19.12.31	大石 茂
37.11.1	43.9.30	田中 光	10.7.1	11.12.31	嶋野 敏夫
37.12.25	38.1.20	大嶺 詮雄	12.4.1	20.2.29	川井 直子
38.6.1	49.12.24	榎本兵五郎	12.10.1	24.9.30	高木 邦子
50.2.1	54.1.31	榎本兵五郎	18.4.2	30.4.1(※)	金子 廣志
38.6.1	47.4.30	滝島 英一	20.1.1	現 職	小泉 哲也
43.4.1	53.10.31	金子 直亮	21.4.1	現 職	鈴木 松江
43.10.1	51.9.30	高橋和一郎	24.10.1	現 職	脇田美保子
47.6.13	59.1.22	並木 正	27.4.1	現 職	宮瀧 交二

※平成30年4月2日に新教育長制度に移行

○委員長

就任年月日	退任年月日	氏名	就任年月日	退任年月日	氏名
昭和31.10.1	昭和34.6.4	鈴木 宗正	昭和57.12.1	昭和58.11.30	並木 正
34.7.4	38.9.30	藤沢 潔雄	58.12.1	平成4.3.31	金子 末司
38.10.7	42.11.11	小林 操	平成4.4.1	7.4.2	村上 博智
43.1.8	44.11.6	滝島 英一	7.4.3	9.9.30	峯田 晃子
44.11.7	51.9.30	高橋和一郎	9.10.1	19.12.31	大石 茂
51.10.1	54.1.19	榎本兵五郎	20.1.8	25.3.31	伊藤 延世
54.1.20	55.1.19	並木 正	25.4.1	30.4.1(※)	鈴木 松江
55.1.20	57.11.30	伊東 正勝			

※平成30年4月2日に新教育長制度に移行

○教育長

就任年月日	退任年月日	氏名	就任年月日	退任年月日	氏名
昭和31.10.1	昭和33.9.30	三角 精一	昭和47.7.7	昭和53.4.1	並木 正
33.10.4	37.12.3	三角 精一	53.4.2	平成6.4.1	中村徹一郎
38.1.8	38.1.20	大嶺 詮雄	平成6.4.2	18.4.1	白倉 正堯
38.6.3	44.11.6	榎本兵五郎	18.4.2	現 職	金子 廣志
44.11.7	47.4.30	滝島 英一			

3 教育委員会の概要

(1) 教育委員会の開催状況(令和4年度)

区分 \ 月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
定例会	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12
臨時会		1				1						1	3

(2) 教育委員会の審議内容(令和4年度)

区分 \ 月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計	
議案	規則等の制定・改正				1		1				2	1	4	9
	人事案件	3	2	1	1	1	2	1	1		1	1	4	18
	その他		3		1		1					4		9
専決処分	1	3	1										5	
請願													0	
報告事項	10	10	5	8	4	10	9	7	4	6	7	7	87	
計	14	18	7	11	5	14	10	8	4	9	13	15	128	

(3) 教育委員の活動状況(令和4年度)

ア 視察及び研修

教育行政視察は本市教育行政の参考となる課題を定めて先進地の視察を行っている。1月17日、18日に、イエナプラン教育に関する授業を視察するため常石ともに学園を、新座市立歴史民俗資料館移転の参考とするため、広島県立歴史博物館、福山市立鞆の浦歴史民俗資料館の視察を行った。

また、平成27年5月から埼玉県南部教育長会、令和4年5月から朝霞地区教育委員会連合会の会長市となっている。

その他、市町村教育委員会研究協議会(全国規模)及び埼玉県市町村教育委員会連合会総会に出席した。

イ 教育懇談会

例年、教育行政に対する市民の意見や要望等を把握し、教育行政の推進に反映させるため中学校区単位で年3回の教育懇談会を開催しているが、令和4年度については、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止した。

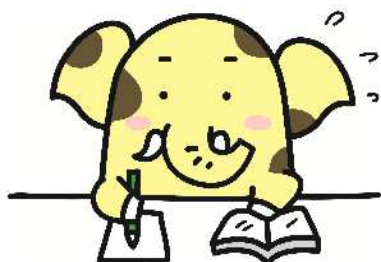
ウ 学校訪問

例年、小・中学校の教育現場を直接視察し、児童生徒の学ぶ姿を見るとともに学校現場の声を教育行政に反映させるために教育委員の学校訪問を実施している。

訪問日	訪問校等
令和4年12月5日	野火止小学校、第四中学校

エ その他

上記以外に、教育委員会が所管する様々な事業の実態把握を行い、教育行政に反映させるため、学校教育（研究発表会、学校公開等）、生涯学習（公民館事業等）、スポーツ振興（市民体育大会等）の各分野の様々な行事等に出席、参加している。



4 新座市教育大綱

第1章 新座市教育大綱の策定について

1 策定の趣旨

平成27年4月に地方教育行政の組織及び運営に関する法律の一部を改正する法律が施行され、地方公共団体の教育、学術及び文化の振興に関する総合的な施策について、その目標や施策の根本となる方針を「教育大綱」として策定することが求められました。

本市においても、平成27年度に新座市教育大綱（以下「大綱」という。）を策定し、その基本理念及び基本方針に基づき、教育行政を推進してまいりましたが、策定時からの社会情勢や教育を取り巻く環境の変化などを踏まえ、大綱を改定することといたしました。

国では、内閣府の外局としてこども家庭庁を設置し、文部科学省を始めとする関係省庁が連携しながら、こども・家庭に関する教育、福祉などの政策に取り組むこととしています。

市でも、市長と教育委員会が緊密に連携を図りながら、子どもから高齢者までを取り巻く各種一般行政施策と教育行政を一体的に捉えながら市政を推進してまいります。

2 位置付け

大綱は、基本計画の教育分野に係る基本方針や施策の方向を踏まえ、これらを実現するための基本理念等を定めるために策定するものです。

また、新座市生涯学習推進計画などの教育に関する各種行政計画や毎年度新座市総合教育会議で策定する新座市教育行政推進施策については、基本計画や大綱の内容を具体的に推進するための個別計画として位置付けるものとします。

3 推進期間

推進期間は、令和5年度から令和9年度までの5年間とします。

ただし、今後の社会情勢の変化等を踏まえ、必要に応じて新座市総合教育会議における調整・協議を経て見直しを行うものとします。

4 構成

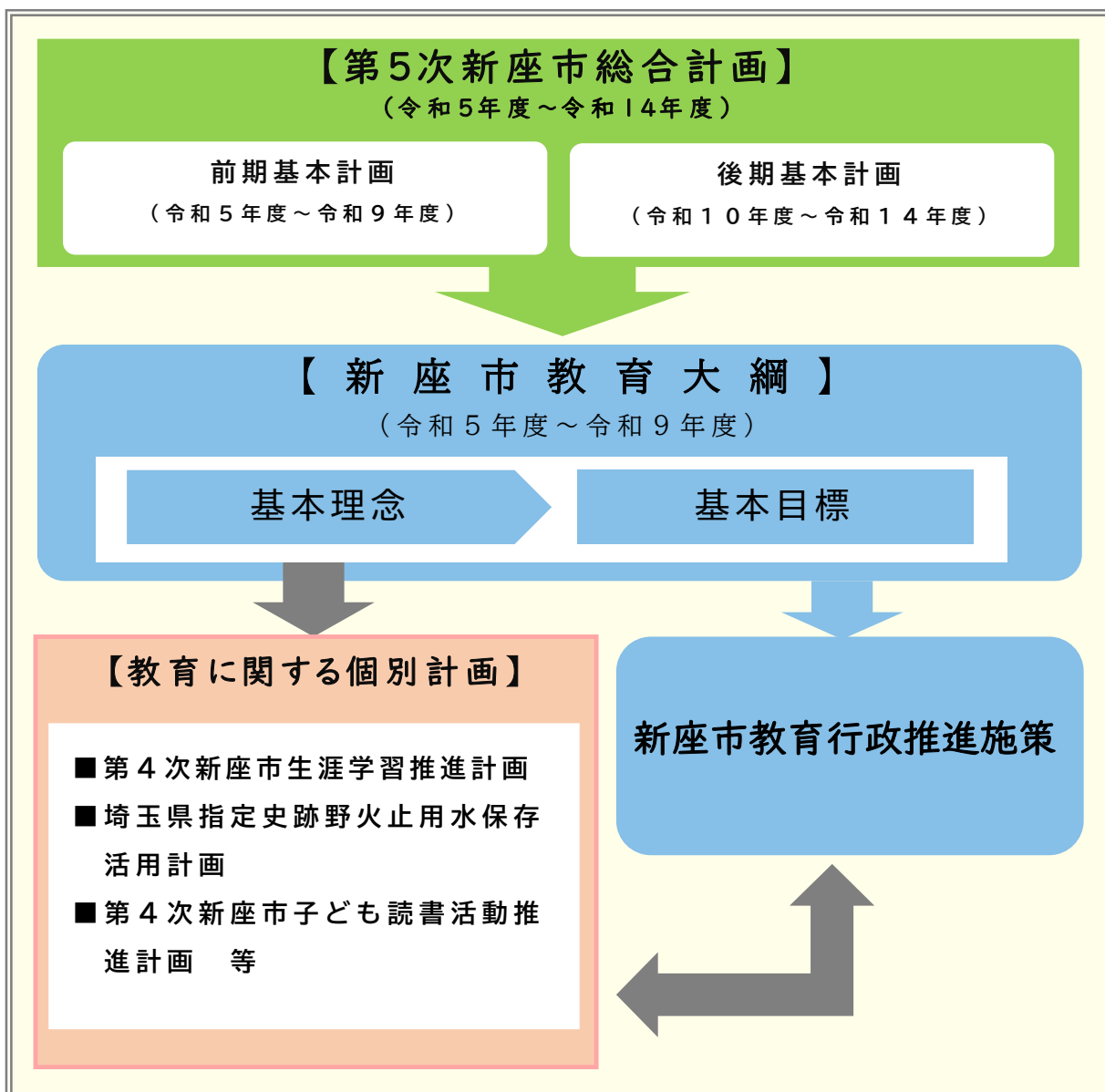
大綱は、「1 基本理念」、「2 基本目標」によって構成します。

「1 基本理念」は、本市が目指すべき教育、生涯学習、生涯スポーツ、学術及び文化の最も基本的な理念を示したものです。

「2 基本目標」は、基本理念の実現のために本市が目指すべき目標を五つの視点から示したものです。

なお、「2 基本目標」に掲げた五つの目標を推進するために取り組む事業については、新座市総合教育会議において毎年度定める新座市教育行政推進施策の中で示すものとします。

<大綱の位置付け・構成イメージ図>



1 基本理念

はぐくもう 共に生きる力と豊かな心 ～だれもが自分らしく幸せに生きるために～

少子高齢化、自然災害の激甚化に伴う防災意識の向上、技術革新の進展、新たな感染症の流行、SDGs達成に向けた取組の推進など、社会を取り巻く環境は著しく変化し、人々の価値観の多様化も進んでいます。

そのような中、幸せで充実した人生を送るためには、自らの価値観をしっかりと持ち、多種多様な考えが存在する社会の中でも互いを尊重しながら、自分を見失わず、自分らしく生きていくことが大切です。

そのためには人の多様性を認め合い、互いに助け合うとともに、自然との共生を目指す“共に生きる力”と、生命を尊重する心や自然の美しさに感動する心、相手の立場に立って考える思いやりの心、物事に興味・関心を持つ心、郷土への愛着心といった“豊かな心”を家庭生活や学校教育など、様々な場面での体験を通じて培う必要があります。

新座市は、埼玉県の最南端に位置し、通勤通学に便利で都市機能が高いという特長を有する一方、平林寺、野火止用水に代表される数多くの歴史的文化資産などが今も大切に継承されているほか、武蔵野の雑木林や妙音沢などの自然環境にも恵まれた緑豊かなまちです。

また、新座市では、町内会やボランティア団体を始めとして、多くの市民の皆様と協働のまちづくりを進め、支え合いの心、家庭・地域のふれあいの輪を広げてまいりましたが、その視点を前進させ、多様な主体と行政が相互に手を携えながら共創によるまちづくり（※）を目指しています。

そこで、だれもが自分らしく幸せな人生を送ることができるよう、恵まれた地域資源や、地域で子どもたちを育てていく意識が高いといった新座ならではの強みを最大限に発揮し、誰一人取り残すことのない教育を推進するとともに、家庭・学校・地域などの様々な場面で、市民一人一人が生涯にわたって学び、体験し、交流することで、“共に生きる力”と“豊かな心”をはぐくんでいきます。

以上のような考えの下、「はぐくもう 共に生きる力と豊かな心 ～だれもが自分らしく幸せに生きるために～」を大綱の基本理念として定めます。

※ 共創のまちづくり：市民、各種団体、民間企業などの多様な主体と行政が相互に手を携えながらまちづくりの課題に取り組むこと

2 基本目標

目標1 家庭や地域が一体となった就学前教育の推進

子どもたちが心身ともに健やかに成長できるよう、子育てに関する情報提供や相談体制の充実など、家庭における教育力の向上を図るための機会や支援の充実を図ります。

また、幼稚園・認定こども園・保育園等と小学校との連携の強化に加え、子育て支援に関わる各種団体との連帯と協働を進め、地域ぐるみで子どもたちを見守り育てていきます。

目標2 生きる力の育成と質の高い学校教育の推進

児童生徒一人一人が夢と志を持って自ら未来を切り拓いていけるよう、「生きる力」を支える豊かな心・健やかな体・確かな学力をバランスよく身に付けられる教育を推進します。さらに、個に応じたきめ細かな指導の充実や、将来の夢や職業について考える教育の実施など、一人一人の個性・能力を伸ばす質の高い教育を推進します。

また、学校教育農園など地域の豊かな自然環境をいかした体験学習や、国際理解教育の更なる充実、ICTを有効活用した学習の実現など、本市独自の特色ある学校教育を推進します。

目標3 心豊かで健全な青少年の育成の推進

次世代を担う青少年が、心豊かで健全に成長していけるよう、地域におけるボランティア活動、交流活動等の機会の拡充や、公共施設を活用した子どもたちの放課後・週末の活動の充実など、青少年が主体的に活動できる居場所づくりに地域ぐるみで取り組みます。

目標4 生涯学習・スポーツ・文化芸術活動の充実と地域の歴史・伝統・文化の継承

子どもから高齢者まで、だれもが生涯にわたり健康で心豊かな充実した生活を送ることができるよう、生涯学習講座の充実や地域活動への支援など、市民の生涯学習・スポーツ・文化芸術活動の充実を図ります。

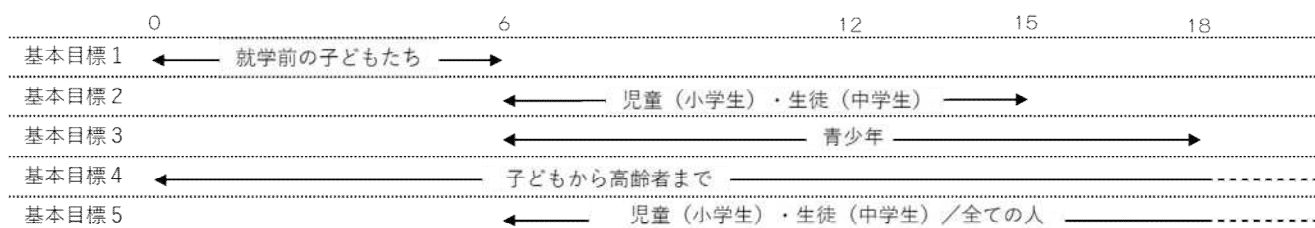
また、文化祭の開催や野火止用水の保全活動などを通じて、地域の歴史・伝統・文化を継承し、「ふるさと新座」に対する郷土愛をはぐくみます。

目標5 教育施設の整備・充実の推進

児童生徒が安全に、安心して、明るくのびのびと学校生活を送ることができるよう、学校施設の整備・充実を図ります。また、学校施設の有効活用を図るため、教室や体育館などの更なる開放を進めます。

さらに、地域の社会教育の場である公民館・コミュニティセンターなどの施設の整備・充実を図ります。

【参考】各目標の対象範囲



5 令和5年度新座市教育行政推進施策

地方教育行政の組織及び運営に関する法律が改正され、平成27年4月から施行されました。これを受け、本市においても、市長と教育委員会で構成する総合教育会議を設置し、同会議における協議を経て、平成27年11月に新座市教育大綱（以下「大綱」という。）を策定し、教育行政を推進してまいりましたが、策定時からの社会情勢や教育を取り巻く環境の変化などを踏まえ、令和5年度からを推進期間とする新たな大綱を策定しました。

本市では、これまでも、市長と教育委員会が緊密に連携を図って教育行政を進めてきましたが、今後も、大綱に基づき、福祉健康、都市整備、市民生活、安全安心などの各種一般行政施策も教育行政に関連付けて捉えることで、より多角的な視点から教育行政を推進します。

そのため本市では、大綱に位置付けた五つの基本目標を具体的に推進するための年次計画として、教育行政推進施策（以下「推進施策」という。）を策定しました。

この推進施策は、総合教育会議を始め、庁内各部局、関係諸機関及び団体との密接な連携の下に、市民の理解と協力を得ながら進めていきます。

【新座市教育大綱基本理念】

はぐくもう 共に生きる力と豊かな心
～だれもが自分らしく幸せに生きるために～

【新座市教育大綱基本目標】

- 1 家庭や地域が一体となった就学前教育の推進
- 2 生きる力の育成と質の高い学校教育の推進
- 3 心豊かで健全な青少年の育成の推進
- 4 生涯学習・スポーツ・文化芸術活動の充実と地域の歴史・伝統・文化の継承
- 5 教育施設の整備・充実の推進

【施策の展開】

基本目標 1 家庭や地域が一体となった就学前教育の推進

子どもたちが心身ともに健やかに成長できるよう、子育てに関する情報提供や相談体制の充実など、家庭における教育力の向上を図るための機会や支援の充実を図ります。

また、幼稚園・認定こども園・保育園等と小学校の連携の強化に加え、子育て支援に関わる各種団体との連帯と協働を進め、地域ぐるみで子どもたちを見守り育てていきます。

1 家庭における教育力の向上

子どもたちの健やかな成長、発達を促すため、子育てに関する情報や学習機会を提供するとともに相談体制の充実を図り、家庭の教育力を高めます。

(1) 子育てに関する情報及び学習機会の提供

- ・ 子育てに関する情報の提供【こども支援課】
- ・ 5歳児保護者向けリーフレットの作成・配布【教育支援課】
- ・ 子育てに関する講座の実施【保健センター】【中央公民館】
- ・ 児童センター業務の充実【こども支援課】
- ・ 「あかちゃんタイム」の実施【中央図書館】
- ・ 家庭教育に関する事業の推進【中央公民館】

(2) 相談体制の充実

- ・ 家庭児童相談室の充実【こども支援課】
- ・ 発達障がい等に関する相談の実施【障がい者福祉課、児童発達支援センター】

2 関係機関及び関係団体との連携強化

義務教育への円滑な移行を図るため、幼稚園・認定こども園・保育園等と連携を図ります。また、大学と連携して教職員向けの研修を実施します。

- ・ 小学生と保育園児の交流【保育課】【教育支援課】
- ・ 新座市児童発達支援センター（アシタエール）と教育相談センターとの連携
【児童発達支援センター】【教育相談センター】
- ・ 児童発達支援事業所との連携【教育相談センター】【障がい者福祉課】
- ・ 幼保小連携推進協議会の開催による幼児教育・児童教育の連携
【教育支援課】
- ・ 小学校教諭、幼稚園教諭、保育士対象全体研修会の実施【教育支援課】
- ・ 幼・保・小ブロック別交流会の実施及び総合調整【教育支援課】

基本目標 2 生きる力の育成と質の高い学校教育の推進

児童生徒一人一人が夢と志をもって自ら未来を切り拓いていけるよう、「生きる力」を支える豊かな心・健やかな体・確かな学力をバランスよく身に付けられる教育を推進します。さらに、個に応じたきめ細かな指導の充実や、将来の夢や職業について考える教育の実施など、一人一人の個性・能力を伸ばす質の高い教育を推進します。

また、学校教育農園などの地域の豊かな自然環境をいかした体験学習や、国際理解教育の更なる充実、ICTを活用した教育など、本市独自の特色ある学校教育を推進します。

1 個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実による質の高い授業の推進

児童生徒一人一人が基礎的・基本的な学習内容を身に付けるとともに、自ら学び、自ら考え、課題を解決する力を育成するため、個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実による主体的・対話的で深い学びを推進し、質の高い授業を行います。

- ・ 学力・学習状況調査結果の分析・活用【教育支援課】
- ・ 個に応じた指導の充実(TT、習熟度別指導、ICT端末の活用等)
【教育支援課】
- ・ 小学校第1学年副担任制の充実【学務課】 【教育支援課】
- ・ 大学生学習ボランティアの活用【教育支援課】
- ・ 教育副読本の配布【教育支援課】
- ・ 教育におけるICT（情報通信技術）の活用及びプログラミング教育の推進
【教育総務課】 【教育支援課】

2 教職員の指導力の向上

公正な人事管理を行うとともに、教職員の資質・能力の向上及び健康の保持増進を図ることにより学校の教育力を高めます。

- ・ 学校訪問の充実【教育支援課】
- ・ 学校研究委嘱の充実【教育支援課】
- ・ 教職員研修、経験者研修等の充実【教育支援課】
- ・ 大学との連携による研修等の実施【教育支援課】
- ・ 教職員人事評価制度の活用【学務課】
- ・ 教職員の健康管理の実施【学務課】

3 豊かな心を育む道徳・人権・福祉教育の推進

道徳・人権・福祉教育や積極的な生徒指導を推進することにより、生きる力の基礎となる豊かな心を育みます。

また、人権の尊重や思いやり、社会性・倫理観・正義感などの豊かな心を身に付け実践できる児童生徒の育成を目指します。

- ・ 基本的な生活習慣の確立【教育支援課】
- ・ 道徳教育の充実【教育支援課】
- ・ 読書活動の推進（必読図書を活用）【教育支援課】
- ・ 児童生徒及び職員同士の交流などの小・中学校連携の推進
【教育支援課】 【教育相談センター】
- ・ 善行を奨励する表彰制度の実施【教育相談センター】
- ・ 学校人権教育の校内推進体制の充実、研修会の実施、指導資料の活用
【教育支援課】
- ・ 「心のバリアフリー化」の推進【障がい者福祉課】
- ・ 小・中学校における福祉教育の推進【教育支援課】
- ・ 通常の学級と特別支援学級等との交流及び共同学習の充実
【教育相談センター】
- ・ SNS等の正しい使い方や危険性についての啓発【教育相談センター】
- ・ 小・中学校における認知症サポーター養成講座を通じた理解の促進
【介護保険課】
- ・ 「SOSの出し方教育」の取組【保健センター】 【教育相談センター】

4 相談体制の充実・いじめ問題対策

いじめ・虐待・不登校等に伴う児童生徒の心の問題の重要性を踏まえ、児童・生徒・保護者の様々な相談に対応します。

- ・ 大学と連携した教育活動、相談活動（ピアサポーター制度等）の推進
【教育相談センター】
- ・ 児童生徒登校支援対策事業の充実【教育相談センター】
- ・ 新座市教育相談室・適応指導教室による支援体制の充実【教育相談センター】
- ・ さわやか相談員、子どもと親の相談員の配置事業の充実【教育相談センター】
- ・ スクールソーシャルワーカー（SSW）活用の推進【教育相談センター】
- ・ 生徒指導・教育相談研修事業の充実【教育相談センター】
- ・ 校内教育相談活動（いじめ問題の解決を含む）の充実【教育相談センター】
- ・ ハートフル・シート（児童生徒理解・支援シート）活用の推進
【教育相談センター】

- ・ いじめ防止基本方針の推進【教育相談センター】
- ・ 関係機関との連携によるいじめ問題対策の実施
【人権推進室】 【教育相談センター】
- ・ 児童相談所、学校、医療機関、警察等の関係機関との連携による児童虐待防止体制の充実【こども支援課】

5 体力向上の推進と学校保健の充実

児童生徒の健康づくりを推進するために、体力向上と学校保健の充実を図ります。また、専門的指導力を持つ地域住民等の協力の下、各中学校における部活動の充実などを図ります。

- ・ 体力向上推進委員会の充実【教育支援課】
- ・ 効率的・効果的な運動部活動の推進【教育支援課】
- ・ 専門的指導力を持つ地域住民等による、部活動ボランティア指導員の拡充
【教育支援課】
- ・ 児童生徒の健康管理及び子どもの生活習慣病予防の推進
【学務課】 【教育支援課】
- ・ 学校保健委員会の充実【教育支援課】

6 学校給食の充実

学校給食は、児童生徒の心身の健全な発達を促し、望ましい食習慣の形成に重要な役割を果たすことから、その充実を図ります。

- ・ 学校における食育の推進【教育支援課】
- ・ 学校給食における地場産野菜の活用【学務課】
- ・ 給食用備品の充実【学務課】
- ・ 学校栄養職員、給食調理員研修会の実施【学務課】 【教育支援課】

7 国際性をはぐくむ教育の推進

市の特色ある教育活動として国際化教育特区・教育課程特例校を利用し取り組んできた「英会話の時間」の取組をいかし、「外国語・外国語活動」における指導を主軸とし、さらに国際性を身に付けることができる学校教育の確立を目指します。

- ・ 小学校「外国語」「外国語活動」の充実【教育支援課】
- ・ 小学校英語講師（EET）の全小学校への配置【教育支援課】
- ・ 英語指導助手（AET）の全中学校への配置【教育支援課】
- ・ 日本語指導員の派遣及び日本語学習支援員の活用【教育相談センター】

- ・ 友好（姉妹）都市との交流の推進【地域活動推進課】

8 体験的学習・キャリア教育の積極的な推進

子どもたちが社会生活を営む上で必要な人間性の向上を図るため、生き方の確立を目指す進路指導及びキャリア教育に努めます。

- ・ 学校ふるさと構想事業の推進(学校教育農園・学校教育林の活用)
【教育支援課】
- ・ 「新座っ子ぱわーあっぷくらぶ」の推進【生涯学習スポーツ課】
- ・ 子どもの放課後居場所づくり事業（ココフレンド）の推進
【生涯学習スポーツ課】
- ・ 職場体験学習、キャリア教育の実施【教育支援課】
- ・ 主権者教育の実施【教育支援課】【選挙管理委員会事務局】
- ・ 発達段階に応じた生活と職業を考えさせる体験活動の推進【教育支援課】
- ・ 未来の市長作文の実施、小・中学生と市長との懇談会の実施【秘書広聴課】

9 特別支援教育の充実

児童生徒一人一人の教育的ニーズを把握し、その持てる力を高め、生活や学習上の困難を改善又は克服させるため、適切な指導及び必要な支援を行います。また、障がいのある児童生徒と障がいのない児童生徒が互いに理解し合い、共に支え合う「心のバリアフリー化」を広めるため、交流活動や共同学習を実施します。

- ・ 特別支援教育コーディネーターの資質の向上【教育相談センター】
- ・ 発達障がい等への理解と指導・支援の充実【教育相談センター】
- ・ 一人一人に応じた教育の工夫改善【教育相談センター】
 - ① 特別支援教育支援員・介助員の配置事業の充実
 - ② 就学支援・就学相談体制の充実
 - ③ 通常の学級と特別支援学級等との交流及び共同学習の充実（再掲）
 - ④ 外国人の児童生徒への日本語学習支援の充実
- ・ 放課後等デイサービスとの連携【教育相談センター】

10 教育活動の的確な評価による学校の透明性の向上

各学校が教育の成果を検証する仕組みを整備し、保護者や地域住民に教育活動を広く公開することにより、信頼され、開かれた学校づくりを推進します。

- ・ 学校評価システムの推進【教育支援課】

- ・ 各小・中学校におけるホームページ等の充実【教育支援課】

1 1 特色ある学校づくりの推進

市内の学校教育の一層の充実・発展のための研究委嘱に対し、補助金を交付し、教職員や児童生徒の創意工夫により学校の特色をいかした質の高い学校教育を推進します。

- ・ 「21世紀教育研究事業」の推進【教育支援課】

1 2 安全教育の充実

児童生徒の安全の確保が図れるよう、防犯・防災教育等を推進します。また、自らが危険を回避する力を身に付け、他者の安全にも配慮する力を育みます。

- ・ 防犯教育及び交通安全指導の充実【教育支援課】
- ・ 防災教育の推進と各学校における防災訓練の実施【教育支援課】
- ・ A E D（自動体外式除細動器）・救急救命の講習の実施【教育支援課】
- ・ 地域防災訓練への参加【危機管理室】
- ・ 交通安全教室の実施【交通政策課】

1 3 就学・進学援助の充実

経済的理由によって修学が困難な者に対し支援を行い、奨学奨励を図ります。

- ・ 就学援助制度の推進【学務課】
- ・ 入学準備金、奨学金の貸付事業の推進【学務課】

1 4 学校・家庭・地域の連携

地域と共に歩む学校づくりのため、学校施設の開放を継続的に実施するとともに、コミュニティ・スクールや学校応援団などの制度を活用し、家庭を含む地域全体で学校教育を支援する体制づくりを推進します。

- ・ コミュニティ・スクールの推進【学務課】
- ・ 学校・家庭・地域連携交流事業の推進【教育支援課】
- ・ 学校応援団の推進【教育支援課】
- ・ P T A・保護者会連合会への支援・連携【生涯学習スポーツ課】
- ・ ふれあい地域連絡協議会への支援・連携【生涯学習スポーツ課】
- ・ 地域人材活用への支援【生涯学習スポーツ課】
- ・ 中学校部活動の地域移行に向けた検討

【生涯学習スポーツ課】 【教育支援課】

- ・ 部活動ボランティア指導員の拡充（再掲）【教育支援課】
- ・ 学校施設（体育館、校庭等）の開放【教育総務課】 【生涯学習スポーツ課】
- ・ 健康管理に関する講演会等の実施【保健センター】
- ・ 地域防災訓練への参加（再掲）【危機管理室】
- ・ 市内3大学との連携による研修等の実施【教育支援課】
- ・ 生活困窮者自立支援法に基づく子どもの学習・生活支援事業の実施
【生活支援課】
- ・ 教育懇談会の実施【教育総務課】
- ・ 民生委員・児童委員との連携【福祉政策課】
- ・ ヤングケアラーへの支援・連携【教育相談センター】

1.5 学校教育における文化芸術の推進

音楽会や文化芸術作品の展示等の文化芸術活動に触れることによって、児童生徒の表現力を高めるとともに豊かな情操を養います。

- ・ 市内小中学校における音楽会の実施【教育支援課】
- ・ 市内小中学校における文化芸術作品の展示コーナーの設置【教育支援課】

基本目標3 心豊かで健全な青少年の育成の推進

次世代を担う青少年が、心豊かで健全に成長していけるよう、地域におけるボランティア活動、交流活動等の機会の拡充や、公共施設を活用した子どもたちの放課後・週末の活動の充実など、青少年が主体的に活動できる居場所づくりに地域ぐるみで取り組みます。

1 青少年の健全育成の推進

未来を担う青少年が、豊かな人間性を育みつつ健やかに成長していけるよう、青少年一人一人の状況に応じた支援策を推進します。また、青少年の日々の生活を支える居場所づくりや、活動の主体となる組織への支援を通じて、青少年の成長を促す環境をつくります。

- ・ 青少年健全育成団体への支援・連携【生涯学習スポーツ課】
- ・ 青少年教育振興基金助成事業の推進【生涯学習スポーツ課】
- ・ 「新座っ子ぱわーあっぷくらぶ」の推進（再掲）【生涯学習スポーツ課】
- ・ 子どもの放課後居場所づくり事業（ココフレンド）の推進（再掲）

【生涯学習スポーツ課】



- ・ ティーンズコーナー図書の充実【中央図書館】
- ・ 友好（姉妹）都市との交流の推進（再掲）【地域活動推進課】
- ・ 生活困窮者自立支援法に基づく子どもの学習・生活支援事業の実施（再掲）【生活支援課】
- ・ 市内3大学学生と市長との懇談会の実施【秘書広聴課】

基本目標4 生涯学習・スポーツ・文化芸術活動の充実と地域の歴史・伝統・文化の継承

子どもから高齢者まで、だれもが生涯にわたり健康で心豊かな充実した生活を送ることができるよう、生涯学習講座の充実や地域活動への支援など、市民の生涯学習・スポーツ・文化芸術活動の充実を図ります。

また、野火止用水の保全活動などを通じて、地域の歴史・伝統・文化を継承し、「ふるさと新座」に対する郷土愛を育みます。

1 生涯学習推進体制の整備・充実

市民の学習ニーズの多様化、高度化に対応した学習機会の充実に努めます。

また、生涯学習への市民参加を更に推進するために、関係機関との連携・協力を図るとともに、市民や団体間の交流の促進に努めます。

- ・ 市内3大学等との連携【生涯学習スポーツ課】
- ・ 「子ども大学にいざ」の実施【生涯学習スポーツ課】
- ・ 「新座市快適みらい都市づくり出前講座」の充実【生涯学習スポーツ課】
- ・ 各種講座等生涯学習情報の提供【生涯学習スポーツ課】
- ・ 社会教育関係団体への支援・連携【生涯学習スポーツ課】

2 人権教育の推進

同和問題を始めとした様々な人権問題について、正しい理解と認識を深めるため、より効果的な人権啓発活動を推進します。

- ・ 人権問題に関する啓発【人権推進室】【生涯学習スポーツ課】【中央公民館】
- ・ 人権標語・ポスター展の実施【生涯学習スポーツ課】
- ・ 市人権教育推進協議会との連携【生涯学習スポーツ課】
- ・ 人権フェスティバルへの参加・協力
【人権推進室】【生涯学習スポーツ課】
- ・ 人権教育団体への支援【生涯学習スポーツ課】

3 公民館活動の推進

市民の学習ニーズに応えるため、青少年から高齢者までの幅広い年齢層を対象にした各種講座を開催し、生涯学習の推進や社会教育の充実を図ります。

また、グループ・サークル活動及び地域ネットワークづくりへの支援を行うことにより、市民が主体的に学習を行うための環境づくりを行います。

- ・ 特色ある事業・各種講座の推進【中央公民館】
 - ① 家庭教育に関する事業の推進（再掲）
 - ② 国際理解と交流に関する事業の推進
 - ③ 子どもたちの体験的学習に関する事業の推進
 - ④ 環境に関する事業の推進
 - ⑤ 文化芸術に関する事業の推進
 - ⑥ 高齢化社会に対応する事業の推進
 - ⑦ グループ・サークルとの連携による事業の推進
 - ⑧ 市民参画の事業の推進
 - ⑨ 観光に関する事業の推進
 - ⑩ ITに関する事業の推進
 - ⑪ 人権に関する事業の推進
 - ⑫ その他の事業の推進
- ・ 社会的課題及び地域課題に配慮した事業の推進【中央公民館】
- ・ グループ・サークル活動及びネットワークづくりへの支援【中央公民館】

4 図書館事業の推進

生涯学習の中核的拠点として、図書館資料の整備や図書館機能を駆使したサービスの充実を図ります。

- ・ 図書館講座の充実【中央図書館】
- ・ 図書館資料の充実【中央図書館】
- ・ 学級訪問の充実【中央図書館】
- ・ 図書館ボランティアの養成・支援・組織化の推進【中央図書館】
- ・ 「としょかん一年生事業」の実施【中央図書館】
- ・ 「読書貯金通帳」事業の実施【中央図書館】
- ・ 「あかちゃんタイム」の実施（再掲）【中央図書館】
- ・ 庁内他部局との連携によるテーマ展示の実施【中央図書館】
- ・ 子育て支援コーナー・ビジネス支援コーナーの充実【中央図書館】
- ・ レファレンスサービスの充実【中央図書館】
- ・ 高齢者・障がい者サービスの充実【中央図書館】

- ・ 分館の充実【中央図書館】
- ・ 電子図書館の充実【中央図書館】
- ・ 福祉の里図書館及び新座市立中央図書館分館における指定管理者との連携による利用者サービスの充実【中央図書館】
- ・ 4市図書館相互利用など近隣市との連携【中央図書館】

5 ふるさと新座館の充実

複合施設としての特性をいかし、市民の多様な学習ニーズに応えるため、指定管理者と連携して、子どもから高齢者まで幅広い市民が学べる機会及びコミュニティ・文化施設として学習の成果を発表する機会を提供します。

- ・ 指定管理者との連携による利用者サービスの質的充実及び文化・芸術活動等支援の充実【中央公民館】 【生涯学習スポーツ課】

6 ボランティア活動への支援の充実

公民館や図書館などにおける社会教育活動及び地域活動においてボランティアの活躍する機会や場を提供するとともに、生涯学習の成果をまちづくりにいかすことのできる仕組みづくりを進めます。

- ・ ボランティアの養成と活動の場の提供【中央公民館】 【中央図書館】
- ・ 生涯学習ボランティアバンクの充実【生涯学習スポーツ課】
- ・ 生涯学習ボランティア情報の提供【生涯学習スポーツ課】
- ・ にいぎの元気推進員の養成【介護保険課】
- ・ ボランティア活動へのポイント付与【介護保険課】

7 市民主体の文化芸術活動の振興

市民の文化意識の高揚を図るため、市民芸術の作品展や地域に根ざした文化イベントの開催など、市民と行政が一体となって文化事業を推進します。

- ・ 新座市文化協会との連携【生涯学習スポーツ課】
- ・ 市民まつり文化祭への支援【生涯学習スポーツ課】
- ・ 子どもの文化芸術環境の充実【生涯学習スポーツ課】
- ・ 二十歳の集いの実施【生涯学習スポーツ課】
- ・ 市民会館・ふるさと新座館・睡足軒の森など市内文化施設を活用した文化事業の実施【生涯学習スポーツ課】 【歴史民俗資料館】
- ・ 文化芸術分野の人材の登用【生涯学習スポーツ課】
- ・ 市民ギャラリーの運営【生涯学習スポーツ課】

8 地域の歴史・伝統・文化の積極的な継承

文化財の永続的な保存・管理のための調査を実施するとともに、指定等文化財の保存事業を進めます。また、文化財を地域のつながりを育む資産として、地域社会全体で継承していくために、文化財の積極的な活用を行い、効果的な啓発を図り、先人から受け継がれてきた貴重な文化財の保護に努めます。

- ・ 野火止用水保存活用計画の推進【歴史民俗資料館】
- ・ 大和田カミ遺跡群発掘調査の整理作業の実施【歴史民俗資料館】
- ・ 平林寺境内林保存対策事業への支援【歴史民俗資料館】
- ・ 指定文化財保存事業の実施【歴史民俗資料館】
- ・ 文化財資料のデジタル化の推進と市史編さん業務の実施【歴史民俗資料館】
- ・ 文化財の保存、活用、啓発の推進【歴史民俗資料館】
- ・ 遺跡発掘調査の実施【歴史民俗資料館】
- ・ 遺跡地図・遺跡台帳の整備【歴史民俗資料館】
- ・ 文化財指定化調査の実施【歴史民俗資料館】
- ・ 文化財刊行物の配布【歴史民俗資料館】
- ・ 睡足軒の森の活用【歴史民俗資料館】

9 歴史民俗資料館の充実

歴史民俗資料館は令和5年4月に保健センターとの複合施設へ移転し、リニューアルオープンします。長い歴史と伝統の中で伝わってきた多くの文化財を将来に伝承していくための資料の収集、保存、調査研究を行います。また、講座・体験学習及び地域伝承事業を通じ、市民の郷土愛と文化の向上に寄与します。

- ・ 歴史資料等の調査【歴史民俗資料館】
- ・ 収蔵資料の収集・整理・保存・活用の推進【歴史民俗資料館】
- ・ 講座や体験学習等の実施【歴史民俗資料館】
- ・ 市内小中学校との連携の強化【教育支援課】【歴史民俗資料館】

10 スポーツ・レクリエーション活動の推進

市民のだれもが手軽にスポーツに親しむことができるよう、市内3大学やスポーツ協会などの関係団体と連携し、スポーツ教室や健康体操教室、スポーツ大会やレクリエーション大会などを開催します。また、民間団体等による公益的なスポーツ教室やスポーツイベントなどの開催を支援します。

- ・ 市民総合体育大会の実施【生涯学習スポーツ課】

- ・ 新座市スポーツ協会との連携【生涯学習スポーツ課】
- ・ 新座市民健康体操の推進【生涯学習スポーツ課】 【保健センター】
- ・ スポーツ指導者の育成と活用【生涯学習スポーツ課】
- ・ スポーツ活動団体の育成【生涯学習スポーツ課】
- ・ ボランティア指導者の活用【生涯学習スポーツ課】
- ・ 市民総合体育館等スポーツ施設の運営の充実【生涯学習スポーツ課】
- ・ 市民まつり市民体育祭への支援【生涯学習スポーツ課】
- ・ 学校施設（体育館、校庭等）の開放（再掲）
【教育総務課】 【生涯学習スポーツ課】
- ・ 介護予防ウォーキング教室の推進【介護保険課】
- ・ にいぎ元気アップウォーキングの推進【介護保険課】
- ・ 介護予防教室の実施【介護保険課】

1 1 情報提供の充実と学習相談体制の充実

市民の自発的・自主的な学習活動を支援するため、公民館・コミュニティセンター等のイベントに関する情報の収集・提供を行います。また、市民の多様化する学習を支援するため、社会教育団体への相談体制や図書館資料の充実を図ります。

- ・ 「にいぎの生涯学習」の充実【生涯学習スポーツ課】
- ・ ホームページの充実【教育総務課】 【中央公民館】 【中央図書館】
- ・ 社会教育団体への相談体制の充実【中央公民館】
- ・ 図書館資料の充実（再掲）【中央図書館】
- ・ レファレンスサービスの充実（再掲）【中央図書館】
- ・ 電子図書館の充実（再掲）【中央図書館】

基本目標 5 教育施設の整備・充実の推進

児童生徒が安全に、安心して、明るくのびのびと学校生活を送ることができるよう、学校施設の整備・充実を図ります。

また、地域の社会教育の場である公民館・コミュニティセンターなどの施設の整備・充実を図ります。

1 小・中学校の施設整備

児童生徒が安心して明るくのびのびと学ぶことができる学校を目指して、校舎などの学校施設の整備充実を計画的に実施します。

- ・ 第二中学校校舎長寿命化改修工事【教育総務課】
- ・ 第四小学校校舎長寿命化改修工事基本設計業務委託【教育総務課】
- ・ 池田小学校校舎長寿命化改修工事基本設計業務委託【教育総務課】
- ・ 野寺小学校給食室増改築工事【教育総務課】
- ・ 第六中学校公共下水道切替工事【教育総務課】
- ・ 新座中学校ほか5校体育館及び武道場空調設置工事【教育総務課】

2 学校情報機器等の整備

情報化の進展に対応した学習環境を整備するため、全小・中学校へ導入した一人一台の可動式PCやICT機器等（コンピュータ、コンピュータ周辺機器、電子黒板等）を活用し、教育水準の向上を図ります。

- ・ 教育インターネットの充実【教育総務課】
- ・ ICT教育環境の充実【教育総務課】
- ・ 学校図書館の充実【教育総務課】
- ・ 校務支援システムと教員用コンピュータの活用【教育総務課】
- ・ 校内LAN環境の向上【教育総務課】

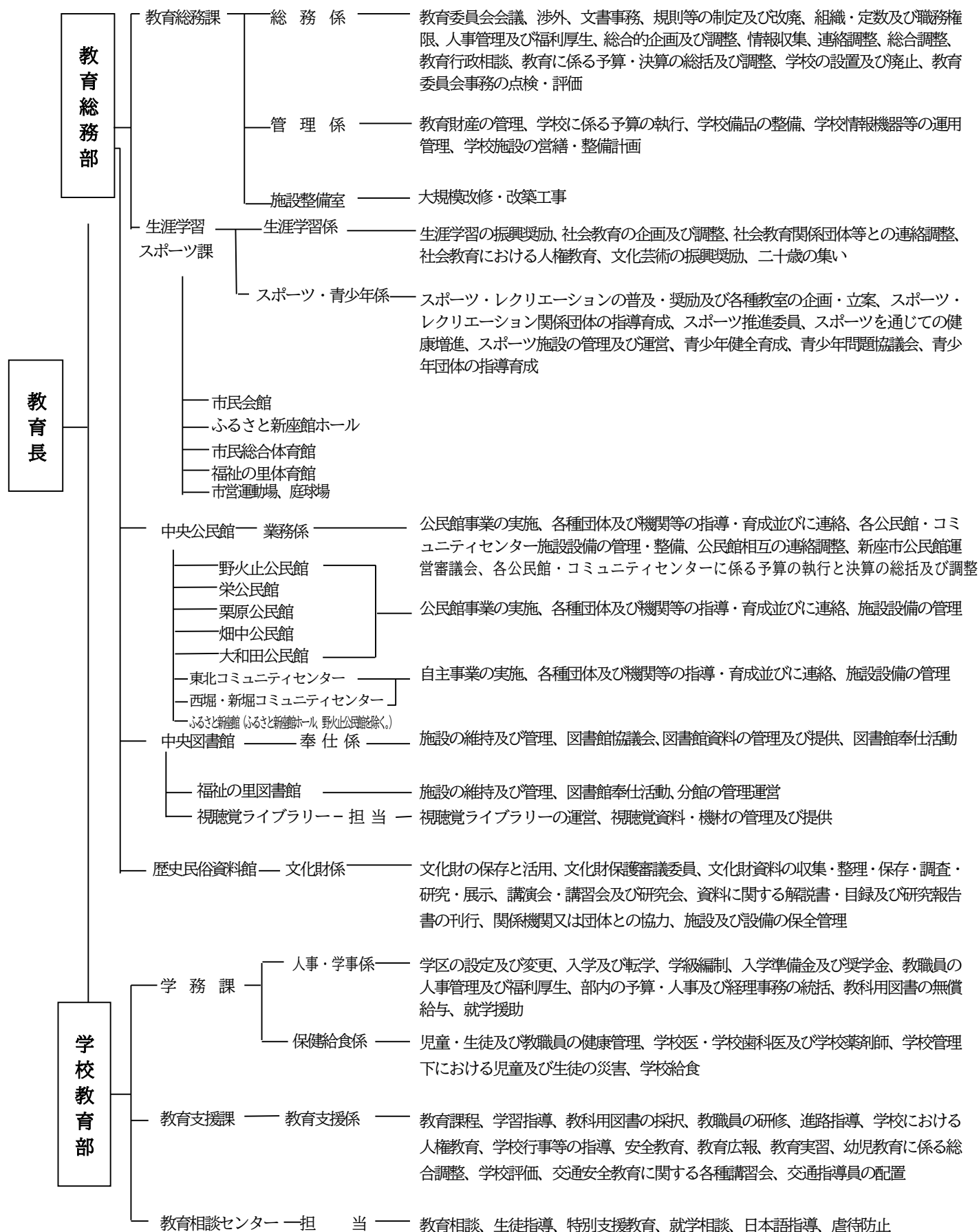
3 文化・スポーツ施設の整備・充実

生涯学習及びスポーツを推進し、市民の学習やスポーツに対する意欲の高まりに対応できるよう安全面、管理面に配慮しながら計画的に文化・スポーツ施設の整備充実に努めます。

- ・ 福祉の里図書館及び新座市立中央図書館分館における指定管理者との連携による利用者サービスの充実（再掲）【中央図書館】
- ・ 公民館・コミュニティセンターの整備・充実【中央公民館】
- ・ スポーツ施設の整備・改修【みどりと公園課】【生涯学習スポーツ課】
- ・ 市民総合体育館等スポーツ施設の運営充実（再掲）【生涯学習スポーツ課】
- ・ 公共施設予約システムの充実【情報システム課】【生涯学習スポーツ課】
【中央公民館】
- ・ 電子図書館の充実（再掲）【中央図書館】

6 教育委員会事務局組織機構及び事務分掌

[令和5年4月1日現在]



7 令和5年度教育委員会主要事業概要

●教育総務課

<ul style="list-style-type: none"> ・【7、10、1月】 教育懇談会 ・【随時】 臨時教育委員会 ・【随時】 総合教育会議 ・【随時】 県下教育委員会との連携 ・【月1回】 定例教育委員会 ・【年1回】 「新座の教育」の発行 ・【年1回】 教育委員会事務の点検評価 ・【通年】 安全衛生委員会 	<ul style="list-style-type: none"> ・【通年】 学校配当予算の管理 ・【通年】 学校設備に係る経費の管理 ・【通年】 学校財産の管理 ・【通年】 教育教材備品の整備 ・【通年】 学校図書館図書の本整備 ・【通年】 朝霞地区教育委員会連合会 ・【通年】 埼玉県南部教育長会
---	---

●生涯学習スポーツ課

<ul style="list-style-type: none"> ・【4、10月】 生涯学習情報「にいぎの生涯学習」ホームページ掲載 ・【4月～3月】 学校施設遊び場開放事業 ・【6月】 大和田多目的運動場供用開始 ・【6月～12月】 市内大学公開講座（予定） ・【7月】 みんなの体操・夏期巡回ラジオ体操 ・【8～3月】 市民総合体育大会 ・【8月】 子ども大学にいぎ ・【9～3月】 新座っ子ばわーあつぷくらぶ ・【9～12月】 にいぎプラスカレッジ（旧：市民総合大学） ・【10月1日】 第54回市民まつり市民体育祭 ・【10月～11月】 市民まつり文化祭 ・【11～12月】 立教スポーツ教室 ・【12月】 人権講演会 ・【1月8日】 二十歳の集い ・【2月】 人権教育指導者養成講座 ・【3月】 人権啓発冊子・資料の作成 	<ul style="list-style-type: none"> ・【年1回】 青少年問題協議会 ・【年1回】 社会教育委員会議 ・【年3回】 スポーツ推進委員連絡協議会会議 ・【通年】 子どもの放課後居場所づくり（ココフレンド）事業 ・【通年】 新座市快適みらい都市づくり出前講座 ・【通年】 生涯学習ボランティアバンク事業 ・【通年】 青少年育成関係団体の支援・育成
---	--

●中央公民館

<ul style="list-style-type: none"> ・【11月開催】 公民館・コミュニティセンターまつり（全館） ・【年3回～5回】 利用者懇談会（全館） ・【年1回】 公民館運営審議会（中央） ・【通年】 各種講座開催（225講座・全館） 	<ul style="list-style-type: none"> ・【通年】 学習情報の収集・提供及び学習相談（全館） ・【通年】 各種社会教育関係団体の育成援助（全館） ・【通年】 学習活動の支援と場の提供（全館） ・【通年】 各種発表・展示会の場の提供（全館）
---	--

●中央図書館

<p>中央図書館</p> <ul style="list-style-type: none"> ・【7月】 七夕かざりをつくる会 ・【8月】 平和関連事業 夏の映画会 ・【8月】 夏の科学遊び講座 ・【8月】 夏のワークショップ ・【10月】 図書館カフェ ・【12月】 冬のおたのしみ会 ・【週1回】 おはなし会 ・【月1回】 あかちゃんタイム 	<ul style="list-style-type: none"> ・【通年】 図書館展示 ・【通年】 学級訪問 ・【通年】 図書館訪問 ・【年2回】 図書館協議会 ・【年2回】 おたのしみ会 ・【年1回】 子ども読書フェスティバル ・【年1回】 絵本講座 ・【年1回】 秋の読書週間フェスティバル ・【年1回】 大人のためのおはなし会 ・【年1回】 子ども司書講座 ・【年1回】 図書館講座 ・【年1回】 おたのしみ袋事業
---	---

福祉の里図書館 <ul style="list-style-type: none"> ・【4月】 はじめての電子図書館 ・【4月】 はじめての読み聞かせ講座 ・【5月】 子どもの日工作会 万華鏡を作ろう！ ・【6月、12月】 大人向けおはなし会 ・【8月】 夏のおたのしみ会 ・【8月】 図書館員講座 ・【8月、1月】 こども人形劇 ・【9月】 大人の手作り教室 ・【10月】 本のおび大賞 ・【11月】 落語会 ・【12月】 冬のおたのしみ会 ・【2月】 歴史等の講座 ・【3月】 大人向け工作会 ・【3月】 めいぐるみおとまり会 	<ul style="list-style-type: none"> ・【週1回】 子どもおはなし会 ・【月1回】 あかちゃんタイム ・【月1回】 映画観賞会 ・【月1回】 子ども映画会 ・【年1回】 本の福袋事業 ・【通年】 図書館展示 ・【通年】 図書館訪問 ・【通年】 リサイクルブックフェア ・【通年】 としょかんに〇〇をとぼそう！ ・【通年】 図書館俳句ポスト
---	---

●歴史民俗資料館

<ul style="list-style-type: none"> ・【4月1日】 保健センターとの複合施設に移転開館 ・【年3回】 文化財保護審議委員会 ・【通年】 指定文化財保存事業 ・【通年】 郷土芸能伝承事業 	<ul style="list-style-type: none"> ・【通年】 新座市睡足軒の森管理・運営 ・【通年】 埋蔵文化財保存事業 ・【通年】 歴史民俗資料の調査及び保存 ・【通年】 企画展示、講演会及び講座等の実施
---	---

●学務課

<ul style="list-style-type: none"> ・【4、10月】 奨学金貸付事業 ・【6、10、1月】 入学準備金貸付事業 ・【通年】 就学援助事業 ・【通年】 学校給食事業 ・【通年】 災害共済給付事業 ・【通年】 学校保健事業 	<ul style="list-style-type: none"> ・【通年】 学校行事等補助事業 ・【通年】 就学事務（転出入学） ・【通年】 教科書無償給与事務 ・【通年】 教職員人事事務 ・【通年】 小学校第一学年副担任の配置
--	--

●教育支援課

<ul style="list-style-type: none"> ・【通年】 国際理解教育推進事業 ・【通年】 学力向上推進事業 ・【通年】 体力向上推進事業 ・【通年】 文化芸術推進事業 ・【通年】 指導力向上推進事業 	<ul style="list-style-type: none"> ・【通年】 学校ふるさと構想推進 ・【通年】 学校サポート推進事業 ・【通年】 学校評価システム推進事業 ・【通年】 学校水泳指導委託事業
---	--

●教育相談センター

<ul style="list-style-type: none"> ・【5月～12月】 就学相談 ・【8月】 生徒指導・教育相談中級研修会 ・【1月】 小・中学校特別支援学級合同作品展 ・【2月】 小学校特別支援学級合同学習発表会 	<ul style="list-style-type: none"> ・【通年】 非行・問題行動防止事業 ・【通年】 教育相談事業 ・【通年】 いじめ、不登校対策事業 ・【通年】 日本語指導
--	---

にいざ生涯学習プラン

新座市教育大綱

～だれもが自分らしく幸せに生きるために～

基本目標

- 目標1 家庭や地域が一体となった就学前教育の推進
- 目標2 生きる力の育成と質の高い学校教育の推進
- 目標3 心豊かで健全な青少年の育成の推進
- 目標4 生涯学習・スポーツ・文化芸術活動の充実と地域の歴史・伝統・文化の継承
- 目標5 教育施設の整備・充実の推進



—第3期埼玉県教育振興基本計画—

令和元年度～令和5年度

豊かな学びで

未来を拓く埼玉教育

埼玉県教育委員会教育行政重点施策

- 学校応援団組織の充実
- 学校評価システムの推進
- 学校ふるさと構想の充実

学校

豊かな心と創造性を育み
生涯を通じて学習できる
まちづくりをめざして

地域

- 教育懇談会の開催
- ふれあい地域連絡協議会
- 地域開放事業
- コミュニティ・スクールの推進

文化芸術・スポーツ活動の振興

○文化芸術に触れる機会の充実

- ・市内文化施設を活用した文化事業の実施
- ・市民まつり文化祭への支援
- ・新座市文化協会との連携
- ・伝統的文化の保存と伝承の推進
- ・市民ギャラリーの運営充実

○地域の歴史・伝統・文化の積極的な継承

- ・指定文化財保存事業の実施
- ・遺跡発掘調査の実施
- ・文化財の保存、活用、啓発の推進

○各種スポーツ・レクリエーション事業の推進

- ・学校開放の充実
- ・市民まつり体育祭への支援
- ・スポーツ教室の実施
- ・市民健康体操の普及推進
- ・スポーツ活動団体の育成
- ・市民総合体育大会の実施
- ・総合体育館等運動施設の運営充実

○スポーツ交流事業の推進・指導者の育成

- ・スポーツ推進委員講習会の実施
- ・公益財団法人新座市スポーツ協会との連携

○歴史民俗資料館事業の充実

- ・歴史資料等の調査及びコーナー展示の実施
- ・収蔵資料の収集・整理・保存・活用の推進
- ・郷土史講座等の実施

生涯にわたっての多様な学習活動の展開

○生涯学習推進体制の整備・充実

- ・にいざプラスカレッジの実施
- ・社会教育関係団体への支援・連携
- ・生涯学習ボランティアバンクの充実
- ・生涯学習環境の整備

○学習・情報機会の提供・拡充

- ・市内3大学等との連携（市内大学公開講座・子ども大学にいざ）
- ・出前講座の充実

○図書館事業の推進

- ・図書館資料の充実
- ・電子図書館の充実
- ・第4次新座市子ども読書活動推進計画の推進
 - ① 学級訪問の実施
 - ② 図書館ボランティアの育成・支援・組織化の推進
 - ③ 「読書貯金通帳」の実施
 - ④ 「あかちゃんタイム」の推進
- ・地域の課題に対応したサービスの充実
 - ① 庁内他部局との連携によるテーマ展示の実施
 - ② 子育て支援コーナー・ビジネス支援コーナーの充実
- ・レファレンスサービスの充実
- ・高齢者・障がい者サービスの充実
- ・分館の充実

○青少年教育の振興

- ・新座っ子ばわーあっぶくらぶの推進
- ・青少年健全育成団体への支援・連携
- ・青少年教育振興助成事業の推進

○公民館活動の推進

- ・特色ある事業・各種講座の推進（家庭教育、国際理解、子どもの体験的学習、環境、文化芸術、高齢化社会対応、観光、IT等）
- ・グループサークル活動及びネットワークづくりへの支援
- ・社会的課題及び地域課題に配慮した事業の推進

家庭・地域の教育力を生かした教育の推進

人権を尊重し豊かな心を育む教育の推進

○地域の教育力を生かした事業の充実

- ・ふれあい地域連絡協議会への支援・連携
- ・新座っ子ばわーあっぶくらぶの推進
- ・子どもの放課後居場所づくり事業（ココフレンド）の推進

○家庭・地域、関係諸機関との連携促進

- ・学校・家庭・地域連携交流事業の推進
- ・PTA・保護者会連合会への支援・連携

○人権教育の推進

- ・人権に関する講座、講演会の実施
- ・人権標語・ポスター展の実施
- ・人権問題に関する啓発の実施
- ・市人権教育推進協議会との連携

Ⅱ 生涯学習

1 重点施策に係る主な事業

生涯学習社会の実現は、市民の自己実現のみならずいきいきと活性化する地域の実現でもある。

そのためには、市民の自発的、自主的な活動の支援と環境整備が教育行政に課せられた重要な役割である。教育委員会では、生涯学習推進スローガンを“学びあい 心ふれあう いきいき にいぎ”と定め、市民一人一人が心の豊かさを実感できる地域社会の創造を目指し生涯学習諸施策を推進する。

(1) 生涯学習の推進

	事業	内容
①	社会教育委員会議 委員10名	社会教育委員会議を開催し、社会教育行政の推進について広く意見を求める。
②	社会教育指導員の設置 指導員8名	社会教育指導員を、各公民館・コミュニティセンターに8名配置している。指導員は、講座の企画・運営、利用者の学習指導、関係団体・サークルの育成などに当たっている。
③	生涯学習情報の市ホームページへの掲載	生涯学習情報「にいぎの生涯学習」をとりまとめ、学習情報やイベント情報などを発信している。
④	市内大学公開講座	高等教育機関との連携を目指し、市内3大学と提携し、公開講座を開催している。
⑤	生涯学習ボランティアバンク	市民の学習活動や地域活動に対して指導及び援助を行うことができる人材を登録したボランティアバンクを運営し、更にその活用を図る。
⑥	学習相談	電話や窓口での学習に関する照会・相談については、常時職員及び社会教育指導員が応じている。
⑦	社会教育関係団体の支援・育成	社会教育関係団体に対して助成、助言などを行い、育成、支援を図る。 ・新座市文化協会 ・新座市PTA・保護者会連合会 ・新座市婦人会連合会 ・新座市人権教育推進協議会 ・その他の団体
⑧	社会教育施設の整備	社会教育施設の適正配置や整備についての調査・研究を行い、市民の学習・文化活動のニーズに応えた社会教育施設の充実を図る。

	事業	内容
⑨	にいぎプラスカレッジ (旧：市民総合大学)	会場や講師など市内3大学の協力を得て、にいぎまなびコース・にいぎデザインコース・にいぎサポートコースの3コースを設け、高度で体系的な講義を年5～7回程度開催する(令和2～4年度は休止) ※市民総合大学開校20周年を迎え、リニューアルしたもの。
⑩	快適みらい都市づくり 出前講座	市民の求めに応じ、市民が主催する集会などに市職員等が講師として出向き、市政の説明、職員の専門知識を生かした講義を提供する。
⑪	二十歳の集い	平成15年4月2日から平成16年4月1日までに生まれた方を対象に、式典参加者で組織される二十歳の集い実行委員会と教育委員会の企画・運営による式典、アトラクションを実施する。 ・令和6年1月8日(月)(成人の日)開催予定
⑫	子ども大学にいぎ	市内大学、市民団体及び埼玉県等と連携し、「はてな学」、「生き方学」、「ふるさと学」等といった小学生の知的好奇心を満たす学びの場を提供する。

(2) 文化芸術の振興

	事業	内容
①	文化関係事業の推進	文化芸術活動を支援・推進することにより、市民の文化的教養を高め、地域文化の振興に寄与する。 ・市民まつり文化祭の実施
②	各種市民文化活動の 支援	市民の文化的教養を高め、豊かな市民文化を創造するために、新座市文化協会ほか市内の個人・団体による各種文化活動に対しての相談、照会などに応じ、また、後援や広報活動の便宜提供などの支援を行っている。
③	市民ギャラリーの運営	市役所第二庁舎1階の市民ギャラリーを、文化・芸術作品の展示及び鑑賞の場として運営する。



令和5年二十歳の集い

2 青少年教育

次代を担う青少年が、ボランティア活動等の自主的な活動を行える機会や場を充実するとともに、非行を防止し、健全な育成を図るため、学校、地域社会、関係機関相互の連携を深め青少年健全育成の推進に努める。

(1) 青少年育成事業の推進

	事業	内容
①	青少年教育振興助成事業	21世紀を担う青少年の健全な育成と青少年教育の振興に資することを目的として、活動団体及び個人に対し助成金を交付する。
②	新座っ子パワーあっぷくらぶ事業	市内在住の小学生を対象に、市内小学校等を会場とし、文化、学習、スポーツ、体験活動のジャンルで27のクラブを開設する。原則毎月第1・3土曜日の午前中に活動する。 ・令和5年9月～令和6年3月
③	青少年育成関係団体の支援・育成	青少年育成関係団体に対して助成、助言等を行い、育成支援を図る。 ・新座市青少年育成推進員会 ・新座BS・GS中央育成会
④	青少年健全育成事業の推進	教育長を始め、市議会議員や学識経験者及び関係団体等で構成される会において、青少年に係る問題を検討し、提起する。 ・新座市青少年問題協議会
⑤	青少年健全育成に係る地域コミュニティの推進	「思いやり」、「正義感」、「生命や人権を大切にする心」、「社会貢献の精神」など人間として生きていく上で大事な子どもたちの「生きる力」の育成のために、家庭、学校、地域が連携・協力し、地域ぐるみで子どもたちの健やかな成長を図ることを目的として、六つの中学校区ごとに「ふれあい地域連絡協議会」を設置する。 また、各中学校区代表者による「ふれあいネットワーク協議会」を組織し、各協議会間の連携、協力体制の充実を図る。
⑥	子どもの放課後居場所づくり（ココフレンド）事業	子どもたちを心豊かで健やかに育む、安全・安心な居場所として、小学校施設を活用し、勉強や遊び、体験・交流活動を行うココフレンドを全17小学校で実施する。

3 人権教育

「人権教育及び人権啓発の推進に関する法律」及び「部落差別の解消の推進に関する法律」の精神に則り、同和問題を始めとした女性、子ども、高齢者、障がい者、在日外国人、セクシュアルマイノリティ（性的少数者）、その他の人権問題の正しい理解と認識を図るための諸政策を推進する。

(1) 人権教育の推進

	事業	内容
①	人権教育指導者養成講座	様々な人権問題を正しく理解し、地域や職場等において適切な指導や助言等を行うことのできる人材の育成、確保を図る。
②	小学6年生保護者対象の人権研修会	保護者を対象とした人権教育研修会を各小学校で開催し、保護者の人権問題への正しい理解を深めるとともに、学校と家庭が相互に補強し合うことによって、真に差別を許さない人間形成を目指すことを目的に実施する。
③	人権作文集の作成・配布	市立小・中学生から人権作文を募集し、優秀な作文を掲載した人権作文集「ふれあい」を作成して、市内の公共施設や病院の待合室等に配布し、地域の中で日頃見落としがちな「人権」について、再認識してもらうことを目的に実施する。
④	人権啓発冊子の作成・配布	同和問題を始め様々な人権問題の解決を目指し、市民向けの啓発冊子を作成し、研修会等の資料として活用する。また、各公民館等に配布する。
⑤	人権標語・ポスターの募集、展示	市立小・中学生の人権意識の高揚を図り、様々な差別の解消を目指し、差別のない明るい社会を実現するために、人権問題に関係する標語とポスターを募集し、人権週間に合わせて展示する。
⑥	人権講演会	すべての人々の人権が真に尊重される社会の実現を目指し、広く地域住民を対象に人権に対する理解と認識を深めることを目的として開催する。 また、令和元年度まで人権問題講演会として実施していたものを今年度から人権講演会として実施する。

4 文化財保護事業

文化財諸調査の実施や令和4年度に策定した「埼玉県指定史跡野火止用水保存活用計画」に基づく各種事業の展開等を通して市民の郷土愛を育み、文化財保護思想の普及及び周知を図るとともに、文化財愛護活動の育成と支援に努める。

また、市内に所在する文化財を保護し、指定文化財の維持・管理を充実し、文化財の活用を促進するため、教育長の諮問機関として文化財保護審議委員会を組織し、6名の委員によって、随時会議を行っている。

埼玉県指定史跡野火止用水と平林寺を始めとする周辺の景観を次世代に継承していくために策定した「野火止用水・平林寺の文化的景観保存計画」を推進するとともに、文化的景観の普及・啓発活動を行う。また、「睡足軒の森」の活用を行う。

文化財

新座市内には、旧石器時代の市場坂遺跡、縄文時代の安才遺跡や嵯峨山遺跡・鏡田遺跡、弥生時代から古墳時代の新開遺跡、平安時代の大和田カミ遺跡・駒形遺跡など100か所を超える遺跡があり、3万年以上も前から人々が生活を営んでいる。



大和田氷川神社はだか神輿・大和田囃子

そして、普光明寺や法臺寺などの中世寺院、岩槻に創建され野火止に移転した平林寺（天然記念物、建造物、史跡、名勝、古文書）、開拓農民の生活水確保のため開削された野火止用水、江戸時代から伝えられている里神楽や囃子・獅子舞、古文書や石仏等貴重な数多くの文化財が市内各地に残されている。これらは、後世の新座市民へ継承していくべき貴重な財産である。

(1) 指定文化財一覧

指定別	種別	名称	所在地	所有者 (管理者)	指定年月日	
国指定	天然記念物	平林寺境内林	野火止3-1083他	平林寺他	昭和43.5.28 昭和51.5.12 (追加指定)	
県指定	建造物	平林寺 惣門・三門・仏殿・中門	野火止3-1-1	平林寺	昭和48.3.9	
	彫刻	木造他阿真教上人坐像	道場1-10-13	法臺寺	平成9.3.18	
	考古資料	法臺寺板石塔婆群	道場1-10-13	法臺寺	昭和42.3.28	
	史跡	野火止用水	野火止他	(新座市)	昭和19.3.31	
	史跡	松平伊豆守信綱夫妻の墓	野火止3-1-1	個人(平林寺)	昭和31.11.1	
	名勝	平林寺林泉境内	野火止3-1-1	平林寺	昭和19.3.31	
	古文書	野火止新田開発関係資料	野火止1-1-1	(新座市教育委員会)	昭和58.3.22	
古文書	平林寺文書	野火止3-1-1	平林寺	平成11.3.19		
市指定	建造物	普光明寺山門	大和田4-13-30	普光明寺	平成12.3.17	
	絵画	絹本着色弁才天像	道場1-10-13	法臺寺	平成12.3.17	
	彫刻	木造阿彌陀如来及び観音・勢至両菩薩立像	道場1-10-13	法臺寺	平成6.3.31	
	彫刻	氷川神社本殿透彫桐羽目彫刻	大和田4-15-13	氷川神社	平成12.3.17	
	彫刻	木造観智国師坐像	道場1-10-13	法臺寺	平成26.12.11	
	典籍	大威徳陀羅尼經第十二卷	大和田4-13-30	普光明寺	昭和53.2.28	
	古文書	旧大和田町役場保管文書近世文書群	野火止1-1-1	(新座市教育委員会)	昭和55.4.10	
	古文書	野火止用水古絵図	野火止1-1-1	(新座市教育委員会)	昭和55.4.10	
	古文書	正徳六年「草庵再造記」	菅沢1丁目	(個人)	平成元.3.31	
	歴史資料	旧菅沢村名主資料	あたご2丁目	(個人)	平成元.3.31	
	歴史資料	旧栗原村名主資料	栗原2丁目	(個人)	平成元.3.31	
	歴史資料	旧原ヶ谷戸村名主資料	野火止1-1-1	(新座市教育委員会)	平成元.3.31	
	無形文化財	武州里神楽	野火止7丁目	(個人)	昭和42.3.8	
	無形文化財	大和田囃子	大和田4-15-13	(大和田囃子保存会)	昭和55.4.10	
	無形文化財	中野の獅子舞	中野1-4-5	(中野獅子舞保存会)	平成6.3.31	
	有形民俗文化財	石造地藏菩薩坐像	馬場3-3-2	(稻荷会館地藏講中)	昭和57.3.4	
	有形民俗文化財	鬼鹿毛の馬頭観音	大和田1-16	(普光明寺)	平成2.5.10	
	有形民俗文化財	断髪奉納額	野火止3-13-8	若宮八幡神社	平成6.3.31	
	有形民俗文化財	力石	野火止3-13-8	若宮八幡神社	平成6.3.31	
	有形民俗文化財	女人講碑	北野1-3	北野観音堂	平成6.3.31	
	有形民俗文化財	野火止氷川神社の力石	野火止8-4-7	氷川神社	平成29.6.21	
	有形民俗文化財	片山富士	道場1-10-13	法臺寺	令和2.3.24	
	無形民俗文化財	大和田氷川神社はだか神輿	大和田4-15-13	(大和田氷川神社氏子会)	平成14.11.1	
	国認定	選定保存技術・保持者	木工品修理	東1丁目	(個人)	平成9.6.6
	国登録	有形文化財(建造物)	睡足軒	野火止1-20-12	平林寺	平成28.8.1
	県選定	重要遺跡	市場坂遺跡	新塚4727他	(新座市)	昭和51.10.1
		重要遺跡	嵯峨山遺跡	堀内一・二・三丁目内	—	昭和51.10.1

(2) 歴史民俗資料館（れきしてらす）

設置	昭和 56 年 11 月	所在地	野火止 2-9-37
移転	令和 5 年 4 月		
T E L	048-481-0177	F A X	048-481-0149
利用時間	午前 9 時から午後 5 時まで（入館は午後 4 時 30 分まで）		
休館日	月曜日（祝日の場合はその直後の祝日でない日）、 国民の祝日（文化の日は除く）、12 月 29 日～1 月 3 日、資料整理日 （毎月月末。ただし休館日に当たるときは、その前日）		
入館料	無料		

歴史民俗資料館は、片山から野火止二丁目地内（新座中学校向かい・新座消防署横）に建設した保健センターとの複合施設に移転し、令和 5 年 4 月 1 日にリニューアルオープン。

リニューアルに当たり、全国から公募した愛称「れきしてらす」を名付けた。

市の歴史や民俗、文化の魅力を発信する拠点として、新座の通史を伝える常設展示を行い、資料の展示に加えて新たに導入したデジタルサイネージにより情報を伝えている。さらに、貴重な文化財・美術品の季節ごとの展示や、講演会等の様々な企画を実施する。



複合施設外観



展示室の様子



(3) 「睡足軒の森」

「睡足軒の森」は平林寺境内林の一部で、昭和51年に国指定天然記念物平林寺境内林の追加指定を受けた。平成14年5月から、市民の憩いの場として敷地内の一部を開放するとともに、青少年の体験学習や市民による文化的な活動拠点として、平林寺と新座市が協力して運営に当たっている。平成28年には、古民家の「睡足軒」が国登録有形文化財に登録された。

開園時間	午前10時から午後3時まで (施設利用：午前9時から午後4時まで)
休園日	月曜日、水曜日（祝日の場合はその直後の国民の祝日ではない日） 年末年始、季節休園期間
所在地	野火止1-20-12
TEL・FAX	048-482-4004



睡足軒の森



睡足軒（囲炉裏の間）

画像（2点）提供：金鳳山平林寺

5 新座市民ギャラリー（憩いのギャラリー こもれび）

— 施設のプロフィール —

新座市生涯学習センター・男女共同参画推進プラザ（いざほっとぷらざ）の閉館に伴い、生涯学習センター内にあったギャラリーの代替施設として市役所に開設した。

文化・芸術作品の展示・鑑賞の場として施設の貸出を行っている。



利用料（1日当たり）

施設名	利用料
	全日（午前9時～午後6時）
ギャラリー1	3,000円
ギャラリー2	4,000円

設置年月日

所在地

TEL

施設面積

令和3年2月1日（運用開始 令和3年5月10日）

新座市野火止一丁目1番1号（市役所第二庁舎1階）

048-477-1498（生涯学習スポーツ課）

ギャラリー1 約60㎡／ギャラリー2 約80㎡

6 公民館・コミュニティセンター

(1) 公民館等運営方針

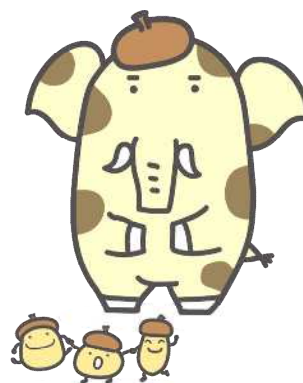
- ① 市民の連帯感を高め、健康で文化的な地域社会を目指す。
- ② 学習と実践を通じて、人間としての主体性の確立を目指す。
- ③ 文化芸術活動の振興を図る。

(2) 公民館等重点施策（全館共通）

- ① 社会的課題及び地域課題に配慮した事業の推進
- ② 特色ある事業・各種講座の開催
- ③ グループサークル活動及びネットワークづくりへの支援
- ④ 学習方策及び学習プログラムの調査研究

(3) 公民館運営審議会

公民館運営審議会は、「調査審議の過程を通して公民館の運営に住民の意思を反映させ、地域住民のための公民館を実現する」ことを目的に現在12名で構成しており、館長の諮問機関として公民館の事業運営に関する懸案事項についての調査審議等のほか、公民館活動の充実に向けた研究を行っている。



(4) 公民館・コミュニティセンター紹介

新座市立中央公民館



設置年月日 昭和53年5月2日
所在地 新座市道場二丁目14番12号
TEL 048-479-2321
FAX 048-482-4591
E-mail kominkan@city.niiza.lg.jp
敷地面積 2,112㎡
建物延床面積 1,632㎡ (鉄筋コンクリート2階建)

★令和4年度利用延べ回数及び利用人数
4,279回 (40,677人)

— 施設のプロフィール —

当公民館は、昭和53年5月に設置され、地区館としての機能を有しながらも、全市的、先導的な事業や社会課題についても積極的に取り組むなど、公民館・コミセンの統括館として、また生涯学習の中核施設として市民の学習ニーズに応えている。

— 施設概要 —

- 1階 体育室・実習室・児童室・ロビー・暗室・事務室
図書室 (分館)
2階 美術室・講義室・和室・視聴覚室・青年室
レクリエーション室
別棟 陶芸室

— 特色ある事業等 —

- a 人形劇フェスティバル
b パソコン・サロン
c 異文化交流セミナー
d 絵本の広場
e フリースペース ほか

★令和4年度実施講座数 27
☆令和5年度予定講座数 35
☆令和5年度公民館まつり 入場者数 (2日間) 1,027人

新座市立野火止公民館



設置年月日 昭和51年5月1日
移転年月日 平成24年11月1日 (ふるさと新座館内)
所在地 新座市野火止六丁目1番48号
TEL 048-478-4523
FAX 048-482-4594
E-mail <http://www.s-seiun.co.jp/shisetsu/furusato-niiza/index.html>
敷地面積 1,971㎡
建物延床面積 1,041㎡ (野火止公民館該当部分)

★令和4年度利用延べ回数及び利用人数
5,664回 (51,327人)

— 施設のプロフィール —

当公民館は、近代的設備の公民館の第1号として昭和51年5月にオープンしたが、経年による施設老朽化から、複合施設ふるさと新座館新設に伴い、平成24年11月1日にその機能を移転した。

— 施設概要 —

ふるさと新座館2階
軽体育室、講義室1、講義室2、講義室3、美術室、音楽室、実習室、和室、児童室、ギャラリー

— 特色ある事業等 —

- A 大学出前講座
b 自然観察講座
c 熟年者のための健康講座 (体操、脳トレなどについて)
d 科学実験教室
e 絵本の読み聞かせ ほか

★令和4年度実施講座数 45
☆令和5年度予定講座数 49
☆令和5年度公民館まつり 入場者数 (2日間) 3,592人

新座市立栄公民館



設置年月日 昭和58年5月10日
所在地 新座市新塚一丁目4番2号
TEL 048-481-1101
FAX 048-481-1233
E-mail sakakou@city.niiza.lg.jp
敷地面積 1,724㎡
建物延床面積 761㎡(鉄筋コンクリート3階建)
(エレベータ付設)

★令和4年度利用延べ回数及び利用人数
2,285回(17,413人)

— 施設のプロフィール —

当公民館は、昭和58年5月に市内で3番目の公民館として市東部に設置され、隣接する県立新座総合技術高校や福祉の里等と協力・連携を図りながら事業を実施しており、近隣住民から親しまれる公民館となっている。市役所栄出張所が併設されている。

— 施設概要 —

- 1階 ロビー・事務室・市役所栄出張所(併設)
- 2階 研修室・実習室・児童室
- 3階 会議室・軽体育室・和室

— 特色ある事業等 —

- A 男塾
- b 栄お料理サロン
- c フレッシュボディ講座
- d 暮らしを彩る講座
- e 若草学級 ほか

★令和4年度実施講座数 23
☆令和5年度予定講座数 25
☆令和5年度公民館まつり 入場者数(2日間) 938人

新座市立栗原公民館



設置年月日 昭和59年5月1日
所在地 新座市栗原三丁目8番34号
TEL 042-423-6801
FAX 042-423-6804
E-mail kurikou@city.niiza.lg.jp
敷地面積 2,105㎡
建物延床面積 812㎡(鉄筋コンクリート2階建)

★令和4年度利用延べ回数及び利用人数
2,365回(22,170人)

— 施設のプロフィール —

当公民館は、市の南部に位置する公民館として昭和59年5月にオープンした。周囲が住宅に隣接しており、また当地域には公共施設が比較的少ないことから、市民の学習活動の場や集会の場としての利用も多く、施設の利用率も高い。市役所栗原出張所が併設されている。

— 施設概要 —

- 1階 軽体育室・ロビー・事務室・図書室(分館)
市役所栗原出張所(併設)
- 2階 会議室・和室・実習室・児童室

— 特色ある事業等 —

- a おはなし会
- b 歴史に学ぶ
- c 伝統を学ぶ
- d 秋の収穫体験 ほか

★令和4年度実施講座数 33
☆令和5年度予定講座数 25
☆令和5年度公民館まつり 入場者数(2日間) 875人

新座市立畑中公民館



設置年月日 昭和61年5月10日
所在地 新座市畑中一丁目15番58号
TEL 048-478-5411
FAX 048-482-4593
E-mail hatakou@city.niiza.lg.jp
敷地面積 2,113㎡
建物延床面積 1,078㎡（鉄筋コンクリート2階建）
★令和4年度利用延べ回数及び利用人数
2,311回 21,733人

— 施設のプロフィール —

当公民館は、昭和61年5月に設置され、施設は卓球等スポーツが可能な軽体育室や、研修会に適した研修室など、使い勝手が良い施設となっており、地域住民の生涯学習の場として親しまれている。また、小学生を対象とした少年少女発明クラブなど特色のある事業を行っている。

— 施設概要 —

- 1階 会議室兼軽体育室・和室・児童室・講義室・ロビー・事務室
- 2階 研修室・会議室・実習室・暗室

— 特色ある事業等 —

- a 少年少女発明クラブ
- b 大人の電子工作
- c 歴史講座
- d 新そばを打とう
- e クラフトバンドの手芸講座 ほか

★令和4年度実施講座数 23
☆令和5年度予定講座数 22
☆令和5年度公民館まつり 入場者数（2日間）1,161人

新座市立大和田公民館



設置年月日 昭和62年5月12日
所在地 新座市大和田一丁目26番16号
TEL 048-479-0517
FAX 048-482-4592
E-mail ohwadakou@city.niiza.lg.jp
敷地面積 2,000㎡
建物延床面積 1,166㎡（鉄筋コンクリート2階建）
★令和4年度利用延べ回数及び利用人数
2,415回(25,459人)

— 施設のプロフィール —

当公民館は、市内では6番目の公民館であり、大和田地区待望の公民館として、昭和62年5月に区画整理地内にオープンした。周囲には新座団地や住宅も多く落ち着いた環境の中、地域住民の活動の場として親しまれている。環境講座、福祉理解講座などの特色ある事業を行っている。

— 施設概要 —

- 1階 会議室兼軽体育室・児童室・和室・ロビー
事務室・図書室（分館）
- 2階 研修室・会議室・実習室・暗室

— 特色ある事業等 —

- a 環境講座（緑のカーテン、ハーブ活用等）
- b ふれあいタイム
- c 子どもヒップホップダンス
- d 日本文学講座（百人一首）
- e 笑って元気に大和田寄席 ほか

★令和4年度実施講座数 23
☆令和5年度予定講座数 24
☆令和5年度公民館まつり 入場者数（2日間）1,638人

新座市東北コミュニティセンター



設置年月日 昭和56年6月1日
所在地 新座市東北二丁目28番5号
TEL 048-474-2577
FAX 048-487-5755
E-mail toukomi@city.niiza.lg.jp
敷地面積 580㎡
建物延床面積 742㎡（鉄筋コンクリート3階建）
（エレベータ付設）

★令和4年度利用延べ回数及び利用人数
2,534回（28,510人）

— 施設のプロフィール —

当センターは、昭和56年6月に設置され、昭和60年11月に教育委員会に移管された。以来、公民館類似施設としての機能を果たしながら、志木駅前の立地を活かした事業運営に努めている。場所柄、利用率の高い施設である。市役所東北出張所が併設されている。

— 施設概要 —

- 1階 ロビー・小会議室・事務室・市役所東北出張所（併設）
- 2階 集会室・和室・研修室
- 3階 ホール・ロビー

— 特色ある事業等 —

- a イキイキ実年学級
- b 子育てラクラク講座
- c 芸術鑑賞講座
- d おはなし会
- e 外国人のための日本語教室 ほか

★令和4年度実施講座数 24
☆令和5年度予定講座数 21
☆令和5年度コミセンまつり 入場者数（2日間）1,424人

新座市西堀・新堀コミュニティセンター



設置年月日 昭和60年11月1日
所在地 新座市新堀一丁目5番9号
TEL 042-492-4655
FAX 042-494-1406
E-mail nisikomi@city.niiza.lg.jp
敷地面積 2,260㎡
建物延床面積 1,489㎡（鉄筋コンクリート2階建）

★令和4年度利用延べ回数及び利用人数
2,228回（21,184人）

— 施設のプロフィール —

当センターは、市西部地域待望の公共施設として昭和60年11月に設置され、同時に公民館類似施設として、公民館と同様の事業運営を行っている。モダンな建物として地域住民に親しまれ、利用者も多い。市役所西堀・新堀出張所が併設されている。

— 施設概要 —

- 1階 郷土資料展示室・集会室兼体育室・和室・事務室
図書室（分館）・市役所西堀・新堀出張所（併設）
- 2階 研修室・料理実習室・談話室・集会室・会議室
児童遊戯室

— 特色ある事業等 —

- a コミセンおはなし広場
- b みらく広場
- c 野草観察講座
- d ロビーコンサート
- e ふれあいサロン ほか

★令和4年度実施講座数 27
☆令和5年度予定講座数 29
☆令和5年度コミセンまつり 入場者数（2日間）1,730人

(5) 公民館等使用料

公民館・コミュニティセンター使用料						
施設名		使用料(単位 円)				
		午前	午後1	午後2	夜間	全日
中央公民館	和室	620	410	410	1,040	2,090
	視聴覚室	1,040	620	620	1,460	2,930
	講義室	1,460	1,040	1,040	2,300	4,600
	美術室	1,040	620	620	1,460	2,930
	レクリエーション室	1,880	1,250	1,250	2,720	5,440
	体育室	4,180	2,090	2,090	4,180	12,570
	実習室	1,040	620	620	1,460	2,930
	青年室	620	410	410	1,040	2,090
	陶芸室	—	—	—	—	1,040
	児童室	520	310	310	830	1,570
	暗室	310	200	200	520	1,040
野火止公民館	軽体育室	3,140	1,570	1,570	3,140	9,420
	講義室1	830	520	520	1,250	2,510
	講義室2	1,040	620	620	1,460	2,930
	講義室3	520	310	310	830	1,570
	美術室	830	520	520	1,250	2,510
	音楽室	1,040	620	620	1,460	2,930
	実習室	1,250	730	730	1,670	3,350
	和室	830	520	520	1,250	2,510
	児童室	620	410	410	1,040	2,090
栄公民館	会議室兼軽体育室	1,250	620	620	1,250	3,770
	児童室	830	520	520	1,250	2,510
	会議室	410	310	310	830	1,670
	和室	620	410	410	1,040	2,090
	実習室	830	520	520	1,250	2,510
	研修室	830	520	520	1,250	2,510
栗原公民館	会議室兼軽体育室	2,090	1,040	1,040	2,090	6,280
	児童室	1,040	620	620	1,460	2,930
	会議室	620	410	410	1,040	2,090
	和室	620	410	410	1,040	2,090
	実習室	830	520	520	1,250	2,510
畑中公民館	会議室兼軽体育室	2,720	1,360	1,360	2,720	8,170
	児童室	830	520	520	1,250	2,510
	研修室	1,570	1,040	1,040	2,720	5,440
	会議室	830	520	520	1,250	2,510
	和室	410	310	310	830	1,670
	実習室	1,250	730	730	1,670	3,350
	講義室	830	520	520	1,250	2,510
	暗室	100	100	100	310	520

施設名		使用料(単位 円)				
		午前	午後1	午後2	夜間	全日
大和田公民館	会議室兼軽体育室	3,140	1,570	1,570	3,140	9,420
	児童室	620	410	410	1,040	2,090
	研修室	1,460	940	940	2,090	4,180
	会議室	830	520	520	1,250	2,510
	和室	620	410	410	1,040	2,090
	実習室	1,040	620	620	1,460	2,930
	暗室	100	100	100	310	520
東北 コミュニ ティセ ンター	ホール	2,510	1,570	1,570	3,770	7,330
	集会室	830	520	520	1,250	2,510
	和室	830	520	520	1,250	2,510
	研修室	200	200	200	620	1,040
	小会議室	200	200	200	620	1,040
西堀・新堀 コミュニ ティセ ンター	郷土資料展示室	1,040	620	620	1,460	2,930
	集会室兼体育室	3,560	1,780	1,780	3,560	10,680
	和室	1,250	730	730	1,670	3,350
	研修室	1,460	940	940	2,300	4,600
	会議室	1,250	730	730	1,670	3,350
	談話室	620	410	410	1,040	2,090
	集会室	830	520	520	1,250	2,510
	料理実習室	1,250	730	730	1,670	3,350
	児童遊戯室	830	520	520	1,250	2,510
	暗室	100	100	100	310	520

※実習室のガス器具を利用する場合は、1台につき午前・午後1・午後2及び夜間の区分ごとに100円を徴収する。

※利用区分

午前 (午前9時～正午)

午後1 (午後1時～午後3時)

午後2 (午後3時30分～午後5時30分)

夜間 (午後6時～午後9時30分)

全日 (午前9時～午後9時30分)



7 ふるさと新座館

ふるさと新座館は、観光都市にいぎの発信拠点として、また、市民の皆様が学ぶことができ、その成果を発表できる文化拠点として整備した、「野火止公民館」、「ふるさと新座館ホール」、「新座農産物直売センター」の3つの機能を有する複合施設である。

平成30年4月1日から指定管理者制度を導入した。



開館	平成24年11月1日	所在地	新座市野火止6-1-48
利用時間	午前9時から午後9時30分まで		
休館日	毎週月曜日（祝日の場合は開館） 12月29日から1月3日まで		
電話	048-478-4523	FAX	048-482-4594
敷地面積	1971.1㎡	延床面積	3864.6㎡
地下2階	ふるさと新座館ホール		
地下1階	機械室等（地下1階は一般の方の立入りはできません。）		
1階	新座農産物直売センター		
2階	野火止公民館		

※ 新座農産物直売センターの営業日、電話番号等は一部異なる。



ふるさと新座館ホール



新座農産物直売センター



野火止公民館（軽体育室）

8 図書館

(1) 図書館紹介

(令和5年4月現在)

中央図書館



創 立	昭和 54 年 6 月
面 積	1,496.81 m ²
職 員 数	13 名
所 在 地	新座市野火止一丁目 1 番 2 号
T E L	048-481-1115
F A X	048-482-4595

昭和 54 年 6 月、市の中心部に開館した。平成 24 年 6 月～平成 25 年 4 月に耐震補強等改修工事を行い、5 月にリニューアルオープンした。今日では、生涯学習の場としてますます重要な役割を担っている。現在、蔵書約 217,000 点を所蔵している。

福祉の里図書館



創 立	平成 5 年 7 月
面 積	1,213.44 m ²
職 員 数	21 名
所 在 地	新座市新塚一丁目 4 番 5 号
T E L	048-481-7070
F A X	048-481-9424

第 2 館目の常設地区館として平成 5 年 7 月、市の東南端に開館した。平成 31 年 4 月から指定管理制度を導入。名称の示すとおり、障がい・福祉関係の蔵書の充実に努力している。現在、蔵書約 131,000 点を所蔵している。

○分館（5か所）

	図 書 館 名	所 在 地
分 館	栗原公民館図書室	新座市栗原 3-8-34 (栗原公民館内)
	西堀・新堀コミュニティセンター図書室	新座市新堀 1-5-9 (西堀・新堀コミュニティセンター内)
	中央公民館図書室	新座市道場 2-14-12 (中央公民館内)
	大和田公民館図書室	新座市大和田 1-26-16 (大和田公民館内)
	新座団地図書室	新座市新座 3-3-16

○サービススポット

東北コミュニティセンター（サービススポット） 新座市東北 2-28-5（東北コミュニティセンター内）
 ビブリア（栗原5丁目図書サービススポット） 新座市栗原 5-11-31 成田ビル 102 号室

(2) 図書館協議会

図書館協議会は図書館法第14条に基づき、図書館の運営に関し館長の諮問に応じるとともに、図書館の行う図書館奉仕について館長に対して意見を述べる機関で、任期2年の10名の委員より構成されている。

(3) 図書館の刊行物

- ・ 図書館だより（毎月1回）
- ・ としょかんこどもだより（4月、7月、10月、1月）
- ・ 図書館要覧

※各刊行物は、新座市立図書館ホームページからダウンロードが可能です。

9 視聴覚ライブラリー

視聴覚ライブラリーは、昭和56年7月に学校教育及び社会教育における視聴覚教育の振興を図るために中央図書館に設置された。

(1) 貸出用視聴覚機材

令和5年4月1日現在

機材・資材の名称		台数	機材・資材の名称		台数
映写機材	16ミリ映写機	2	音響機材	ワイヤレスアンプ一式	2
	プレゼンター（教材提示装置）	1			
	液晶プロジェクター	5	その他	スクリーン	4
	液晶プロジェクター接続用再生機	4			

(2) 視聴覚資料

16ミリ映画フィルム、ビデオソフト（DVD、VHS）を所蔵している。所蔵リストについては、図書館ホームページに掲載している。

あかちゃんタイムの実施（中央図書館・福祉の里図書館）

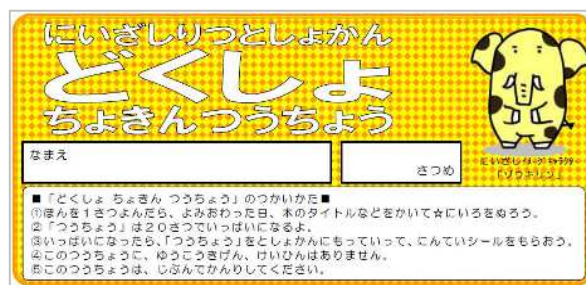
図書館では、あかちゃんと保護者が気兼ねなく来館し、楽しい時間を過ごすことができるよう、図書館の職員やボランティアが、おすすめの絵本や図書館の事業を紹介します。



どくしょ ちょきんつうちょう（平成26年7月開始）

「どくしょ ちょきんつうちょう」に自分の読んだ本を記録することで、さらに読書意欲を高めることを目的としています。中央図書館、福祉の里図書館、各分館で配布しています。また、図書館ホームページから印刷することもできます。

通帳に、読み終わった日、本のタイトルなどを記入して満期になった通帳を図書館にお持ちください。認定証に認定シールを貼ってお返しします。



図書館展示（中央図書館・福祉の里図書館）

季節や行事、図書館イベント、中央図書館と市の関係各課が連携した展示などを通年で行っています。様々な図書（一般書、児童書）との出会いを楽しんでいただくことができます。

また、中央図書館では「子育て支援コーナー」「平和資料コーナー」「新座市ゆかりの人物コーナー」「人権関連図書コーナー」「ビジネス支援図書コーナー」「点字図書・L1ブックコーナー」など、テーマ別の書架が常設されており、調べものなどに活用できます。



「にいぎ としょかん 1ねんせいパック」を配布しています

市内の小学校新一年生を対象として、図書館の貸出登録申請書や読書貯金通帳、おすすめ本のリスト等を封入した「にいぎ としょかん 1ねんせいパック」を配布しています。

図書館の利用を促す取り組みとして、平成24年度から実施しています。



書籍消毒機を設置（中央図書館・福祉の里図書館）

中央図書館1階の貸出カウンター脇と福祉の里図書館貸出カウンター脇に、図書館で借りた本を消毒できる「書籍消毒機」を設置しています。

簡単なセルフ操作で、本についての細菌やほこり、臭いを除去することができ、図書館で本を借りる多くの方々に利用されています。

図書館ホームページをご利用ください（令和4年12月リニューアル）

図書館ホームページでは、本の検索や予約、貸出状況の確認などができます。リニューアルにより、イベント情報や開館情報がすぐにわかるようになりました。また、読書記録機能が新たに追加され、貸出履歴の確認ができるようになりました。「もしかして検索」「関連キーワード検索」などの検索機能も充実し、本が探しやすくなっています。子どもページでは、おすすめ本リストなどを見ることができます。

また、新座市に関する調べもののページのほか、地域資料のアーカイブページからは「新座市史」などの資料を閲覧することもできます。ぜひアクセスしてみてください。



国立国会図書館デジタル化資料送信サービス（平成29年3月1日開始）

中央図書館2階参考資料室で国立国会図書館デジタル化資料送信サービスが利用できます。国立国会図書館がデジタル化した、絶版等の理由で入手困難な図書、雑誌、古典籍など、約184万点（令和5年2月時点）の資料が閲覧・複写できます。

※サービスの利用は新座市立図書館に利用登録している方に限定されています。

中央図書館に「点字図書・LLブックコーナー」を設置（平成30年7月1日開始）

中央図書館1階に、点字雑誌や点字絵本、LLブックを集めた「点字図書・LLブックコーナー」を設置しました。

「LLブック」とは、誰もが読書を楽しめるように、絵や写真をつけたり、難しい言葉は使わないようにしてつくられた、「やさしく読みやすい本」のことを指します。日本語が得意ではない方や、知的障がいのある方を始めとした一般的な情報提供では理解が難しい様々な方にとっても読みやすいように作られています。



「にいぎ電子図書館」を開設（令和3年9月1日開始）

インターネット環境があれば、自宅のパソコン、スマートフォン及びタブレットからいつでもどこでも利用できる非来館型サービスです。図書館の閉館時間や天気を気にせず、また、なかなか外出することが難しい方も、24時間いつでも電子書籍を借りて読むことができます。



10 生涯スポーツ

急速に進行する高齢化や生活水準の向上、余暇時間の増大等の社会環境の変化に伴い、老若男女を問わず健康・体力づくりが求められている。このような中で、スポーツ・レクリエーションの果たす役割はますます重要となっており、市民一人一人が、生涯にわたって日常生活の中でさまざまなスポーツやレクリエーションを楽しめるよう、各種スポーツ教室・大会の開催、ニュースポーツの紹介、指導者の育成、体育施設の整備などに積極的に取り組んでいる。

なお、市民スポーツの普及・振興に関し、公益財団法人新座市スポーツ協会と連携を図るとともに、スポーツの実技指導やスポーツ活動の促進のための組織の育成を図ることを目的に、スポーツ推進委員29人を配置する。

(1) 主なスポーツ教室

教室名	内容	開催時期
地域スポーツ教室	市内6か所の各小学校の体育館で、年2～3回ずつラケットテニス教室を実施する。	4～6月 (令和5年度は休止)
体力テスト	保健センターと連携し、健康まつり会場で20歳から79歳までを対象に成人の体力値を測定し、受講者の自覚を促す。	10月 (令和5年度は休止)
市内大学公開講座 立教大学スポーツ教室	立教大学体育会と連携し、少年野球、少年サッカー、乗馬教室を開催する。	11～12月 (予定)



市内大学公開講座(乗馬教室)



(野球教室)

(2) 社会体育施設

	名 称	住 所	面 積	建設年月	施 設 の 概 要
①	新座市民総合 体 育 館	本多 2-1-20 TEL 048-478-8011	敷地面積 14,729.34㎡ 延床面積 8,327.59㎡	昭和 63 年 3 月 平成 16 年 3 月 (改修)	バスケットコート 4 面 バレーボールコート 4 面 ハンドボールコート 1 面 バドミントンコート 12 面 フットサルコート 1 面 卓球台 35 台 第一武道場 377㎡ 第二武道場 377㎡ 弓道場 5人立 相撲場 135㎡ ウエイトリフティング室 44㎡ ジョギングコース 206m 会議室 3室 トレーニング室 他
②	殿山運動場	堀ノ内3-4-16	10,235㎡	昭和 46 年 9 月 昭和 56 年 10 月 (夜間照明設備設置)	野球場 1 面 サッカー場 1 面
③	馬場運動場	馬場4-8-56	14,831㎡	昭和 52 年 9 月 平成 13 年 9 月 (改修)	ソフトボール場 2 面
④	STECフィールド 大 和 田 (大和田少年サッカー場)	大和田3-1207番	5,221㎡	平成 31 年 3 月	少年サッカー場 人工芝1面
⑤	大 和 田 多目的運動場	大和田3-1025番	9,900.13㎡	令和 5 年 6 月	多目的運動場 土舗装
⑥	堀ノ内 少年運動場	堀ノ内3-9-44	4,987.02㎡	昭和 52 年 9 月	野球場 1 面
⑦	野火止運動場	野火止4-2-5 TEL 048-481-9040	19,148㎡	昭和 57 年 10 月 令和元年 7 月 (改修)	野球場 1 面 ゲートボール 1 面 テニスコート 3 面
⑧	西堀庭球場	本多 2-994-3 TEL 048-481-9081	4,297.13㎡	昭和 47 年 10 月	テニスコート 4 面
⑨	本多庭球場	本多 2-127-1 TEL 048-481-8727	5,268.56㎡	昭和 52 年 4 月 昭和 58 年 10 月 (夜間照明設備設置)	テニスコート 5 面
⑩	福 祉 の 里 体 育 館	新塚1-4-5 TEL 048-481-3022	779.02㎡	平成 5 年 3 月	バスケットコート 1 面 バレーボールコート 1 面 バドミントンコート 3 面



STECフィールド大和田(大和田運動場)

(3) 有料公園施設

	名 称	住 所	面 積	建設年月	施 設 の 概 要
①	栄 庭 球 場	新塚 5061-2 TEL 048-479-5803	5,396 m ²	昭和 62 年 4 月 平成 元 年 2 月 (3 面増設) 平成 8 年 4 月 (夜間照明設備設置)	テニスコート 8 面
②	総合運動公園 陸上競技場 野 球 場 マレットゴルフ場	本多 2-8-16 TEL 048-479-5515	20,300 m ² 16,600 m ² 約 28,400 m ²	平成 8 年 10 月 平成 9 年 4 月	トラック一周 400m×8 コース (全天候舗装) ・サッカー105m×64m (野芝舗装) 両翼 91m・中堅 120m マレットゴルフコース 36 ホール

(4) 体育施設等使用料

○市営運動場 (2 時間単位)

(単位: 円)

施 設 名	使用料	施 設 名	使用料
殿 山 運 動 場 (夜間照明 午後 5 時~7 時) (夜間照明 午後 7 時~9 時 30 分)	2,090 (8,380) (10,470)	堀 ノ 内 少 年 運 動 場	無料
馬 場 運 動 場	1 面 2,090	野 火 止 ゲ ー ト ボ ー ル 場	無料
S T E C フィールド大和田 (大和田少年サッカー場) (夜間照明 午後 5 時~7 時) (夜間照明 午後 7 時~9 時 30 分)	6,110 (8,200) (8,720)	大和田多目的運動場 (開放利用は無料)	2,090
野 火 止 運 動 場	2,090	新座中学校夜間照明施設 (ソフトボール) (サッカー)	2,080 4,160
西 堀 庭 球 場	830	第三中学校夜間照明施設 (ソフトボール・サッカー)	2,080
本 多 庭 球 場 (夜間照明 1 時間単位)	830 (780)	第四中学校夜間照明施設 (ソフトボール) (サッカー)	2,080 4,160
野 火 止 庭 球 場	830	石神小学校夜間照明施設 (サッカー)	2,080

※ 庭球場は当日受付の平日昼間の利用については、1 回 1 時間単位 (1 面 410 円) での利用も可。



栄庭球場

○新座市民総合体育館

(単位：円)

施設等				午前 9:00 ~12:30	午後1 13:00 ~15:00	午後2 15:30 ~17:30	夜間 18:00 ~21:30	全日 9:00 ~21:30	
専用利用	アマチュアの体育、 スポーツ又はレク リエーションの場 合	メー ン ア リ ー ナ	3分の1面	4,180	2,090	2,090	4,180	12,570	
			3分の2面	8,380	4,180	4,180	8,380	25,140	
			全 面	12,570	6,280	6,280	12,570	37,710	
		サブアリーナ	全 面	4,180	2,090	2,090	4,180	12,570	
			バドミントンコート	1 面	1,360	680	680	1,360	4,080
	その他の 場合	メー ン ア リ ー ナ	平 日	全 面	25,140	12,570	12,570	25,140	75,420
			祝日等		37,710	18,850	18,850	37,710	113,140
		サブ ア リ ー ナ	平 日	全 面	8,380	4,180	4,180	8,380	25,140
			祝日等		12,570	6,280	6,280	12,570	37,710
	第 1 武 道 場			2分の1面	1,570	780	780	1,570	4,710
				全 面	3,140	1,570	1,570	3,140	9,420
	第 2 武 道 場			2分の1面	1,570	780	780	1,570	4,710
				全 面	3,140	1,570	1,570	3,140	9,420
	卓 球 場				2,090	1,040	1,040	2,090	6,280
弓 道 場				1,460	730	730	2,090	5,020	
相 撲 場				1,570	780	780	1,570	4,710	
ウェイトリフティング室				940	470	470	940	2,820	
大 会 議 室				1,880	940	940	1,880	5,650	
小 会 議 室				940	470	470	940	2,820	
研 修 室				940	470	470	940	2,820	
個人利用	第1武道場 第2武道場 卓球場 弓道場 相撲場 ウェイトリフティング室 トレーニング室 ジョギング コース			1人1回2時間(各区分ごと) 大人 200 小人(中学生以下) 100					
付属設備				市長が別に定める。					

○福祉の里体育館

(単位：円)

施設等				午前 9:30 ~12:30	午後1 13:00 ~15:00	午後2 15:30 ~17:30	全日 9:30 ~17:30	
専用利用	アマチュアの 体育、スポーツ 又はレクリエ ーションの場 合	ア リ ー ナ		全面	3,140	1,570	1,570	6,280
		バドミントンコート		1 面	1,040	520	520	2,090
	その他の場合	ア リ ー ナ	平 日	全 面	6,280	3,140	3,140	12,570
	祝日等		9,420		4,710	4,710	18,850	
個人利用	卓 球 等			1人1回2時間単位 大人 200 小人(中学生以下) 100				
付 属 設 備				市長が別に定める。				

○有料公園施設

(1)庭球場（2時間単位） (単位：円)

施設名	使用料
栄庭球場 (夜間照明 1時間単位)	1面 830 (1面 780)

※平日昼間の利用については、1回1時間単位（1面410円）での利用も可。

(2)総合運動公園 (単位：円)

施設名	区分		使用料			
			午前 (8:30~正午)	午後 (13:00~17:00)	全日	
陸上競技場	一般	専用	4,710	6,280	11,000	
		共用	団体	1,570	2,090	3,660
			個人	1日1回 200		
	子ども	専用	2,350	3,140	5,500	
		共用	団体	780	1,040	1,830
			個人	1日1回 100		
放送設備		1式1回 1,040				
マレット ゴルフ場	一般	専用	4,710	6,280	11,000	
		共用	団体	1,570	2,090	3,660
			個人	1日1回 200	年間利用 10,470	
	子ども	専用	2,350	3,140	5,500	
		共用	団体	780	1,040	1,830
			個人	1日1回 100		

施設名	区分	使用料			
		午前 (8:30~11:30)	午後1 (12:00~15:00)	午後2 (15:30~18:30)	夜間 (19:00~21:30)
野球場	一般	4,710	4,710	4,710	2,610
	子ども	2,350	2,350	2,350	1,300
	放送設備	1式1回 1,040			
	夜間照明	全点灯30分当たり 4,180 半点灯30分当たり 2,090			
	スコアボード	1式1回 1,040			



にいざ学校教育プラン

新座市教育行政推進施策

【新座市教育大綱基本目標】

- 1 家庭や地域が一体となった就学前教育の推進
- 2 生きる力の育成と質の高い学校教育の推進
- 3 心豊かで健全な青少年の育成の推進
- 4 生涯学習・スポーツ・文化芸術活動の充実と地域の歴史・伝統・文化の継承
- 5 教育施設の整備・充実の推進

時代の要請に応じた教育施策

- 小・中学校学習指導要領の全面实施
- 「令和の日本型学校教育」の推進
- 総合的な児童生徒支援体制の確立
- 学校における働き方改革の取組の推進
- SDGsの実現

【新座市教育大綱基本理念】

はぐくもう 共に生きる力と豊かな心
～だれもが自分らしく幸せに生きるために～

特色あるにいざの教育活動の展開

～学校教育における5つの指針～

(学力・豊かな心・体力・連携・文化)

“Beyond”

～これまでの新座を超えてゆく～

－第3期埼玉県教育振興基本計画－

令和元年度～令和5年度

豊かな学びで 未来を拓く埼玉教育
埼玉県教育委員会教育行政重点施策

特色ある施策の推進

- 学力向上推進事業－委嘱研究、学校訪問－
- 学校ふるさと支援事業－体験活動の充実－
- 総合的な不登校対策事業－チーム支援の実践－
- コミュニティ・スクールの充実
- 「にいざGIGAスクールNEXT5.0」の推進

学力の定着

- ①新学習指導要領の理念を踏まえた教育課程の編成
 - ・「主体的・対話的で深い学び」の推進
 - ・「指導と評価の一体化」を踏まえた学習評価
- ②各種調査等の結果分析に基づく学力向上プランの作成及び指導の改善
- ③個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実
 - ・35人学級の早期実施（小学校5年生まで）
 - ・少人数指導、習熟度別指導、TT、教科担任制等
 - ・小学校第1学年副担任制、大学生学習ボランティアの活用
 - ・1人1台端末の思考表現ツールとしての活用やAI型教材の活用
- ④Society5.0に対応する学びへの進化
 - ・スタディ・ログによる指導・評価と学習eポータル活用
- ⑤国際理解教育の推進
 - ・小学校外国語の充実と中学校外国語への接続
 - ・小学校英語講師及び中学校英語指導助手等の配置
- ⑥教職員の資質・能力の向上
 - ・学校訪問の充実 ・研究委嘱の推進
 - ・各種研修会の開催（主任研修会等）
 - ・人事評価制度の活用
- ⑦プログラミング教育の充実

豊かな心の育成

- ①心豊かな児童生徒の育成
 - ・カウンセリングマインドの視点に立った生徒指導
 - ・中学校区ごとの小中連携、幼保小連携事業の推進
 - ・「特別の教科 道徳」や進路指導、キャリア教育の充実
- ②総合的な不登校対策、いじめ対策の推進
 - ・いじめ防止基本方針による取組
 - ・SOS相談の周知・活用
 - ・ハートフル・シート、ピアサポーターの活用
 - ・ヤングケアラー支援の充実 ・事例研究の推進
 - ・教育相談員、学校カウンセラー、さわやか相談員、子どもと親の相談員、日本語指導員、新座市スクールソーシャルワーカーの市独自配置
- ③人権教育の推進、人権作文・人権標語の募集
- ④特別支援教育の推進
 - ・巡回相談カウンセラー等の派遣
 - ・特別支援教育支援員・介助員の配置
- ⑤デジタル・シティズンシップの推進

体力の向上

- ①運動好きな児童生徒の育成
 - ・運動の特性や魅力を味わわせるための指導の充実
- ②体力向上の推進
 - ・学校と家庭・地域が連携した体力向上策の推進
 - ・小学校：反復横跳び、個に応じた体力の向上
 - ・中学校：立ち幅跳び、個に応じた体力の向上
- ③新座市立中学校の部活動方針に沿った運動部活動の推進
 - ・部活動ボランティア指導員の活用
- ④学校健康・安全教育の推進
 - ・食育指導の充実（朝食欠食率の減少への取組）
 - ・危機対応能力と自律性を高める安全教育の推進
- ⑤with コロナ・アフターコロナの教育活動の充実
 - ・国や県の施策を踏まえた教育活動の平常化

家庭・地域との連携

- ①コミュニティ・スクールの充実
- ②「地域連携協働活動」における学校応援団の充実
 - ・学校・学校運営協議会・学校応援団の連携強化
- ③学校評価システムの弾力的な運用
- ④学校ホームページの充実と活用

文化芸術の推進

- ①豊かな心をはぐくむ文化活動の振興
 - ・市内硬筆、書きぞめ展覧会の開催
- ②読書活動の推進
 - ・学校図書館の活用、「必読図書」リストの活用
 - ・学校図書整理員の配置

Ⅲ 学校教育

1 重点施策に係る主な事業

○学ぶ喜びを味わわせる学習指導の推進

	事業	内容
①	学習指導 ・学校訪問 ・「指導のてびき」の作成	教員の指導力の向上と児童生徒の確かな学力の向上を目指して毎年学校訪問等の指導の機会を持ち、学習指導の充実を図る。また、「指導のてびき」を作成して全教職員へ配布する。
②	教育広報 ・「新座の教育だより」の発行 ・「教育研究 新座」の発行	「新座の教育だより」を発行し、教育行政の重点を通知したり、優れた実践を紹介したりする。また、年度の主任会の活動記録、研究協力員の研究等の教育実践を「教育研究 新座」にまとめ、全教職員へ配布する。
③	小学校社会科副読本、中学校地域教材資料集の編集発行	小学校社会科副読本「のびゆくにいぎ」（3年）・「のびゆく新座」（4年）、中学校社会科地域教材資料集「新座」を編集発行し、ふるさと新座に生きる児童生徒の郷土に対する理解と愛情を育み、郷土の一員としての自覚を高める。
④	情報教育の推進	小・中学校におけるコンピュータ・インターネット・50インチテレビ（小学校）・75インチ電子黒板（中学校）・可動式PC端末等を活用した教育を充実させる。
⑤	環境教育の充実	総合的な学習の時間を始め、全教育活動を通して環境教育の推進を図る。
⑥	授業の活性化のための人材活用	学校教育の充実、授業の活性化、指導方法の工夫改善の多様化を図る方策の一つとして、地域の人材を講師として授業に積極的に活用する。
⑦	小・中学校音楽会 （令和5年度は中止）	演奏する喜びを味わわせるために、新座市民会館の大ホールで小・中学校の音楽発表会を実施する。
⑧	研究委嘱	児童生徒の個性を生かし、地域に根ざした特色ある教育を展開し、生きる力を育むことをねらいとして、市内各小・中学校に研究を委嘱する。23校全校委嘱。 また、令和3年度より、教職員が直面する様々な教育課題の解決のために必要な研究を個人・グループに委嘱する。その解決に向けた研究の成果を広く周知し、市内教職員の資質を向上させる。
⑨	「総合的な学習の時間」の推進	「総合的な学習の時間」の目標を実現するために、各教科、特別の教科 道徳、外国語活動及び特別活動を含めた全教育活動の中で固有な見方・考え方を総合的に働かせた探究的な学習の指導が展開されるよう支援を行う。
⑩	学校教育農園・学校教育林の設置	学校教育農園・学校教育林での体験的学習を通して、児童生徒の情操を育むとともに学習と生活体験との一体化を図り、ふるさと新座を愛する市民の育成を図る。令和5年度も引き続き、学校ふるさと支援事業として、学校教育農園を市内全小・中学校に設置する。学校教育林も小学校3校に設置する。
⑪	小学校第1学年副担任配置	入学期において、集団行動ができる子ども、できない子ども、学習の状況などに大きな違いが見られる。複数の教師により、児童の基本的な学習習慣や生活習慣の確立を図り、自立の基礎を培うことを目的として、副担任を配置する。令和5年度は、12校、14名を配置する予定。

○生徒指導・進路指導の充実

	事業	内容
①	小・中学校の生徒指導 特別支援教育訪問	生徒指導主任会、学校教育相談主任研修会等を設置し、市内児童生徒の非行問題行動及び不登校の問題解消を目指して情報交換を行い、小・中連携を図る中で具体的な対策等について協議する。 さらに、教育長・教育相談センター室長・特別支援教育推進員による学校訪問等により、各学校の生徒指導や特別支援教育の諸課題等を把握し指導助言を行う。
②	進路指導・キャリア教育 ・家庭・学校・地域ふれあい 推進事業の推進	生徒が自らの生き方を考え、自分の意志と責任で主体的に進路を選択・決定することができるように指導・援助する。家庭・学校・地域ふれあい推進事業を各中学校において実施する。 また、中学校2年生を対象に3日間の職場体験学習を実施する。(令和2・3・4・5年度は中止)

○学校人権教育の推進

	事業	内容
①	学校人権教育 ・人権標語、ポスターコンクール の取組の推進 ・人権作文の取組の推進	人権意識の高揚を図り、人権についての正しい理解を深め、様々な人権問題を解決しようとする児童生徒を育成する。 人権標語、人権作文等の取組を推奨し、学校人権教育の実践を充実させる。 教職員への研修の機会、啓発活動を企画し、実施する。
②	読書活動の推進 ・学校図書館教育の充実	読書は、人としてよりよく生きる力を育み人生をより味わい豊かなものとしていくために欠くことのできないものである。読書活動の充実に向けて、各小・中学校、地域、関係機関が連携した下記の事業を行う。 ① 学校図書館の整備と効果的な活用 ② 学校図書館司書教諭・学校図書館担当教諭・図書整理員の研修 ③ 公立図書館と学校図書館との連携 ④ 学校図書館蔵書の充実と選書の工夫 ⑤ 地域ボランティア活動との連携 ⑥ 新座市必読図書（第3期まで選定終了）の読書推進



75インチ電子黒板・可動式PC端末等を
活用した授業の様子

○特別支援教育の充実

	事業	内容
①	特別支援教育環境の整備	<p>障がいのある子どもたちに、その障がいの特性や程度に応じて、一人一人へのきめ細かな配慮の下に、適切な指導が行えるようにする。</p> <p>【特別支援学級設置校】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◇大和田小 (知的障がい学級、自閉症・情緒障がい学級) ◇西堀小 (知的障がい学級、自閉症・情緒障がい学級) ◇片山小 (知的障がい学級、自閉症・情緒障がい学級、弱視学級) ◇第四小 (知的障がい学級、自閉症・情緒障がい学級) ◇八石小 (知的障がい学級、自閉症・情緒障がい学級) ◇東北小 (知的障がい学級、自閉症・情緒障がい学級) ◇野火止小 (知的障がい学級、自閉症・情緒障がい学級) ◇野寺小 (知的障がい学級、自閉症・情緒障がい学級) ◇池田小 (知的障がい学級、自閉症・情緒障がい学級) ◇新堀小 (知的障がい学級、自閉症・情緒障がい学級) ◇東野小 (知的障がい学級、自閉症・情緒障がい学級) ◇栄小 (知的障がい学級、自閉症・情緒障がい学級) ◇石神小 (知的障がい学級、自閉症・情緒障がい学級) ◇新開小 (知的障がい学級、自閉症・情緒障がい学級) ◇栗原小 (知的障がい学級、自閉症・情緒障がい学級) ◇陣屋小 (知的障がい学級) ◇新座小 (知的障がい学級、自閉症・情緒障がい学級、弱視学級) ◇新座中 (知的障がい学級、自閉症・情緒障がい学級) ◇第二中 (知的障がい学級、自閉症・情緒障がい学級) ◇第三中 (知的障がい学級、自閉症・情緒障がい学級) ◇第四中 (知的障がい学級、自閉症・情緒障がい学級) ◇第五中 (知的障がい学級、自閉症・情緒障がい学級) ◇第六中 (知的障がい学級、自閉症・情緒障がい学級) <p>【通級指導教室】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◇八石小 (言語・難聴) ◇第三中 (発達・情緒) ◇新座小 (発達・情緒) ◇野寺小 (発達・情緒)
②	特別支援学級行事の合同開催 ・学習発表会 ・作品展	<p>特別支援学級設置校が合同の行事を開催し、各特別支援学級の交流とともに、体験的活動の充実に努める。また、特別支援教育の内容を広く啓発するために、各行事等の開催期日・場所を工夫しながら、地域・保護者の方々により多く参観、協力していただけるように配慮していく。</p>
③	就学相談	<p>特別な支援を必要とする児童生徒の適正な就学に向けて、障がいの特性や程度を的確に把握し、お子さんにとってどこに在籍するのが最も力を伸ばすことができるのかを相談する機会を提供している。保護者及び本人がより納得した就学先を選択できるようにするために就学支援委員会を組織し、情報提供や助言を行っている。</p>
④	一般就学相談	<p>障がいのある子どもの保護者に、市の広報を通じて、幼稚園関係機関等にリーフレットを配布して、教育相談、就学相談を促す。電話相談、来談を通して資料の提供を行うとともに、特別支援学級の見学日を設定するなど、保護者及び本人が自ら判断できるように努める。また、就学後も必要に応じて教育相談を行う。</p>

	事業	内容
⑤	特別支援教育支援員配置	特別な教育的支援を必要とする児童生徒の教育活動の支援のため、新座市特別支援教育支援員を配置し、児童生徒の社会的自立を目指す。
⑥	音楽療法による指導の充実	音楽療法の基礎的・基本的な知識や技能を習得し、音楽療法的手法を活用した教育活動の充実に資する。特別支援学級において音楽療法を導入した授業を実施している。(1年に4校ずつ)
⑦	通級指導教室の設置	小・中学校の通常の学級に在籍する障がいのある児童生徒に対して指導の一層の充実を図る観点から、校内の支援体制とその障がいに応じた特別の指導の場として発達・情緒障がい通級指導教室、きこえとことば通級指導教室を開設している。
⑧	特別な支援を要する児童生徒の介助員配置	通常の学級で学ぶ、歩行・食事・排泄等の介助が必要な児童生徒の社会的自立を促すための支援を行う介助員を配置する。

○教育相談活動

	事業	内容
①	教育相談員の配置	教育相談室において、教育相談員が電話・学校訪問・来室相談の形態を取りながら、教育相談を行っている。相談員は5名。うち3名は月曜日から金曜日、他2名は週3回勤務している。隔週水・木曜日は、教育相談員と県SSW、指導主事との合同会議を行い、教育相談の効果を高めるよう努めている。 ◇「一般教育相談」 TEL 048-477-4152 ◇「いじめ相談」 TEL 048-478-0100
②	子供相談電話・新座市こどもSOS相談の開設	家族や友だちなどにも聞かれたくない悩みや不安を抱えている小・中学校の児童生徒に、気軽にどこからでも電話や一人一台端末で悩みを相談したり、援助したりできるようにするためにフリーダイヤル方式で相談を受けている。 TEL 0120-213-415
③	学校カウンセラーの配置	いじめや不登校の問題解決に向け、児童生徒及び保護者、さらには学校からの希望などにより、より専門的な立場からのカウンセリングを月・水・金曜日に行っている。
④	適応指導教室の設置 (ふれあいルーム)	不登校の児童生徒を対象に「ふれあいルーム」を開設して、学校復帰に向け自立への援助を行っている。教育相談員5名が指導主事と連携して指導援助にあたっている。
⑤	さわやか相談員等の配置	さわやか相談員を中学校に配置し、いじめや不登校の問題解決にあたる。 ◇さわやか相談員……中学校全校に配置 ◇子どもと親の相談員……小学校全校に配置
⑥	スクールソーシャルワーカーの配置	不登校や暴力行為、児童虐待など、問題を抱える児童生徒が置かれた環境への働きかけを行うとともに、家庭訪問等により児童生徒の支援を行う。

⑦	不登校対策	<p>不登校児童生徒の解消を目指し、学校教育相談主任研修会を実施している。事例研究を実施するとともに、各小・中学校における不登校児童生徒への具体的な取組などの情報交換を行い、指導を充実し、問題の解決を図る。</p> <p>市内の大学の臨床心理系学部と連携を取り、身近なお兄さんやお姉さんの存在のピアサポーターとして大学生・大学院生を学校などに派遣する。</p>
---	-------	--

○国際理解教育と英語教育の推進

	事業	内容
①	英語指導助手配置 ・中学校全校にAET 各1名配置	市内全中学校にAETを一人ずつ配置して、生徒一人一人の英語によるコミュニケーション能力の向上を図るために、英語科教員との週1時間のティーム・ティーチングによる外国語科の授業を展開する。
②	小学校英語講師配置	市内全小学校に小学校英語講師等を配置し、小学校3年生、4年生の外国語活動、小学校5年生、6年生の外国語（英語）において、英語によるコミュニケーション能力の向上を図るために、担任とのティーム・ティーチングによる授業を展開する。小学校1年生、2年生、特別支援学級には年間10時間、担任とのティーム・ティーチングで英語の音やリズムになれることを目的とした授業を展開する。
③	日本語指導員の派遣	<p>新座市立小・中学校に就学している日本語指導の必要な外国人子女及び帰国子女がいる学校に、日本語指導教員、日本語指導員及び外国籍児童生徒サポーターを派遣し、日本語指導を行う。あわせて、生活適応に関する支援を行う。</p> <p>日本語指導教員が巡回して指導方針及び調整を行っている。</p>

○地域交流活動の推進

	事業	内容
①	部活動ボランティア指導員の配置	中学校における部活動を充実させるために、専門的な指導技術をもった地域の人に協力していただくボランティア指導員を配置する。
②	市の文化的・体育的行事への児童生徒の積極的な参加	市民文化祭や市民体育祭などへ、マーチングバンドや吹奏楽部が参加したり、絵画や書道等の作品を出品したりするなど、団体や個人として積極的に参加するように奨励している。

○教職員研修一覧

	研 修 名	対 象	内 容
①	主幹教諭・教務主任研修会	主幹教諭・教務主任	教育指導計画についての研究を深め、自校の教育指導計画の充実に資する。
②	教科等主任研修会	各主任	市内教職員の資質の向上を図るとともに教育水準の維持向上を期する。
③	学校人権教育臨地研修会	小・中学校教員	人権課題について臨地にて学び、人権尊重の教育の充実に資する。
④	養護教諭研修会	養護教員	医療施設等の見学、専門家による講演等を企画し養護教員の資質の向上を図る。
⑤	栄養教諭・学校栄養職員研修会	栄養教諭・学校栄養職員	「食に関する指導」についての教材開発等について研修し、食育の充実に資する。
⑥	生徒指導主任研修会	小・中学校教員	「心豊かな児童生徒の育成を目指して～小・中学校の連携を推進し、9年間を見通した指導を実践する～」の研修テーマで、ブロック研修を行い、情報交換を行う中で、担当者の資質向上を図る。
⑦	生徒指導・教育相談・中級研修会	小・中学校教員	児童生徒理解の意義と方法や、学級・学校生活への適応に関する指導・援助や教育相談についての基礎的・基本的な知識や技能を習得し、教育活動の充実に資する。
⑧	特別支援学級等担任者研修会	特別支援学級担当教員	授業研究を通して特別支援学級等担任者の資質の向上を図るとともに、合同作品展等の合同行事等を通じて特別支援教育の充実に資する。
⑨	特別支援教育コーディネーター研修会	特別支援教育コーディネーター	市の就学支援委員会と連携し、適切な校内支援、就学相談を行うために、研修会を実施し、担当者の資質の向上を図る。
⑩	幼保小連携推進協議会研修会	幼稚園・保育園・小学校教員	幼稚園と保育園と小学校の相互の理解を深め、連携を通してそれぞれの段階での教育の充実に資する。



2 令和5年度 新座市教育委員会研究委嘱一覧

新座市教育委員会

【学校研修委嘱】

学校番号	学校名	研究領域	研究主題	委嘱年度
1	大和田小	学力向上	表現する力、発信する力の育成を目指して ～目的や相手を明確にして考えを広げ、深める授業づくり～	3・4・5年度
2	西堀小	全教科	ポジティブな行動支援を軸とした学力向上	5・6・7年度
3	片山小	学力向上 (全教科)	学びに向かう力の育成 ～質の高い教育 サスティナブルな社会をめざして～	4・5・6年度
4	第四小	全教科	互いの考えを伝え合い、自ら学びを広げる児童の育成 ～協働的な学びを育む学習指導の工夫～	5・6・7年度
5	八石小	授業改善	対話力を高める指導法の研究 ～自ら思考し、思いやりや考えを適切に伝え合える児童を目指して～	4・5・6年度
6	東北小	特別活動	よりよい学校生活を創り出す児童の育成	3・4・5年度
7	野火止小	学力向上	よく考え 深く学ぶ のびっ子の育成	3・4・5年度
8	野寺小	全教科	主体的に学ぶ児童の育成 ～感じ、考え、実感できる授業づくりの研究～	3・4・5年度
9	池田小	特別活動	自分の未来を創造できる児童の育成	4・5・6年度
10	新堀小	学力向上	自己の考えを広げ、表現する児童の育成	4・5・6年度
11	東野小	生活科、総合的 な学習の時間	主体的に思考し 表現する 児童の育成を目指して	4・5・6年度
12	栄小	生活科、総合的 な学習の時間	確かな学力を育てる	5・6・7年度
13	石神小	学力向上	学び合いから高める思考力、判断力、表現力	4・5・6年度
14	新開小	学力向上	主体的・対話的で深い学びの創造 ～ICTを活用した実践を通して～	3・4・5年度
15	栗原小	学力向上	学びを深め、思いや考えを豊かに表現する児童の育成	4・5・6年度
16	陣屋小	学力向上 (算数科)	個に応じた指導と協働的な学びの充実を目指した授業づくり	3・4・5年度
17	新座小	授業改善	「もっと」があふれる授業の創造	5・6・7年度
18	新座中	特別の教科 道徳	生徒が考えを言語化し、表現できる道徳科の授業づくり	4・5・6年度
19	第二中	学力向上 ICT教育 (全教科)	主体的に学習に取り組む生徒の育成 ～ICT機器の活用を通して～	3・4・5年度
20	第三中	全教科	探究と協働の学びへ ～学びの質の向上をめざして～	5・6・7年度
21	第四中	全教科	質の高い学びの実現に向けた授業スキルの向上	5・6・7年度
22	第五中	学力向上・ ICT教育 (全教科)	「主体的・対話的で深い学び」の授業の実現 ～ICTを活用した「個別最適な学び」と「協働的な学び」 を通して～	5・6・7年度
23	第六中	全教科	豊かな心を持ち、自らの考えを表現できる生徒の育成	3・4・5年度

【教職員への研究委嘱～個人研究・グループ研究～】

個人研究	新堀小 工藤 俊輔	体育科	運動の楽しさや喜びを味わえる指導法の工夫	5年度
グループ研究	野寺小 小津 裕介 梅澤 美紀 増澤 昌宏 谷 有美 平澤 英子	生徒指導	感動ある学習の創造 ～互いが育つかかわりのできる子をめざして～	5年度

3 市立小・中学校

新座市立大和田小学校



校長 近藤 章宏

教頭 真田 朋美

創立 明治7年7月9日

児童数 780名

教職員数 41名

学級数 27学級

所在地 新座市大和田一丁目1番30号

電話 048-477-2021

FAX 048-482-6787

ホームページ

<http://www.c-niiza.ed.jp/e-oowada/>

=シンボルの木及び花=

木 さくら

花 日々草

《プロフィール》

本校は創立149年目を迎える歴史と伝統のある学校である。保護者や地域の方の中に卒業生も多く、学校に寄せる愛着と期待は大きい。平成14年1月、環境にやさしい「エコスクール」として新校舎が完成した。ワークスペースを備えた教室等、施設の特色を生かした教育活動を推進している。

学校教育目標は「大和田小の子は(品格) かしこく(知性) やさしく(感性) がんばる(耐性)」であり、目指す学校像を「すべての子を大和田の光に 日本一の笑顔の学校」とし、子供の自己有用感を向上させ、主体的・協働的学びを大事にした学校づくりに力を注いでいる。

新座市教育委員会より学力向上の研究委嘱を受け、「表現する力・発信する力の育成を目指して」を研究主題に、主体的で対話的な学びを深め、自ら表現、発信する力の育成を目指し取り組んでいる。



校

歌

東条 春二 郎 作詞
野田 ひさ 志 作曲
山田 耕 祐 監修

一 明けゆく光 むぎしのの
なぐめをいつも 庭にして
ひびき高く そひゆるは
元氣はけむ 育つ子の
あ、大和田小学校

二 むかしをいまに 語りつぐ
流れも過ぎ 野火止の
みどりをわけて ゆくりを
朝夕なにかねならず
あ、大和田小学校

三 空はれわたり 野は遠く
秩父のみねを あまきみて
六とせを学ぶ 窓ぎは
あしたを思う よい子の
あ、大和田小学校

令和5年度 大和田小学校教育推進構想図 ~すべての子を大和田小の光に~

開校明治七年
開校149年目
大和田小は新座の
始めの学校

<学校教育目標>
大和田の子は(品格) かしこく(知性) やさしく(感性) がんばる子(耐性)

<目指す児童像>
自ら気づくことができ、主体的に進んで活動する子
~ここにこ きびきび すらすら はきはき~
○ここにこ
・温かい思いやりの気持ちで「ありがとう」と伝えられる子
・誰に対しても明るく笑顔で挨拶ができる子
○きびきび
・人の話をよく聴いて主体的に考えて行動ができる子
・自分の役割をきちんと果たし、協力的に働くことができる子
○すらすら
・基礎・基本を大切に学び
・自ら課題をもち、進んで学習に取り組む子
○はきはき
・ふりよく生きることができるよう、自ら考え決定できる子
・いつも準則として元気、体を鍛え、生き生きとした生活ができる子
・自分の考えをはっきりと表現し、伝えられる子

<目指す学校像>
子供の自己有用感を向上させ、
主体的・協働的な学びを大切にされた学校づくり

<目指す教職員像>
「凡事徹底」・「師弟同行」
・子供一人一人を丁寧に見届ける
・授業・研修を大切にし、常に探求を続ける
・保護者・地域の願いや思いを受け止める
・お互いの立場を思いやり、協働の気持ちを大切に

実現のための方策

<令和5年度の重点>
(1)「個に応じた対応」子供たちや、保護者・地域の方々の一人一人を見届け、教育活動、学級経営、生徒指導、進路指導等に配慮する
(2)「主体的に活動する場」の創設 自覚もてる大和田の子供たちを育む場の設定を協働的、継続的に行う
(3)「授業づくりの深化、充実」 研究課題：表現する力、発信する力の育成を目指して のもと、授業改善を図る
(4)「ICT層層への対応」クラウドワークの効果的な活用方法を検討し、校内での共有を図る。校務システムの入力替えの準備、対応、研修を進める。
(5)「地域・保護者の期待と信頼に応える」丁寧な対応。周年事業を通して本校の歴史と伝統を伝えていく

<p>自己有用感を感じ取れる学校</p> <p>縦割り交流会</p> <p>学年班長会</p> <p>学校庭園で植えた野菜を販売</p> <p>社会福祉協議会へ出陣子出陣</p>	<p>主体的な活動を引き出し、協働的に課題解決を図る学校</p> <p>「ほろい、ほろい、ほろい」といふ思いのある発表</p> <p>ゴールを明確にした授業づくり</p> <p>総て手を伸ばした発表</p> <p>ICTを活用した授業づくり</p>	<p>学びやすい環境をもち、安心・安全が確保された学校</p> <p>採光がよく、樹陰の板敷</p> <p>多くの花が咲く花壇</p> <p>読み聞かせボランティアの方々のるに親しみ環境</p> <p>ジャガイモや大根の収穫体験ができる学校園</p>	<p>保護者や地域の方々に信頼され、誇れる学校</p> <p>地域の登下校見守り</p> <p>新座市長との対談会</p> <p>新座新築高校との交流(リッカー交流)</p> <p>十文字女子大学との連携(来校活動の紹介)</p>
---	--	---	---

開校149年目 「すべての子を大和田小の光に」を目指します。

新座市立西堀小学校

=シンボルの木及び花=

- 木 さくら
- 花 コスモス

《プロフィール》

本校は創立144年目を迎え、明治、大正、昭和、平成、令和にわたり、西堀・新堀・本多地区等の小学校として多くの実績を残してきた伝統溢れる学校である。地域住民の学校への関心は高く、読み聞かせや1年生の生活指導（めんどり隊）・おやじの会・スクールガード（見守り隊）・図書ボランティア（さくらんぼ）など、学校応援団の活動も盛んである。

学校研究では、令和5年度より新座市教育委員会の委嘱を受け、「ポジティブな行動支援を軸とした学力向上」をテーマに、個別最適化、協働的な学びの実現に向けて、指導法の工夫・改善に取り組んでいる。教師自身が主体的に課題に取り組み、個々の児童の学力に合わせた指導を行い、確かな学力の定着を目指している。本年度は、前研究テーマをさらに掘り下げて研究を進めていく。



校長 鈴木 勝
 教頭 萩原 智子
 創立 明治13年11月13日
 児童数 343名
 教職員数 21名
 学級数 14学級（うち特別支援学級2）
 所在地 新座市西堀二丁目18番3号
 電話 042-491-6671
 FAX 042-495-8848
 ホームページ
<http://www.c-niiza.ed.jp/e-nishibori/>



校歌

薩摩 忠 作詞
 藤山 一郎 作曲

緑にあける 野火の原
 緑にひかる 通学路
 受けついで 歴史を守り
 新しい 時代を築く
 あかるい先生 あかるい友達
 輪になり学ぶ
 西堀 西堀 楽しい学校

緑にはえる 平林寺
 緑にそまる ガラス窓
 智恵伊豆の 流れを汲んで
 みがきあう 心と身体
 あかるい先生 あかるい友達
 手をとり進む
 西堀 西堀 楽しい学校

令和5年度
新座市立西堀小学校
グランドデザイン

学校教育目標
やさしく かしく たくましく

国・県・市の施策
 ○道法・教科書本誌・学校教育法
 ○新学習指導要領
 ○新座市教育行政改革推進策
 ○新座市教育委員、新座市教育大会

目指す学校像 まげ・ほろろとこころあふ、あふふとあふふあふふの学校

- ・優しく思いやりの心を持ち、人を大切にする学校
- ・わかる授業が展開され、児童が伸びる学校
- ・心身の健康を大切に、児童がたくましく成長する学校
- ・安全で安心な学校
- ・保護者や地域が信頼する学校
- ・全教職員が自分の良さを発揮し、活力がみなぎる学校

学校経営方針 **OUR SCHOOL**

- ・教職員全員が当事者意識をもって、責任をもって、自分の役割を果たす。
- ・学校運営への積極的参加を持って役割を遂行し、組織の活性化を図る。
- ・事前の準備・連絡・相談を徹底し、組織内の理解・共通理解を図る。
- ・教育効果を最大限発揮するために、指導力の向上を目指す。
- ・学校環境の整備と経営活動の安全管理を徹底する。
- ・保護者、地域と連携し、地域の教育力を教育活動に活用し、「助けた学校づくり」に努める。

目指す教師像 児童の自己肯定感を高める教師

- ・日常会話の中で、3秒の褒め言葉を送る
- ・子供の良さを引き出し、伸ばすことができる教師
- ・健康で、明るく、人間性豊かな教師
- ・教育に対する情熱と使命感をもつ教師
- ・学校運営の視点で考え行動する教師
- ・研修を大切にし、学び続ける教師

目指す児童像 たくましくクリエイティブで、元気で友達

- ・仲良く 助け合う子（やさしく）
- ・よく聞き 考える子（かしく）
- ・心と体を きたえる子（たくましく）

令和5年度 西堀小 にじ プロジェクト

戸籍管理課	学校の取組	児童の取組	家庭の取組	地域との取組
やさしく	1. 児童一人一人の個性や能力を大切に育てる。2. 児童が安心して学べる環境を整える。3. 児童が主体的に学ぶ機会を創出する。	1. 児童が安心して学べる環境を整える。2. 児童が主体的に学ぶ機会を創出する。3. 児童が主体的に学ぶ機会を創出する。	1. 児童が安心して学べる環境を整える。2. 児童が主体的に学ぶ機会を創出する。3. 児童が主体的に学ぶ機会を創出する。	1. 児童が安心して学べる環境を整える。2. 児童が主体的に学ぶ機会を創出する。3. 児童が主体的に学ぶ機会を創出する。
かしく	1. 児童一人一人の個性や能力を大切に育てる。2. 児童が安心して学べる環境を整える。3. 児童が主体的に学ぶ機会を創出する。	1. 児童が安心して学べる環境を整える。2. 児童が主体的に学ぶ機会を創出する。3. 児童が主体的に学ぶ機会を創出する。	1. 児童が安心して学べる環境を整える。2. 児童が主体的に学ぶ機会を創出する。3. 児童が主体的に学ぶ機会を創出する。	1. 児童が安心して学べる環境を整える。2. 児童が主体的に学ぶ機会を創出する。3. 児童が主体的に学ぶ機会を創出する。
たくましく	1. 児童一人一人の個性や能力を大切に育てる。2. 児童が安心して学べる環境を整える。3. 児童が主体的に学ぶ機会を創出する。	1. 児童が安心して学べる環境を整える。2. 児童が主体的に学ぶ機会を創出する。3. 児童が主体的に学ぶ機会を創出する。	1. 児童が安心して学べる環境を整える。2. 児童が主体的に学ぶ機会を創出する。3. 児童が主体的に学ぶ機会を創出する。	1. 児童が安心して学べる環境を整える。2. 児童が主体的に学ぶ機会を創出する。3. 児童が主体的に学ぶ機会を創出する。

目指す授業像 一人一人取りこみ、児童の可能性を引き出す授業

～ JUST EIGHT MINUTES ～

教師の授業8分以内の授業展開を目指す

- ・「できる喜び わかる喜び」を実現できる授業
- ・児童と振り返りがある授業
- ・自らが考え自分の考えを表現する場がある授業
- ・仲間とともに考え、豊かな発想が生まれる授業
- ・きめ細かな評価により、児童が達成感を感ずる授業

家庭・地域との連携・協働【開かれた教育課程】

- ・「西堀小」にじ プロジェクトの取組・啓発
- ・学校運営協議会と連携した地域の人・物・財源の活用

WE ONLY DO POSITIVE

特色ある主な教育活動

新座市教育委員会
もうひとつがんばりできる子の育成

プロ・本物から学ぶ体験活動

「何げっこ・絵十数教室」
世界陸上日本代表 石田智子 先生に学ぶ

学校応援団の活動

学校・家庭・地域の絆を深める「読く学校づくり」

図書ボランティア
めんどり隊
おやじの会
見守り隊

69

新座市立片山小学校

「ハイ、ニコ、ピン！」かしこく・たのしく・やさしく・まけない子を育てる片山小学校

=シンボルの木及び花=

木 あおぎり

花 コスモス

《プロフィール》

本年度、開校149年を迎える。地域の温かい支援と期待を受けて片山っ子の児童像か=かしこく た=たのしく や=やさしく ま=まけない子 を掲げ、伝統を大切にしながら教職員が情熱をもって創造的な教育活動を展開している。SDGsの視点で目標を設定し、学びに向かう児童の育成を目指し、チーム片山小で取り組んでいる。研究主題を「学びに向かう力の涵養 ～質の高い教育 サステナブルな社会をめざして～」とし、新座市教育委員会の委嘱を受け、カリキュラム・マネジメントを意識した主体的・対話的で深い学びによる学力向上の研究に力を入れている。本年度は文部科学省教育課程実践検証協力校としても取り組んでいる。



校長 戸高 正弘

教頭 橋本 勝明

創立 明治7年2月15日

児童数 490名

教職員数 34名

学級数 20学級

所在地 新座市片山一丁目8番31号

電話 048-477-0312

FAX 048-482-6788

ホームページ

<http://www.c-niiza.ed.jp/e-katayama/>

校歌

吉田 拓作詞
有賀 正助作曲

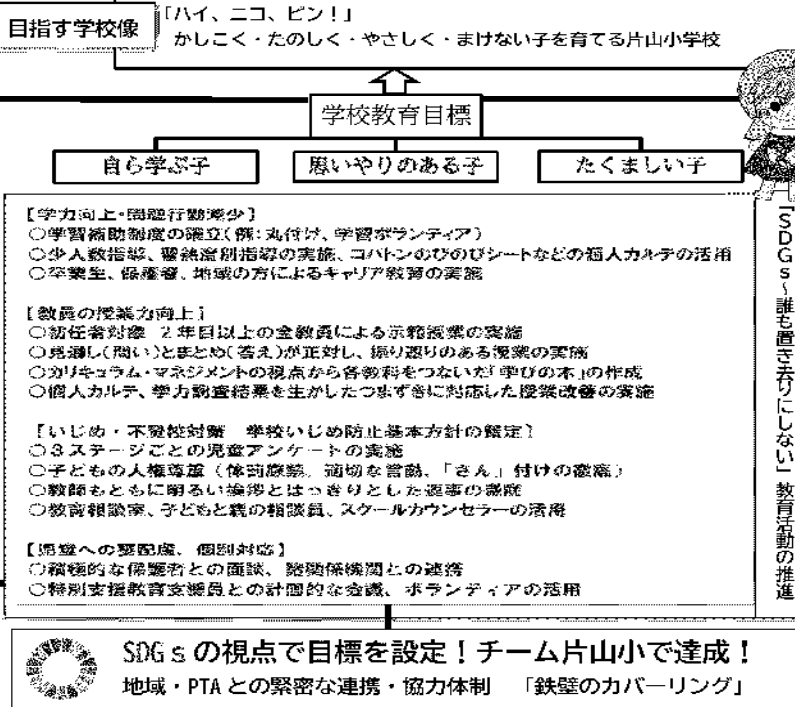
一 片山の 片山の
小学校はよいところ よいところ
緑の丘にかこまれて
空気が澄んでなごやかな
小鳥の歌で朝が来る 朝が来る
富士山はきょうも晴れてる(くり返す)

二 片山の 片山の
小学生のわたしらは わたしらは
粘りが強く 親切で
言わねばならぬ事は言う
聞かねばならぬ事は聞く 事は聞く
富士山に胸を開こう(くり返す)

三 わたしらは わたしらは
手に手を取って 武蔵野の 武蔵野の
ゆたかな土を踏んで行く
日本の子供新しい
時代をつくる子供らだ 子供らだ
富士山はきょうも晴れてる(くり返す)



令和5年度 新座市立片山小学校 学校グランドデザイン



目指す教師像

- 笑顔で接する教師
- 学ぶ喜び・わかる楽しさを教えられる教師
- 人間性豊かな教師
- 学び続ける教師
- 保護者・地域とともに学ぶ教師

目指す児童像

- よく聴き、よく考え、よく表現できる子(知)
- 思いやりをもって、よく聴き、協調して仲良く生活する子(徳)
- 健康な生活を心がけ、最後までねばり強くがんばる子(体)



新座市立東北小学校



=シンボルの木及び花= 【学校目標】 なかよく元気な子
 木 ヒイラギ よく考える子
 花 マーガレット すすんで働く子



《プロフィール》

東武東上線志木駅から歩いて10分。目の前に立教大学新座キャンパスが広がる緑豊かで落ち着いた環境の中で、799名の子供たちが元気に学んでいる。

「笑顔いっぱい 歌声響く 東北小学校」(活気と潤いのある学校)をキャッチフレーズに、創立55年目を迎える。「こども110番」発祥校として知られ、地域の方々や頼もしい学校応援団(シルバーパトロール隊・お話よむよむ・ぴかぴか隊・学習環境ボランティア等)に支えられた学校である。コミュニティ・スクール6年目となり、地域との連携を深めている。

校長 梅田 竜平

教頭 石山 勉

創立 昭和44年4月1日

児童数 799名

教職員数 63名

学級数 27学級

所在地 新座市北野三丁目1番1号

電話 048-471-2022

FAX 048-487-5534

ホームページ

<http://www.c-niiza.ed.jp/e-tohoku/>

校歌

中谷 孝雄 作詞
 吉野 一行 作曲

一 自然のみどり なお残る
 野火止の野に 風光り
 小鳥の歌も ほがらかに
 みんな明るく のびのびと
 仲よく元気に 前進だ
 ああ東北 われらの小学校

二 はるかに霞む 富士よりも
 高き希望を いだきつつ
 大地を踏んで 立つわれら
 みんなこころも さわやかに
 仲よく元気に 前進だ
 ああ東北 われらの小学校

三 かがやく朝日 むさし野の
 空ひろびろと 限りなく
 われらのゆく手 照らすなり
 みんな手とり すこやかに
 仲よく元気に 前進だ
 ああ東北 われらの小学校

令和5年度 新座市立東北小学校

グランドデザイン

<p><国の法令等></p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 日本国憲法・教育基本法 ○ 学習指導要領「生きる力の育成」 ・資質・能力の3つの柱 「知識及び技能」 「思考力、判断力、表現力」 「学びに向かう力、人間性」 ・主体的・対話的で深い学び ○ 令和の日本型学校教育 ・個別最適な学び、協働的な学び 	<p>【学校教育目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ なかよく元気な子 ○ よく考える子 ○ すすんで働く子 	<p><県の施策></p> <ul style="list-style-type: none"> ● 第3期埼玉県教育振興基本計画 (R元～R5年度) 「豊かな学びで 未来を拓く埼玉教育」 ● 埼玉県教育行政重点施策 <p><新座市教育大綱 基本理念></p> <p>はぐくもう 共に生きる力と豊かな心 ~だれもが自分らしく 幸せに生きるために~</p>
--	---	--



笑顔いっぱい 歌声響く 東北小学校

~活気と潤いに満ちた魅力ある学校に~

開校55年目
27学級

<p><保護者・地域の願い></p> <ul style="list-style-type: none"> ・安心・安全な学校 ・魅力ある学校 ・地域に根ざした学校 ・地域とともにつくる学校 	<p>【コミュニティ・スクール東北】</p> <p>本年度の重点</p> <p>① あいさつ ② 思いやり ③ 奉仕・手伝い</p> <p>—学校での取組—</p> <p>① 明るいあいさつ、はっきりとした返事 あいさつ運動(生徒指導委員会、児童会活動)</p> <p>② 特別活動(話し合い活動)、道徳教育 支持的風土づくり、いじめ・不登校の早期発見・解消</p> <p>③ 係・委員会活動、無言清掃</p> <p>—家庭での取組—</p> <p>① 朝夕のあいさつ ② 家族の会話・感謝の心 ③ 毎日の手伝い</p> <p>—地域での取組—</p> <p>① 登下校時の見守り ② 助け合い ③ クリーン活動、町会活動</p>	<p>【目指す教師像】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 笑顔で接する教師 ・率先垂範・健康 「和と協働を大切にします。」 2 人間性豊かな教師 ・温かさで厳しさ・言葉遣い 「子供を大切にします。」 3 学ぶ喜び・わかる楽しさを教えられる教師 ・指導力 「授業を大切にします。」 4 学び続ける教師 ・向上心 「研修を大切にします。」 5 保護者・地域とともに学ぶ教師 ・信頼感 「保護者・地域の願いを大切にします。」
<p>【目指す学校像】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 元気に登校する学校 (明るい挨拶、生活規律、心身の健康、リフレッシュ) 2 明るく美しい学校 (清潔、安心・安全、豊かな感性) 3 自信と力のつく学校 (個別最適な学び・協働的な学び、自己有用感に基づく自尊感情) 4 信頼される学校 (情報発信・説明責任、事故防止) 	<p>【本年度の重点・努力点】~魅力ある学校・学年・学級づくり~</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 学習指導の充実と校内研修の推進 ~魅力ある授業~ 2 児童理解に基づく生徒指導の推進 ~魅力ある学級・学校~ 3 健康な体・体力づくりの推進 <ul style="list-style-type: none"> ・身近なものや実生活に結びつけた導入(実生活に生きる学び) ・個別最適な学びと協働的な学びの実践(できる・わかる喜び) ・ICT機器の効果的な活用(学習のねらい、使用目的、活用法...) ・話し合い活動の充実と課題研究のまとめ(1月26日(金)研究発表会開催) ・教育相談・就学相談活動の充実(不登校傾向児童減少、いじめの早期発見早期解決) ・学級活動と道徳教育の充実(学級文化の創造、支持的風土の醸成) ・子供の人權尊重(体罰厳禁、適切な言動、「さん」付) ・明るい挨拶とはっきりとした返事の徹底 ・新型コロナウイルス感染症及びインフルエンザの予防 ・事故・怪我の防止(リスクマネジメントとクライシスマネジメント) <p>東北小学校ゆるキャラ「東歌(とうか)ちゃん」 H29.6</p>	<p>学校の木</p> <p>ヒイラギ</p> <p>学校の花</p> <p>マーガレット</p>



＝シンボルの木及び花＝
 木 ヒマラヤスギ
 花 たんぽぽ

学校教育目標
 ・よく聴きよく考える子
 ・心のゆたかな子
 ・からだのじょうぶな子



《プロフィール》

本校は新座市の南西部に位置し、西東京市及び練馬区に隣接する埼玉県最南端の学校である。古くからの農家も散在し落ち着いた環境であるが、近年住宅が増え、児童数も増加傾向にある。開校52年目となる。家庭・地域の方々とはとても協力的で学校応援団活動も盛んな学校である。令和2年度に、地域学校協働活動文部科学大臣表彰を受けた。

学校研究では令和3年度より、新座市教育委員会の研究委嘱を受け、「主体的に学ぶ児童の育成～感じ・考え・実感できる授業づくり～」をテーマに、全教職員が授業研究を中心に研究に取り組んでいる。

校長 岡田 智彦
 教頭 原 真奈美
 創立 昭和47年4月1日

児童数 730名
 教職員数 40名
 学級数 26学級（うち特別支援学級2）
 所在地 新座市野寺五丁目1番24号
 電話 042-473-9453
 F A X 042-477-1673
 ホームページ
<http://www.c-niiza.ed.jp/e-nodera/>

新座野寺の 鐘のこえ
 めぐみの水よ 伊豆堀よ
 遠くはるかな昔から
 香りつたえる そのころ
 むねに生かして 学ぼうよ
 ころに植える 三本の
 元氣 本氣 根氣の木
 おおきくのびて
 明日をよぶ
 野寺小の われら
 太陽の子 われら

校歌
 太陽の子われら
 関根 栄一 作詞
 湯山 昭 作曲

令和5年度 新座市立野寺小学校 学校グランドデザイン
たんぽぽのように やさしく つよく のびのびと
 ～家庭・地域とともに一人一人が輝く野寺小学校～

学校教育目標
 ○よく聴き、よく考える子 ○心のゆたかな子 ○からだのじょうぶな子

本年度の10点・努力点

- 学習指導の充実と校内研修の推進
 - 研究「主体的に学ぶ児童の育成」※R6.2.8研究発表会
 - ICTの活用 ○教科担任制等、指導形態の工夫 ○読書活動推進
 - 学習ルールの共通理解と共通指導○学力・学習状況調査結果分析による授業改善
- 児童理解に基づく生徒指導の推進
 - 一人一人の「よさ」を積極的に認め、誉める
 - ソーシャルスキルを学ぶ機会 ○明るい挨拶とはっきりとした返事
 - 教育相談・就学相談活動の充実（不登校傾向、問題行動への適切な対応）
 - 関係機関・家庭との連携 ○登校支援130（いちさんまる）計画
 - OSOSポスト、児童アンケートによるいじめの早期発見・対応
 - 通級指導教室（ふらねつとルーム）新設 ○「野寺っ子の一日」
- 豊かな人間性を育む教育の推進
 - コミュニティ・スクール ○異学年交流の推進 ○教室の環境美化と掲示教育
 - 学校運営協議会・PTA・学校応援団との連携
 - 「もくもく清掃」 ○読書活動の充実 ○「考え議論する道徳」の実践
- 安全・安心な学校生活
 - 避難訓練・不審者対応訓練 ○食物アレルギー事故防止の共通理解・共通行動
 - 1年交通安全教室・4年自転車運転免許講習 ○通学班会議、一斉下校
 - 業務改善・教職員の健康の保持増進
 - 日課表工夫 ○校務システム入替（新座市）
 - 働き方改革推進 ○「ウィークエンド架け橋プラン」

目指す児童像

よく聴き、よく考え、よく表現できる子
 思いやりをもち、協調して生活する子
 運動に親しみ、ねばり強くがんばる子

目指す教師像

○笑顔で接する教師 ○人間性豊かな教師
 ○学ぶ喜び・わかる楽しさを教えられる教師
 ○学び続ける教師 ○保護者・地域とともに学ぶ教師

目指す授業像

○児童が主体となる授業
 ○学び合いのある授業
 ○めあてと振り返りのある授業

埼玉県教育行政重点施策
豊かな学びで未来を拓く埼玉教育

新座市教育大綱基本理念
 はぐくもう 共に生きる力と豊かな心
 ～だれもが自分らしく幸せに生きるために～
 5つの指針（学力・豊かな心・体力・連携・文化）

新座市立池田小学校

=シンボルの木及び花= 学校教育目標「健康で よく学ぶ 心のゆたかな子」

木 やまぎくら

花 アジサイ



《プロフィール》

やまぎくらの大木が校庭の真ん中にそびえ、四季の変化を教えながら子供たちを見守っている。昨年度、本校は創立50周年を迎え記念行事を行った。児童が考えた公式キャラクターの「いけぼん」誕生。やまぎくらの木の枝から苗木を育てて植樹する植樹式の実施等。今年度は、昨年度までの研究成果を踏まえ、授業力向上とともに、児童の自己有用感や自己肯定感を高める実践を中心に、知徳体の調和のとれた教育活動を進めている。

本校のシンボルである「やまぎくら」を守り、地域や家庭との連携を深め、やまぎくらと共に成長する「やる気、ゆう気、げん気あふれる学校」をめざしていく。

校長 鶴田 千尋

教頭 渡邊 栄

創立 昭和48年4月1日

児童数 462名

教職員数 42名

学級数 19学級（うち特別支援学級3）

所在地 新座市池田四丁目8番49号

電話 048-479-4051

FAX 048-482-6793

ホームページ

<http://www.c-niiza.ed.jp/e-ikeda>

校歌

校歌制定委員会
選定補作 作詞
加藤 知典 作曲

一
むさしのの丘に 光映え
窓に明るく 声はずむ
ぼくたち わたしたち
みんな仲よく 手をつなぎ
あ あ 学びあう 池田小学校

二
かがやける庭に さきほこる
花のゆたかき すこやかき
ぼくたち わたしたち
人間の心の ふるさとを
あ あ 学びあう 池田小学校

三
はるかなる空に 高くとべ
明日に向かって はばたこう
ぼくたち わたしたち
強き身体と その笑顔
あ あ 学びあう 池田小学校

令和5年度 新座市立池田小学校グランドデザイン

「やる気 ゆう気 げん気」あふれる池田っ子の育成を目指して

Society5.0時代を生き抜く児童を育てる池田小学校 —学習の個別最適化・多様な協働学習の創造

【教育関係法規等】

- 日本国憲法 ○教育基本法 ○学校教育法
- 学習指導要領 ○埼玉県小学校教育課程編成要綱
- 埼玉県教育行政重点施策
- 埼玉県教育委員会「指導の重点・努力点」
- 新座市教育委員会「指導のてびき」

学校教育目標 健康で よく学ぶ 心のゆたかな子

【目指す学校像】

- ① 教職員が範を示し、自らも学び続ける学校
- ② 満足感や達成感、充実感に満ちた児童の笑顔が輝く学校
- ③ 保護者や地域から親しまれ、認められ、信頼される学校
- ④ 落ち着きと美しさ、活気のある学校

【新座市教育大綱基本目標】

- 1 家庭や地域が一体となった学習前教育の推進
- 2 生きる力の育成と質の高い学校教育の推進
- 3 心豊かで健全な青少年の育成の推進
- 4 生涯学習・スポーツ・文化芸術活動の充実と地域の歴史・伝統・文化の継承
- 5 教育施設の整備・充実の推進

【目指す教師像】

「初志貫徹、率先垂範、聡明英知、有言実行できる教師」

- ① 子供の成長を第一に考え、行動する教師
- ② 率先垂範、英知を結集し、共通理解・共通行動・共通協働する教師
- ③ 明確な目標を立て、常に授業改善に真剣に取り組み、学力向上に結びつける教師
- ④ 心身共に健康で、自らのよさを表現して、子供に関わる教師

【学校力を支える『6つのキーワード』】

- 1 教職員の率先垂範 「教職員は児童の人生に大きな影響を与える存在。その立場がまず範を示す」
- 2 有言実行 「自らのよさ・可能性を生かし、目標を立て、責任を持って教育活動を実施する」
- 3 人権感覚 「自分の大切さ、他の人を大切にできる学校環境をつくり、態度や行動で表す（おおい心を形に）」
- 4 積極的に対応 「地域を知り、関わり、地域の人材・環境を学校へ。学校も地域に飛び出す」
- 5 現状打破 「わずかな変化を求め、組織で対応しながら、教育活動等を構築していく」
- 6 凡事徹底 「当たり前のことを実践する中から、学校として誇れることを徹底的に実践する」

【目指す児童像】

○健康な子（げん気）

- ・ 自他の生命の尊厳を知り、安全や健康に気をつけることができる子
- ・ 何はやり取り取り、自分を鍛えることができる子
- ・ 自分の健康を自ら守ろうとすることができる子
- ・ 体力向上に取り組み子

○よく学ぶ子（やる気）

- ・ 話を最後まで聞くことができる子
- ・ 自分の考えをはっきり表現できる子
- ・ 学ぼうとする意欲を持つことができる子
- ・ 自分の考えを持ち課題を追求できる子

○心のゆたかな子（ゆう気）

- ・ はっきりと気持ちを表現や返事ができる子
- ・ 相手の気持ちを思いやり、行動することができる子
- ・ 他人や自分を大切に、行動することができる子
- ・ 自然を楽しみ、美しいものや良いものに感動できる子

【今年度の成果目標】

- ☆学力ー全国・県学習状況調査、校内学カテスト～の伸び（子供の学力の保障）
- ☆ICT機器を活用した誰一人として取り残さない指導（教職員の資質・指導力）
- ☆働き方の改革（働く時間とすべきことの選別・実践）

目標実現へ 学校経営の重点・努力点（具現化に向けた主な取組）

【確かな学力の向上】

- ICT機器等を活用した授業
- 学習規律の徹底と徹底
- 1時間毎のわかる授業の展開（何ができるようになったのか）
- 個別最適化、多様な協働学習
- 長時間の国際活動の取組
- 家庭学習の充実・強化
- 学校図書館、読書活動の充実

【豊かな心の育成】

- 教育相談・生徒指導の推進
- 特別支援教育の推進
- 各種観劇、関係機関との連携
- 人権教育、道徳教育の推進
- 学校協議会研究・研修の活用
- キャリア教育の充実
- 作文指導（校内外展示、新聞社発表）

【健やかな体の育成と体力の向上】

- 体育授業の充実と外遊による健康促進（団体の確保）
- 健康教育、ひまわり対策の指導
- 「早速早稲こ餅」の推進
- 大学・外部機関・栄養教諭を活用した食育の推進

【教職員の資質向上に向けた研修】

- 学校協議会研究の積極的な取組
- ライフステージにおける積極的研修への参加、研修の機会充実
- 研究発表会等の研修へ積極的に参加
- 管理職等への授業公開
- 自己評価シートにおける具体的目標設定

【家庭・地域との連携】

- コミュニティ・スクールの充実
- 学校運営協議会の運営
- 地域（外部）人材の積極的活用
- 学校便り、学校中の充実、校外への発信
- 三つの期会、第三中ブロック、幼・保・高との連携

【危機管理の徹底と施設の有効活用】

- 教育公務員として自覚と責任による職務遂行
- 教職員総務委員会の実施
- 働き方改革（20時最終退勤等）
- 日々の安全管理、整理整頓
- 言語環境、教育環境の整備

ポスト・コロナ時代の学校経営・教育実践 ～ 感染症対策の徹底、行事の精選、在り方の再検討、学習指導要領に則った教科指導 誰一人として取り残さない ～

新座市立新堀小学校

=シンボルの木及び花=

木 はなみずき

花 すみれ

《プロフィール》

学校教育目標

「学ぶ子ども 仲よくする子ども 健康な子ども はたらく子ども」

市の最西端に位置し、東久留米市と清瀬市に挟まれた細長い学区にある。学区の周囲には、畑や雑木林も残っており、落ち着いた教育環境である。

令和4年度から3ヵ年、新座市教育委員会の委嘱を受け、研究主題「自己の考えを広げ表現する児童の育成」のもと、指導者を招聘しての理論研修、授業実践に取り組んでいる。

「元気いっぱい・夢いっぱい・みんなが輝く新堀小学校」のキャッチフレーズのもと、「グローバル人材の育成」と「情報化への対応」を指導の重点に、自ら学び実践できる子の育成を目指している。



校長 若林 寿

教頭 池谷 ひろみ

創立 昭和49年4月1日

児童数 453名

教職員数 32名

学級数 18学級（うち特別支援学級2）

所在地 新座市新堀一丁目16番5号

電話 042-493-7551

FAX 042-495-7693

ホームページ

<http://www.c-niiza.ed.jp/e-shinbori/>

校歌

小林 芳仁 作曲
松尾 篤興 作詞

一 台地の朝の そよ風に
若草萌える 花咲き匂う
そうだ かわいい芽のように
希望大きく 胸に秘め
青空さして 伸びようよ

二 ゆかしい歴史 野火止の
水はきらめく 夏雲映える
そうだ 輝く陽のように
あつい友情 胸に抱き
仲よく学び 励もうよ

三 富士山望む 武蔵野に
紅葉色づく 柿の実光る
そうだ豊かな 野のように
教えしつかり 胸にとめ
明日の実り 築こうよ

四 厳しい冬の 風の中
樺は根を張り 天指している
そうだ雄々しい 樹のように
われら 新堀小学生
強くたくましく 生きようよ



令和5年度 新座市立新堀小学校グランドデザイン

祝創立50周年

元気いっぱい
夢いっぱい
みんなが輝く 新堀小学校

心のもったあいさつ
時刻を守る
みんな仲良く

スマイル&
チャレンジ

【コミュニティ・スクール】新堀小学校

「安心・安全で学びたい 学びたい匠がれた学校づくり」
【基本理念】
・ 学校が元気、確かな学力・豊かな心の育成、安心・安全な学校
・ 家庭・地域・学校が連携し、早く早起き朝ごはん（生活習慣）・毎日のあいさつ
・ 家庭学習、読書の習慣、家での役割（手伝い）等
・ 地域が元気→地域の誇り、地域の財産、コミュニティ・スクール

【コミュニティ・スクールの取組】
変化の激しい時代に公教育の使命が問われる中、学校教育は学習の質の向上が求められている。コミュニティ・スクールとは、地域連携により地域の教育力を活かして、学習の原みを増すため、また、その環境を整えるための手段と位置付ける。学校運営協議会を通して、外部人材に学校運営に参画して頂き、学校・保護者・地域が一体となって、子ども達の豊かな学びを創出し、地域の絆を深めていく。

今後は、コミュニティ・スクールと*地域学校協働活動の体系的な推進を目指す

*地域学校協働活動→一地域の方々や企業・NPO、文化スポーツ団体、大学、社会教育団体、施設等による「超やかなネットワーク」を形成

めざす学校像

- 魅力あふれる学校
- 来校者がまた来たくなる学校
- 生き生きと笑顔で協力し合う学校

自信、誇り、責任を
主体的に行動する児童像

自信、誇り、責任を
主体的に行動する児童像

自信、誇り、責任を
主体的に行動する児童像

めざす児童像

- 魅力あふれる児童
- 来校者が応援したくなる児童
- 生き生きと活動し、笑顔で協力し合う児童

自信、誇り、責任を
主体的に行動する児童像

自信、誇り、責任を
主体的に行動する児童像

自信、誇り、責任を
主体的に行動する児童像

めざす教師像

- 魅力あふれる教職員
- 来校者に信頼され慕われる教職員
- 生き生きと活動し、笑顔で協力し合う教職員

校内研修 研究主題

「自己の考えを広げ、表現する児童の育成」
(国語、算数、外国語活動・外国語)

学校教育目標

- 学ぶ子ども
- 仲よくする子ども
- 健康な子ども
- はたらく子ども

めざす児童像

自信、誇り、責任を
主体的に行動する児童像

自信、誇り、責任を
主体的に行動する児童像

自信、誇り、責任を
主体的に行動する児童像

本年度の指導の重点「チーム学校を意識し、それぞれの立場で学校経営(ミソンの達成)に参画・貢献する。」
【未来へのキーワード】
「パートナーズスクールCAI」、「西堀新座コミュニティセンターとのコラボレーション」、「イノベーション授業研究会」、「中研字」、「外国語・外国語活動の授業改善」、「学校応援団(築地会、エレガンスの会、メリーランド)との連携」、「創立50周年」、「個別対応な学びへの授業改善(AI 型教材 Gubenaの活用3年生～6年生)」、「小中 貫教育の推進」、「英学年による学習活動」、「ゲストティーチャー(特別授業)」、「探求・課題解決学習・体験学習・プログラミング学習の積極的な導入」、「特別支援教育の視点の全校への浸透」、「特別支援・生徒指導・教育相談の融合」

新座市立東野小学校



=シンボルの木及び花=

木 くぬぎ

花 サルビア



《プロフィール》

学校教育目標「おおらかで たくましく 進んで学ぶ子 地域とともに生きる子」

武蔵野の雑木林を切り開いて建てられた学校で、今年で開校50周年目を迎える。目指す学校像「夢を育み、感動・笑顔・歌声あふれる学校」の実現に向け、日々の教育活動を進めている。PTA活動、学校応援団の活動も充実しており、本校の花壇はいつも明るく彩られている。地域に愛され親しまれる開かれた学校を目指している。

校長 齋藤 伸一

教頭 八代 剛

創立 昭和49年4月1日

児童数 739名

教職員数 51名

学級数 26学級(うち特別支援学級3)

所在地 新座市野火止六丁目22番12号

電話 048-479-7280

FAX 048-482-6794

ホームページ

<http://www.c-niiza.ed.jp/e-higashino/>

校

歌
折山 俊也
浦山 俊也
岡辰男
かすお
辰男
作補作
曲作詞

一 朝日に映える武蔵野の
緑豊かな学びやに
明るく集う君とぼく
心をあわせたくましく
若い力をきたえあう
われらが東野小学校

二 歴史に残る野火止の
光かがやく学びやに
仲良く集う私たち
今日も笑顔ですこやかに
豊かな心育であう
われらが東野小学校

三 空すみわたる東野の
風はさやかな学びやに
楽しく集う仲間たち
明日の夢を語りつつ
ともに手をとり学びあう
われらが東野小学校

令和5年度 新座市立東野小学校 グランドデザイン



新座市立栄小学校

=シンボルの木及び花=

木 カエデ

花 日々草



《プロフィール》

開校48年目を迎えた本校は、季節の移ろいを感じさせる豊かな緑に囲まれ、静かで落ち着いた雰囲気のある学校環境にある。

「確かな学力を育て、豊かな人間性を培う」を教育目標とし、「きたえる」「まなぶ」「ふれあう」の3つの視点に立って、SDGs教育をはじめとした多様な教育活動を推進している。

校内研究として、新座市教育委員会の研究委嘱を受けて授業改善に取り組み、「確かな学力を育てる」を研修主題とし、生活科・総合的な学習の時間を中心に研究を進めている。



校長 浅田 敦子

教頭 関谷 誠

創立 昭和51年4月1日

児童数 327名

教職員数 23名

学級数 14学級

所在地 新座市新塚一丁目1番1号

電話 048-478-3168

FAX 048-482-6796

ホームページ

<http://www.c-niiza.ed.jp/e-sakae/>

校歌

坂元 彦太郎 作曲
 穴倉 正信 作詞

- 一 さくらの花が 咲きほこり
かげろうもえて かすむ富士
明るい声が はずんでる
栄小学校 春の歌
- 二 みどりの松に 風わたり
汗ばむひたい さわやかに
げんきなかげが たくましい
栄小学校 夏の庭
- 三 すすきのなびく 武蔵野に
大地をつよく 踏みしめて
ちからのかぎり 競い合う
栄小学校 秋の空
- 四 富士山近く あざやかに
こころも澄んで しんげんに
学びのへやに はげみあう
栄小学校 冬の窓

自分が好き、友だちが好き、栄が好き

布知5年度グラウンドデザイン

新座市立栄小学校

国・県の施策と法令の遵守

- 日本国憲法 教育基本法
- 学習指導要領 令和の日本型学校教育 第3期幼玉県教育振興基本計画
- 豊かな学びで 未来を拓く埼玉教育 - 埼玉県教育行政推進施策

新座市教育委員会の学校教育の指針

- はくむう 共に生きる力と豊かな心
- 学力の定着
- 豊かな心の育成
- 体力の向上
- 家庭・地域との連携
- 文化芸術の推進

学校教育目標 **確かな学力を育て、豊かな人間性を培う**

目指す学校観 **自分が好き、友だちが好き、栄が好き**

～自己肯定感・自己有用感を高め、学ぶ楽しさを味わわせ、確かな学力を育てることで児童・保護者・地域に信頼される学校づくりの推進～

目指す児童観 **さわやかな子 かしこい子 えがおのある子**

目指す教師観 **「栄プライド」(別紙)を実践している教師**

Well-beingを考える教師

コミュニティ・スクール
 学校運営協議会、学校応援団(おやじの会、読み聞かせ、花壇等緑化活動、学習指導支援活動等)、地域行事
 参加時

学校運営協議会

おやじの会

特色ある栄小の教育活動の展開

★は今年度の重点

きたえる
自立する力

さわやかな子

- 体をきたえる(体力、健康安全)
- 心をきたえる(規律ある態度)
- 技をきたえる(基本的な生活習慣)

- ★ 体力の向上(個の継続的な取組の充実、体育授業の充実)
- 保健・安全教育、食育の充実、安全管理の徹底
- 進んで挨拶、場に応じた言葉遣いの指導の徹底
- ★ アジタル・シティズンシップ教育の推進(栄小CIGA宣言)
- 基本的な生活習慣の指導
- ★ 教育相談的な生徒指導の推進(KOKOROタイム)

親の声かけ

体力の向上

まなぶ
豊かな創造力

かこい子

- 知識・技能をまなぶ(学習の基礎)
- 考え方をまなぶ(思考力・判断力・表現力等)
- 学び方をまなぶ(学びに向かう力)

- 栄小学習スタイルの徹底(学習規律、ねらいと振り返り、★指導と評価の一体化)
- 学力テストの活用 ○ 家庭学習の充実
- モジュール学習、パーソナルタイムの充実
- ★ 個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実(主体的・対話的で深い学びの実現、ICT機器の積極的な活用)
- ★ 探究的な学びの指導の充実

ICT機器活用

ふれあう
優しい想像力

かこい子

- 人とふれあう(相互理解・社会性)
- 本とふれあう(見方、考え方)
- 自然とふれあう(豊かな感性)

- ★ 道徳教育・道徳授業の充実
- ★ 児童を主体とした工夫あるふれあい活動の実施
- キャリア教育の推進
- 読書環境の充実
- ★ オリ・パラ教育のレガシーの継承(多様性と共生) パラスポーツの取組、日本文化の理解、SDGsの取組等
- 体験活動の充実

SDGsの取組

栄っ子グループ活動

新座市立石神小学校



=シンボルの木及び花=

木 梅
花 マリーゴールド

《プロフィール》

本校は県内初のエコスクール校として、平成25年度・26年度「グリーンプラウト校」に認定、平成28年度県内初の「グリーンフラッグ」を取得し、継続した。

また、地域の避難所として、防災教育にも取り組んでいる。正門前の「ふれあいの路」には、学校応援団「どろんこの会」の方々が中心となって、四季折々の花を植えてくださり、自然豊かな環境の中で、保護者、地域に支えられSDGsをゴールとする教育活動を展開している。

令和4年4月より、新座市教育委員会委嘱、「学び合いから高める思考力、判断力、表現力」の研究を行っている。



校長 大井 敏彰

教頭 長尾 友一

創立 昭和51年4月1日

児童数 585名

教職員数 31名

学級数 21学級

所在地 新座市石神一丁目10番20号

電話 048-477-2152

FAX 048-482-6797

ホームページ

<http://www.c-niiza.ed.jp/e-ishigami/>

光と緑に包まれて 石神の子どもは素直に伸びる あしたを目差しいつでも元氣 石神石神楽しい学校に 小鳥鳴く道仲よく通う 考え学ぶ石神われら	校歌 風早 美樹 作詞 藤山 一郎 作曲
---	----------------------------

学校教育目標 <学び合い 心豊かに たくましく>

	知 学び合い SDGs 4	徳 心豊かに SDGs 17	体 たくましく SDGs 3
目指す児童像	知 徳 体 の調和のとれた子の育成		
	知識、技能を活用し、見通しをもって自分の考えを融合したり進化させたりして、学ぶ喜びを感じられる子	正しいことの判断をし、感謝と思いやりの心をもって接したり挨拶したりすることのできる子	健康で安全な日常生活の中で、体力の向上に努め、強い意志をもって継続してチャレンジする子
目指す学校像	個の目標がSDGs達成につながり、未来へはばたく学校		
	児童も教師も一人ひとりの成長が実感できる学校	保護者・地域とともに挨拶のあふれる学校	安全・安心で環境にやさしい学校
目指す教師像	チームで目標達成に取り組む教師		
	研修に努め、すべての児童の可能性を引き出し、学びを創出する教師	常に協働に努め、組織の一員として地域・保護者との信頼関係を構築する教師	社会に開かれた教育課程の実践のため、心身ともにたくましい教師
目指す授業像	21世紀を主体的に生き抜くための学力が定着する授業		
	学びを構築させ、必要な力を確実に身に付けさせる。(個別最適化)	これまでの学びを常に意識・活用し、学びの見通しをもたせる。	身に付けた力を意識的に活用させる。(まとめ、練習問題、家庭学習と他教科・他領域のつながり)

新座市立栗原小学校



=シンボルの木及び花=

木 レンギョウ

花 アゲラタム(和名:カッコウアザミ)

《プロフィール》

キャッチフレーズは「学校大好き!輝くひとみいっぱい 栗原小学校」である。

豊かな緑に恵まれた校庭には、元気に遊ぶ子供たちの姿があふれ、学校・家庭・地域が連携し、学校教育目標「よく考え学ぶ子」「心のゆたかな子」「たくましい子」の実現を目指して教育活動を進めている。

令和4年度より「学びを深め、思いや考えを豊かに表現する児童の育成」をテーマに学力向上を目指している。特に、児童相互の交流をととして思考力、判断力、表現力等を高める活動を行っている。

また、本校は学習支援や教育環境整備等の学校応援団の活動が盛んで、保護者・地域との関わりをもとに特色ある教育活動を展開している。

校長 吉澤 健史

教頭 宮澤 直美

創立 昭和53年4月1日

児童数 391名

教職員数 22名

学級数 15学級

所在地 新座市栗原一丁目5番1号

電話 042-473-7070

FAX 042-477-1625

ホームページ

<http://www.c-niiza.ed.jp/e-kurihara/>



校歌

加藤 省吾 作詞
瀬下 健二 作曲

一 栗の花房 匂うよに
チャイムの鐘に 並ぶ顔
みんな若木だ すくすくと
伸びよう ぼくたち わたしたち
希望にもえる 栗原 栗原小学校

二 みどり色濃い 平林寺
弁天池に わく泉
みんな若木だ 武蔵野に
かがやく ぼくたち わたしたち
紅葉に映える 栗原 栗原小学校

三 こころ豊かに たくましく
力を合わせ どこまでも
みんな若木だ 輪になって
学ぼう ぼくたち わたしたち
学べる新座 栗原 栗原小学校

令和5年度
開校46年目



学校大好き!

輝くひとみいっぱい 栗原小学校
～はぐくもう 栗原MIND～



新座市立栗原小学校
グランドデザイン

栗原小キャラクター
「くじゅち」

【新座市教育大綱】

○基本理念

はぐくもう 豊かな心へだれもが自分らしく幸せに生きるために～

○基本目標

- 1 家庭や地域が一体となった就学前教育の推進
- 2 生きる力の育成と質の高い学校教育の推進
- 3 心豊かで健全な青少年の育成の推進
- 4 生涯学習・スポーツ・文化芸術活動の充実と地域の歴史・伝統・文化の継承
- 5 教育施設の整備・充実の推進

○今日的な課題への対応

- ◇アフターコロナにおける教育活動の充実
- ◇一人一台端末の効果的な活用
- ◇児童一人一人への理解と支援の充実

【栗っ子の誇り】あたりまえにできること

- あいさつ・返事 ○時間
- もくもく清掃 ○外遊び

【学校経営方針】

- ～ 栗原小学校の子供たち一人一人の豊かな学びのために ～
- 1 学校教育目標を全ての教育活動の指針とする。
 - 2 課題意識をもち、常に点検・評価しながら、その解決に努める。
 - 3 児童一人一人に豊かな学びを提供し、その資質・能力の伸長に努める。
 - 4 豊かな人間性を育む教育環境の整備・充実に努める。
 - 5 コミュニティ・スクールとして、家庭・地域とともにある学校を目指す。

学校教育目標

- ・よく考え学ぶ子
- ・心のゆたかな子
- ・たくましい子

【国・県の施策・法令】

- 日本国憲法 ●第3期埼玉県教育振興基本計画
- 教育基本法 「豊かな学びで 未来を拓く埼玉教育」
- 学習指導要領 ●埼玉県教育行政重点施策・指導の重点

保護者・地域の願い

コミュニティ・スクール



保護者・地域とともに学ぶ学校

- 【目指す学校像】
- ・元気な学校(明るい挨拶と返事、正々堂々とした言動、主体性)
 - ・明るく美しい学校(数値は、行動規範、規範や規範)
 - ・自信と力のつく学校(確かな学力の育成、学校行事や授業活動の充実)
 - ・保護者・地域とともにある学校(家庭・地域との連携と信頼)

- 【目指す児童像】
- ・主体的に学ぶ子(主体的に学ぶ態度、思考力・判断力・表現力)
 - ・心のゆたかな子(豊かな感受性、認め合い・関わり合い)
 - ・進んで運動する子(外遊びの奨励、体力向上の取組)

- 【目指す教師像】
- 1 笑顔で接する教師
 - 2 授業で伸ばす教師
 - 3 児童一人一人を理解し支援する教師
 - 4 学び続ける教師
 - 5 保護者・地域とともに学ぶ教師

- 【目指す授業像】
- ・児童が主体となる授業(学ぶ必要感、一人一人の評価場面)
 - ・学び合いのある授業(協働的な学び、言語活動の充実)
 - ・めあてと振り返りのある授業(学習内容の明確化、習得の実感)

【本年度の重点・努力点】

- 1 学習指導の充実と校内研修の推進
 - ・令和の日本型学校教育の具現化
 - ・学校研究の推進と校内研修の充実
 - ・教科担任制(交換授業)の推進と活用
 - ・ICTを活用した学習活動の充実
 - ・水曜目標の活用
 - ・「学習のきまり」の焦点化と定着
- 2 児童理解に基づく生徒指導の推進
 - ・個を大切に、児童同士の関わりを深める学級経営
 - ・明るい挨拶とはっきりとした返事の徹底
 - ・教育相談を踏まえた児童個々への支援の充実
 - ・特別支援教育の充実と支援者学習の実施
 - ・子供の人格尊重(体罰・暴言威嚇「さむ掛け」の徹底)
 - ・「生活のきまり」の焦点化と定着
- 3 健康な体・体力づくりの推進
 - ・感染症予防策を踏まえた健康づくり
 - ・体力向上のための環境整備・外遊びの奨励
- 4 豊かな人間性を育む教育の推進
 - ・自主的・創造的な集団活動の充実
 - ・学校図書館活用と読書活動の充実
 - ・「考え議論する道徳」実践・実践記録の蓄積
- 5 教育環境の整備・美化
 - ・「整える美しさ」による美化・掲示教育の充実
 - ・「もくもく、すみすみ15分」清掃の徹底
- 6 保護者・地域との緊密な連携
 - ・懇談会参加率向上・迅速・誠実・丁寧な対応
 - ・学校応援団活動の充実(コミュニティ・スクール)
- 7 教職員の健康の保持増進
 - ・業務の効率化・リソース・リサイクル・バーベキュー
 - ・ふれあいデーの定時退勤・休憩時間の確保

新座市立陣屋小学校



=シンボルの木及び花=

木 こぶし
花 アヤマ

《プロフィール》

平林寺や野火止用水に隣接し、市役所や市民会館、市立中央図書館など市の主要施設にも囲まれ、緑豊かな自然環境に恵まれた陣屋小学校は、今年度開校45年目を迎える。落ち着いた美しさが実感できる学び舎のもと「子供の尊い命を守り、無限の可能性を伸ばす」学校を目指している。

陣屋小の地域に残る茶道や和太鼓等、文化や歴史を通して豊かな心を育みつつ、廊下右側歩行、無言清掃、あいさつ運動、読書活動等も積極的に推進しながら、「陣屋っ子の自信と誇り」を高める取組を行っている。

また、令和4年度より特別支援学級「こぶし」が新設。インクルーシブ教育の具現化を目指す。



校長 保戸田 雅之
教頭 池崎 麻里
創立 昭和54年4月1日
児童数 401名
教職員数 36名

学級数 15学級
所在地 新座市野火止一丁目18番20号
電話 048-479-7231
FAX 048-482-6799
ホームページ
<http://www.c-niiza.ed.jp/e-jinya/>

校歌


一
まぶしい緑に 囲まれて
風も光るよ 野火止に
さあ 瞳 いきいき
考える子ども
かぎす こぶしに 太陽を
ぐんと つかんで 伸びようよ

二
はるかに富士山 見える日は
歌もはずむよ 窓あけて
さあ 心 はればれ
たくましい子ども
めぎす いただき あの空に
ぐんと この足 踏みだそう

三
あ あ 僕たちの 私たちの
じん や じん や
じん や じん や

陣屋小学校

中村 千栄子 作詞
岩河 三郎 作曲




創立45周年

令和5年度 新座市立陣屋小学校経営計画 グランドデザイン

地域や保護者と共にある コミュニティ・スクール陣屋

〒352-0011
新座市野火止1-18-20
児童数401名
(15学級)



学校の花
「あやめ」

めざす児童像

「夢や希望を持ち、未来に向かって、学び合い、伸び合う子」

- 基礎的・基本的な知識及び技能を確実に習得し、粘り強く努力する子
- 自分の考えを表現すると共に、自他を尊重し、伝え合い、学び合い、伸び合う子
- 勤勉・規律・誠実を大切にできる態度を身につけていく子
- 美しさを感じる豊かな心を持つ子
- 健やかな体づくりに励む子

学校教育目標

かしこく やさしく たくましく

「知」基礎学力の定着と思考力・判断力・表現力の向上（深い学び）
「徳」豊かな心と規律ある態度の育成（道徳教育の充実・読書環境の充実）
「体」健やかな体の育成と体力向上（体育・食育・安全・健康に関する指導の）

めざす教師像

「チームワークで機動力を持ち、信頼される教職員」

- 心身共に健康で、温かさとしんこ、やさしさとたくましさを持つ教職員
- 常に授業改善に真摯に取り組み積極的に授業力を伸ばしていく教職員
- 目的に向かって共通理解・共通行動・共通協働ができる教職員
- 互いに個性を生かしつつ、チームワーク・フットワーク・ネットワークによる団和体を構築していく教職員
- 服務規律を遵守し、生き生きと笑顔でその職責を果たす教職員

めざす学校像

「子供の尊い命を守り、無限の可能性を伸ばす」陣屋小学校

- 地域・保護者とともに子供を育てる学校（連携と信頼）
- 児童の笑顔が輝く学校（満足感と達成感、自己肯定感）
- 潤いのある学校（学ぶ意欲の湧く環境、子供の学びが見える学校）
- 教職員が力を発揮し、やりがい、居がい、生きがいの持てる学校

5つの陣屋っ子の自信と誇り

自分も人も人切し、学び合います。
本をたくさん読んでかっこになります。
約束を守って仲間と遊べます。
心も体もきたえます。

学校経営の重点

- ①「社会に開かれた教育課程」の実現
 - ① 地域や保護者との連携を回り、地域コミュニティの核となる学校づくりの推進（いるんな大人から学ぶ）
- ② 新しい時代にも必要となる資質・能力の育成
 - ② 基礎学力の確実な定着（期末テスト、部活動県大会 家庭学習の充実）
 - ③ 伝え合い・学び合い・伸び合う力の向上（主体的・対話的で深い学び 個別最適な学び）
 - ④ 1に「GIGAスクールNEXT」の実践（ICTを活用した学習活動の充実）
 - ⑤ 勤勉・規律・誠実を重んじる態度と豊かな心の育成（「あいさつ 返事 くつろえ」「5つの陣屋っ子の約束」の徹底 読書活動の充実 習字や歌声 美しい学習環境の整備）
 - ⑥ 健やかな体の育成と体力向上（運動量の確保 外遊びの励行 健康な食 食育の推進 健康安全に係る活動）
- ③ 教職員の研修と働き方改革の励行
 - ⑦ 教師の意欲的な研修と着実な授業実践（学方調査の結果分析 学力向上プラン策定）
 - ⑧ 組織力の活性化とチームワーク行動の徹底
 - ⑨ 「学校における働き方改革基本方針」に則った勤務（資料のアーチベース化と共有 報知担任制 ノー会議アワー「ふれあいアワー」の確実な実施）

めざす保護者像

「5つの陣屋小保護者の自信と誇り」

- 自分から挨拶をします。
- 本を読もう！親子で。
- 約束を守る子供の見本になります。
- つなげよう！学校・保護者・地域の情。
- 子供の話をしっかり聞きます。

学校の木
「こぶし」



83

新座市立新座小学校



=シンボルの木及び花=

木 さくら

花 こぶし

《プロフィール》-



旧大正小、旧新座小の統廃合により平成16年4月1日開校。校舎は旧大正小を使用。児童の約半数は、新座団地内に住んでいる。本校の広く豊かな緑に恵まれた校庭には、元気に遊ぶ子どもたちの姿があふれている。学校教育目標に「よく学び、心ゆたかに、やりぬく子」をかかげ、全教職員が知恵と力を出し合って「家庭・地域と共につくる教育、一人一人が輝く学校」を目指し、話し合い活動を中心に捉え、言語活動の充実及び日々の授業活動に取り組んでいる。

新座市教育委員会の研究委嘱を受け、研究テーマを『「もっと」があふれる授業の創造』として、他教科との関連を見すえた国語科の授業の充実に取り組んでいる。

また、はなみずきギャラリーの運営等の保護者によるサポート、学校応援団活動を中心に据えた開かれた学校づくりを推進し、学校と家庭・地域との相互交流、信頼関係の構築に努めている。なお、本校は今年度20周年を迎え、関連行事を計画している。

校長 浜田 祐加
 教頭 吉澤 めぐみ
 創立 平成16年4月1日
 児童数 290名
 教職員数 27名
 学級数 15学級(うち特別支援学級3)
 所在地 新座市新座三丁目4番1号
 電話 048-478-2760
 F A X 048-482-6791
 ホームページ
<http://www.c-niiza.ed.jp/e-niiza/>

三 瞳かがやけ 生き生きと 希望の未来 あふれるで われら求めて 胸はって 明日に向かい 進もうよ ここは新座 新座小学校	二 緑豊かな 学び舎に 集いてひかる 生命の輪 肩を組みあつて 空みれば 心に力 わきあがる ここは新座 新座小学校	一 光あふれる やなせ川 桜の色も あたたかに 若木は育つ すくすくと ともに励んで 学びあう ここは新座 新座小学校	校歌 佐藤 秀世 校歌選定委員会 萩原 昌好 健二 作 監 作 曲 修 詞
--	---	--	---

学校教育目標 ◇よく学び(知育) ◇心ゆたかに(徳育) ◇やりぬく子(体育)

目指す学校像 : 夢と希望のある学校
 ~互いのよさを認め合いながら「もっと!」を引き出す~

目指す教員像 : 「寛厳よろしきを得る」ことができる教師(厳しさと優しきのバランス)
 【知】人材育成のプロとして研鑽を積み、チャレンジする教師
 【徳】豊かな人間性や社会性等、人格的資質を備えた教師
 【体】心身の健康管理に努め、子供と積極的にふれあう教師

目指す児童像 : (1)自ら考え、判断し、主体的に行動できる子
 (2)温かな気持ちを持ち、自他を大切にすることができる子
 (3)生きることへ意欲を持ち、健康と体力を高めようとする子
 (4)美しいものに感動し、よく働く子
 (5)礼儀正しく人と接することができる子
 (6)地域を大切に、地域とともに生きる子

特色のある学校づくり

(1)児童の「問い」を生かした課題づくりを行い、「自ら学ぶ」姿勢が育つ学校づくりを推進する。
 ・「もっと、学びたい」「もっとやってみよう」という気持ちを高め、児童が自ら課題を解決していく授業スタイルを確立する。

(2)児童の自己効力感・自己有用感を高める学級をつくる等、心の教育の充実を図る。
 ・共感的、受容的な集団づくり
 ・多様性を認め、いじめ・不登校を生まない支持的風土のある学校づくり
 ・「小さな成功体験」を積み重ねる場の設定と可視化

(3)学校教育目標達成のため、保護者、地域のアイデアを結集し、自然豊かな地の利を生かした学校教育を推進する。

新座市立新座中学校



=シンボルの木及び花=

木 くぬぎ
花 サルビア

《プロフィール》

開校59年目を迎えた、市内の学校の中でも緑の多い学校である。「くぬぎのしるしいたいて」と校歌に歌われているように緑に恵まれており、武蔵野を代表するくぬぎ、ならの林に囲まれている。「強く・明るく・考える」生徒の育成、「未来への扉を拓く学校」を目指して教職員の力を集結し、日々の教育活動を充実させている。平成26年には野火止用水の清掃活動等ボランティア活動の実践を推進し、環境大臣賞を受賞した。活発な部活動や感動溢れる学校行事を展開するとともに、コミュニティ・スクールとして地域の力を生かし生徒専門委員会と地域の企業の協働による環境整備活動を推進している。



校長 金子 文春

教頭 山中 あずさ

創立 昭和40年4月1日

生徒数 515名

教職員数 40名

学級数 17学級(うち特別支援学級2)

所在地 新座市野火止二丁目4番1号

電話 048-478-3668

FAX 048-482-0131

ホームページ

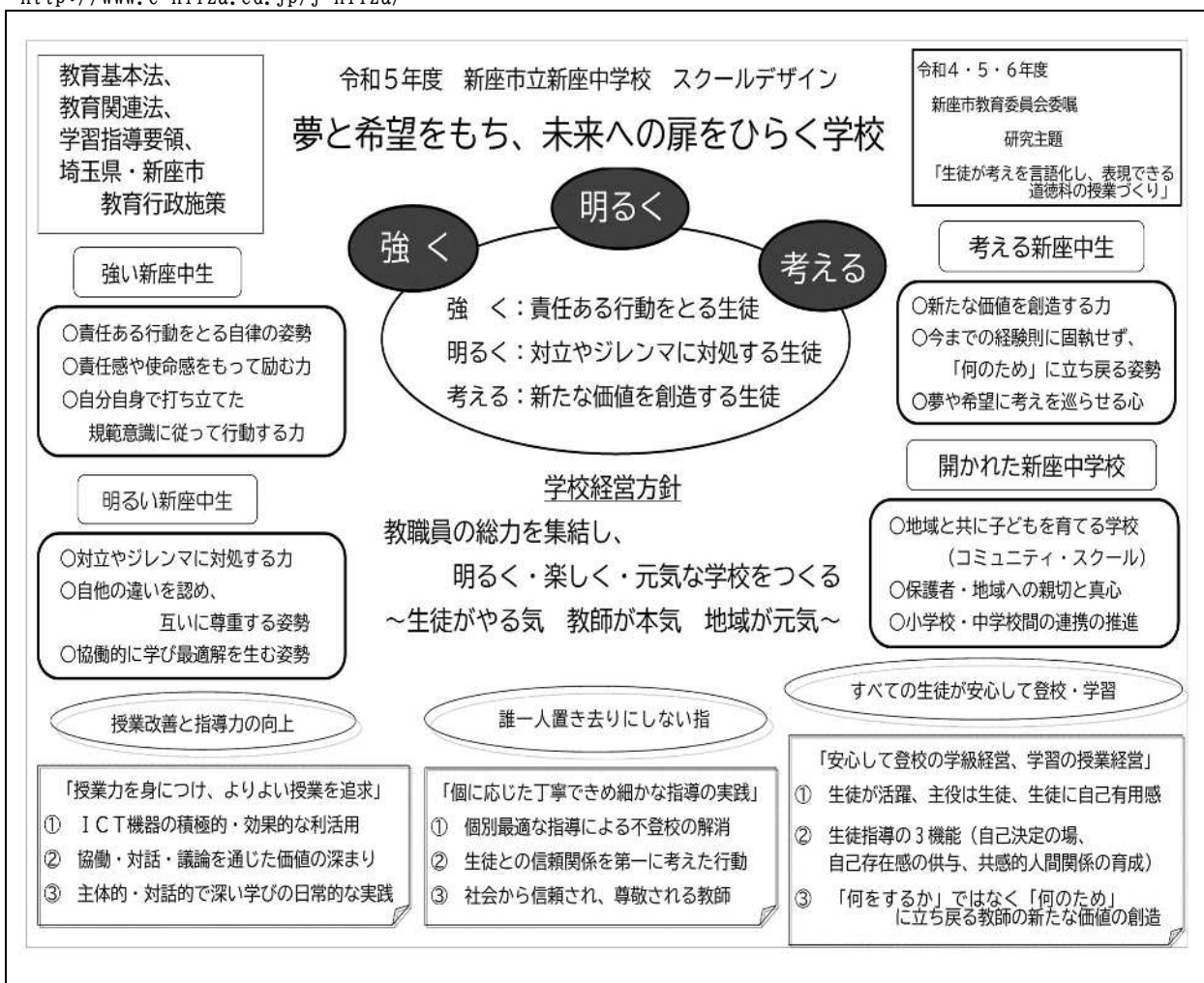
<http://www.c-niiza.ed.jp/j-niiza/>

校歌

一
仰ぎみる 武蔵野の空
緑育む 太陽の光
クヌギの徽章 いたゞいて
たくましく
真理の道を進むもの
強く 明るく 考える
生徒われら 讃えよう
永遠に 緑に映える
母校 新座中学校

二
みはるかす 野火止の原
緑あふれる 平林寺の杜
希望と夢を 胸にして
すこやかに
明日への扉叩くもの
強く 明るく 考える
生徒われら 讃えよう
永遠に 緑に映える
母校 新座中学校

藤山 一郎 作詞
薩摩 忠 作曲



新座市立第二中学校

=シンボルの木及び花=

木 桜

花 パンジー

《プロフィール》

本年度、創立53年目を迎えた。学校教育目標、「明朗、向上、自主・自立」、校訓「まごころ」のもと、本年度は、これまで実践してきた本校の教育活動を新たな視点で見直し、一人一人の確かな成長を実現するため、ICT機器を積極的に活用するなど教育活動の効率化、質の向上を目指している。そして、①「個に応じた学力の向上」②「ICT機器の積極的な活用」③「豊かな心と健やかな体の育成」④「保護者・地域との連携推進」を重点目標に掲げ、「明るい挨拶・光る汗・きれいな学校・きれいな心」をキャッチフレーズに、教職員が一丸となって日々の教育活動に取り組んでいる。教職員は、「主体的に学習に取り組む生徒の育成～ICT機器の活用を通して」をテーマに掲げ、全教科で授業の充実に向け研究を推進している。



校長 小関 直

教頭 村石 和久

教頭 児玉 壮史

創立 昭和46年4月1日

生徒数 981名

教職員数 77名

学級数 29学級(うち特別支援学級3)

所在地 新座市野火止七丁目17番10号

電話 048-477-1212

FAX 048-482-0132

ホームページ

<http://www.c-niiza.ed.jp/j-daini/>

校歌

中原 清義
萩元 泰
土肥 泰
作補作
曲作詞

一
はるかなる歴史の故郷
野火止の緑に映えて ゆるぎなく
そびえ輝く学舎は
希望はぐくみいや高き
理想を胸に ああわれら
明るく集う
新座第二中学校
開けゆくめぐみぞ深き
野火止の
母なる大地踏みしめて
あおぐ白亜の姿こそ
誓いをばし身を鍛え
誓いあらたに ああわれら
親しくはげむ
新座第二中学校
限りなき文化の泉
野火止の
夜明けさやかに眉をあげ
進む教えの庭の窓
英知の光創りつつ
平和願いて ああわれら
愉しく学ぶ
新座第二中学校

令和5年度ランドデザイン

新座市立第二中学校

校訓 まごころ

埼玉学教育委員会
基本理念
豊かな学びで
未来を拓く
埼玉教育

学校教育目標
明朗 向上 自主・自立

目指す学校像
「自信と誇りにおくれる学校」
○心のこもったあいさつ、返事、言葉を大切に生徒を育てる学校
○安全で、清輝が行き届いたきれいな学校
○わかる喜びがある授業により自ら学ぶ生徒を育てる学校
○地域、保護者に信頼される学校

新座市教育委員会
基本理念
はぐくもう
豊かな心
～だれもが自分らしく
幸せに生きるために～

目指す生徒像
「凡事誠意」
○礼儀正しく朗明で思いやりのある生徒
○心のこもったあいさつ、返事、誇りにあふれた適切な言葉遣いができる生徒
○自ら学び向上心のある生徒
○基礎学力を確実に身につけて、自ら学び進めることのできる生徒
○豊かな心を持つ生徒
○教科外活動にも積極的に参加し、多くの人とふれあうことで豊かな心を養い、自主性、社会性、適応性を身につけた生徒

今年度の重点
1 教育活動の効率化・質の向上！
2 個に応じた学力向上
3 ICT機器の積極的な活用
4 豊かな心と健やかな体
5 保護者・地域との連携推進

目指す教師像
「教育は人なり」
優れた資質能力を備えた
魅力ある教師
○信頼される教師
・温かい人柄、いじめを
許さない強い姿勢、率先
行動
○教育の専門家としての
教師
・わかる授業を実現する
ため、研修に努める教師
教職員マナー
「誠実・迅速・的確」

明るい挨拶 光る汗 きれいな学校 きれいな心

【目標達成のための方策】

一人一人の確かな成長を実現するため、ICT機器を積極的に活用するなど教育活動の効率化・質の向上を目指す。

- 個に応じた学力の向上(ICT機器を効果的に活用した個別最適化の学習)
 - ①基礎的・基本的な知識及び技能の習得 ②思考力・判断力・表現力の育成 ③主体的・対話的で深い学びの視点に立った授業改善の推進(AI型教材や学習支援ソフトを積極的に活用する)
- 全ての教育活動にICT機器を積極的に活用し、教育的効果を高める。
 - ICT機器の活用推進教育の質の向上と学校運営の改善を推進する。
 - ICTの効果的な活用によるわかる授業の実践(3つの柱)
 - ①キョビナの効果的活用 ②イロノートによる授業改善 ③グループクラスルームによる授業改善
- 豊かな心の育成
 - ①道徳教育の推進・充実「よりよく生きるための基盤となる道徳性を養う」 ②生徒指導の充実「一人一人を大切に心豊かな生徒を育成」③情報モラル教育の推進「責任を持った正しい行動力、望ましい態度を身に付けた生徒の育成」④心のこもったあいさつの推進
- 地域・家庭(P・T・A)・学校が一体となった教育の推進
 - ①地域の教育力を学校に取り込むなど、コミュニティ・スクールの充実)②地域・家庭と連携した情報モラル教育の推進
- 体育・健康教育の充実(体力向上、学校安全、食育の推進、運動訓練、交通安全)
- 教育相談の充実・カウンセリングマインドに基づく心がふれあう支援(悩みや不安を抱える生徒に対し、相談活動を通じて解消を図り、人格の成長を促す)
- 特別支援教育 校内支援体制の整備・充実(一人一人の教育的ニーズに応じた適切な教育を推進)
- 進路指導・キャリア教育の充実(自己の特性、主体的な進路選択、進路情報の発信と共有化)
- 人権教育の充実(人権感覚を身につけ、様々な人権課題を解消しようとする生徒の育成)

令和3・4・5年度新座市教育委員会の委嘱を受け、研究主題を「主体的に学習に取り組む生徒の育成～ICT機器の活用を通して～」として、研究を進めている。

本校では、「学ぶ意欲をもって学習に取り組む生徒」、「見通しをもちねばり強く学習に取り組む生徒」など、主体的に学習に取り組む生徒の育成を目指している。

その実現のために①「より分かる授業・より楽しい授業を展開すること」、②「主体的な学習の土台となる基礎学力を定着させること」が必要不可欠である。各教科においてICT機器を最大限に活用することで①と②を達成し、主体的に学習に取り組む生徒を育成するため、研究を進めている。

今年度は、生徒たち一人一人に個別最適化され、創造性を育む教育を推進するため、情報化の推進体制を整え、「教科におけるICTの活用」「情報教育」「校務の情報化」等に積極的に取り組むことを目的とし、『ICT教育推進委員会』を設置し、ICT教育のさらなる推進を図っている。

86

新座市立第三中学校



=シンボルの木及び花=

木 イチョウ
花 スズラン

《プロフィール》

学校教育目標： 自ら学ぶ 心豊かに たくましく

本年度、創立51年目を迎え、これまでの伝統を尊重しつつ変化を続けていく。①生徒一人一人を大切に、生徒の持つ力を伸ばす教育を充実させる<認める・ほめる・励ます>②地域を大切に、地域と連携した教育活動を展開する<コミュニティ>③同僚性（チーム新座三中）を高め、学校の教育力を高める<リスペクト>の3点を柱とした学校経営方針のもと、教職員一丸となって教育活動に取り組んでいる。

オレンジ色のマリーゴールドはスクールカラーであり、三中を埋めつくしている。



校長 石田 和男

教頭 恩田 信久・田中 仁美

創立 昭和48年4月1日

生徒数 775名

教職員数 64名

学級数 24学級（うち特別支援学級3）

所在地 新座市池田一丁目1番1号

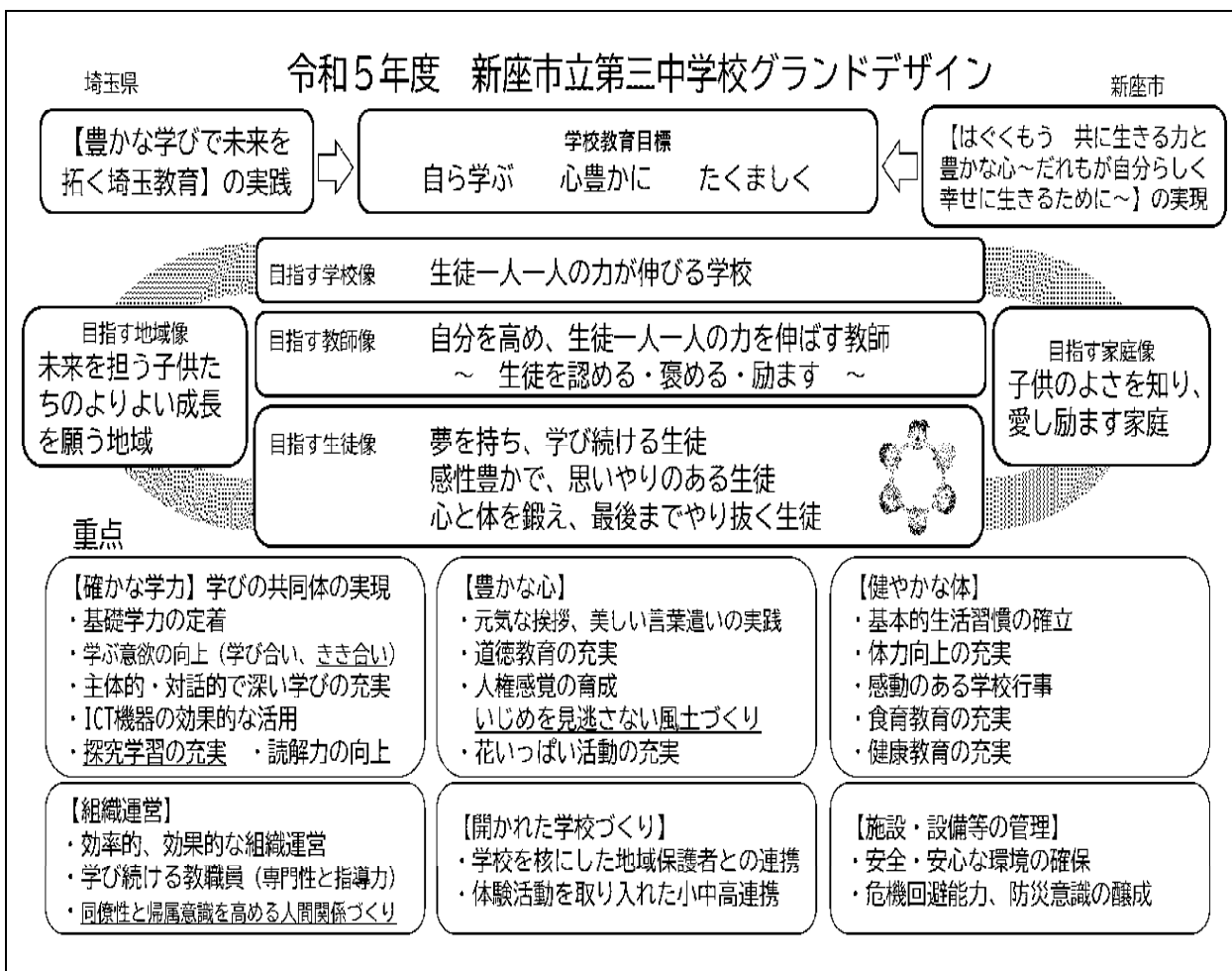
電話 048-479-4052

FAX 048-482-0133

ホームページ

<https://j-daisan-c-niiza.edumap.jp/>

	二	一	校
	遥か山脈 雲白く	緑織りなす 武蔵野の	歌
	新座の森の 風さやか	文化のいぶき 日に新た	
	光りと愛に 育まれ	希望に燃えて 意気高く	
	鍛えし 体 この力	伸び行く 若き この力	
	いざはばたけよ	いざはばたけよ	
あ	あ	あ	
あ	わ	わ	
わ	が	が	
が	新	新	
新	座	座	
座	三	三	
三	中	中	
中			
			今
			深
			尾
			寿
			子
			作
			詞
			今
			村
			ま
			ま
			さ
			さ
			る
			る
			作
			曲



新座市立第四中学校



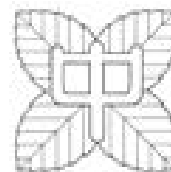
＝シンボルの木及び花＝

木 けやき

花 こぶし

《プロフィール》

第四中学校の一日は、笑顔と元気な挨拶からはじまる。学校教育目標を「夢に向かって人生の基礎を築き、大きな翼を育む学校」とし、大人になるために必要な知・徳・体の基礎基本を徹底することで「社会で通用する人間の育成」を目指す。生徒は、生徒会スローガン「日進月歩～日々進化する四中へ～」のもと、四中生であることの誇りを持ち、「我らが創る新たな歴史」を指針として掲げ、保護者・地域の温かい笑顔に支えられ、充実した学校生活を送っている。



校長 鮫島 弘樹
 教頭 長谷川 久和
 創立 昭和52年4月1日
 生徒数 493名
 教職員数 34名
 学級数 16学級（うち特別支援学級3）
 所在地 新座市大和田四丁目17番1号
 電話 048-477-6053
 F A X 048-482-0134
 ホームページ
<http://www.c-niiza.ed.jp/j-daiyon/>

校

歌

一
 果てなき空の 武蔵野に
 樺の若樹 たくましく
 英知を求め いまここに
 理想のともしび かがげつつ
 われら若人 集いて学ぶ
 新座第四中学校

二
 柳瀬の川辺 学び舎に
 こぶしの花の 清らなる
 友情のきずな とこしえに
 自律の意志を きたえつつ
 われら若人 ともに伸びゆく
 新座第四中学校

三
 はるかみる富士 麗しく
 彩り深き もみじ葉の
 ゆたかな心 友垣と
 明日の文化を になうため
 われら若人 未来を望む
 新座第四中学校

池田 文三 作詞
 藤島 建夫 作曲
 栗山 伊佐雄 編曲

令和5年度 新座市立第四中学校グランドデザイン

学校教育目標

「夢に向かって、人生の基礎を築き、大きな翼を育む学校」
 ○自ら学ぶ生徒 ○心豊かな生徒 ○たくましい生徒

目指す学校像

- 必要な資質や能力を、確実に身に付けられる学校
- 保護者や地域の期待に応え、信頼される学校
- 教職員が誇りと働き甲斐を持って勤められる学校



目指す教師像

- 好奇心旺盛で、生徒の知的好奇心を刺激できる教師
- 授業がより良くなるように、常に工夫や研究を重ねる教師
- 広く世の中に興味を持ち、社会に参画する意識を持った教師
- 様々な活動場面で、生徒に達成感を味わわせることのできる教師
- 調整者や促進者の視点で、生徒の協働的活動を支援できる教師
- 生徒の特性や個性を理解し、個々の持つ能力を発揮させられる教師
- 礼儀や明るい挨拶を身に付け、優しさや思いやりを持った教師
- ワークライフバランスを保ち、はつたつとした教師

具体策

- | | |
|--------|---|
| 授業改善 | ・月例研修会の実施
・ICTの特性を活かした授業づくりの研究 |
| 主体性の育成 | ・生徒自身による「生活のきまり」の見直し
・ねらいを明確にした学校行事の実施 |

生徒に身に付けさせたい資質や能力

- 好奇心を持って物事に関わり、自分を伸ばそうとする意欲
- 各教科の基礎的な知識や技能
- 日常生活や社会の動きに関心を持ち、関わろうとする意欲
- 身に付けた知識や技能、経験を基に、自分で判断する力
- 多様な人々と関わり合い、協働するための力
- 生活や社会をより良くするための、新たな価値を創造する力
- 礼儀や気持ちのよい挨拶、優しさ、思いやり
- 健康に過ごすための知識や、望ましい生活習慣

目指す姿の具現化に向けて

- 授業改善の取組推進
- 生徒の主体性の育成
- 働き方改革の推進
- 地域や社会との連携の推進



目指す生徒像

- 何でもやってみよう、考えてみたい、と前向きに取り組む生徒
- 各教科の学習内容を、確実に身に付けようとする生徒
- 身の回りや世の中での出来事に目を向け、自分なりの考えを持つ生徒
- 難しい課題でも、持っている力を発揮して解決しようとする生徒
- より大きな力を発揮するため、誰とも協働することのできる生徒
- 日常生活や社会がより良くなるような、工夫やアイデアにあふれる生徒
- 場に応じた礼儀や明るい挨拶を身に付け、優しさや思いやりを持った生徒
- 正しい知識に基づき、よい生活習慣を身に付けた生徒

具体策

- | | |
|-----------|--------------------------------------|
| 働き方改革 | ・週時程の見直しや、年間総授業時数の精査
・「最終施設時刻」の設定 |
| 地域や社会との連携 | ・外部機関との連携の道筋の共有
・行政機関の積極活用 |

新座市立第五中学校



=シンボルの木及び花=

木 えんじゆ

花 ばら

《プロフィール》

学校教育目標を「**明朗・清潔・信頼**」、キャッチフレーズを「**夢と感動、誇りを育て、地域に信頼される学校**」、今年度の重点目標を「**教育活動の効率化・質の向上**」として、①個に応じた学力の向上②ICT機器の積極的な活用③豊かな心と健やかな体の育成④保護者・地域との連携の4つの柱を定め全教職員が一丸となって取り組んでいる。また、地域、後援会、PTA、学校応援団など多くの方に学校の教育活動のご支援をいただいている。

授業では、今年度より研究主題を【**主体的・対話的で深い学び**】の授業の実現～ICTを活用した「**個別最適な学び**」と「**協働的な学び**」を通して～】として、学習指導要領を踏まえ、ICTを積極的に活用し「**個別最適な学び**」と「**協働的な学び**」を一体化し充実させることで、主体的・対話的で深い学びの授業の実現を図る研究を推進している。

校長 伊藤 進

教頭 須藤 恵介

創立 昭和52年4月1日

生徒数 737名

教職員数 44名

学級数 23学級（うち特別支援学級3）

所在地 新座市野寺四丁目8番1号

電話 048-478-2010

FAX 048-482-0135

ホームページ

<http://www.c-niiza.ed.jp/j-daigo/>

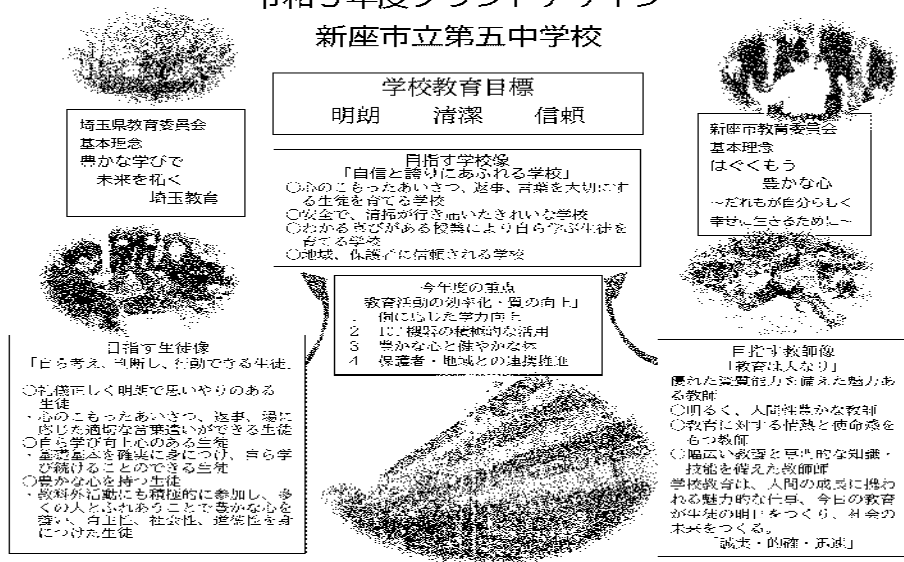


校歌

風早 美樹 作詞
藤山 一郎 作曲

光が あります ゆたかです
緑が あります 静かです
流れが あります きれいです
ここは 武蔵野 のどかな台地
新座 新座 伸び行く わが町だ
学校に 集まる生徒は みんな
たくましく 健やかな
希望 あふれる 精神と身体
新座五中 新座五中
わたしの 新座 五中の わたし
わたしの 新座 五中の わたし

令和5年度グランドデザイン 新座市立第五中学校



「夢と感動、誇りを育て、地域に信頼される学校」

- 【目標達成のための方策】
- 一人一人の輝かな成長を表現するため、ICT機器を積極的に活用するなど教育活動の効率化・質の向上を目指す。
- ① 個に応じた学力の向上（ICT機器を積極的に活用した個別最適化の学習）
② 基礎的・基本的な知識及び技能の習得（情報処理能力、グローバル力の育成（英語力・判断力・表現力の育成）
③ 学びの場に応じた学習態度の醸成（AIやタブレット学習支援ソフトを積極的に活用する）
 - ① 全ての教育活動にICT機器を積極的に活用し、教育効果を高める。
ICT機器の活用推進教育の質の向上と学校運営の改善を推進する。
ICTの効果的な活用によるわかる授業の実現（3つの柱）
① 学習の効果的な活用 ② ロイロソフトによる授業改善 ③ グルグルクラスルームによる授業改善
③ 豊かな心の育成
① 担任教育の推進 ② 授業「よりよく生きるための基盤となる探究学習を養う」 ③ 生徒指導の充実「一人一人を大切に
して心豊かな心を育て、信頼できる教育の推進」 ④ 先生を持った正しい「力」を、早まじい段階で身に付けた生徒
の育成 ⑤ 心のこもったあいさつ等の推進
 - ① 地域・家庭（PTA）と連携が一体となった教育の推進
② 地域の教育力を学校に取り込むなど、コミュニティ・スクールの充実 ③ 地域・家庭と連携した情報モラル教育の
推進
 - ① 体育、健康教育の充実（体力向上、学級保健、学校安全、食育の推進、避難訓練、交通安全）
② 教育活動の充実、各コンセンサスプログラムに基づき心がけながら支援（個々の不安を抱える生徒に対し、相談活動
を通じて解消を図り、人々の成長を支援する）
 - ① 支援教員・教員支援員等の活用・充実（一人一人の教育的ニーズに応じた適切な教育を推進）
 - ① 通達等・キャリア教育の充実（自己の目標、主体的な進路選択、進路情報の発信と共有化）
 - ① 人権教育の充実（人権意識を身につけ、様々な人権課題を解消しようとする生徒の育成）

新座市立第六中学校



=シンボルの木及び花=
 木 けやき
 花 マリーゴールド
 《プロフィール》



「自主」「責任」「明朗」の学校教育目標をかかげ、「主体的に学ぶ生徒を育成し、美しさや温かさを実感できる常に前向きな学校」を目指す学校像として、地域から信頼され、地域と歩む学校を目指して、教職員一丸となって取り組んでいる。

校長 齊藤 直之
 教頭 中島 豊
 創立 昭和55年4月1日
 生徒数 675名
 教職員数 37名
 学級数 21学級(うち特別支援学級3)
 所在地 新座市堀ノ内三丁目11番1号
 電話 048-478-2764
 FAX 048-482-0136
 ホームページ
<http://www.c-niiza.ed.jp/j-dairoku/>

生徒たちは、生徒会スローガン「Step By Step」～六中と共に一歩ずつ～のもと、「無言膝つき清掃」「くつそろえ」で心を磨き、「着席チャイム」で授業が始まる。正門中庭の池や草花、校庭の山桜、藤棚は生徒たちをやさしく見守る本校のシンボルである。心豊かでたくましく人生を歩むことができる資質や能力としての「生きる力」を『美しく 温かく 常に前進』ととらえ、すべての学校教育活動を通して「特色ある学校づくり」を推進している。

校歌
 中村 千栄子 作詞
 岩河 三郎 作曲
 輝く若葉の青春よ
 いま 燃えあがれ 武蔵野に
 ああ われら 新座の仲間
 あの雲の湧く かなたまで
 伸ばそうよ 両手を
 広げよう 希望を
 大きな標を越えて なお
 心に溢れる若い夢
 いま ほとぼしれ 野火止に
 ああ われら 新座の仲間
 豊かな大地 踏みしめて
 歩こうよ みんなで
 究めよう 道を
 明るい未来へ 今日も また
 やさしい瞳に守られて
 山桜立つ この校庭は
 いつの日も ふるさと
 われらの第六中学校

令和5年度
 開校44年
 21学級 675名

日本国憲法・教育基本法
 学習指導要領
 埼玉県教育振興基本計画
 「豊かな学びで未来を拓く埼玉教育」
 埼玉県教育行政重点施策

《目指す学校像》
 ① 美しい学校
 ② 温かな学校
 ③ 常に前進する学校

《目指す生徒像》
 ① よく考え進んで学習する生徒
 ② 責任を重んじ規律正しい生徒
 ③ 明るくたくましく心豊かな生徒

《目指す教師像》
 ① 生徒とともに歩む教師
 ② 生徒に確かな学力を身に付けさせる教師
 ③ 信頼される教師

新座市立第六中学校 グランドデザイン

学校教育目標

自主 よく考え、進んで学習する生徒
 責任 責任を重んじ、規律正しい生徒
 明朗 明るくたくましく、心豊かな生徒

キャッチフレーズ

美しく・温かく・常に前進

にいざ21学校教育プラン
 学校教育における5つの指針

- ① 学力の定着
- ② 規律ある態度の育成
- ③ 体力の向上
- ④ 文化芸術の推進
- ⑤ 家庭・地域との連携

《本年度の具体的な指導》

- ① 教師は授業で勝負する「授業改善ベーシックの確立」
 【わかる授業・楽しい授業・出番のある授業】
- ② 教師の働き方改革を推進する「計画的かつ効率的な業務」
- ③ シティズンシップ教育の推進「自己指導力の向上」常に前進
- ④ よくするから100%への徹底「見届けの徹底」
- ⑤ 美しい環境作りづくりに努める「環境は人をつくる」美しく
- ⑥ 温かな人間関係を育む集団づくり「話し合い活動の充実」温かく
- ⑦ 学校における10のしつけの徹底「ルールメイキング・プロジェクト」

生活Basic

- ・名札を付け第一ボタンをしめる
- ・授業開始と終了のあいさつを心を入れて行う
- ・着席チャイム、チャイム黒板
- ・機と場に応じた適切な言葉遣い

給食Basic

- ・10分前チャイムで教室に入り各席
- ・全員着席後に配膳
- ・白衣、帽子の着用

学習Basic

- ・授業時のあいさつ
- ・学習環境の整備
- ・聴く姿勢、発言の仕方

家庭Basic

- ・家庭学習一時間以上
- ・朝ごはん100%
- ・忘れ物ゼロ

清掃Basic

- ・ジャージに着替え
- ・全員そろって始めの会
- ・心を込めて隅々まで

4 学校保健

学校は教育の場として、また児童生徒等が集団生活するところとして、人的、物的にも最も健康に適した環境であることが必要である。また児童生徒等の健康は、学校教育における学習能力向上の基礎でもあり、学校教育の円滑な実施とその成果の確保に資する基本的要件の一つといえる。このように学校保健の役割はきわめて重要であり、心身共に健康な児童・生徒の育成に努めるため、本市では児童生徒に対し、身長、体重の測定、四肢の状態、内科、歯科、耳鼻科、眼科の定期健康診断及び細菌検査、心臓検診、脊柱側弯症検診、尿検査等を実施し、結核健康診断については、平成15年度から結核予防法が改正されたことにより、問診と定期健康診断の結果を基に結核対策委員会で検討し、精密検査が必要と思われる児童・生徒に対してエックス線直接撮影を実施している。

また、教職員に対しては、結核健康診断及び教職員健康診断等を実施し、学校保健の指導的立場にある教職員の健康管理を推進している。

各種検査結果一覧（令和4年度 定期健康診断）

○ 結核検診

区 分	対象人数	検討者（人）	精密検査 実施者（人）	異常なし（人）
小 学 校	8,796	15	8	8
中 学 校	4,186	2	2	2
合 計	12,982	17	10	10

○ 心臓検診（小学校1年生、中学校1年生及び経過観察者）

区 分	実施者（人）	異常なし（人）
小 学 校	1,432	1,364
中 学 校	1,411	1,345
合 計	2,843	2,709

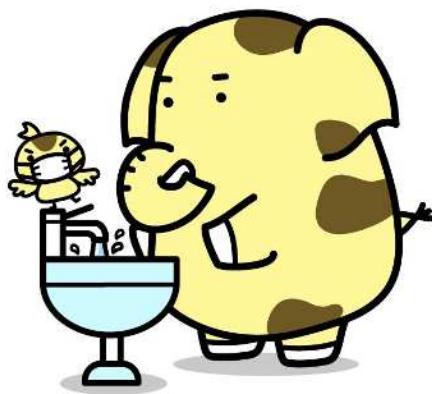


○ 脊柱側弯症検診（小学校5年生、中学校2年生及び前年度未受診者）

区 分	実施者（人）	異常なし（人）
小 学 校	1,466	1,405
中 学 校	1,325	1,255
合 計	2,791	2,660

○ 尿検査（全校児童・生徒）

区 分	実施者（人）	一次陽性者（人）
小 学 校	8,706	40
中 学 校	4,036	35
合 計	12,782	75



教育白書

令和5年度

目次

ページ

I 教育財政関係

1 一般会計予算及び教育費予算	95
2 教育費の推移	96
3 入学準備金、奨学金貸付状況、就学援助	97

II 生涯学習関係

1 にいぎプラスカレッジ受講者数	99
2 ボランティアバンク申請件数	100
3 快適みらい都市づくり出前講座実施件数	100
4 新座っ子ばわーあっぷくらぶ事業	101
5 子どもの放課後居場所づくり事業	102
6 二十歳の集い（旧成人式）	104
7 図書館の状況	105
8 社会教育施設の利用状況	106
9 文化協会・スポーツ協会加盟団体	117

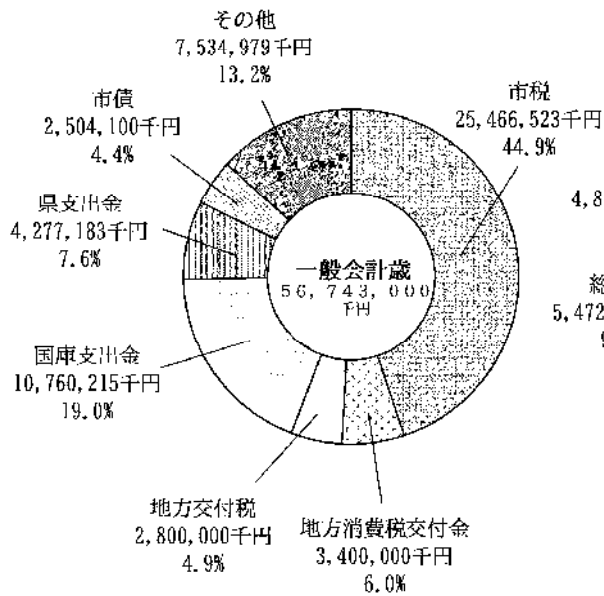
III 学校教育関係

1 学校施設と児童生徒数	118
2 教職員数の推移	119
3 児童生徒数の推移	120
4 中学校卒業者の進路状況の推移	121
5 年間学校ボランティア活動別人数集計	122
6 要保護・準要保護認定及び予算関係の推移	123
7 令和4年度学校教育における人権教育の推進状況	124
8 児童生徒の健康	125
9 副担任配置の成果	126
10 生徒指導	127
11 学校給食	129

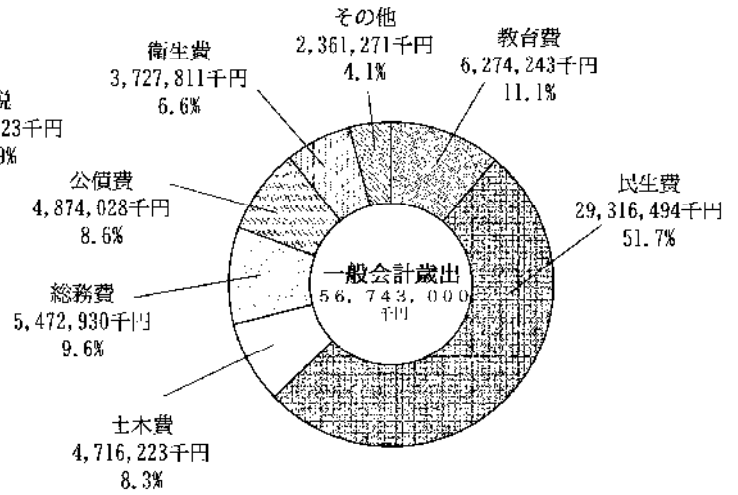
I 教育財政関係

1 一般会計予算及び教育費予算（令和5年度）

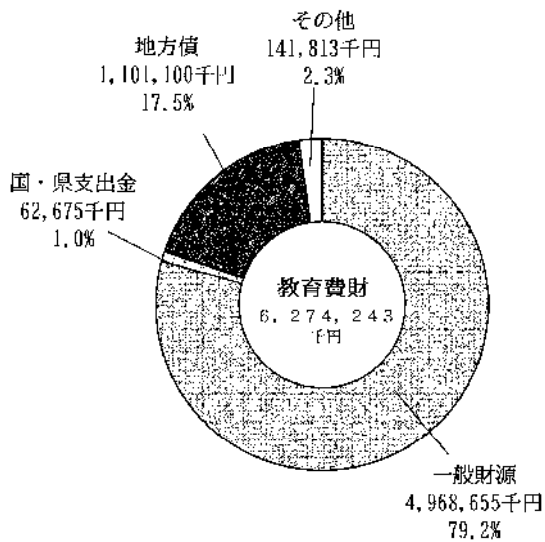
一般会計歳入予算



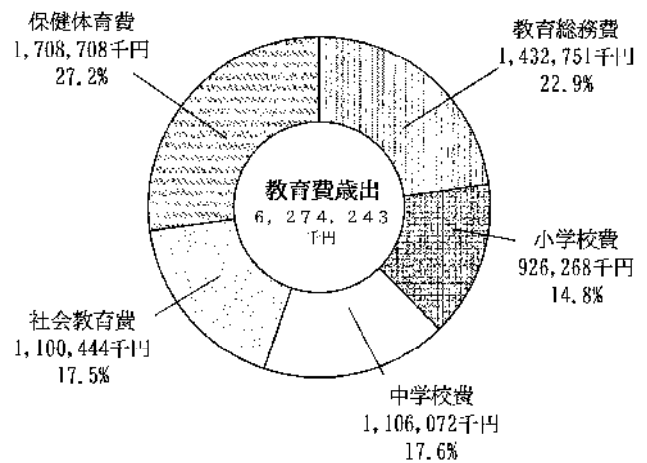
一般会計歳出予算



教育費財源



教育費目的別歳出予算

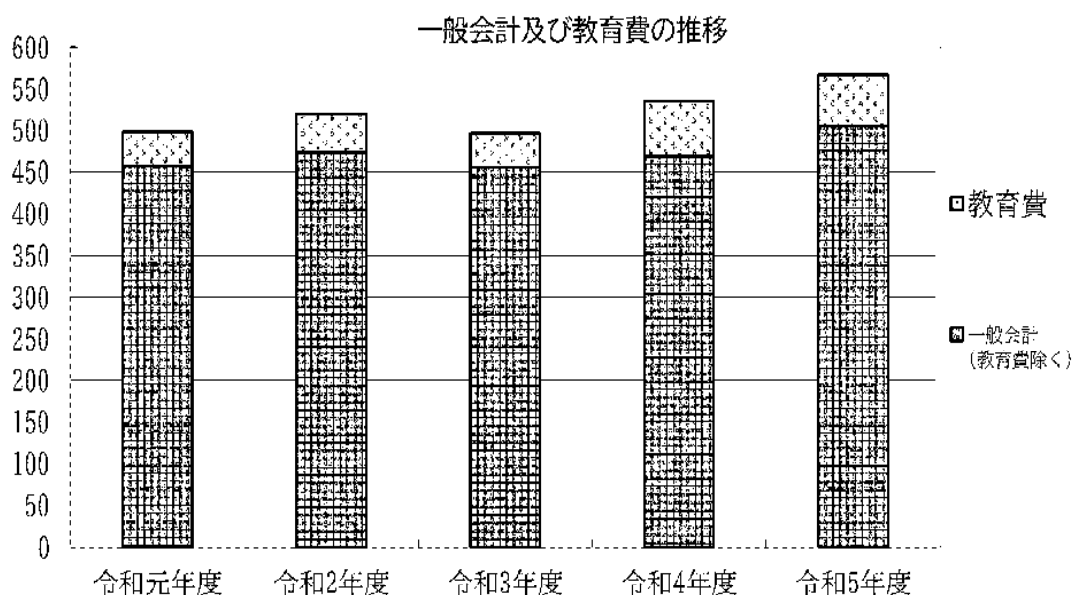


2 教育費の推移

(1) 一般会計及び教育費の推移（当初予算）

（単位：千円）

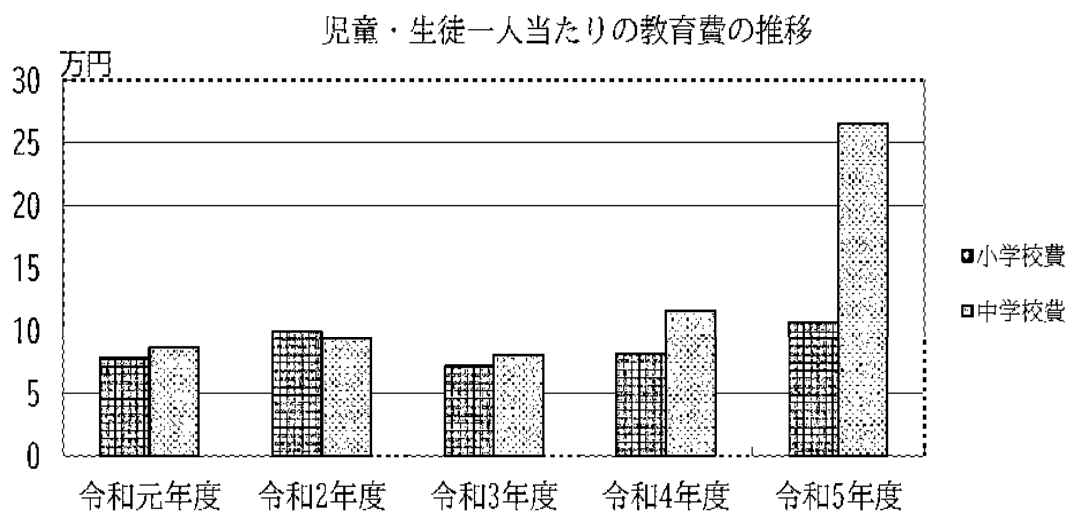
年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
一般会計	49,786,000	52,073,000	49,660,000	53,585,000	56,743,000
教育費	4,101,999	4,703,643	4,155,535	6,618,307	6,274,243
割合（％）	8.2	9.0	8.4	12.4	11.1



(2) 児童・生徒一人当たりの教育費推移（当初予算）

（単位：千円，人）

年度	小学校費	児童数	一人当たり	中学校費	生徒数	一人当たり
令和元年度	699,475	8,942	78	349,460	4,037	87
令和2年度	897,798	8,955	100	388,643	4,133	94
令和3年度	635,475	8,885	72	335,877	4,172	81
令和4年度	718,726	8,796	82	488,068	4,186	117
令和5年度	926,268	8,654	107	1,106,072	4,176	265



3 入学準備金、奨学金貸付状況、就学援助

(1) 入学準備金貸付状況

単位:千円

年度 区分	平成30 年度	令和元 年度	令和2 年度	令和3 年度	令和4 年度
高 校	5人	4人	3人	2人	1人
	1,900	1,400	1,200	400	500
大 学	4人	3人	5人	4人	3人
	2,800	1,900	3,500	2,800	2,100
専修学校 高等専門 学校	4人	3人	5人	2人	2人
	2,800	2,100	3,500	1,400	1,400
合 計	13人	10人	13人	8人	6人
	7,500	5,400	8,200	4,600	4,000

区 分		貸付金 (円)	据置期間	返還期間
高 校	国立、公立	200,000	入学した年 の9月末日 まで	30ヶ月以 内(私立大 学・私立専 修は42ヶ 月以内)
	私立	500,000		
大 学	国立、公立	500,000		
	私立	700,000		
専修学校 高等専門 学校	国立、公立	200,000		
	私立	700,000		

(2) 奨学金貸付状況

単位:千円

年度 区分	平成30 年度	令和元 年度	令和2 年度	令和3 年度	令和4 年度
高 校	0人	1人	1人	1人	0人
	0	180	180	180	0
大 学	7人	5人	7人	6人	7人
	1,680	1,200	1,680	1,440	1,680
専修学校 高等専門 学校	0人	0人	0人	0人	0人
	0	0	0	0	0
合 計	7人	6人	8人	7人	7人
	1,680	1,380	1,860	1,620	1,680

区 分		貸付金 (円/月)	据置期間	返還期間
高 校	国立、公立	10,000	貸付期間 終了後6ヶ 月	貸付期間 の2倍に相 当する期 間内
	私立	15,000		
大 学	国立、公立	15,000		
	私立	20,000		
専修学校 高等専門 学校	国立、公立	15,000		
	私立	20,000		



(3) 就学援助

○小学校 ※合計人数については実人数です。

	費目	支給人数	
要保護及び 準要保護 児童援助費	学用品費等	学用品費 第1学年	147
		通学用品費 その他の学年	812
		小計	959
	校外活動費（宿泊を伴わないもの）	856	
	林間学校費	126	
	新入学児童学用品費	135	
	修学旅行費	181	
	通学費	0	
	学用品費等合計	959	
	給食費	954	
	医療費	10	
オンライン学習費	503		
要保護及び準要保護児童援助費合計	959		
特別支援教育 就学奨励費	給食費	89	
	通学費	31	
	修学旅行費	14	
	交流学习交通費	5	
	学用品費等	学用品費 第1学年	11
		通学用品費 その他の学年	79
		小計	90
	校外活動費（宿泊を伴わないもの）	69	
	校外活動費（宿泊を伴うもの）	14	
	新入学児童学用品費	8	
特殊教育就学奨励費合計	90		

○中学校 ※合計人数については実人数です。

	費目	支給人数	
要保護及び 準要保護 生徒援助費	学用品費等	学用品費 第1学年	151
		通学用品費 その他の学年	360
		小計	511
	校外活動費（宿泊を伴わないもの）	163	
	林間学校費	134	
	新入学生徒学用品費	197	
	修学旅行費	173	
	通学費	1	
	体育実技用具費	63	
	学用品費等合計	511	
	給食費	501	
医療費	1		
オンライン学習費	510		
要保護及び準要保護生徒援助費合計	511		
特別支援教育 就学奨励費	給食費	60	
	通学費	4	
	修学旅行費	16	
	交流学习交通費	0	
	体育実技用具費	4	
	学用品費等	学用品費 第1学年	25
		通学用品費 その他の学年	35
		小計	60
	校外活動費（宿泊を伴わないもの）	24	
	校外活動費（宿泊を伴うもの）	22	
新入学生徒学用品費	23		
特殊教育就学奨励費合計	60		

※受講者率…受講者数／募集数

修了者率…修了者数／受講者数

サポーター委嘱率…委嘱者数／修了者数

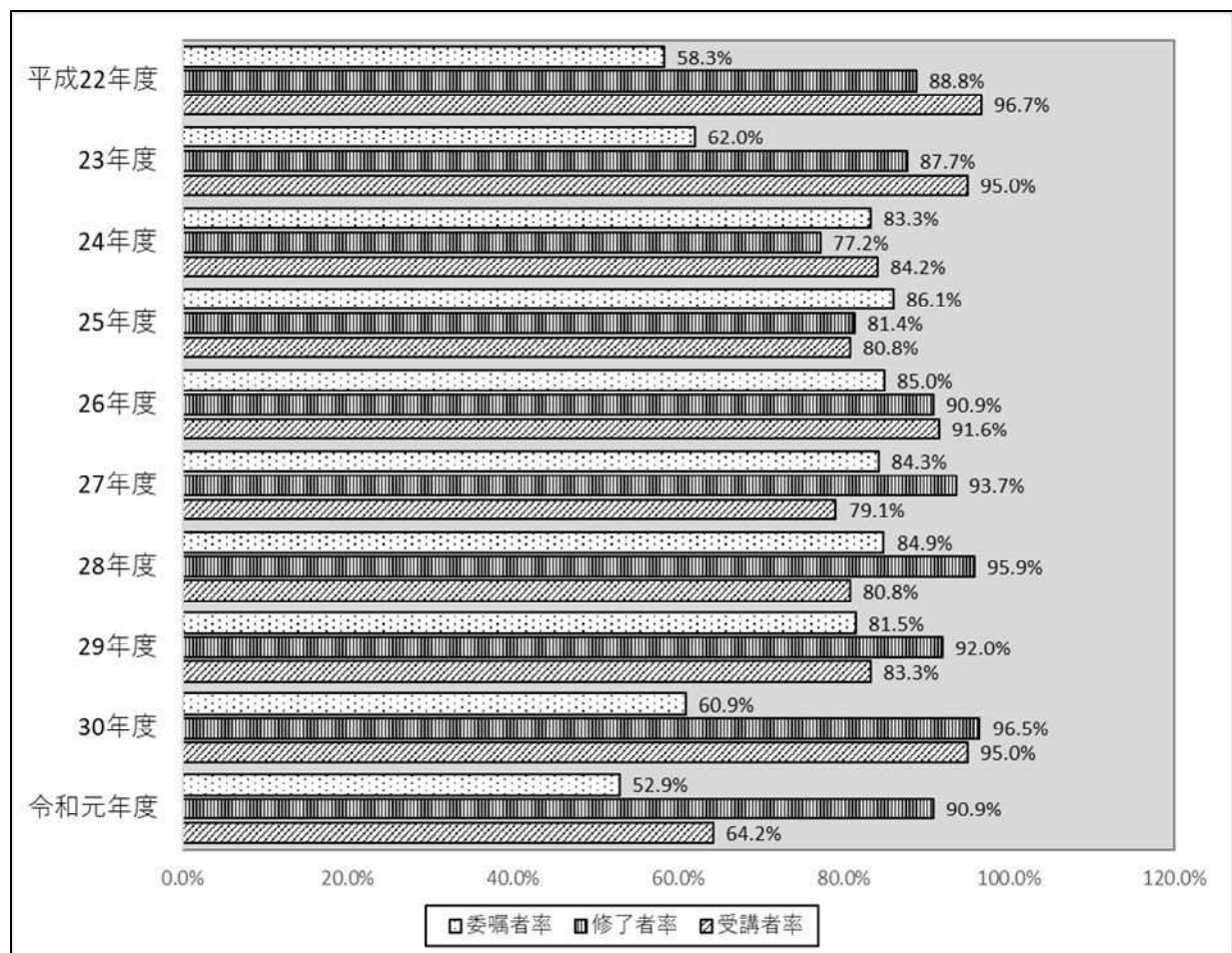
II 生涯学習関係

1 にいぎプラスカレッジ（旧：市民総合大学）受講者数

※令和2～4年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止

年度	募集数	受講者数（受講者率）	修了者数（修了者率）	委嘱者数（サポーター委嘱率）
平成22年度	120人	116人（96.7%）	103人（88.8%）	60人（58.3%）
23年度		114人（95.0%）	100人（87.7%）	62人（62.0%）
24年度		101人（84.2%）	78人（77.2%）	65人（83.3%）
25年度		97人（80.8%）	79人（81.4%）	68人（86.1%）
26年度		110人（91.6%）	100人（90.9%）	85人（85.0%）
27年度		95人（79.1%）	89人（93.7%）	75人（84.3%）
28年度		97人（80.8%）	93人（95.9%）	79人（84.9%）
29年度		100人（83.3%）	92人（92.0%）	75人（81.5%）
30年度		114人（95.0%）	110人（96.5%）	67人（60.9%）
令和元年度		77人（64.2%）	70人（90.9%）	37人（52.9%）

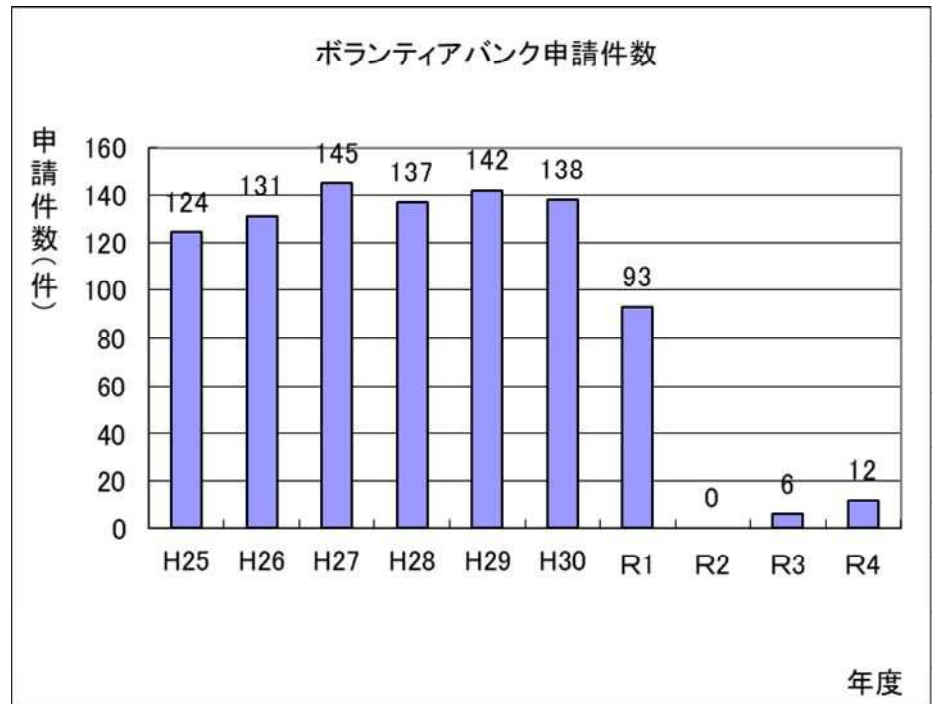
※ サポーター…本大学修了後、ボランティア活動に御協力いただける方に委嘱している。



2 ボランティアバンク申請件数

※ 令和2年3月から令和3年7月は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため休止

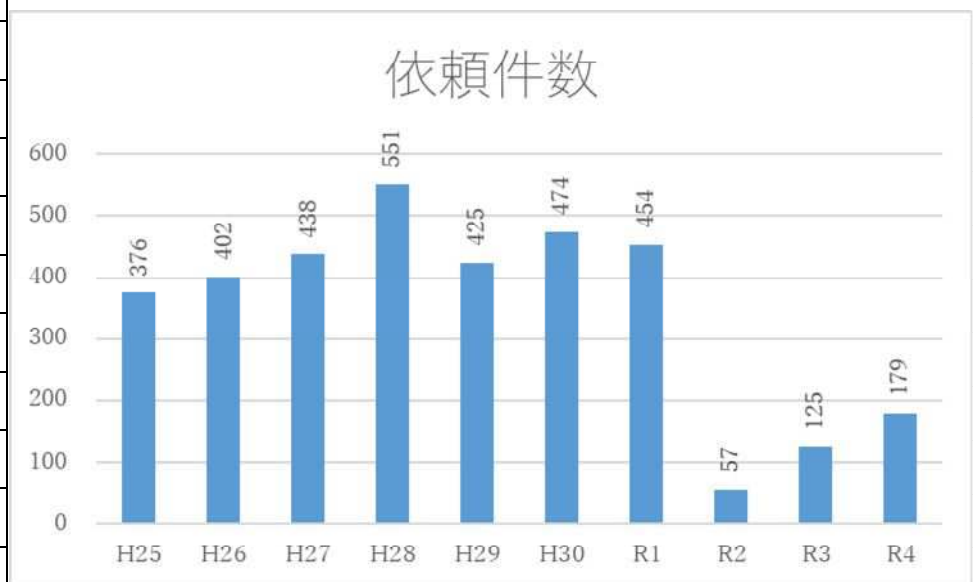
年度	申請件数(件)
平成25年度	124
平成26年度	131
平成27年度	145
平成28年度	137
平成29年度	142
平成30年度	138
令和元年度	93
令和2年度	0
令和3年度	6
令和4年度	12



3 快適みらい都市づくり出前講座実施件数

※ 平成29年5月16日付けで名称変更

年度	申請件数(件)
平成25年度	376
平成26年度	402
平成27年度	438
平成28年度	551
平成29年度	425
平成30年度	474
令和元年度	454
令和2年度	57
令和3年度	125
令和4年度	179



4 新座っ子ぱわーあっぷくらぶ事業

(1) ジャンル別開設クラブ

年 度	文化系	学 習 系	ス ポ ー ツ 系
平成30年度 <35クラブ>	生け花(2) / お琴 / 日本舞踊 / 書道(3) 囲碁 / 将棋 / 茶道 / クワ・カブ教室 俳句 / 森の子くらぶ / 手作り絵本 / どもKKG 遊びのたからばこ / いぎネイチャークラブ つくってあそぼう	漢字(2) / 算数(2) / 星空博士 エジソン / まなびーらんど パソコン / ことば遊び・こころ育て アロハイグリッシュ	ラケットニス(2) / バドミントン ソフトバレーボール / 忍たま 卓球 / ベタンク
令和元年度 <37クラブ>	生け花(2) / お琴(2) / 日本舞踊 / 書道(3) わくわくアート / 色えんぴつ画・ぬり絵 / 囲碁 / 将棋 / 茶道 / お花のマルシェ クワ・カブ教室 / 俳句 / 森の子くらぶ / 手作り絵本 どもKKG / 遊びのたからばこ / いぎネイチャークラブ つくってあそぼう	漢字(2) / 算数(2) / 星空博士 エジソン / まなびーらんど パソコン / ことば遊び・こころ育て アロハイグリッシュ	ラケットニス(2) / バドミントン ソフトバレーボール / 忍たま
令和2年度 <31クラブ>	生け花(2) / お琴(2) / 日本舞踊 / 書道(3) わくわくアート / 色えんぴつ画・ぬり絵 / 囲碁 / 茶道 / お花のマルシェ / クワ・カブ教室 / 俳句 森の子くらぶ / 手作り絵本 どもKKG / 遊びのたからばこ / いぎネイチャークラブ つくってあそぼう	漢字 / 算数 / 星空博士 / パソコン プログラミング	ラケットニス / バドミントン / 卓球 ソフトバレーボール / 忍たま
令和3年度 <28クラブ>	生け花(2) / お琴(2) / 日本舞踊 / 書道(3) 色えんぴつ画・ぬり絵 / 茶道 / お花のマルシェ クワ・カブ教室 / 俳句 / 森の子くらぶ / 手作り絵本 どもKKG / 遊びのたからばこ / いぎネイチャークラブ つくってあそぼう	パソコン / プログラミング / エジソン まなびーらんど	ラケットニス / バドミントン / 卓球 ソフトバレーボール / 忍たま
令和4年度 <27クラブ>	生け花 / お琴(2) / 日本舞踊 / 書道(2) 色えんぴつ画 / ぬり絵 / 茶道 / お花のマルシェ クワ・カブ教室 / 俳句 / 森の子くらぶ / 手作り絵本 将棋 / どもKKG / 遊びのたからばこ	漢字 / 星空博士 / パソコン / プログラミング / エジソン / まなびーらんど	ラケットニス / バドミントン / 卓球 ソフトバレーボール / 忍たま

※ () 内の数字は開設数

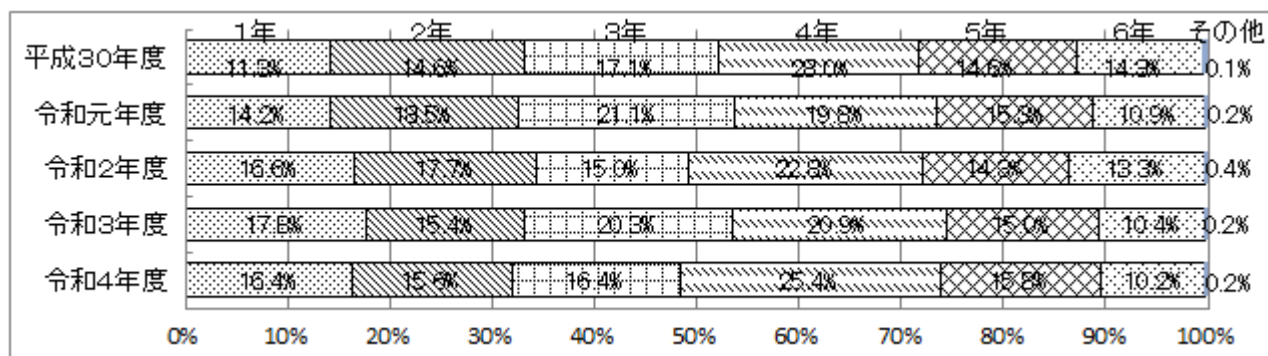
(2) 参加者数推移

(人)

年 度	参加登録者数 (年間延べ)								市内小学校 在籍児童数	参加率
	1年	2年	3年	4年	5年	6年	その他	合計		
平成30年度	117	157	157	162	127	102	4	826	8,995	9%
令和元年度	114	149	170	159	123	88	2	805	8,943	9%
令和2年度	94	100	85	129	81	75	2	566	8,955	6%
令和3年度	84	73	96	99	71	49	1	473	8,886	5%
令和4年度	82	78	82	127	79	51	1	500	8,796	6%

※在籍児童数は各年の5月1日調査の数

【参加登録者数学年別割合】



5 子どもの放課後居場所づくり事業

(1) 登録児童数推移

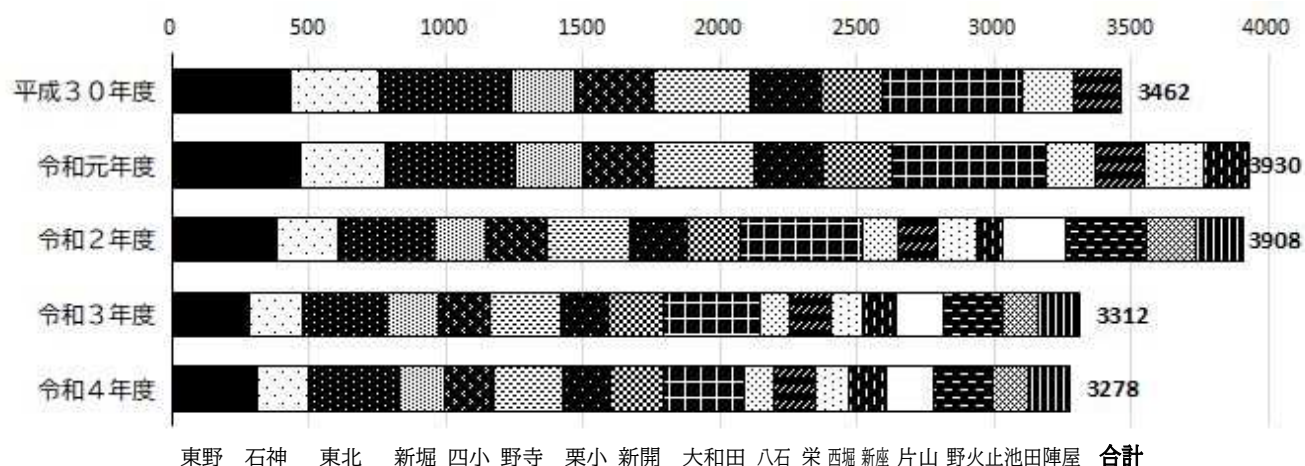
(人)

年 度	東野		石神		東北		新堀		第四		野寺	
	在籍数	登録数	在籍数	登録数	在籍数	登録数	在籍数	登録数	在籍数	登録数	在籍数	登録数
平成30年度	676	433	622	323	765	486	419	226	685	292	654	354
令和元年度	700	472	604	307	797	473	443	249	644	258	653	369
令和2年度	721	386	594	219	789	355	457	186	620	223	662	303
令和3年度	709	286	597	191	801	311	460	185	596	192	687	255
令和4年度	736	310	585	190	809	329	447	168	561	180	696	248

年 度	栗原		新開		大和田		八石		栄	
	在籍数	登録数	在籍数	登録数	在籍数	登録数	在籍数	登録数	在籍数	登録数
平成30年度	406	255	468	221	912	513	321	189	298	170
令和元年度	404	253	451	246	919	563	319	183	301	178
令和2年度	401	208	454	194	897	445	324	131	305	145
令和3年度	403	170	440	204	882	351	319	110	344	148
令和4年度	412	177	447	194	838	293	313	111	347	146

年 度	西堀		新座		片山		野火止		池田		陣屋	
	在籍数	登録数	在籍数	登録数	在籍数	登録数	在籍数	登録数	在籍数	登録数	在籍数	登録数
令和元年度	359	215	305	164	—	—	—	—	—	—	—	—
令和2年度	370	142	303	98	516	231	624	289	468	186	450	167
令和3年度	350	118	308	123	514	172	611	219	439	126	418	151
令和4年度	343	128	296	132	500	171	58-	218	466	133	420	150

登録児童数推移 (人)



(2) 参加児童数推移

(人)

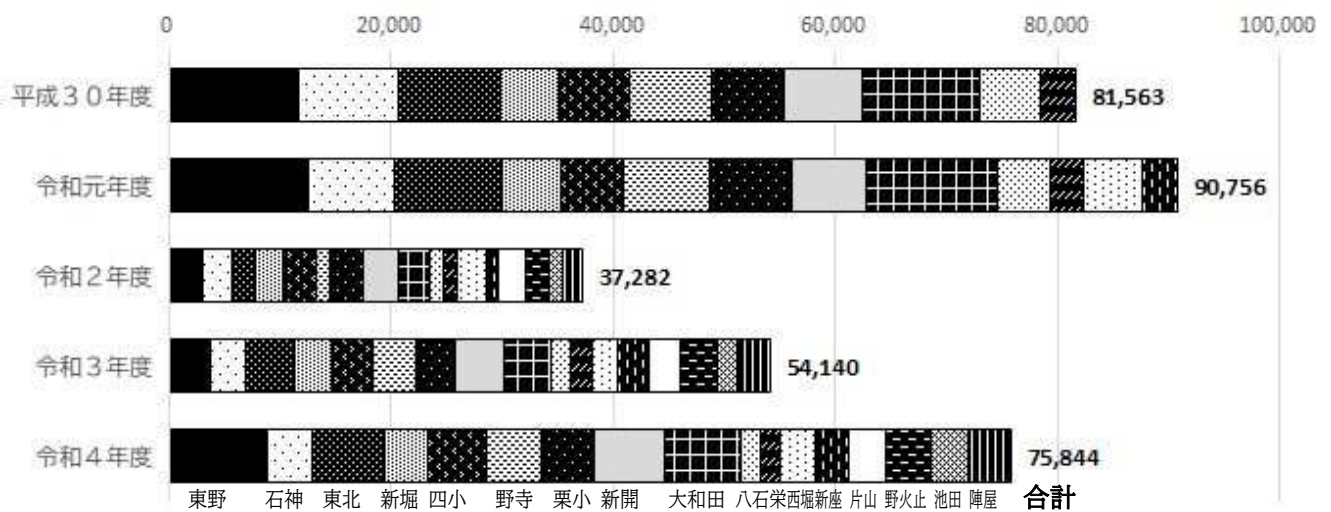
年 度	東野		石神		東北		新堀	
	延べ参加児童数	平均参加児童数	延べ参加児童数	平均参加児童数	延べ参加児童数	平均参加児童数	延べ参加児童数	平均参加児童数
平成30年度	11,634	55	9,131	43	9,052	42	5,386	25
令和元年度	12,576	64	7,816	39	9,677	48	5,257	26
令和2年度	3,010	18	2,648	16	2,251	13	2,360	13
令和3年度	3,793	18	3,228	15	4,343	20	3,327	15
令和4年度	8,916	42	3,949	18	6,609	30	3,891	18

年 度	第四		野寺		栗原		新開		大和田	
	延べ参加 児童数	平均参加 児童数	延べ参加 児童数	平均参加 児童数	延べ参加 児童数	平均参加 児童数	延べ参加 児童数	平均参加 児童数	延べ参加 児童数	平均参加 児童数
平成30年度	6,340	30	7,365	35	6,546	31	7,062	33	10,520	49
令和元年度	5,575	28	7,872	39	7,235	36	6,861	34	11,686	58
令和2年度	2,945	17	1,364	8	2,970	17	3,219	19	2,774	16
令和3年度	3,727	17	3,889	18	3,479	16	4,474	21	4,246	20
令和4年度	5,196	24	5,043	23	4,738	22	6,348	29	6,784	31

年 度	八石		栄		西堀		新座	
	延べ参加 児童数	平均参加 児童数	延べ参加 児童数	平均参加 児童数	延べ参加 児童数	平均参加 児童数	延べ参加 児童数	平均参加 児童数
平成30年度	5,437	30	3,090	17	—	—	—	—
令和元年度	4,707	23	3,132	15	5,161	31	3,201	19
令和2年度	1,279	7	1,219	7	2,604	15	1,027	6
令和3年度	1,770	8	1,806	8	2,253	11	2,950	14
令和4年度	1,810	8	1,832	8	3,115	15	2,936	14

年 度	片山		野火止		池田		陣屋	
	延べ参加 児童数	平均参加 児童数	延べ参加 児童数	平均参加 児童数	延べ参加 児童数	平均参加 児童数	延べ参加 児童数	平均参加 児童数
令和2年度	2,466	17	2,125	14	1,160	8	1,861	13
令和3年度	2,714	13	3,413	16	1,714	8	3,031	14
令和4年度	3,473	16	4,030	18	3,278	15	3,900	18

延べ参加児童数 (人)



6 二十歳の集い（旧成人式）

(1) 記念事業及び記念品推移

※記念品は平成19年度から廃止

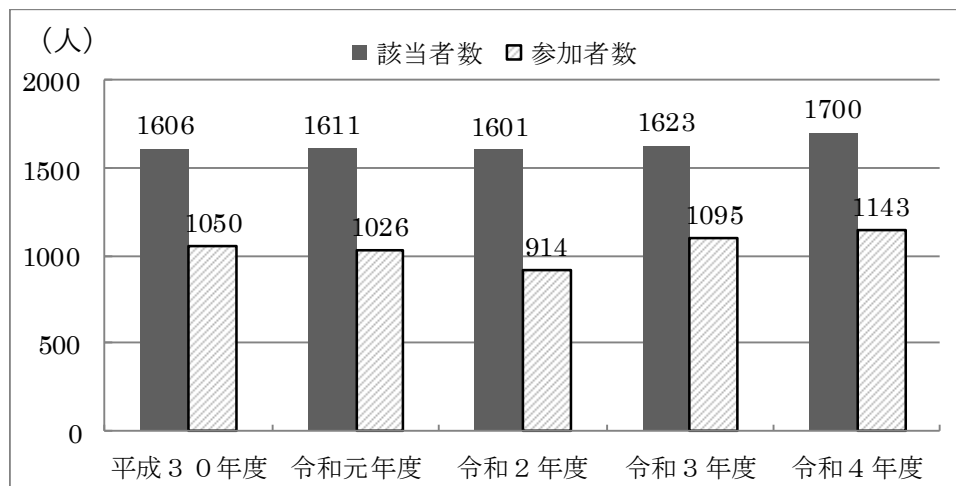
年度（開催日）	記念事業	実行委員数
平成30年度 (H31.1.14)	『はじまり～自分らしく、それぞれの道へ～』 ・むさし中々連による演舞（開式前） ・ゾウキリントーク ・新成人の主張 ・恩師ビデオレター ・抽選会	32名 男15/女17
令和元年度 (R2.1.13)	『変革～新しい旅の始まり～』 ・和太鼓どどんによる演奏（開式前） ・新成人の主張 ・恩師ビデオレター	22名 男9/女13
令和2年度 (R3.1.11)	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、全3回の分散開催を実施し、当日は式典のみ行いアトラクションを中止した。後日、市ホームページにて閲覧者限定で恩師ビデオレターを公開した。	23名 男8/女15
令和3年度 (R4.1.10)	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、全3回の分散開催を実施し、当日は式典と恩師ビデオレターの上映のみ。また、敷地内屋外のスペースにて、フォトスポットを設置した。後日、市ホームページにて閲覧者限定で恩師ビデオレターを公開した。	46名 男23/女23
令和4年度 (R5.1.9)	式典と恩師ビデオレターの上映を2回に分けて実施した。また、敷地内屋外のスペースにて、フォトスポットを設置した。後日、市ホームページにて閲覧者限定で恩師ビデオレターを公開した。あわせて番組企画を実施した。	21名

(2) 参加者数推移

(人)

年 度	該当者数	男	女	参加者数	参加率
平成30年度	1,606	817	789	1,050	65.3%
令和元年度	1,611	840	771	1,026	63.6%
令和2年度	1,601	803	798	914	57.0%
令和3年度	1,623	840	783	1,095	67.4%
令和4年度	1,700			1,143	67.2%

※令和4年度から男女別集計廃止した。



7 図書館の状況（蔵書数・登録者数・館別利用状況・予約件数）

※各年、3月31日現在

7-1 蔵書数

年度	所蔵館名	図書	雑誌(タイトル数)	視聴覚資料	合計
令和 4年度	中央図書館	204,488	174	12,672	217,334
	福祉の里図書館	122,983	142	7,751	130,876
	分館(5館)	105,617	0	0	105,617
	合計	433,088	316	20,423	453,827
令和 3年度	中央図書館	203,559	175	10,960	214,694
	福祉の里図書館	119,626	145	7,614	127,385
	分館(5館)	103,857	0	1,780	105,637
	合計	427,042	320	20,354	447,716

7-2 登録数

年度	所蔵館名	個人	団体	協力※	合計
令和 4年度	中央図書館	46,165	1,181	197	47,543
	福祉の里図書館	21,649	74	0	21,723
	分館(5館)及びサービススポット	57,736	141	0	57,877
	合計	125,550	1,396	197	127,143
令和 3年度	中央図書館	44,660	1,175	197	46,032
	福祉の里図書館	21,289	74	0	21,363
	分館(5館)及びサービススポット	57,296	139	0	57,435
	合計	123,245	1,388	197	124,830

7-3 館別利用状況（個人、団体、協力※の合計）

年度	所蔵館名	開館日	利用者数	図書	雑誌	視聴覚資料	合計
令和 4年度	中央図書館	278	104,227	326,697	15,131	16,280	358,108
	福祉の里図書館	276	43,681	137,794	8,498	9,191	155,483
	分館(5館)及びサービススポット	947	99,591	223,427	4,409	4,694	232,530
	合計	1,501	247,499	687,918	28,038	30,165	746,121
令和 3年度	中央図書館	293	114,209	362,030	17,818	18,627	398,475
	福祉の里図書館	289	43,898	145,810	8,838	10,366	165,014
	分館(5館)及びサービススポット	811	90,368	228,113	4,357	5,252	237,722
	合計	1,393	248,475	735,953	31,013	34,245	801,211

7-4 予約件数

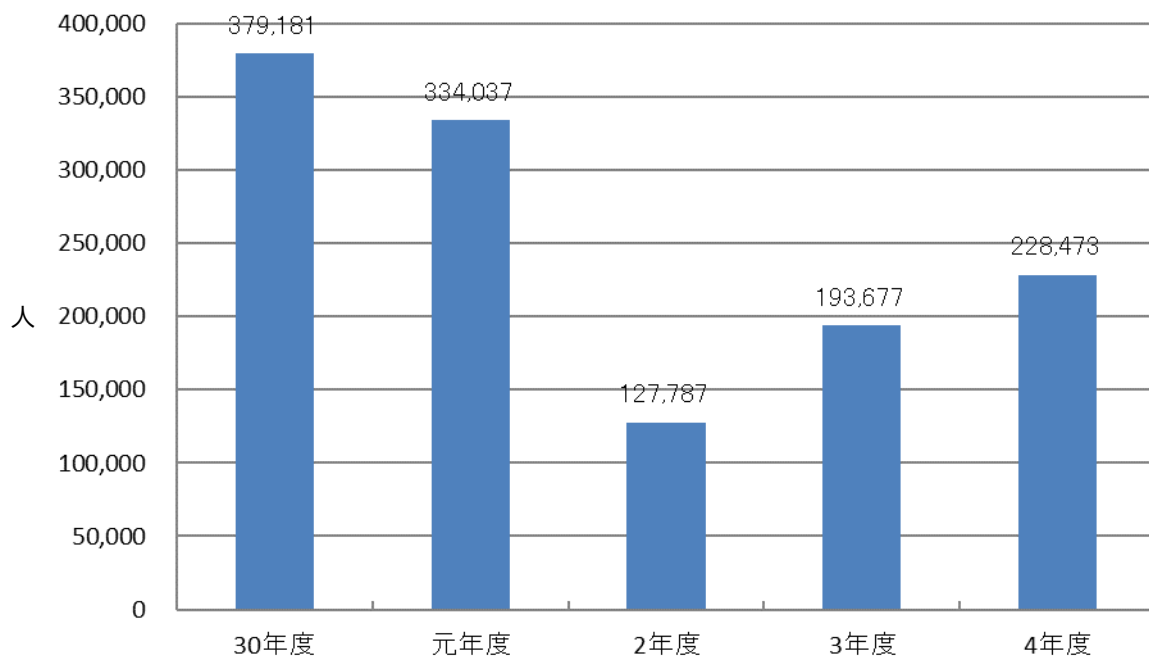
年度	所蔵館名	個人	団体	協力※	合計
令和 4年度	中央図書館	54,604	2,958	4,619	62,181
	福祉の里図書館	22,516	1,703	0	24,219
	分館(5館)及びサービススポット	112,109	520	0	112,629
	合計	189,229	5,181	4,619	199,029
令和 3年度	中央図書館	64,840	5,535	5,620	75,995
	福祉の里図書館	23,698	1,212	0	24,910
	分館(5館)及びサービススポット	112,899	342	0	113,241
	合計	201,437	7,089	5,620	214,146

※ 協力=埼玉県内図書館等

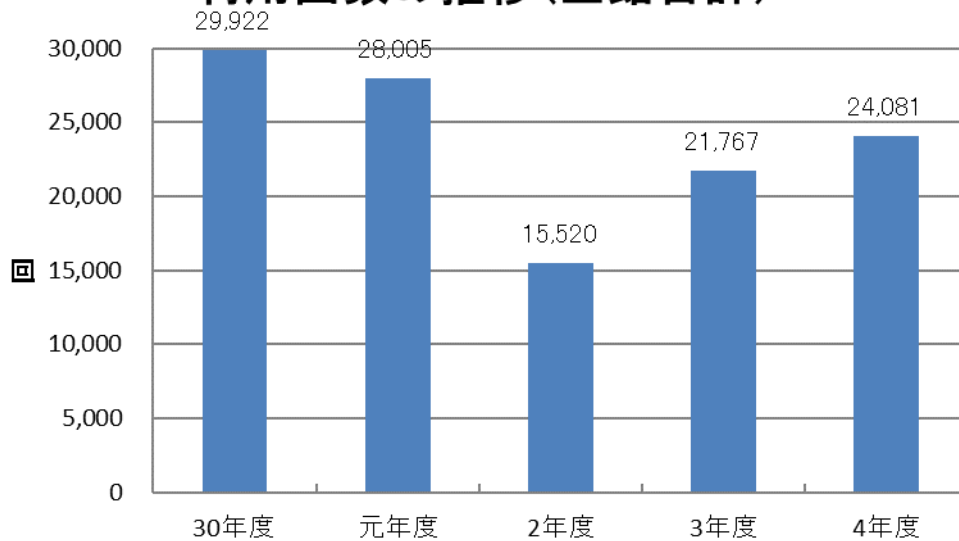
8 社会教育施設の利用状況

- (1) 公民館・コミュニティセンターの利用者数及び利用回数
(平成30年度～令和4年度)

利用者数の推移(全館合計)



利用回数の推移(全館合計)



(2) 館別利用者数（人）・利用回数（回）

利用者数の推移（人）

館名	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
中央公民館	66,030	59,354	25,781	34,048	40,677
野火止公民館	98,745	84,632	23,775	40,472	51,327
栄公民館	26,240	23,581	9,126	13,142	17,413
栗原公民館	40,107	35,708	15,995	20,811	22,170
畑中公民館	35,208	30,272	14,430	17,767	21,733
大和田公民館	42,068	35,560	14,655	22,312	25,459
東北コミュニティセンター	39,146	34,351	12,389	25,155	28,510
西堀・新堀コミュニティセンター	31,637	30,579	11,636	19,970	21,184
合 計	379,181	334,037	127,787	193,677	228,473

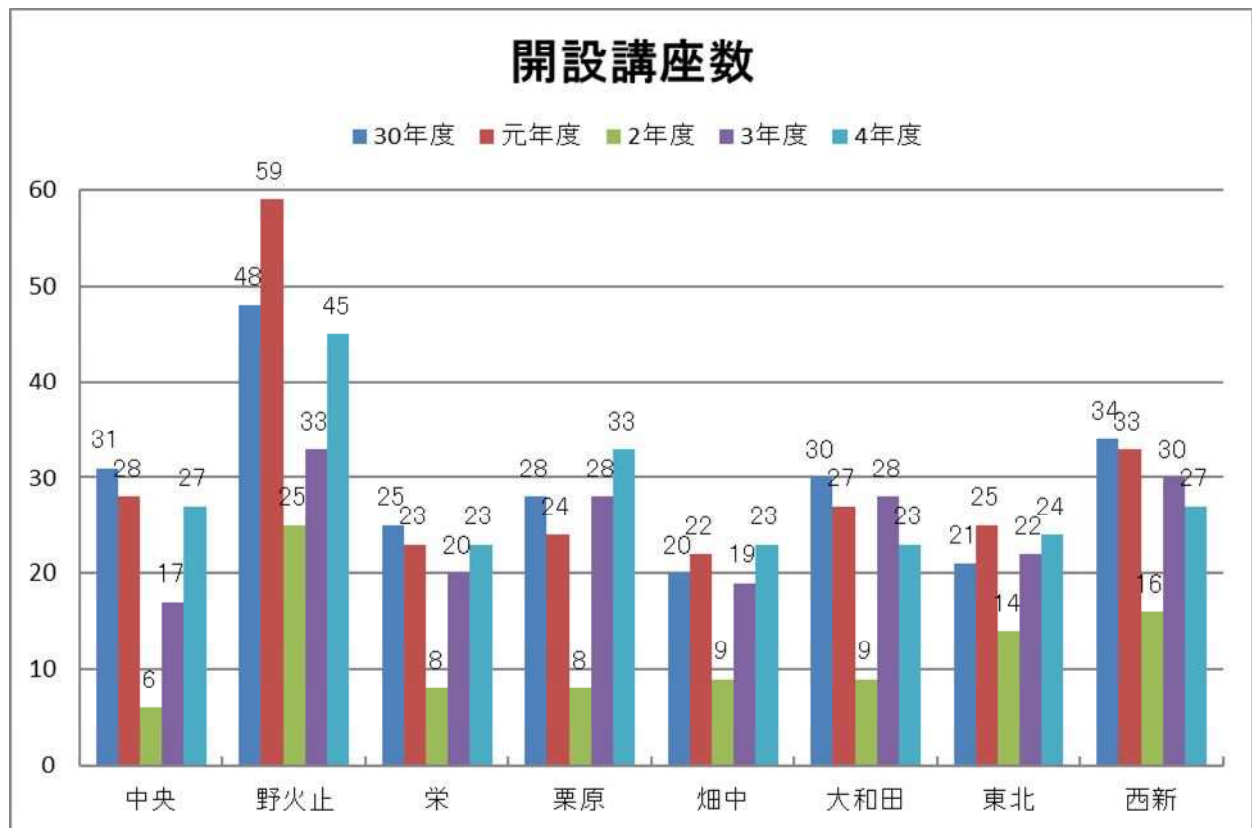
利用回数の推移（回）

館名	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
中央公民館	5,201	4,960	3,128	3,895	4,279
野火止公民館	7,147	6,517	3,106	5,084	5,664
栄公民館	2,763	2,601	1,499	2,001	2,285
栗原公民館	2,855	2,750	1,867	2,378	2,365
畑中公民館	3,085	2,703	1,621	2,043	2,311
大和田公民館	3,242	2,851	1,539	2,049	2,415
東北コミュニティセンター	2,979	2,979	1,338	2,134	2,534
西堀・新堀コミュニティセンター	2,650	2,644	1,422	2,183	2,228
合 計	29,922	28,005	15,520	21,767	24,081

(3) 館別講座開設数の推移

講座開設数の推移（講座）

館名	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
中央公民館	31	28	6	17	27
野火止公民館	48	59	25	33	45
栄公民館	25	23	8	20	23
栗原公民館	28	24	8	28	33
畑中公民館	20	22	9	19	23
大和田公民館	30	27	9	28	23
東北コミュニティセンター	21	25	14	22	24
西堀・新堀コミュニティセンター	34	33	16	30	27
合計	237	241	95	197	225



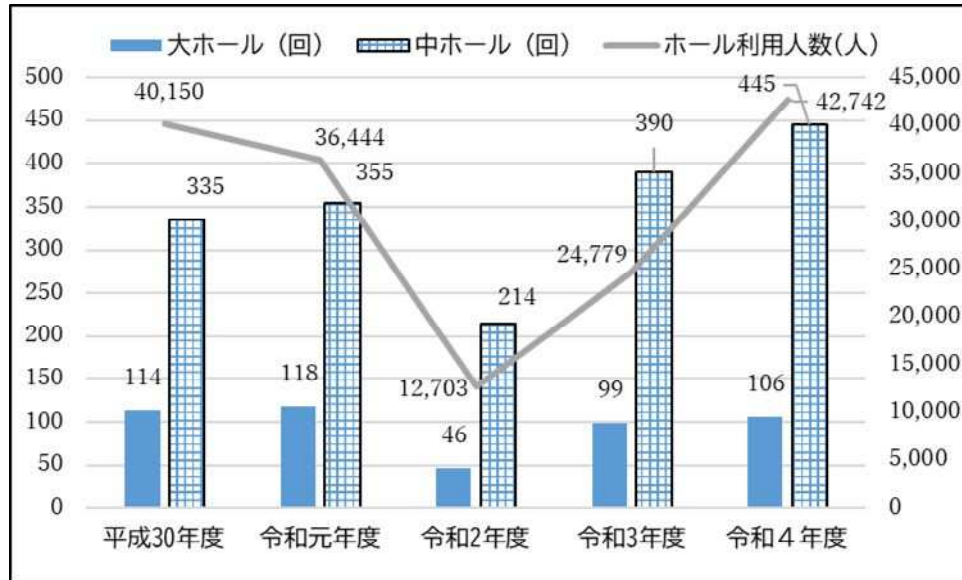
(4) 各公民館・コミセンまつり開催結果

(単位：人)

館名	項目	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
中央公民館	大人	1,342	1,589	新型コロナウイルス感染症の影響により中止		622
	子ども	327	295			31
	計	1,852	1,637			653
野火止公民館	大人	2,229	3,396			1,151
	子ども	1,041	1,554			148
	計	3,270	4,950			1,299
栄公民館	大人	894	883			397
	子ども	322	637			87
	計	1,216	1,520			484
栗原公民館	大人	1,425	1,687			798
	子ども	632	836			184
	計	2,057	2,523			982
畑中公民館	大人	1,165	1,124	422		
	子ども	389	492	30		
	計	1,554	1,616	452		
大和田公民館	大人	1,598	1,382	573		
	子ども	621	784	104		
	計	2,219	2,166	677		
東北コミセン	大人	1,562	1,519	632		
	子ども	280	229	78		
	計	1,842	1,748	710		
西・新コミセン	大人	1,078	1,486	456		
	子ども	816	1,336	127		
	計	1,894	2,822	583		
合計	大人	11,476	12,819	5,051		
	子ども	4,428	6,163	789		
	計	15,904	18,982	5,840		

(5) 市民会館ホール利用状況

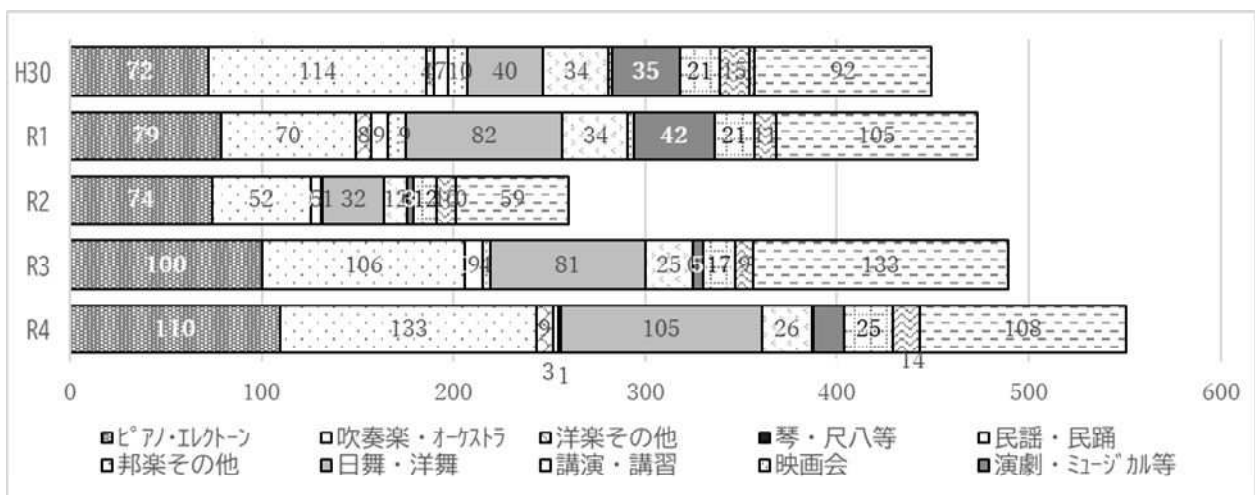
項目	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
大ホール(回)	114	118	46	99	106
中ホール(回)	335	355	214	390	445
ホール合計(回)	449	473	260	489	551
利用率(%)	49	52	34	53	60
ホール利用人数(人)	40,150	36,444	12,703	24,779	42,742



< 市民会館ホール利用内容 (回数) >

年度	ピアノ・エレクトーン	吹奏楽・オーケストラ	洋楽その他	琴・尺八等	民謡・民謡	邦楽その他	日舞・洋舞	講演・講習	映画会	演劇・ミュージカル等	式典・総会	合唱・コーラス	録音	その他・お祭り等	合計
H30	72	114	4	0	7	10	40	34	2	35	21	15	3	92	449
R1	79	70	8	0	9	9	82	34	3	42	21	11	0	105	473
R2	74	52	0	0	5	1	32	12	0	3	12	10	0	59	260
R3	100	106	0	0	9	4	81	25	0	5	17	9	0	133	489
R4	110	133	9	0	3	1	105	26	1	16	25	14	0	108	551

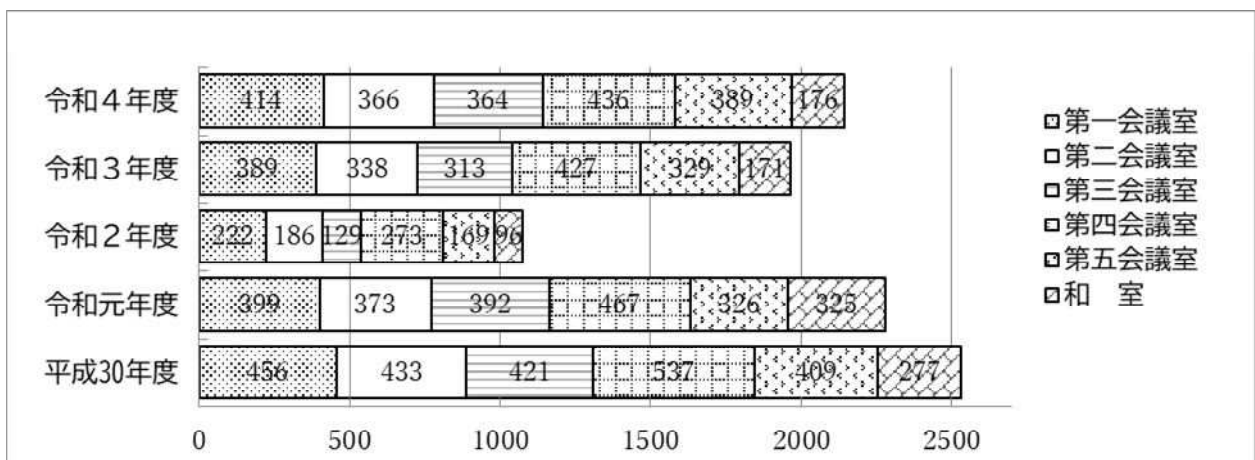
注) 平成30年1月中旬から3月中旬は、舞台機構改修工事のためホールの利用を中止した。



< 市民会館会議室利用状況 >

(単位：回)

	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
第一会議室	456	399	222	389	414
第二会議室	433	373	186	338	366
第三会議室	421	392	129	313	364
第四会議室	537	467	273	427	436
第五会議室	409	326	169	329	389
和室	277	325	96	171	176
利用率 (%)	46	41	24	36	39

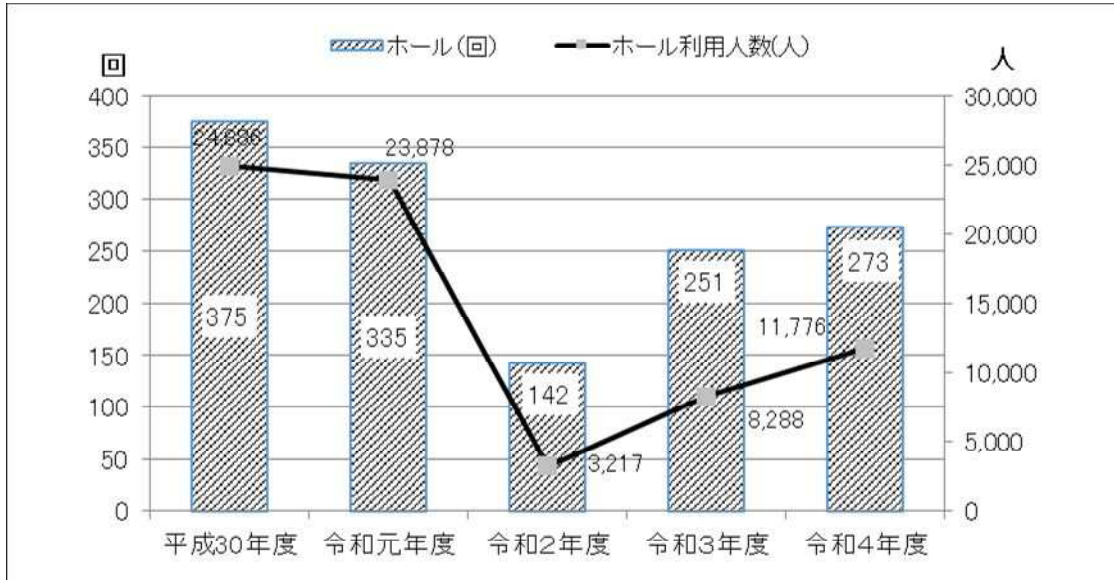


(単位：人)

利用人数	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
第一会議室	16,797	15,557	5,580	11,707	16,106
第二会議室	5,637	5,136	1,922	3,792	5,853
第三会議室	5,258	4,978	1,345	3,048	5,037
第四会議室	3,591	3,075	1,573	2,391	3,110
第五会議室	3,273	2,612	1,047	1,948	3,683
和室	3,983	4,002	985	1,662	2,138

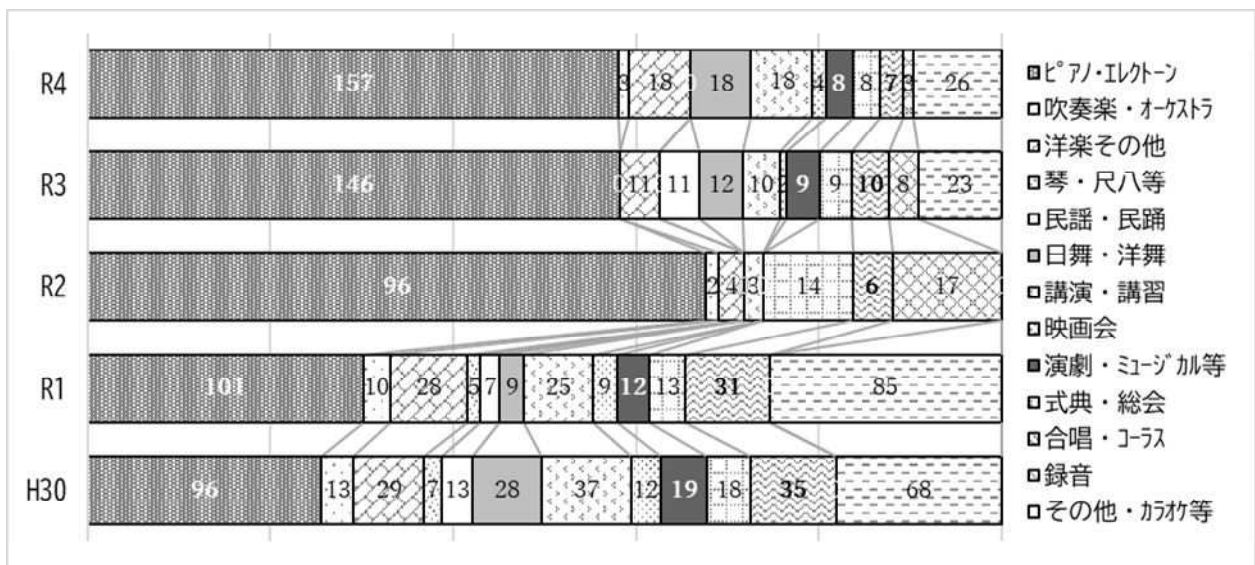
(6) ふるさと新座館ホール利用状況

項目	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
ホール(回)	375	335	142	251	273
利用率(%)	37	33	17	27	29
ホール利用人数(人)	24,886	23,878	3,217	8,288	11,776



<ふるさと新座館ホール利用内容(回数)>

年度	ピアノ・エレクトーン	吹奏楽・オーケストラ	洋楽その他	琴・尺八等	民謡・民謡	日舞・洋舞	講演・講習	映画会	演劇・ミュージカル等	式典・総会	合唱・コーラス	録音	その他・お花等	合計
R4	157	3	18	0	0	18	18	4	8	8	7	3	26	270
R3	146	0	11	0	11	12	10	2	9	9	10	8	23	251
R2	96	2	4	0	0	0	3	0	0	14	6	17	0	142
R1	101	10	28	5	7	9	25	9	12	13	31	0	85	335
H30	96	13	29	7	13	28	37	12	19	18	35	0	68	375



(7) 体育施設等利用状況

○市営運動施設等利用状況 (単位：人)

年度	殿山運動場	馬場運動場	大和田運動場		堀ノ内少年運動場	野火止運動場			西堀庭球場	本多庭球場	栄庭球場
			野球場	サッカー場		野球場	庭球場	ゲートボール			
H30	36,410	43,931	6,591	0	8,925	6,204	4,854	2,069	10,673	10,109	14,073
R1	29,232	26,336	0	37,163	10,926	4,551	5,190	844	11,301	11,059	12,853
R2	25,256	14,950	0	35,571	4,735	7,931	6,376	2,091	10,040	8,913	11,943
R3	27,601	18,174	0	42,580	9,270	9,649	7,371	2,252	13,774	10,915	13,767
R4	24,170	17,825	0	39,494	8,703	10,638	9,543	1,788	15,332	14,165	21,031

年度	大和田プール	立教プール	本多庭球場 夜間照明	栄庭球場 夜間照明	新座中夜間 照明	第三中夜間 照明	第四中夜間 照明	石神小夜間 照明	合計
H30	23,024	4,287	3,042	3,473	4,815	2,634	6,207	4,270	195,591
R1	20,479	2,237	3,597	2,720	2,184	2,290	3,030	4,330	190,322
R2			2,951	2,307	1,050	942	30	1,880	136,966
R3			1,714	2,631	1,405	1,333	580	5,375	168,391
R4			2,429	2,746	1,883	1,327	670	6,271	178,015

※大和田プールは、令和2年度に廃止。

※立教プールは、令和2年度以降は事業休止。



○市営体育館利用状況 (単位：人)

年 度	市 民 総 合 体 育 館							
	メー ン ア リ ー ナ	サ ブ ア リ ー ナ	第 一 武 道 場	第 二 武 道 場	卓 球 場	弓 道 場	相 撲 場	ウ エ ィ ト リ フ テ ィ ン グ 室
H30	108,346	31,337	20,149	19,958	7,710	7,171	549	597
R1	107,766	26,653	13,672	15,547	6,242	8,343	409	737
R2	80,044	19,574	11,795	11,358	3,982	5,269	372	636
R3	83,762	21,787	14,243	14,553	4,108	5,756	329	851
R4	32,732	11,225	11,412	12,088	2,963	4,641	225	526

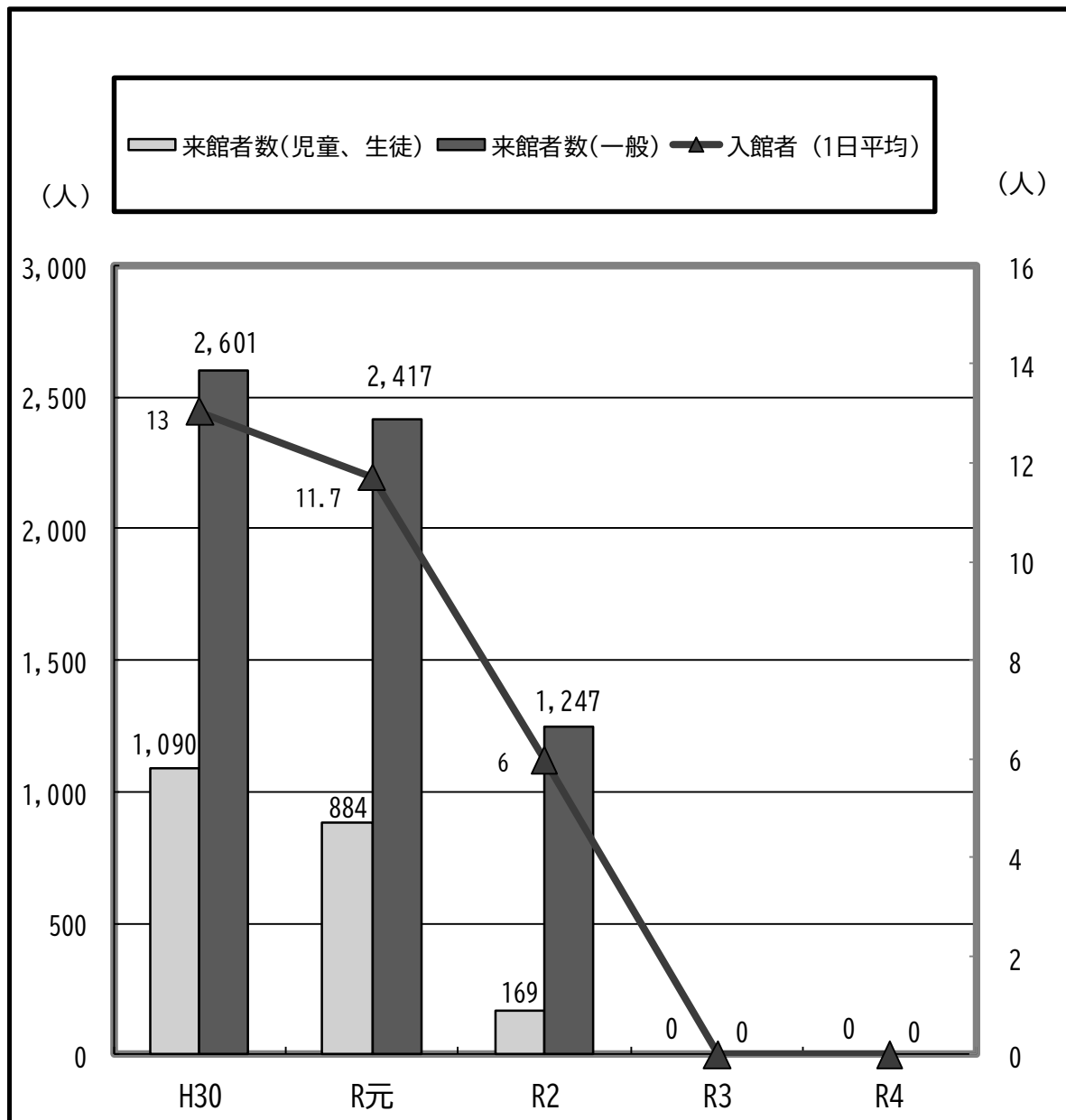
年 度	市 民 総 合 体 育 館						福 祉 の 里 体 育 館	合 計
	大 会 議 室	小 会 議 室	研 修 室	陸 上 ト ラ ッ ク ジ ョ ギ ン グ	ト レ ィ ン グ 室	小 計		
H30	9,660	4,295	1,662	1,090	22,220	234,744	22,481	257,225
R1	9,305	4,578	2,036	644	22,278	218,210	21,068	239,278
R2	3,172	1,120	792	430	7,932	146,476	18,717	165,193
R3	2,821	1,356	600	661	10,517	161,344	18,718	180,062
R4	4,526	1,973	614	228	12,563	95,716	12,090	100,600



(8) 歴史民俗資料館利用状況

年度	開館日数 (日)	入館者数(人)			
		児童、生徒	一般	合計	一日平均数
平成30年度	283	1,090	2,601	3,691	13.0
令和元年度	282	884	2,417	3,301	11.7
令和2年度	237	169	1,247	1,416	6.0
令和3年度					
令和4年度					

令和3年度、4年度は新施設移転準備期間のため休館。



(9) 「睡足軒の森」入園者及び睡足軒・紅葉亭利用状況

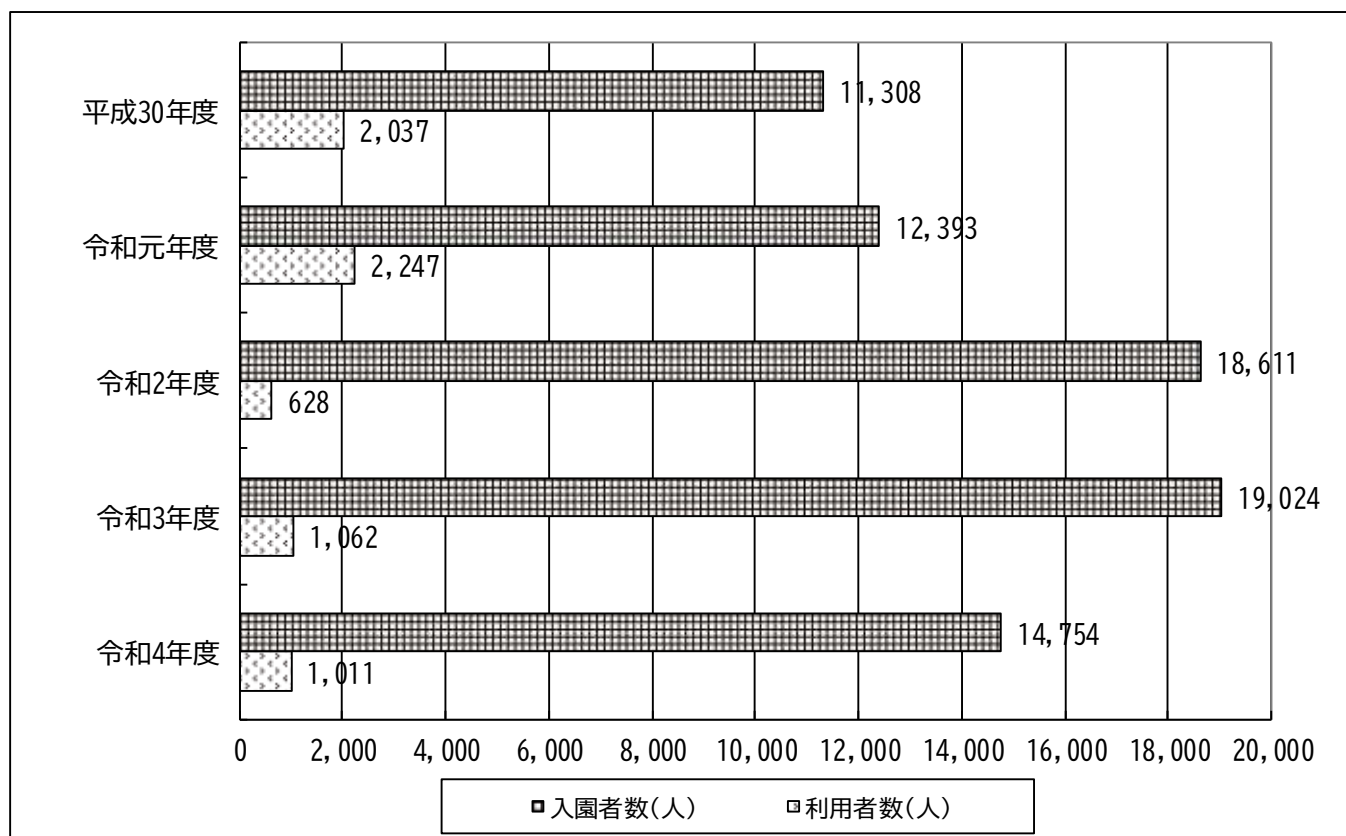
(平成14年11月1日開園)

年度	入園者数(人)	睡足軒・紅葉亭利用者数(人)
平成30年度 ※ ¹	11,308	2,037
令和元年度 ※ ²	12,393	2,247
令和2年度 ※ ³	18,611	628
令和3年度	19,024	1,062
令和4年度	14,754	1,011

※¹ 平成30年4月18日～11月14日、12月1日～平成31年3月31日は、園内整備のため休園

※² 平成31年4月5日～令和元年10月31日、12月9日～令和2年3月31日は、園内整備のため休園

※³ 令和2年4月25日～5月31日は、緊急事態宣言発令のため休園



9 文化協会・スポーツ協会加盟団体

(1) 文化協会加盟団体

年 度	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度
団体数	75	72	70	61	58
会員数 (人)	2,202	2,152	1,973	1,877	1,643

	部門	年 度				
		平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度
団体数	展示	12	12	12	11	11
	舞台	51	50	49	42	40
	教養	12	10	9	8	7
	合計	75	72	70	61	58
会員数	展示	291	229	229	218	219
	舞台	1,496	1,524	1,392	1,329	1,228
	教養	415	399	352	330	196
	合計	2,202	2,152	1,973	1,877	1,643

※連盟は、1 団体として集計している。

(2) 公益財団法人スポーツ協会加盟団体

年 度	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年	令和 3 年度	令和 4 年度
団体数	23	24	24	24	24
会員数 (人)	4,528	4,508	3,926	3,858	4,012

加盟団体名	会員数 (人)		加盟団体名	会員数 (人)	
	令和 3 年度	令和 4 年度		令和 3 年度	令和 4 年度
野球	480	496	バドミントン	66	95
ソフトテニス	136	139	少林寺拳法	16	14
卓球	17	124	ボウリング	83	81
剣道	377	364	スポーツ少年団	207	193
柔道	15	15	弓道	96	96
学童野球	555	543	陸上競技	47	48
硬式テニス	350	350	学校体育協会	42	81
バレーボール	83	68	ゴルフ	82	74
レクリエーション	48	48	少年少女硬式野球	135	107
バスケットボール	48	30	マレットゴルフ	75	75
サッカー	190	214	空手道	90	97
ソフトボール	487	499	ミニバスケットボール	133	161
			合計 (人)	3,858	4,012

Ⅲ 学校教育関係

1 学校施設と児童生徒数

令和5年5月1日現在

学校名	校 地(m ²)			児童／ 生徒数	障・維一学 の校面積	学級数		屋内運 動場 (m ²)	武道場 (m ²)	開校年月日
	建物敷地	運動場	計			学級数	内 特別支 援学級			
大和田小学校	7,783	3,700	11,483	780	14.72	27	2	996	-	昭 7年7月9日
西堀小学校	6,440	9,000	15,440	343	45.01	14	2	787	-	// 13年11月13日
片山小学校	4,307	7,976	12,283	490	25.07	20	4	795	-	// 7年2月1日
第四小学校	8,118	5,777	13,895	570	24.38	22	3	781	-	昭 43年4月1日
八石小学校	4,873	5,827	10,700	292	36.64	14	2	799	-	// 44年4月1日
東北小学校	5,892	5,876	11,768	799	14.73	27	2	717	-	// 44年4月1日
野火止小学校	6,112	9,027	15,139	575	26.33	21	3	840	-	// 46年4月1日
野寺小学校	5,039	7,315	12,354	730	16.92	26	2	833	-	// 47年4月1日
池田小学校	5,971	6,049	12,020	462	26.02	19	3	831	-	// 48年4月1日
新堀小学校	7,626	4,093	11,719	453	25.87	18	2	833	-	// 49年4月1日
東野小学校	5,850	6,804	12,654	739	17.12	26	3	840	-	// 49年4月1日
栄小学校	8,399	9,962	18,361	325	56.50	14	2	831	-	// 51年4月1日
石神小学校	7,150	6,879	14,029	585	23.98	21	3	840	-	// 51年4月1日
新開小学校	8,315	6,039	14,354	429	33.46	17	2	833	-	// 52年4月1日
栗原小学校	5,544	5,976	11,520	391	29.46	15	2	850	-	// 53年4月1日
陣屋小学校	9,186	5,473	14,659	401	36.56	15	2	1,016	-	// 54年4月1日
新座小学校	9,028	8,234	17,262	290	59.52	15	3	833	-	平 16年4月1日
合 計	115,633	114,007	229,640	8,654	26.54	331	42	14,255	-	
新座中学校	6,915	18,645	25,560	515	49.63	17	2	1,516	462	昭 40年4月1日
第二中学校	11,325	14,549	25,874	981	26.38	29	3	1,121	570	// 46年4月1日
第三中学校	8,790	9,339	18,129	775	23.39	24	3	1,253	468	// 48年4月1日
第四中学校	11,589	16,642	28,231	493	57.26	16	3	1,280	346	// 52年4月1日
第五中学校	9,218	14,794	24,012	737	32.58	23	3	1,044	381	// 52年4月1日
第六中学校	12,500	15,800	28,300	675	41.93	21	3	1,328	361	// 55年4月1日
合 計	60,337	89,769	150,106	4,176	35.94	130	17	7,542	2,588	

2 教職員数の推移

○小学校

(単位：人、%)

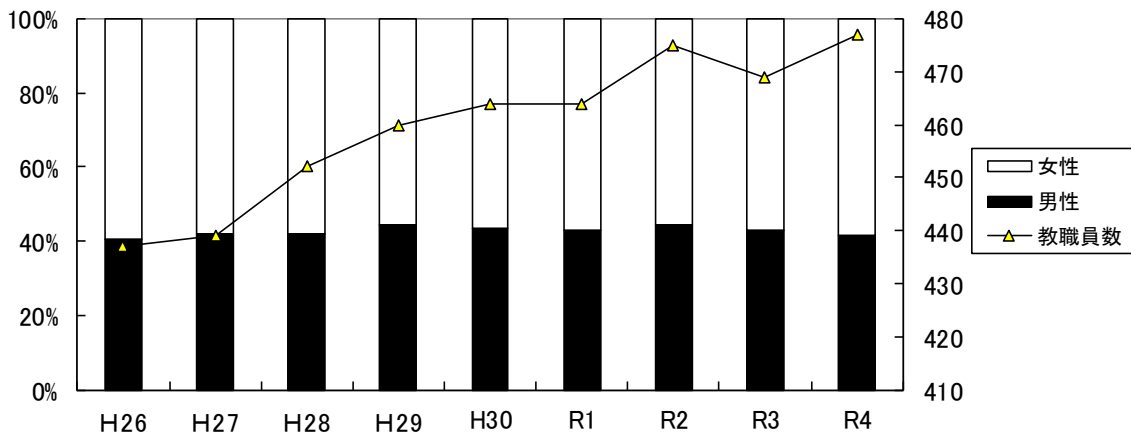
年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
教職員数	437	439	452	460	464	464	475	469	477	
男性	179	189	193	207	202	202	187	202	198	
女性	260	263	267	257	262	268	236	267	279	
男女比										
(%)	男性	41	42	42	45	44	44	44	43	42
	女性	59	58	58	55	56	56	55	57	58

○中学校

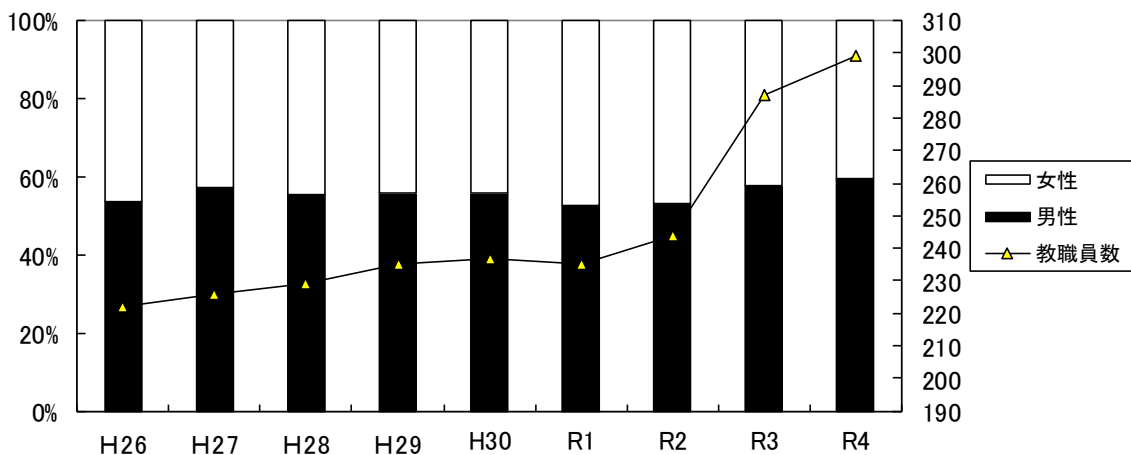
(単位：人、%)

年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
教職員数	222	226	229	235	237	235	244	287	299	
男性	121	131	130	132	131	128	118	166	178	
女性	105	98	105	105	104	116	105	121	121	
男女比										
(%)	男性	54	57	55	56	56	52	52	58	60
	女性	46	43	45	44	44	48	47	42	40

○小学校



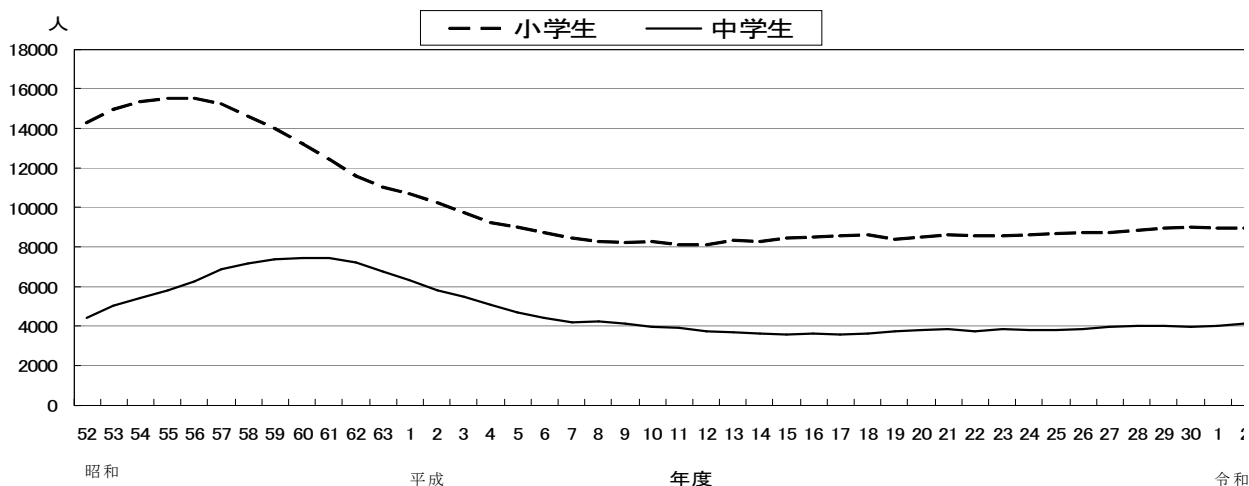
○中学校



3 児童生徒数の推移

各年5月1日現在(単位:人)

年度 学校名	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4
大和田小学校	864	863	899	897	912	918	897	882	838
西堀小学校	371	374	381	391	375	359	370	350	343
片山小学校	455	462	501	509	528	510	516	514	500
第四小学校	748	757	734	713	685	646	620	596	561
八石小学校	327	303	297	303	321	319	324	319	313
東北小学校	744	730	740	772	765	799	789	808	809
野火止小学校	613	593	612	623	622	632	624	611	580
野寺小学校	628	619	616	633	654	653	662	687	696
池田小学校	437	448	434	416	433	445	468	439	466
新堀小学校	377	388	405	421	419	442	457	460	447
東野小学校	709	699	697	691	676	699	721	709	736
栄小学校	216	227	257	261	298	299	305	344	347
石神小学校	541	538	574	606	622	604	594	597	585
新開小学校	487	476	468	466	468	451	454	440	447
栗原小学校	391	402	399	400	406	404	401	403	412
陣屋小学校	468	507	511	519	503	456	450	418	420
新座小学校	343	319	327	315	308	306	303	308	296
合計	8,719	8,705	8,852	8,936	8,995	8,942	8,955	8,885	8,796
新座中学校	555	578	569	563	532	532	520	520	499
第二中学校	909	942	932	928	924	954	996	1,003	997
第三中学校	618	613	631	682	698	729	759	786	798
第四中学校	548	572	555	532	508	502	501	498	496
第五中学校	636	694	725	721	714	707	715	733	738
第六中学校	580	579	588	565	577	613	642	632	658
合計	3,846	3,978	4,000	3,991	3,953	4,037	4,133	4,172	4,186



4 中学校卒業者の進路状況の推移

単位：人、%

		令和 2年度	(構成比)	令和 3年度	(構成比)	令和 4年度	(構成比)
全日制 高校	国・公立	766	(57.4)	791	(58.9)	825	(58.2)
	県内私立	302	(22.6)	288	(20.7)	267	(18.8)
	県外私立	148	(11.1)	165	(11.9)	170	(12.0)
定時制高校・高専		14	(1.1)	16	(1.2)	17	(1.2)
特別支援学校		11	(0.8)	27	(1.9)	21	(1.5)
通信制高校		71	(5.3)	86	(6.2)	103	(7.3)
専修・各種学校		1	(0.1)	1	(0.1)	2	(0.1)
進学者総数		1,313	(98.4)	1,377	(99.0)	1405	(99.1)
就職		2	(0.2)	3	(0.2)	2	(0.1)
その他		19	(1.4)	11	(0.8)	11	(0.8)
卒業生総数		1,334	(100)	1,391	(100)	1,418	(100)

5 年間学校ボランティア活動別人数集計

活動内容	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
クラブ活動支援ボランティア	198	242	248	264	236	253	240
安全、防犯ボランティア(校舎外)	3,673	4,708	6,154	3,975	1,263	4,605	4,829
安全、防犯ボランティア(校舎内)	257	260	300	305	40	315	274
学校行事支援ボランティア	10	96	109	26	15	126	366
学校図書館ボランティア	58	104	72	81	3	95	65
学習支援ボランティア	119	109	79	48	2	81	167
環境美化ボランティア	134	309	307	332	321	317	437
給食、清掃指導及び補助ボランティア	152	72	0	0	0	0	0
授業支援ボランティア	2	86	73	35	9	229	352
清掃活動(校地内外)ボランティア	39	23	162	102	69	78	137
体験学習ボランティア	2	1	1	2	8	2	0
読み聞かせボランティア	71	179	255	270	14	297	290
農業支援員	21	21	20	23	23	19	19
福祉活動ボランティア	0	99	101	76	0	0	120
学校運営協議会委員	52	17	23	23	0	38	14
環境整備	118	219	374	142	38	331	325
月実人数	1,566	1,772	2,390	3,827	1,833	2,694	2,534
延べ活動人数	4,906	6,545	8,278	5,704	2,041	6,786	7,635

活動内容	11月	12月	1月	2月	3月	計	構成%
クラブ活動支援ボランティア	224	223	198	237	223	2,786	3.79
安全、防犯ボランティア(校舎外)	4,359	4,345	4,176	4,647	4,504	51,238	69.70
安全、防犯ボランティア(校舎内)	322	296	291	299	267	3,226	4.39
学校行事支援ボランティア	97	17	21	19	34	936	1.28
学校図書館ボランティア	133	135	83	72	85	986	1.35
学習支援ボランティア	99	34	62	39	40	879	1.20
環境美化ボランティア	347	333	226	271	343	3,677	5.01
給食、清掃指導及び補助ボランティア	0	6	0	0	0	230	0.32
授業支援ボランティア	236	128	182	168	71	1,621	2.21
清掃活動(校地内外)ボランティア	72	87	74	57	51	951	1.30
体験学習ボランティア	7	33	0	0	3	59	0.09
読み聞かせボランティア	375	252	317	322	255	2,897	3.95
農業支援員	21	19	21	20	19	246	0.34
福祉活動ボランティア	120	20	20	20	20	596	0.82
学校運営協議会委員	30	16	69	13	33	328	0.45
環境整備	325	287	251	299	152	2,861	3.90
月実人数	2,371	1,802	1,805	1,747	1,557	2,533	
延べ活動人数	6,817	6,231	5,991	6,483	6,100	73,517	

6 要保護・準要保護認定及び予算関係の推移

		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
児童生徒数	小学校	8,995	8,942	8,955	8,885	8,796	
	中学校	3,953	4,037	4,133	4,172	4,186	
	計	12,948	12,979	13,088	13,057	12,982	
予算現額	小学校	69,650,000	72,677,000	63,519,000	71,766,000	79,933,000	
	中学校	70,337,000	73,691,000	54,687,000	73,117,000	76,809,000	
	計	139,987,000	146,368,000	118,206,000	144,883,000	156,742,000	
決算額	小学校	67,520,301	68,692,035	58,451,254	66,222,678	66,837,740	
	中学校	67,383,590	69,397,514	50,814,331	60,981,288	65,666,415	
	計	134,903,891	138,089,549	109,265,585	127,203,966	132,504,155	
不用額	小学校	2,129,699	3,984,965	5,067,746	5,543,322	13,095,260	
	中学校	2,953,410	4,293,486	3,872,669	12,135,712	11,142,585	
	計	5,083,109	8,278,451	8,940,415	17,679,034	24,237,845	
要保護者数	小学校	90	86	71	61	74	
	中学校	66	55	54	52	50	
	計	156	141	125	113	124	
要保護から準要保護	申請数	小学校	8	2	2	3	3
		中学校	6	3	1	3	4
		計	14	5	3	6	7
	認定数	小学校	8	2	2	3	3
		中学校	6	3	1	3	4
		計	14	5	3	6	7
	否認定数	小学校	0	0	0	0	0
		中学校	0	0	0	0	0
		計	0	0	0	0	0
準要保護	申請数	小学校	1,070	1,080	1,100	1,074	1,057
		中学校	593	591	604	604	569
		計	1,663	1,671	1,704	1,678	1,626
	認定数	小学校	983	977	977	946	959
		中学校	546	551	558	546	511
		計	1,529	1,528	1,535	1,492	1,470
	否認定数	小学校	87	103	123	128	98
		中学校	47	40	46	58	58
		計	134	143	169	186	156
		(率)	8.1%	8.6%	9.9%	11.1%	9.6%
	理由所得超過	小学校 中学校	87人 47人	103人 40人	123人 46人	128人 58人	98人 58人
		計	134人	143人	169人	186人	156人
		認定後辞退	小学校 中学校	0人 2人	4人 0人	2人 0人	0人 0人
	認定後の要保護・転出等	小学校 中学校	24人 12人	11人 6人	20人 13人	22人 9人	44人 8人
		計	36人	17人	33人	31人	52人
認定率		小学校	10.93%	10.93%	10.91%	10.65%	10.90%
	中学校	13.81%	13.65%	13.50%	13.09%	12.21%	
	全体	11.81%	11.77%	11.73%	11.43%	11.32%	

* 認定率とは、準要保護に認定された児童・生徒数を5月1日現在の児童・生徒数で除したものです。予算・決算額には、特別教育就学奨励費も含む。

7 令和4年度学校教育における人権教育の推進状況

月・日	研修会・事業名 (会場)	内容	成果	課題
5月20日	「人権作文」の募集	小学校 7,119 作品 中学校 3,998 作品 合計 11,117 作品	・学校全体での取組として定着してきた。 ・実体験に基づく作文内容が増えている。	・幅広い人権問題に関わる作文を募集していくこと。
5月25日	新座市人権教育主任研修会 (オンライン)	・研修テーマ、年間研修計画 ・人権作文の選考 ・情報提供	・研究協力員を中心に積極的な取組が行われ、円滑に協議を進めることができた。 ・「部落差別の解消の推進に関する法律」について、再度周知・確認することができた。	・『人権教育の指導方法の在り方について【第三次とりまとめ】』及び、埼玉県人権教育実施方針の周知を図り、これらを学校で具現化すること。
7月29日	人権教育実践報告会	・人権作文の発表 ・実践報告	・新座市立第四中学校橋本達也教諭が実践報告を実施。	・分科会での提案者や助言者などを市内全校から出せるように啓発すること。
8月5日	新座市人権教育主任臨地研修会	・団体見学プログラムを利用した研修 ・国立ハンセン病資料館見学	・ハンセン病について、歴史や差別の実態等の観点から具体的に学ぶことができた。	・臨地研修の内容は、3箇所をローテーションする方式としているため、新規の内容を検討すること。
11月25日	新座市人権教育主任授業研究会 (新座市立石神小学校)	図画工作科 授業者 若松 優香教諭 題材名「えのぐをたらしめたかたちから」	・普遍的な人権課題「コミュニケーション能力」を視点に授業実践を行った。 ・人権感覚涵養のための効果的な授業展開について協議ができた。	・人権感覚育成プログラムを年間指導計画に位置付け、計画的に人権感覚の涵養を進めていくこと。
1月25日	北足立地区人権教育研究集会 (北本市文化センター)	・全体会での講演会 ・分科会での報告、協議	・講演会ではヤングケアラーの実態や支援の取組について具体的に学ぶことができた。 ・分科会ではそれぞれのテーマについて、意見交流ができた。	・参加者が学んだことを各校で全体に周知すること。
2月22日	朝霞地区管理職等人権教育懇談会開催	・市内の各学校の管理職(R4は教頭)を対象 ・講演会	・当事者からの講演により、具体的に同和問題の現実について学ぶことができた。	・各学校における同和教育の実践に結びつけること。
3月初旬	人権啓発資料「ふれあい」発行	・市内優秀作品を掲載する。 ・生涯学習スポーツ課との連携による。	・市内23校に配付し、子供たちの人権啓発に役立った。	・配布した資料の活用方法を次年度の計画の中に位置付けて活用を図っていくこと。
3月中旬	研究冊子「教育研究新座」発行	・1年間の学校人権教育に関する取組等を冊子にまとめる。	・年間の活動をまとめ、次年度の計画づくりの資料となった。	・次年度の各校の取組に向けて実践的な内容構成とすること。

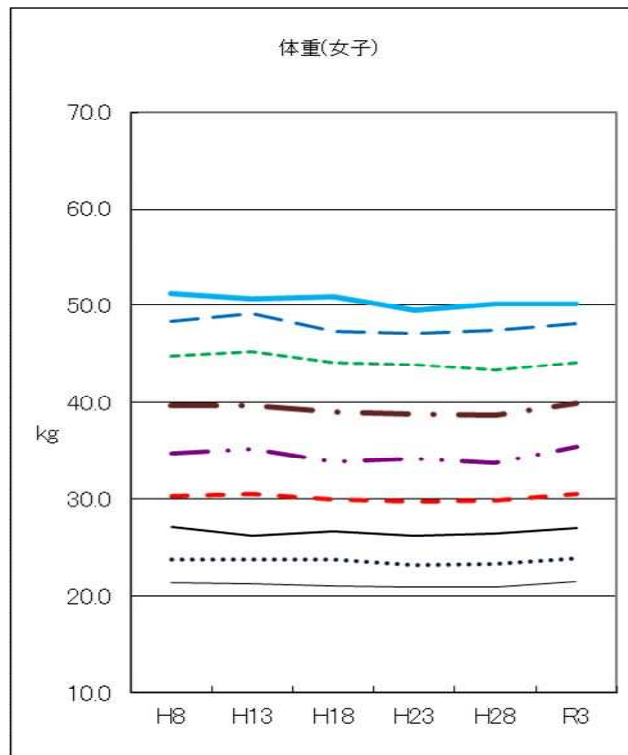
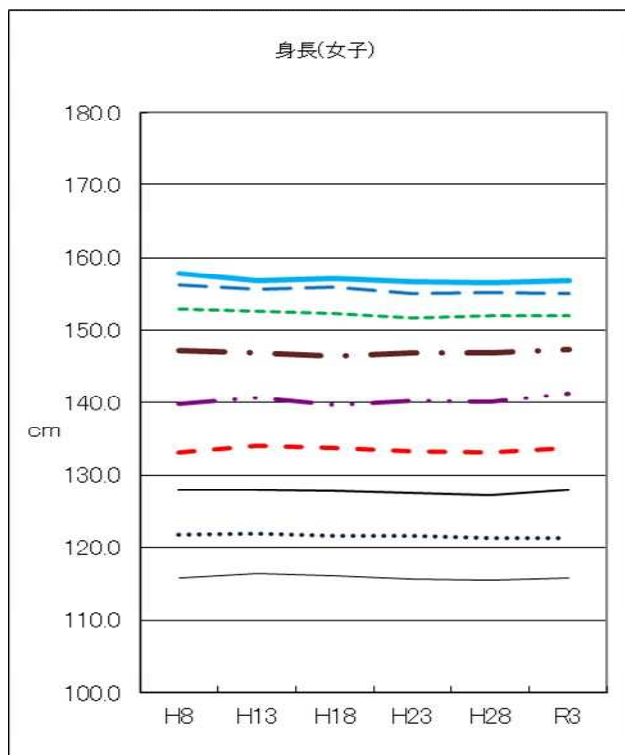
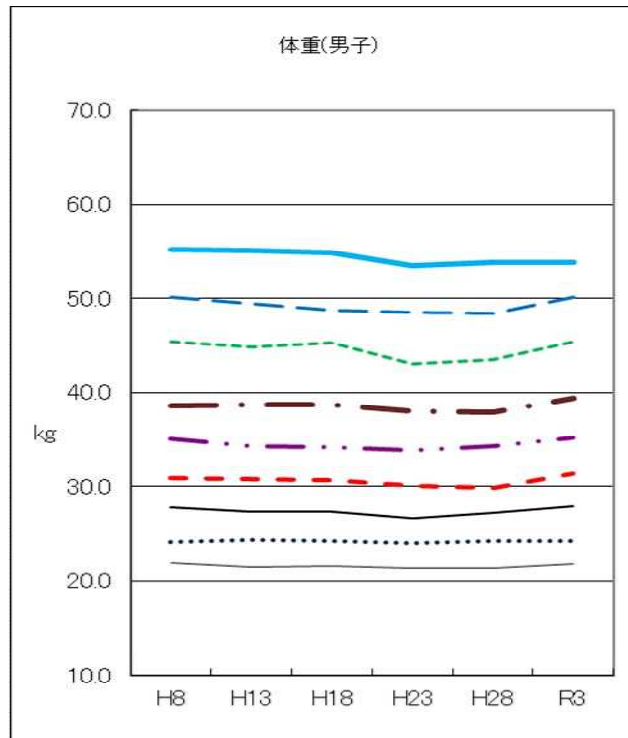
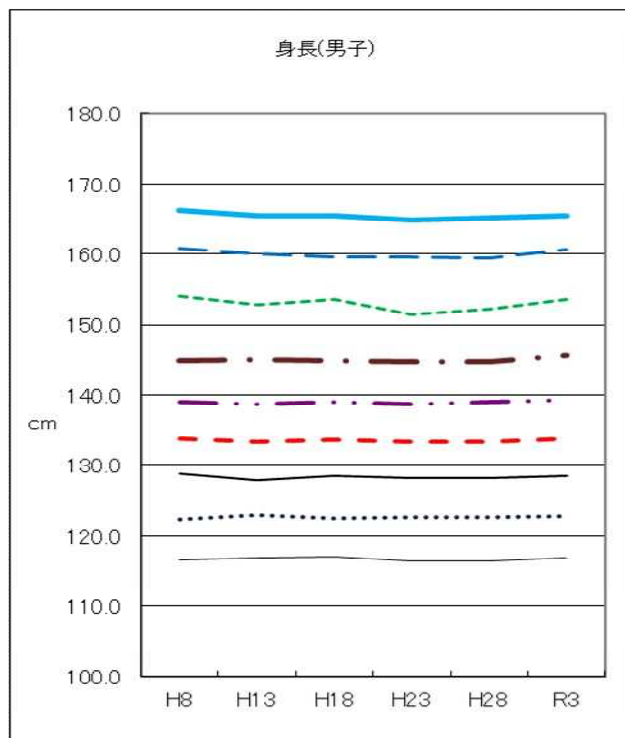
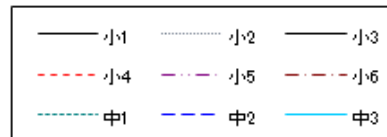
8 児童生徒の健康

(1) 児童生徒体位

新型コロナウイルス感染症の影響により、令和2年度は統計なし



(5年ごとの変化)



9 副担任配置の成果

※網掛けの項目は、昨年度調査で85%に到達できなかったもの

小学校1年生で身に付けさせたい基本的な生活習慣や学習習慣・学習内容マスターチェック表集計一覧

	生活面・学習面 チェック項目	平成25 年度末	平成26 年度末	平成27 年度末	平成28 年度末	平成29 年度末	平成30 年度末	令和元 年度末	令和2 年度末	令和3 年度末	令和4 年度末
		割合 (%)	割合 (%)	割合 (%)	割合 (%)	割合 (%)	割合 (%)	割合 (%)	割合 (%)	割合 (%)	割合 (%)
1	元気よくあいさつや返事ができる	96.3	93.2	93.5	97.8	95.6	91.8	89.2	85.7	92.9	93.0
2	いすにきちんとすわって学習できる	93.9	90.3	88.7	95.7	93.4	92.1	88.8	85.5	91.3	91.0
3	鉛筆を正しく持つことができる	82.4	83.2	82.6	82.5	79.3	85.9	79.2	74.8	84.0	82.1
4	教科書・ノート・筆箱を机の上に出すことができる	94.5	95.3	95.1	96.0	94.2	94.7	92.0	90.8	94.0	90.6
5	ランドセルをきちんとロッカーに入れることができる	97.2	97.5	96.5	99.0	96.4	98.6	96.4	94.4	96.6	97.5
6	みんなにわかるようにはっきりと話すことができる	88.1	88.8	90.3	88.9	91.0	88.3	85.4	81.6	89.4	88.8
7	話す人を見て聞くことができる	87.4	88.1	90.1	89.3	89.6	87.6	85.7	81.5	89.1	85.4
8	体育着や給食衣の身支度ができる	99.3	99.3	98.8	98.6	99.4	99.5	98.1	94.4	98.2	99.0
9	給食の片付けができる	98.8	99.5	98.7	98.9	99.0	99.3	98.0	94.7	99.0	99.1
10	ほうきやぞうきんを使ってそうじができる	94.5	96.5	95.8	96.4	96.3	95.6	92.2	91.7	94.5	94.9
11	廊下を走らずに歩くことができる	80.0	83.8	88.6	87.3	85.0	85.6	81.0	78.4	88.0	85.3
12	使ったものをもとに戻すことができる	93.5	93.5	96.3	96.1	94.7	93.5	88.9	88.2	94.5	94.0
13	チャイムがなったら教室にもどることができる	98.1	97.8	98.4	96.8	98.6	97.4	94.6	93.0	97.8	97.6
14	げた箱にくつをそろえて入れることができる	88.4	88.8	93.8	92.6	91.6	95.5	88.3	84.9	90.2	91.2
15	友だちとなかよくできる	96.0	97.4	95.5	97.1	97.4	95.9	92.0	92.1	96.4	96.1
16	ひらがなを正しく書くことができる	94.6	94.8	96.4	95.4	95.1	95.1	92.6	90.8	95.1	94.1
17	習った漢字を読むことができる	96.3	95.3	94.9	95.2	95.7	94.4	91.5	89.0	91.9	92.6
18	習った漢字を書くことができる	90.7	90.1	92.6	92.1	92.2	90.8	83.8	85.7	89.1	85.6
19	片仮名を読むことができる	97.2	97.4	95.5	97.4	96.9	95.8	94.2	91.8	95.6	94.9
20	片仮名を書くことができる	89.5	89.2	91.8	92.7	90.1	91.4	87.2	85.6	87.6	88.7
21	文をはっきり読むことができる	92.9	93.9	93.8	93.1	92.3	90.3	88.8	86.8	89.2	92.2
22	簡単な文を書くことができる	96.6	93.6	95.9	95.4	95.4	94.4	89.7	88.8	94.4	94.2
23	100までの数を唱えることができる	98.1	95.9	97.3	97.0	97.6	95.3	97.1	90.2	95.7	95.8
24	くりあがりのたしざんができる	97.2	94.5	97.1	96.7	96.9	95.3	94.8	90.8	95.6	94.8
25	くりさがりのひきざんができる	96.3	94.3	96.3	96.5	96.0	93.4	93.2	89.8	93.7	94.0
調査対象人数(人)		1,021	880	976	1,015	1,340	1,328	1,238	1,322	1,121	1,069

10 生徒指導

(1) 長期欠席及び不登校児童生徒数年度別推移比較表

1 小学校

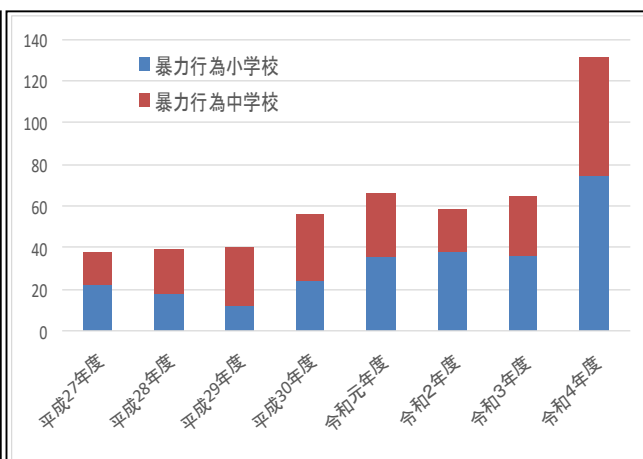
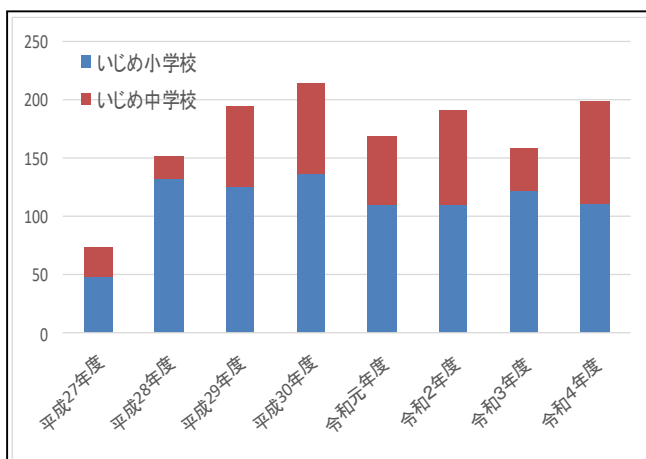
理由／年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
(1) 病気	23	19	33	17	25	18	13	12	12	19
(2) 経済的な理由	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(3) 不登校	36	31	28	43	46	68	84	99	106	149
(4) その他	21	16	21	23	31	21	16	11	9	10
合 計	80	66	82	83	102	107	113	122	127	178
全児童数	8,682	8,717	8,706	8,852	8,936	8,995	8,942	8,956	8,885	8,796
長期欠席児童の割合(市)	0.92	0.76	0.94	0.93	1.14	1.18	1.26	1.36	1.42	2.02
不登校の割合(市)	0.41	0.36	0.32	0.48	0.51	0.75	0.93	1.10	1.19	1.69

2 中学校

理由／年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
(1) 病気	10	14	32	35	32	24	28	26	30	32
(2) 経済的な理由	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(3) 不登校	118	92	103	104	110	142	145	166	208	240
(4) その他	10	7	10	10	12	12	10	5	4	6
合 計	138	113	145	149	154	178	183	197	242	278
全生徒数	3,771	3,845	3,978	4,000	3,991	3,953	4,037	4,134	4,172	4,186
長期欠席生徒の割合(市)	3.66	2.94	3.65	3.72	3.85	4.50	4.53	4.76	5.80	6.64
不登校の割合(市)	3.13	2.39	2.59	2.60	2.75	3.59	3.59	4.01	4.98	5.73

(2) いじめ・暴力行為件数の年度別推移比較表

項目/年度	学校種別	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
いじめ	小学校	48件	132件	125件	137件	110件	110件	122件	110件
	中学校	25件	19件	69件	77件	58件	80件	36件	88件
暴力行為	小学校	22件	18件	12件	24件	35件	38件	36件	75件
	中学校	16件	21件	28件	32件	31件	20件	29件	56件



(3) 令和4年度 暴力行為の形態別発生件数

		令和2年度	令和3年度	令和4年度
小学校	発生件数	38	36	75
	対教師暴力	7	3	27
	生徒間暴力	26	28	35
	対人暴力	0	2	0
	器物破損	5	4	13
中学校	発生件数	20	29	56
	対教師暴力	2	3	8
	生徒間暴力	18	14	35
	対人暴力	0	0	1
	器物破損	0	12	12

1 1 学校給食

(1) 設置状況等

令和5年5月1日

学 校 名	開 始 年 月	児 童 生 徒 数 (人)	栄 養 職 員 (人)	調 理 員 (人)
大和田小学校	昭和 38 年 10 月	780	1	(調理業務委託)
西堀小学校	// 34 年 10 月	343	1	(調理業務委託)
片山小学校	// 36 年 11 月	490	1	(調理業務委託)
第四小学校	// 43 年 4 月	570	1	(調理業務委託)
八石小学校	// 44 年 9 月	292	1	(調理業務委託)
東北小学校	// 44 年 9 月	799	1	(調理業務委託)
野火止小学校	// 46 年 6 月	575	1	(調理業務委託)
野寺小学校	// 47 年 5 月	730	1	5
池田小学校	// 48 年 5 月	462	1	(調理業務委託)
新堀小学校	// 49 年 6 月	453	1	(調理業務委託)
東野小学校	// 49 年 5 月	739	1	5
栄小学校	// 51 年 4 月	325	1	(調理業務委託)
石神小学校	// 51 年 4 月	585	1	(調理業務委託)
新開小学校	// 52 年 4 月	429	1	(調理業務委託)
栗原小学校	// 53 年 4 月	391	1	(調理業務委託)
陣屋小学校	// 54 年 4 月	401	1	(調理業務委託)
新座小学校	平成 16 年 4 月	290	1	(調理業務委託)
新座中学校	昭和 42 年 5 月	515	1	(調理業務委託)
第二中学校	// 46 年 6 月	981	1	(調理業務委託)
第三中学校	// 48 年 5 月	775	1	(調理業務委託)
第四中学校	// 52 年 4 月	493	1	(調理業務委託)
第五中学校	// 52 年 4 月	737	1	(調理業務委託)
第六中学校	// 55 年 4 月	675	1	(調理業務委託)

※ 調理員数は再任用職員・会計年度任用職員を含まない。

※ 栄養士数は会計年度任用職員を含む。

(2) 一人当たり給食費の推移 (単位 円)

改定年度	小学校	中学校
昭和 45 年度	900	1,200
昭和 46 年度	1,200	1,400
昭和 48 年度	1,500	1,800
昭和 49 年度	2,000	2,300
昭和 51 年度	2,500	3,000
昭和 56 年度	3,000	3,600
平成 3 年度 (9 月から)	3,300	3,900
平成 10 年度	3,600	4,200
平成 20 年度 (1 月から)	4,000	4,700
令和 5 年度	4,500	5,300



(3) 学校給食の地産地消実績

学校名	農家数 (件)				品目数 (品)		
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
大和田小学校	2	1	1	1	15	14	14
西堀小学校	2	2	2	2	12	13	13
片山小学校	2	3	2	1	7	8	9
第四小学校	2	2	1	1	9	10	8
八石小学校	2	2	2	1	10	8	10
東北小学校	2	1	1	2	12	18	17
野火止小学校	3	4	4	3	13	14	15
野寺小学校	2	2	2	1	10	10	8
池田小学校	1	2	2	2	4	9	9
新堀小学校	1	1	1	1	11	11	11
東野小学校	2	1	1	1	12	13	18
栄小学校	1	2	2	2	3	6	9
石神小学校	1	1	1	1	4	4	5
新開小学校	1	1	1	1	17	17	18
栗原小学校	2	2	2	2	9	4	6
陣屋小学校	3	3	3	2	15	14	13
新座小学校	2	2	2	2	16	17	18
新座中学校	2	3	3	3	14	15	16
第二中学校	1	1	1	1	12	16	8
第三中学校	1	1	1	1	7	6	7
第四中学校	1	1	1	1	17	15	19
第五中学校	3	4	4	2	12	13	14
第六中学校	2	2	2	2	13	13	13
合計	41	44	42	36	254	268	278

(4) 地元農産物学校給食使用状況

年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
契約農家数 (件)	9	10	7	5
地元産食材使用学校数 (校)	23	23	23	23
延べ契約学校数 (校)	41	44	42	36
1校当たり使用品目数 (品)	3~17	4~18	5~19	—

(5) 令和4年度使用野菜

枝豆	カブ	キャベツ	きゅうり	巨峰	ごぼう	小松菜
さつまいも	里芋	ジャガイモ	セロリ	大根	玉ねぎ	チンゲンサイ
冬瓜	とうもろこし	長ネギ	なす	人参	白菜	ブロッコリー
ほうれん草	トマト					

新座の教育沿革史

年度	学校教育関係	教育施設整備	生涯学習関係	その他
昭和 29年度				3. 1 大和田町と片山村の合併により新座町となる (人口11,059人、2,056世帯)
30年度			11. 1 松平伊豆守信綱夫妻の墓(平林寺)、埼玉県史跡に指定される	4. 4 第1回新座町町長選挙実施 初代町長並木庄兵衛氏就任
31年度				10. 1 初代教育長三角精一氏就任 ~37.12.3
33年度			10. 第1回町民体育祭開催	
34年度	10.22 新座町立学校給食開始(西堀小)		婦人学級設置	
35年度				4. 1 私立立教高等学校開設
37年度		3.25 野火止教職員住宅竣工(2棟18部屋)		4.10 町内初私立幼稚園開園(新座幼稚園)
38年度				1. 8 大嶺詮雄氏教育長就任 ~1.20 6. 3 榎本兵五郎氏教育長就任 ~44.11.6
40年度	4. 1 新座中学校開校(大和田中・片山中統合)		11. 3 第1回新座町文化祭開催	4. 1 私立跡見学園女子大学開校
41年度			3. 8 武州里神楽(野火止)、新座町無形文化財(芸能)に指定される 3.28 板石塔婆11基(法台寺)、埼玉県有形文化財(考古資料)に指定される	4. 1 私立十文字学園女子短期大学開校
42年度				2.29 人口5万人を突破
43年度	4. 1 町立第四小学校開校		5.28 平林寺境内林、国天然記念物に指定される	
44年度	4. 1 町立東北小学校及び八石小学校開校 12.25 町立西堀小学校校舎を現在地に移転			11. 7 滝島英一氏教育長就任 ~47.4.30
45年度	4. 1 町立大正小学校開校			11. 1 市制施行 初代市長 橋本進爾氏就任(人口75,427人、23,060世帯)
46年度	4. 1 第二中学校及び野火止小学校開校		9. 殿山運動場開設	12.20 関越自動車道(練馬~川越間)開通
47年度	4. 1 野寺小学校開校 4. 1 八石小教育相談室設置		4. 1 幼稚園就園奨励費補助金給付開始 10. 西堀球技場(現庭球場)開設 3. 9 平林寺惣門・三門・仏殿・中門、埼玉県有形文化財(建造物)に指定される	7. 7 並木正氏教育長就任 ~53.4.1
48年度	4. 1 第三中学校及び池田小学校開校 1. 1 入学準備金貸付給付の開始			4. 1 国鉄武蔵野線開通新座駅営業開始 4. 1 埼玉県立新座高等学校開校
49年度	4. 1 新堀小学校及び東野小学校開校 4. 1 市立小中学校市教育委員会研究委嘱制度発足(第1号野寺小学校)		4. 1 財団法人新座市学校建設公社設立 4. 1 野火止水復元事業開始 6.17 移動図書館「あおぞら号」開館	5. 8 10万人市民誕生 6.15 市役所庁舎落成
50年度	4. 1 新座小学校開校		4. 1 スポーツ新座創刊	2.21 英橋インターチェンジ開通
51年度	4. 1 栄小学校及び石神小学校開校 4. 1 小学校「社会科副読本」		5. 1 大和田(現野火止)公民館移転 6. 1 学校開放始まる	9. 1 新座市総合振興計画前期基本計画を策定

年度	学校教育関係	教育施設整備	生涯学習関係	その他
	発行		10.1 市場坂遺跡・嵯峨山遺跡、 埼玉県重要遺跡に選定される	
昭和 52年度	4.1 第四中学校、第五中学校 及び新開小学校開校 3.20 「教育研究」創刊		4.15 本多庭球場開設 4.15 堀ノ内及び馬場運動場開設 2.28 大威徳陀羅尼経(普光明寺)、新座市有形文化財に指定される	10.9 市民文化祭、農業祭、体育祭、商工祭を統合し新座市民まつりに名称変更 11.1 新座市市民憲章 市の木(もみじ)・市の花(こぶし)を制定
53年度	4.1 栗原小学校開校		5.1 中央公民館開館 7.23 大和田運動場開設 3. 野火止用水復元対策事業完了	4.2 中村敏一郎氏教育長就任 ～H6.4.1
54年度	4.1 陣屋小学校開校		4.1 少年教育センター設置 6.1 市民会館、中央図書館開館	4.1 埼玉県立新座北高等学校開校
55年度	4.1 第六中学校開校 4.1 「指導のてびき」創刊 1.16 障害児合同作品展開始 3.1 教職員作品展開始		4.1 市史編纂事業開始 4.10 野火止用水古絵図・旧大和田町役場保管文書・近世文書群、新座市有形文化財(古文書)に指定される 4.10 大和田囃子、新座市無形文化財に指定される 10.22 市営武道場開設	11.1 交通安全都市宣言
56年度			7.1 中央図書館内に視聴覚ライブラリー設置 7.18 堀の内市民プール開設 10.22 殿山運動場に夜間照明設置 11.1 歴史民俗資料館開館 3.4 石造地藏菩薩坐像、新座市有形民俗文化財に指定される	4.1 私立西武台高等学校開校
57年度			10.1 野火止運動場開設 3.22 野火止新田開発関係資料、埼玉県有形文化財(古文書)に指定される	
58年度		10.1 新座中学校、本多庭球場に夜間照明設置	5.10 栄公民館開館	4.1 埼玉県立新座総合技術高等学校開校 5.5 児童センター(本多)開館
59年度	4.1 大和田小学校に健全育成室設置	8.31 西堀小学校給食棟改修工事	5.1 栗原公民館開館 8. 野火止用水清流対策事業着手	4.10 保健センター開所
60年度	7.1 外国人英語指導助手制度発足		11.1 西堀・新堀コミュニティセンター開館 東北コミュニティセンターを教育委員会に移管	6.1 市営墓園斎場完成
61年度	4.1 中学校「社会科地域教材」発行 4.1 片山小学校に健全育成室設置		4.4 大和田運動場に夜間照明設置 5.10 畑中公民館開館 市立大和田公民館を野火止公民館に名称変更	
62年度	4.1 西堀小学校区の一部を陣屋小学校区へ変更	8.31 新座中・第二中学校給食棟改修工事 8.31 野寺小学校校舎改修工事	4.1 教育相談室開設 5.12 大和田公民館開館 6.24 堀の内市民プールを片山ファミリープールに名称変更 7.24 大和田ファミリープール開設 3. 野火止用水清流対策事業完了	8.25 有楽町線・東上線相互直通運転開始
63年度		8.31 野火止小学校校舎改修工事 8.31 新座中学校校舎改修工事	4.6 財団法人新座市体育協会発足 5.12 野火止用水清流対策事業完成記念碑除幕式	6.4 健康平和都市宣言

年度	学校教育関係	教育施設整備	生涯学習関係	その他
			6.10 市民総合体育館開館 3.31 旧菅沢村名主資料・旧栗原村名主資料・旧原ヶ谷戸村名主資料、新座市有形文化財（歴史資料）に指定される 3.31 草庵再造記、新座市有形文化財（古文書）に指定される	
平成 元年度	1. 8 栗原小学校に健全育成室設置 2. 1 中学校合同美術展開始	8.31 東北小学校給食棟改修工事 8.31 池田小学校給食棟改修工事	7. 「子どもとともに」創刊	1. 8 昭和が終わり平成となる
2 年度	9. 1 第四小学校に健全育成室設置 10. 1 教育相談室にふれあいルーム開設 12.20 第六中学校に教育用コンピュータ 40 台設置	4. 1 新開小・東野小学校給食棟改修工事 11. 8 西堀小学校及び新座小学校に多目的ホール設置	5.10 木造他阿真教上人坐像、新座市有形文化財（彫刻）に指定される 5.10 鬼鹿毛の馬頭観音、新座市有形民俗文化財に指定される 3.27 新座市生涯学習推進計画策定	4. 1 立教大学新座キャンパス開校
3 年度	7. 1 「学校教育だより」創刊 12.20 新座中学校及び第四中学校に教育用コンピュータ各 20 台設置	8.31 新座小、第二中、第四小、第四中学校校舎改修工事 8.31 八石小学校給食棟改修工事 9. 4 東北小学校及び石神小学校に多目的ホール設置 9.24 片山小学校に多目的ホール設置 3.23 第三中学校屋内運動場建替 3.24 第四中学校に武道場設置	8. 中学校開放講座・小学校人材活用事業開始 9. 大学公開講座開始（跡見学園女子大学・十文字学園女子短期大学・立教大学新座キャンパス） 9. 9 八石小学校に地域スポーツ振興室設置 10.28 新座市生涯学習市民会議発足	
4 年度	4. 1 新座小学校に健全育成室設置 9.12 学校週五日制始まる 10. 1 登校拒否対策委員会発足 12.10 第二中学校・第三中学校・第五中学校に教育用コンピュータ各 20 台設置	3.23 第六中学校に武道場設置 9.24 片山小学校に多目的ホール設置	2. 1 朝霞、志木、和光、新座の四市図書館の相互利用開始 3.25 福祉の里体育館完成	7.26 須田健治氏新座市長就任 11.26 第 1 回市長市政懇談会実施
5 年度	4. 1 八石小学校に健全育成室設置 9. 1 外国人英語指導助手中学校 6 校に常時配置	9. 1~10.14 第四小・野火止小・池田小学校体育館外壁改修工事 9. 2 野火止小学校給食室全面改修工事 9. 3 陣屋小学校生ごみ処理装置設置工事 9.17・10.15 大和田小・西堀小学校校舎改修工事 3.24 第五中学校に武道場設置	4. 1 体育協会へ新座市民総合体育館・福祉の里体育館を管理委託 5. 5 生涯学習ボランティアバンク発足 7. 1 福祉の里図書館開館 3.31 断髪奉納額（若宮八幡神社）、新座市有形民俗文化財に指定される 3.31 力石（若宮八幡神社）、新座市有形民俗文化財に指定される 3.31 女人講碑（北野観音堂）、新座市有形民俗文化財に指定される 3.31 木造阿弥陀如来及び観音・勢至両菩薩立像（法台寺）、新座市有形文化財（彫刻）に指定される 3.31 中野の獅子舞、新座市無形文化財に指定される	8.15 第 1 回青少年海外派遣事業実施 2.10 第 1 回教育懇談会開催

年度	学校教育関係	教育施設整備	生涯学習関係	その他
平成 6年度	4. 1 道徳教育郷土資料集「こぶし」発行 4. 1 小学生国際理解講座開始 7. 6 新堀小学校に健全育成室設置 9. 1 陣屋小学校に健全育成室設置 9. 6 第四小学校区の一部を大和田小学校区へ変更 9. 6 野火止小学校区の一部を陣屋小学校区へ変更	8. 30 第四小・石神小学校給食室改修工事 8. 31 第三中学校給水管改修工事 9. 1 八石小学校ベランダ等改修工事 9. 27 栄小学校体育館改修工事	3. 31 野火止水管理・活用計画策定	4. 2 白倉正堯氏教育長就任～H18. 4. 1 1. 17 阪神・淡路大震災発生
7年度	4. 1 日本語指導員配置 10. 25 「授業の活性化のための人材活用」推進	8. 28～ 9. 19 片山・八石・東北小学校校舎改修工事 8. 31 第三中学校給食室全面改修工事 9. 14 新座小学校体育館改修工事 12. 18 第六中学校便所改修工事	5. 28 第1回「にいぎシティウォーキング」開催 2. 20 「文芸にいぎ」創刊 3. 31 新座市健全育成室試行要綱廃止	7. 1 新座市福祉の日制定 11. 1 人権尊重都市宣言
8年度	4. 1 学校カウンセラー制度導入 6. 3 学校図書整理員の配置 7. 24 第三中学校にインターネット機器整備 11. 1 新座中学校にさわやか相談室設置 11. 1 新座中学校・第四中学校にボランティア相談員配置	8. 28 池田小学校給食室床等改修工事 8. 29 陣屋小学校体育館改修工事 8. 30 新座中学校便所等改修工事 9. 2 第二中学校校舎改修工事 9. 13 第五中学校体育館改修工事 9. 27 片山小学校校舎内部改修工事 12. 19・20 大正小・栄小学校校舎改修・耐震補強工事	4. 1 家庭球場夜間照明設置 4. 4 体育協会事務局を総合体育館内へ移設 10. 6 総合運動公園陸上競技場使用開始 11. 1 中央公民館が優良公民館として文部大臣表彰を受賞 3. 18 新座市有形文化財、木造他阿真教上人坐像、埼玉県有形文化財（彫刻）に指定される	4. 1 十文字学園女子大学開学（社会情報学部） 10. 1 機構改革により施設管理課、教育相談センター新設
9年度	4. 1 第四中学校にさわやか相談室設置 4. 1 第二中学校・第五中学校にボランティア相談員配置 4. 1 部活動ボランティア指導員配置 4. 1 小中学校教員交流研修開始 5. 15 子ども相談電話にフリーダイヤル導入 5. 21 第三中学校区の一部を第二中学校区へ変更 7. 24 学校カウンセリング初級研修会開始 9. 1 池田小学校に教育用コンピュータ 22 台設置 9. 1 学校焼却炉の使用禁止 11. 3 第三中学校とフィンランドのボイヨンマ校が友好姉妹校提携 2. 7 新座市第1回教育シンポジウム開催	8. 26 西堀小・片山小学校体育館耐震補強工事 8. 29 野寺小学校給食室改修工事 9. 3～ 3. 18 野火止小・野寺小学校・新座中・第五中・第六中学校空調設備整備工事 9. 9～9. 26 西堀小・片山小・東北小学校・第二中学校校舎耐震補強工事 9. 17 第四小学校給水管改修工事 10. 15 新座中学校校舎外壁改修・耐震補強工事 11. 5 第五中学校校舎改修・耐震補強工事 2. 27 新開小学校校舎改修・耐震補強工事 3. 12 第四小学校屋外トイレ改修工事	4. 6 総合運動公園野球場開設 5. 11 第20回新座青少年祭開催 6. 6 桜井洋氏、国保存技術保持者に選定される 8. 30 第1回野火止水クリーンキャンペーン実施 9. 20 第1回生涯学習フェスティバル開催	8. 23 フィンランド共和国ユヴァスキュラ市と友好姉妹都市調印
10年度	4. 1 A E T 小学校訪問指導集「アイデイズ」発行 4. 1 第二中学校・第五中学校にさわやか相談室設置 4. 1 第三中学校・第六中学校にボランティア相談室設置 7. 2 第17回埼玉県青少年非行防止新座大会開催 11. 1 第三中学校・第五中学校・第六中学校に心の教室相談員配置	8. 12・27 片山小学校・第四中学校空調設備整備工事 8. 28・ 9. 11 八石・野火止小学校体育館耐震補強工事 9. 1 新堀小学校給食室改修工事 9. 18 第二中学校給水管改修工事 9. 22 第四小学校校舎耐震補強工事 9. 25 野寺小学校体育館改修・耐震補強工事 9. 29 大正小学校体育館改修工事 10. 9 新座中学校校舎外壁・耐震補強工事	4. 1 生涯学習ネットワークシステムが稼働 9. 12 優秀映画鑑賞会開催 10. 16 長寿ふれあいフォーラム・第2回にいぎ生涯学習フェスティバル開催 10. 25 彩の国県民芸術文化祭「民謡・民舞 in 新座」開催 1. 30 第1回人権問題講演会開催 2. 28 男女フォーラム開催	4. 1 立教大学武蔵野新座キャンパスに2学部増設（コミュニティ福祉学部、観光学部）

年度	学校教育関係	教育施設整備	生涯学習関係	その他
	2. 7 新座市第2回教育シンポジウム開催	10.13 池田小学校給水管改修工事 2.15～3.2 東北・大正・野火止・野寺・石神・陣屋小学校コンピュータ室改修工事	3.19 平林寺文書、埼玉県有形文化財(古文書)に指定される	
平成 11年度	4. 1 第二中学校に特殊学級配置 4. 1 ボランティア相談員全中学校に配置完了 4. 1 教育委員会ホームページ開設 6.29 第二中学校体育・スポーツ推進校委嘱(平成11年～13年度・文部省) 7. 1 東北・大正・野火止・野寺・陣屋小学校に教育用コンピュータ各22台配置 2. 1 新座市第3回教育シンポジウム開催	8. 5・6 第四小・第二中・第三中学校空調設備整備工事 8.31・9. 9 野火止・東野小学校校舎耐震補強工事 9.16 東野小学校給食室改修工事 9.20・30 第二中・新堀小学校体育館耐震補強工事 9.30・10. 6 片山小・東北小学校給水管改修工事 12.16 石神小学校校舎改修・耐震補強工事 3. 2～15 西堀小・片山小・第四小八石小・新堀小・東野小・新座小栄小・新開小学校コンピュータ室改修工事 3.21～22 片山・野寺・大正小学校屋外トイレ改修工事	10.24 彩の国県民芸術文化祭「邦楽・邦舞 in 新座」開催 12. 4 第2回人権問題講演会開催 3. 5 男女共生フォーラム2000開催 3.17 普光明寺山門、新座市有形文化財(建造物)に指定される 3.17 絹本著色弁財天象(法台寺)、新座市有形文化財(絵画)に指定される 3.17 氷川神社本殿透彫桐羽目彫刻、新座市有形文化財(彫刻)に指定される	3.31 立教新座中学校創立
12年度	4. 1 池田小学校に特殊学級新設 6.10～11 大和田小学校建替えに伴う引越 7. 1 小学校10校に教育用コンピュータ各22台設置(大和田・新堀・片山・第四・八石・新堀・東野・新座・栄・新開小学校) 7.10 小中学校全校に事務用パソコン整備 9. 1 全中学校に教育用コンピュータ新機種導入・各43台 9. 文部省委嘱「マルチメディア活用学校間連携推進事業」協力校(第二中学校) 2. 2 新座市第4回教育シンポジウム開催 3. 1 文部省委嘱「マルチメディア活用学校間連携推進事業」協力校(第六中学校) 3. 1 文部省委嘱学習障害児巡回相談事業(平成12・13年度、大和田小学校・第二中学校)	9.14 野寺小学校校舎耐震補強工事 9.14 東野小学校施設改修整備工事 9.22～11.16 東野小・池田小・栄小・新座小学校体育館耐震補強工事 10.17 栗原小学校校舎改修・耐震補強工事 10.27 野火止公民館・栄公民館・栗原公民館・東北コミュニティセンター、洋式トイレ改修工事	5. 1 新座市元気の出るまちづくり出前講座開始 5.20 新座市民総合大学開校 6.27 子育て支援ネットワーク事業開始 10.27 池田小学校昇降口・外構工事(高齢者いきいき広場に伴う) 11. 1 生涯学習都市宣言 11.12 彩の国県民芸術文化祭2000「合唱フェスティバル in 新座」開催 11.18 にいざ教育フォーラム開催 12. 9 第3回人権問題講演会開催 1. 8 成人式 2.13～3.15 中央公民館外7館、IT導入に伴う電気設備工事 3. 4 男女共生フォーラム2001開催 3.15 本多庭球場通路補修工事 3.16・22 栄公民館・畑中公民館、旧図書室改修工事 3.22 大和田サッカー場雨水管敷設工事 3.28 野火止庭球場改修工事	11. 1 栃木県西那須野町(現、那須塩原市)と友好姉妹都市締結
13年度	4. 1 スクールカウンセラー配置(第二中学校) 4. 1 学校農園小学校全校に配置 4. 1 第四中学校・第五中学校・第六中学校で学校給食調理業務を一部民間委託 4. 1 市内小学校への英語指導補佐員派遣事業開始 7. 1 支援教育対策委員会発足(学習障害・多動の対応)	8.24 新開小学校音楽室防音工事 9.25 大和田小学校体育館改修工事 9.27 東野小学校空調設備整備工事 10. 1 第二中学校給食室改修工事 10.19・3.28 池田小学校・第三中学校校舎耐震補強工事 2. 8 野火止小学校避難器具改修工事 2.12 大和田小学校改築工事 2.26 八石小学校高圧地中開閉	4. 1 IT講習事業開始 5.19 新座市民総合大学開校(第2期) 6. 5 IT講習会の開催(公民館・コミセンで178講習) 8.27 野火止用水クリーンキャンペーン 9. 2 馬場運動場リニューアルオープン 10.27 生涯学習フェスティバル 11. 1 男女共同参画推進宣言都市 11.11 彩の国県民芸術文化祭2001「エスニックフェスティバル in 新座」開催	

年度	学校教育関係	教育施設整備	生涯学習関係	その他
	8.30 音楽療法研修会、基礎講座の実施 9. 1 全小中学校に教育用インターネット整備 10. 1 学校獣医小学校に派遣 10.30 文科省委嘱保健体育科研究発表会開催 12.28 学校備品データベース化完了 1.23 埼玉県知事、栄小学校訪問 2. 2 新座市第5回教育シンポジウム開催	器設置工事 3. 4 大和田小学校太陽光発電設備工事 3.12・28 大正小・池田小・東北小・石神小学校・第三中学校火災報知器・受信機移設補修工事 3.27 野火止小・栄小学校屋外トイレ改修工事 3.27 新座中学校給食室増築工事 3.28 第二中学校給食室配膳室改修工事	11.17 にいざ教育フォーラム開催 12. 8 第4回人権問題講演会開催 1.11 青少年市民会議「ふれあいコンサート」 1.14 成人式 2. 1 生涯学習センター（にいざほっとぶらぎ）開館 2. 3 さくらプラン通学合宿「いきいき元気人スクール」 2.24 男女共生フォーラム2002開催 3.24 野火止用水クリーンキャンペーン	
平成14年度	4. 1 市内全小学校に副担任を配置 4. 1 学校給食調理業務の民間委託（新座中・第二中・第三中） 4. 1 スクールカウンセラー配置（第三中学校） 4.30 コンピュータ操作指導員配置（市内全校） 4.30 生活指導補佐員配置（市内全小学校1年生） 4.30 市内小・中学校ホームページ開設 7. 学校カウンセリング研修会実施 9. 1 池田小学校に校内LANを構築 1. 1 市内小中学校ノースモーキングスクールに指定 2. 8 第6回新座市教育シンポジウム開催	8.28・29 石神・新開・東北小学校空調設備整備工事 8.30 第四中学校消防設備補修工事 9. 3 第三中学校給食用休憩室改修工事 9. 3・9 栗原小・新開小学校給食室熱風消毒保管庫電源工事 9. 4 栗原小学校洗浄機フード改修工事 9.10 栗原小学校配膳室改修工事 9.19 第六中学校給食用エレベーター改修工事 9.30 八石小学校校舎耐震補強工事 10. 2 新堀小学校校舎耐震補強工事 10.24 第四中学校校舎体育館改修・耐震補強工事 12.11 東野小学校屋外運動場改修工事 12.25 大和田小学校体育館改修・耐震補強工事 1.23 片山小学校給食室保管庫電源工事 3. 4 野火止小学校体育小屋等新設工事 3. 6 新座中学校体育小屋新築工事 3.20 第二中学校給食室天井補修工事 3.24 第二中学校屋外トイレ改修工事 3.31 片山小学校給食室洗面器設置及び給水栓交換工事	5.12 新座市民総合大学開校（第3期） 6.15 新座っ子ばわーあつぷくらぶ開設 8.24 野火止用水クリーンキャンペーン 11. 1 新座市睡足軒の森開園 11. 1 大和田氷川神社はだか神輿、市無形民俗文化財に指定される 11.30 にいざ教育フォーラム開催 12. 7 第5回人権問題講演会 1.10 青少年市民会議「ふれあいコンサート」 1.13 成人式 2. 1 シネマフォーラム 3.29 野火止用水クリーンキャンペーン 3.31 文芸にいざ第8号発行	5.16 中華人民共和国河南省濟源市と友好都市調印 5.31 人口15万人を突破 11. 1 新潟県中里村（現、十日町市）と友好姉妹都市締結
15年度	4. 1 市内小学校5校（片山・東野・栄・新開・陣屋小学校）に教科担任配置 4. 1 学校給食調理業務の民間委託（大和田小・栗原小） 4. 1 市内全小学校に英会話指導員、全中学校に英語指導加配教員配置 4.18 パイオニアスクール等委嘱状交付式 7. 特色ある教育推進事業として各校50万円の補助金 7. 教育課程実施状況調査 8. 1 特色ある学校づくり研修会 8.11～12 新座フィールドワーク（大和田方面・片山方面）	8.22 第六中学校給食室給湯管改修工事 8.22～9. 3 西堀小・八石小・栄小・新堀小・栗原小・陣屋小学校職員室空調設備整備工事 8.29 池田小学校給食室内グルーピング設置工事 9. 8 第四中学校校舎耐震補強工事 9.19 大正小学校校舎改修工事 9.29 池田小学校空調設備整備工事 10.24 第五中学校体育館改修・耐震補強工事 10.27 野火止小学校体育館改修工事 10.27 石神小学校体育館改修・耐震補強工事	4. 1 中央図書館ブックスタート事業 「はじめてブック」開始 4.27 第10回にいざシティウォーキング開催 5.24 新座市民総合大学開校（第4期） 5.25 睡足軒の森文化の集いⅠ「パンフルートの調べ」 6. 1 新座市立図書館ホームページ開設 6. 7 新座っ子ばわーあつぷくらぶ 7.15 中央図書館及び福祉の里図書館においてHPによる蔵書の閲覧サービス開始 7.25 睡足軒の森文化の集いⅡ「親子で聞く夏の夜話」	4. 7 鉄腕アトムが新座市特別住民に登録 5. 8 野火止新田開墾・野火止用水開削350年記念事業オープン式典開催 5.23 「国際化教育特区」認定 11. 1 ドイツ連邦共和国ブランデンブルグ州ノイルツピン市と友好姉妹都市調印

年度	学校教育関係	教育施設整備	生涯学習関係	その他
	8.26 夏季教職員全体研修会 10.1 市内合同進路説明会 10.12～19 フィンランドポイ ヨンマ中学校来日 10.18 子ども議会（中学校） 10.25 子ども議会（小学校） 11.5 確かな学びの創造 研究発表会の開催（片 山小） 10.24～28 子どもたちの野火 止水絵画展 （ほっとぶらぎ） 1.28 パイオニアスクール委 嘱研究発表会 2.14 英語カルタ作成 2.14 第7回新座市教育シン ポジウム 「元気の出るふるさとづ くり」 3.31 大正小学校、新 座小学校の廃校	2.25 第四小学校校舎（特別教室 棟）増築工事 2.27 第四小学校中庭整備工事 3.9～11 八石小・石神小学校屋 外トイレ改修工事 3.10 大正小学校校舎増築工事 3.30 野火止小学校給食室給湯 管改修工事 3.31 栗原小学校給食室内配管 工等改修工事	8.23 野火止水クリーンキャンペーン 9.7～12.21 市民まつり文化祭 9.9 市民総合体育館改修 9.11 睡蓮の森文化の集いⅢ「秋の 名月・関く二胡と漢曲」 9.23 秋風の中を歩いて知る野火止の里 10.4 にいぎ教育フォーラム 10.16 中央区書館 福祉の里書館及び 分館で設置された利用者端末か らの図書予約サービス開始 11.8・9 「特別展 睡蓮」 見学アー 11.29 睡蓮の森文化の集いⅣ 「秋の響き 睡蓮」に親しむ 12.6 第6回人権問題講演会 1.9 青少年市民会議「ふれあ コンサート」 1.12 成人式 1.15 睡蓮の森文化の集い Ⅴ「地唄と三弦の響き」 3.2 中央区書館 福祉の里書館及び分 館で設置された利用者端末機で 図書及び紙芝居の貸出サービス（利 用者自身による貸出受付）開始 3.6 シネマフォーラム 3.7 睡蓮の森文化の集い Ⅵ「能楽の鑑賞と解説」 3.28 野火止水クリーンキャンペーン 3.31 文芸にいぎ第9号発刊	
平成 16年度	4.1 国際化教育特区開始 4.1 学校給食調理業務の民 間委託（新開小） 4.8 新座小学校開校式 6. 新座市教育課程見直し調査 8.10 新座フィールドワーク（大和田方面） 8.12 新座フィールドワーク（片山方面） 8.24 夏期教職員全体研修会 10.1 市内合同進路説明会 10.19 子ども自転車免許制度 （片山小） 10.29 子ども自転車免許制度 （新開小） 10.30 元気の子ども議会（小学校） 11.1～6 新座市教育週間 11.13 元気の子ども議会（中学校） 11.19 片山小学校130周年記念式典 11.26 研究発表会の開催 （東野小・二中） 「学校給食における学校・ 地域の連携推進事業」「健 康教育モデル地域研究事 業」「食に関する指導」 11.29 大和田小学校130周年記 念式典 2. 子ども暗唱大会 2.5 第8回教育シンポジウム 「豊かな心をよくむくマイ・タウンいざよ」	8.24 西堀小学校体育ネット設置工事 8.25 新堀小学校音楽室等空調 設備整備工事 8.26 新堀小学校音楽室等空調 設備整備工事 8.30 第三中学校普通教室等改修工事 8.30 第六中学校体育館補修工事 9.2 栄小学校音楽室等空調設 備整備工事 9.6 陣屋小学校屋内運動場耐 震補強工事 9.8 新開小学校屋内運動場補修工事 9.8 新座中学校体育館改修工事 9.9 陣屋小学校給食用小荷物 昇降機改修工事 9.27 野寺小学校排水設備改修工事 10.7 池田小・野寺小学校排水 設備改修工事 10.28 東野小学校屋内運動場改 修工事 11.10 東野小学校緊急通報設 備工事 2.14 東北小学校屋外トイレ設 置工事 2.18 東野小学校屋外トイレ設 置工事 3.4 第四小学校図工準備室火 災復旧工事	4.24 第11回いざよシティウォーキング 5.22 新座市民総合大学開校 （第5期） 6.5 森の子くらぶ 6.26～3.12 ジュニアリーダ ー初級養成講座 7.31～8.1 第8回新座市長杯 争奪硬式高校野球大会 8.21 野火止水クリーンキャンペーン 9.12～11.28 市民まつり文化祭 9.25～12.11 市内3大学公開講座 10.1 睡蓮の森 屋外トイレ供用開始 10.16.17 国際交流事業ジャポニ スム体験講座 10.19～11.18 専門学校公開講座 10.23～10.28 第59回国民体 育大会 彩の国まごころ 国体開催 10.30 芸術文化鑑賞会 11.2 本物の舞台芸術体験事業 12.4 第7回人権問題講演会 1.10 成人式 1.14 青少年市民会議「ふれあ いコンサート」 3.12 野火止水クリーンキ ャンペーン 3.31 文芸にいぎ第10号発刊	

年度	学校教育関係	教育施設整備	生涯学習関係	その他
平成 17年度	<p>4. 1 学校給食調理業務の民間委託(石神小)</p> <p>6. 1 市内小中学校音楽鑑賞教室</p> <p>7.14 子ども自転車免許制度(第四小)</p> <p>8.31 子ども自転車免許制度(大和田小)</p> <p>9.30 市内進路合同説明会 市内英語弁論大会</p> <p>10.22 元気の出る子ども議会(小学校)</p> <p>10.29 元気の出る子ども議会(中学校)</p> <p>11. 5 石神小30周年記念式典</p> <p>11.15 市内小中学校音楽会</p> <p>11.19 子ども暗唱大会、小学生英語暗唱大会</p> <p>11.30 研究発表会の開催(片山小) 「学力向上プログラム実践協力校」 「小学校における教科担任制の研究」</p> <p>1.25 国際化教育特区研究発表(栗原小)</p> <p>2. 3 国際化教育特区研究発表(大和田小)</p> <p>2. 4 第9回新座教育シンポジウム「<u>い</u> <u>い</u> <u>あ</u> <u>あ</u> <u>ま</u> <u>ち</u> <u>そ</u> <u>し</u> <u>て</u> <u>夢</u> <u>の</u> <u>実</u> <u>現</u>」</p>	<p>8.29 陣屋小学校校舎耐震補強工事(市内小・中学校の耐震化工事完了)</p> <p>8.29 片山小学校給食室改修工事</p> <p>10.31 新堀小・東野小・第六中階段天井石綿等除去工事</p> <p>12.27 新堀小学校音楽室等石綿除去工事</p> <p>3.14 池田小・八石小・第二中学校石綿除去工事</p> <p>3.27 第二中学校給食室改修工事</p>	<p>4. 1 (中央図書館) ・雑誌、ビデオテープ及び貸出用DVDの予約受付開始(カウンター受付のみ) ・予約確保資料の電子メール通知開始 ・図書館ホームページ及び利用者端末機からの予約取消サービス開始</p> <p>4.23 第12回こびんティウォーキング</p> <p>6. 4 新座市民総合大学開校(第6期)</p> <p>6.25～3.21 ジュニアリーダー初級養成講座</p> <p>6.30 石神分室及び野分室廃止</p> <p>7.30.31 第9回新座市長杯争奪硬式野球大会</p> <p>8.20 野火止用水クリーンキャンペーン</p> <p>10. 大和田公民館図書室及び中央公民館図書室の開館日増加</p> <p>10. 1 図書館ホームページ及び利用者端末機からの雑誌及び視聴覚資料の予約サービス開始</p> <p>10. 9～11.27 市民まつり文化祭</p> <p>11.21～11.27 睡足軒の森文化 week</p> <p>12.10 第8回人権問題講演会</p> <p>1. 9 成人式</p> <p>1.13 新座市青少年市民会議「ふれあいコンサート」</p> <p>3.11 野火止用水クリーンキャンペーン</p>	
18年度	<p>4. 1 学校給食調理業務の民間委託(片山小)</p> <p>4. 平成18・19年度文部科学省・埼玉県教育委員会委託「学校評価システム構築事業」推進</p> <p>5.26 大和田小学校区の一部を野火止小学校区へ変更</p> <p>5.26 第二中学校区の一部を新座中学校区へ変更</p> <p>7. 1 交通安全子ども自転車埼玉県大会参加：片山小、新開小</p> <p>8. 1・3 若手教員研修会開催</p> <p>8. 2 関東・全国大会出場選手壮行会</p> <p>8.25 夏季教職員全体研修会</p> <p>9.28 市内英語弁論大会</p> <p>9.29 市内進路合同説明会</p> <p>10.21 元気の出る子ども議会(中学校)</p> <p>10.28 元気の出る子ども議会(小学校)</p> <p>11.17 市内小中学校音楽会</p> <p>11.18 子ども暗唱大会、小学生英語暗唱大会</p> <p>11.21 第五中学校30周年記念式典</p>	<p>8.31 野火止公民館排水設備改修工事</p> <p>9. 6 第二中学校校庭改修工事</p> <p>9.15 第二中学校職員室等拡張工事</p> <p>9.29 第五中学校公共下水道切替工事</p> <p>1.27 大和田公民館改良改修工事</p> <p>2.13・3. 7 野寺小・栄小スプリンクラー設置工事</p> <p>3.27 片山小・東北小・野火止小・池田小・栄小・石神小・新開小消防設備補修工事</p>	<p>5.13・20 憩いの森の音楽祭</p> <p>6.10～12.16 新座市民総合大学(第7期)</p> <p>6.30 新座図書館「あおぞら号」閉館</p> <p>7.19 本物の舞台芸術体験事業</p> <p>7.21～31 新座夏休みシネマスクール</p> <p>7.22 ドイツ・ライブツヒバレエ団公演「心も躍るクラシックバレエ」</p> <p>8.26 野火止用水クリーンキャンペーン</p> <p>8.28 新座夏休みシネマスクール「真夏のEb」完成披露試写会</p> <p>9. ホームページのリニューアルによる新着案内の掲載</p> <p>9. 9 まちと文化を考えるシンポジウム</p> <p>9.30～12.10 新座市内大学公開講座</p> <p>10. 新座分室、新座地区図書室へ名称変更及び開館日増加</p> <p>10. 携帯電話からの図書館資料の検索及び予約サービス開始</p> <p>10. 8～11.26 市民まつり文化祭</p> <p>11. 1 新座市文化芸術振興基本方針制定</p> <p>11. 6～22 4市まちづくり協議会オープンハウス開催(新座校舎)</p> <p>11.21～30 睡足軒の森文化 week</p> <p>12. 2 第9回人権問題講演会</p>	<p>4. 2 金子廣志氏教育長就任</p> <p>2. 9 平成20年度全国高等学校総合体育大会新座市実行委員会設立及び第1回総会開催</p>

年度	学校教育関係	教育施設整備	生涯学習関係	その他
	11.24 第四中学校30周年記念式典 11.28 新開小学校30周年記念式典 2.17 第10回新座教育シンポジウム		1.8 成人式 1.12 新座市青少年市民会議「ふれあいコンサート」 3. 新座市子ども読書活動推進計画策定 3.24 野火止水クリーンキャンペーン	
平成19年度	7.7 交通安全子ども自転車埼玉県大会参加(片山小、新開小) 8.1・2 新座市3年経験者研修会開催 8.3 関東・全国大会出場選手壮行会 8.24 夏季教職員全体研修会 9.26 市内英語弁論暗唱大会 9.28 市内進路合同説明会 10.20 元気のでる子ども議会(中学校) 10.27 元気のでる子ども議会(小学校) 10.27～11.4 新座市教育週間 11.16 市内小中学校音楽会 11.17 子ども暗唱大会、小学生英語暗唱大会 11.27 栗原小学校30周年記念式典 2.16 第11回新座市教育シンポジウム	6. 石神・八石・新座・新堀・西堀・栄・第四・野寺・栗原・片山・池田・野火止・大和田・新開・東北・東野小学校扇風機設置工事 6. 第六・第五・第四・新座・第三・第二中学校扇風機設置工事 7.3 陣屋小学校校舎大規模改修工事 9.5 栗原小学校特別教室空調設備工事 9.12 陣屋小学校給食室改修工事 9.18 栄小学校給食室改修工事 9.18 八石小学校特別教室空調設備工事 10.2 栗原小学校公共下水道切替工事 10.17 栄公民館等エレベーター改修工事 11.6 第二中学校給食室増築工事 2.19 片山小学校体育館公共下水道切替工事 3.19 第四中学校屋内運動場屋根改修工事	4.18～5.17 公民館・コミセンまつり 4.22 森の音楽会(“すぐそこ新座”第1回菜の花まつりのなかで開催) 6.9～12.22 新座市民総合大学(第8期) 8.22～3.5 アトミ・アニメ・アートプロジェクト 8.25 野火止水クリーンキャンペーン 9.29 野火止水防災観望観望ジョブ「ウォーキングナイト@野火止水用水～光と音の小径～」 9.29～12.15 新座市内大学公開講座 10.4～10.8 新座市県展(第57回)入選作品展 10.7～11.25 市民まつり文化祭 11. 新座市子ども読書活動推進計画の実施計画策定 11.3 リサイクルブックフェア 11.10 森の音楽会 11.21～30 睡足軒の森文化week～紅葉ライトアップ～ 11.28～12.7 専門学校公開講座 12. オンライン新聞記事データベース等を閲覧できる利用者用端末の設置 12. メールレファレンスの実施 12.15 第10回人権問題講演会 1.11 青少年市民会議「ふれあいコンサート」 1.14 成人式 1.27 春を呼ぶ弦楽四重奏 3.1 新座市・十文字学園女子大学連携協力包括協定締結記念事業特別講演会 3.8 野火止水クリーンキャンペーン 3.7～11 童と絵日記綴る郷土展	12.21 新座市と十文字学園女子大学・同短期大学部との連携協力に関する包括協定締結
20年度	4.1 市内共通18項目による学校評価システム全23校実施 4.1 学校給食調理業務の民間委託(栄小・陣屋小) 7.12 交通安全子ども自転車埼玉県大会参加(片山小) 8.6・7 新座市3年経験者研修会開催 8.4 関東・全国大会出場選手壮行会	7.22 新堀小学校外5校扇風機設置工事 7.25 大和田小学校外5校扇風機設置工事 7.28 片山小学校外4校扇風機設置工事 8.7 東北小学校階段昇降機器設置工事 9.5 西堀小学校給食室増築工事 9.30 野火止小学校給食室増築工事	4.1～3.14 アトミ・アニメ・アートプロジェクト 4. 「おはなし会」専用スペースの設置 4.13 森の音楽会第1回(“すぐそこ新座”春まつりのなかで開催) 4.18～5.17 公民館・コミセンまつり 4.22～5.20 子ども読書フェスティバル 6.7～12.12 新座市民総合大学(第9期)文学部子どもの読書は愛読書施設 8.23 野火止水クリーンキャンペーン	4.10 新座市と跡見学園女子大学との連携協力に関する包括協定締結 8.2～8.6 平成20年度全国高等学校総合体育大会(インターハイ)フェンシング競技開催

年度	学校教育関係	教育施設整備	生涯学習関係	その他
	8.22 夏季教職員全体研修会 9.30 市内英語弁論暗唱大会 10.1 市内進路合同説明会 10.1 新座市学校応援団推進事業開始 10.18 元気の出る子ども議会(中学校) 10.25 元気の出る子ども議会(小学校) 10.30~11.2 新座市教育週間 11.5 陣屋小学校30周年記念式典 11.8 子ども暗唱大会、小学生英語暗唱大会 11.19 市内小中学校音楽会 2.14 第12回新座市教育シンポジウム 2.23 新座市が文部科学省から教育課程特例校の承認を受ける	10.1 第六中学校普通教室棟大規模改修工事 3.10 第六中学校プール棟アスベスト除去工事 3.13 野火止小学校トイレバリアフリー工事 3.30 東北小学校4F 西側女子トイレバリアフリー工事 3.31 栄小学校トイレバリアフリー工事	9. 中央図書館 福祉の里図書館ティーンズコーナーを新設 10.3~10.7 新座市県展(第58回) 入選作品展 10.9~11.30 市民まつり文化祭 10.11~12.20 新座市内大学公開講座 10.25 野火止用水文化の景観フックショット「野火止用水の源めぐり」 10.26 リサイクルブックフェア 11.15 森の音楽会 11.15~30 睡足軒の森文化の祭典~紅葉ライトアップウィーク~ 11.26~12.5 専門学校公開講座 12.7 第11回人権問題講演会 1.12 成人式 1.13 青年市民議「はなみコンサート」 1.25 春を呼ぶ音楽会 3.7 野火止用水クリーンキャンペーン 3.6~10 ギャラリー芸術展	
平成21年度	4.1 学校給食調理業務の民間委託(西堀小・野火止小) 4.1 市内全小中学校に子どもと親の相談員を配置 4.1 市内全小・中学校に特別支援教育支援員を配置 7.4 交通安全子ども自転車埼玉県大会参加(片山小) 7.30・31 新座市3年経験者研修開催 8.4 関東・全国大会出場選出者会 8.18・19 子ども暗唱大会の都府選 8.20 夏季教職員全体研修会 9.25 市内英語弁論暗唱大会 9.30 市内進路合同説明会 10.31~11.5 新座市教育週間 11.7 子ども暗唱大会、小学生英語暗唱大会 11.19 市内小中学校音楽会 2.13 第13回新座市教育シンポジウム	7.13 中学校6校特別教室扇風機設置工事 8.27 新開小学校体育館バスケット装置改修工事 10.9 第六中学校特別教室棟(B棟)大規模改修工事 10.13 東野小学校校舎大規模改修工事 11.19 野火止小学校雨水タンク設置工事 3.9 大和田小学校外22校地上デジタル放送対応テレビ外購入整備 3.23 陣屋小学校太陽光発電設備新設工事 3.25 東野小学校太陽光発電設備新設工事 3.30 大和田小学校外22校地上デジタル放送アンテナ配線等設置工事	4.1~3.19 アトミ・アニメ・アートプロジェクト 4.3 新座市立図書館ボランティア委嘱開始 4.12 森の音楽会第2回(“すぐそこ新座”春まつりの中で開催) 4.18~5.17 公民館・コミセンまつり 6.20~12.12 新座市民総合大学(第10期) 8.22 野火止用水クリーンキャンペーン 10.2~10.6 新座市県展(第59回) 入選作品展 10.9~11.29 市民まつり文化祭 10.10~12.19 新座市内大学公開講座 11.14 森の音楽会 11.14~30 睡足軒の森文化の祭典 11.26~12.4 専門学校公開講座 11.28 第12回人権問題講演会 1.11 成人式 1.15 青年市民議「はなみコンサート」 1.31 春を呼ぶ、音楽会 3.20 野火止用水文化の景観フックショット「野火止用水をあるく」	10.2 フィンランド共和国ユヴァスキュラ市ピータニエミ中学校訪日団来訪
22年度	4.1 新座市学校評価システム第三者評価開始 7.3 交通安全子ども自転車埼玉県大会参加(大和田小、片山小) 7.8・9 市政40周年音楽鑑賞教室実施 7.29・30 新座市3年経験者研修会開催	5.31 第六中学校校舎エレベーター等新設工事 6.18 第二中学校校舎エレベーター等新設工事 6.25 新座中学校武道場新設工事 7.2 第二中学校武道場新設工事 9.21 大和田少年サッカー場夜間照明灯新設工事	4.10 第17回にいぎシティウォーキング 4.11 森の音楽会第3回(“すぐそこ新座”春まつりの中で開催) 4.17~5.16 公民館・コミセンまつり	10.1 第19回国勢調査実施 人口 158,765人 世帯 64,464世帯 10.25 新座市と立教大学との連携協力に関する包括協定締結 11.1 新座市イメージキャラクター「ゾウキリン」披露 11.30 人口16万人突破 3.11 東日本大震災発生

年度	学校教育関係	教育施設整備	生涯学習関係	その他
	8. 3 関東・全国大会出場選手 壮行会 8.17・18 子ども暗唱大会国語 の部予選 8.19 夏季教職員全体研修会 9.28 市内英語弁論暗唱大会 9.30 市内進路合同説明会 10.30～11. 4 新座市教育週間 11. 5 野火止小学校40周年 記念式典 11.13 子ども暗唱大会、小学生 英語暗唱大会 11.19 市内小中学校音楽会 11.26 第二中学校40周年記 念式典 2.19 第14回新座市教育シン ポジウム	10. 5 野火止小学校給水管改修工事 10.13 新座中学校校舎トイレ改 修工事 10.18 新座中学校給水管改修工事 10.21 第二中学校屋内運動場大 規模改修工事 10.29 第四小学校校舎トイレ改 修工事 11.18 畑中公民館身障者用トイレ 便器交換及びオストメ イト設置工事 11.30 片山小学校校舎大規模改修工事 1. 5 中央公民館身障者用トイレ 便器交換及びオストメ イト設置工事 1.12 本多庭球場防球フェン ス改良改修工事 1.24 野寺小学校屋外運動場 改修工事 2.10 大和田運動場(サッカー 場) 整備工事 2.28 大和田運動場防球ネット 改修工事 2.28 殿山運動場防球ネット改 修工事 2.28 殿山運動場グラウンド整備工事 3.10 栄小学校校庭芝生敷 設工事(約1,000㎡) 3.18 体育館非常用自家発電 装置改良工事 3.23 片山小学校プール改修工事 3.25 第三中学校屋外運動場 改修工事 3.28 陣屋小学校プール改修工事 3.29 第四中学校屋外運動場 改修工事 3.29 陣屋小学校屋外運動場 改修工事 3.30 新堀小学校プール改修工事	6.12～12.1 新座市民総合大学(第1期) 7. 3 触れよう日本の伝統文化「落語の世界」 8.21 野火止用水クリーンキャンペーン 9.25～12.18 新座市内大学公開講座 10.1～ 5 新座市県展作品展 10.1～11.17 秋の読書週間フェスティバル 10. 8～11.28 市民まつり文化祭 11. 3 市制施行40周年記念「サークル対抗テニス大会」 11.13～14 市内高等学校硬式野球市長杯争奪大会 11.15～12.5 睡足軒の森文化の祭典 11.20 森の音楽会 11.22～12.9 専門学校公開講座 11.26 新座市子どもの放課後居場所づくり市内検討委員会設置 (H22.12.1～H23.8.1会議5回、視察1回) 11.28 立教大学公開講座スポーツ教室 12. 図書館システム機器変更 図書館ホームページのリニューアルによる検索項目の追 加、一括予約機能、こどもページの新設等 12. 2～ 8 ギャラリー芸術展 小林正路日本画展 12. 4 第13回人権問題講演会 12. 7 新座市立図書館ボランティア設置要綱改正 1.10 成人式 1.14 青少年市民会議「ふれあいコンサート」 1.20～30 平林寺写真展 1.23 触れよう日本の伝統文化講座「坐禅入門」 1.29 平林寺写真展特別講座 1.30 「春を呼ぶ音楽会～春はやさしい音色にのって～」 3. 第2次新座市子ども読書活動推進計画策定 3.1～ 7 「紙芝居で見る『日本の民話』原画展」 3.5、 6 「紙芝居で見よう!『日本の民話』」 3.19 野火止用水文化的景観ワークショップ「野火止用水をあるく」 3.20 睡足軒の森「春の茶の湯体験」 3.22 第3次生涯学習推進計画策定	11.15 野火止用水サミット
平成 23年度	7. 2 交通安全子ども自転車 埼玉県大会参加 8. 2 関東・全国大会出場選手壮行会 8.24・25 子ども暗唱大会国語 の部予選 9.27 市内英語弁論暗唱大会 9.30 市内進路合同説明会 10.27 野寺小学校40周年記 念式典 10.29～11. 2 新座市学校公開 期間 11. 1 新座市立小・中学校学校 防災マニュアル作成 11.18 市内小中学校音楽会	5.31 新座中学校廊下新設工事 6.29～7.13 野火止公民館 除く7館トイレ温水 洗浄便座取付工事 6.30 大和田小学校体育館改修工事 7-8 全小中学校普通教室 にエアコン設置 8. 5 石神小学校屋外運動場 改修工事 9. 5 新堀小学校校舎給水管 改修工事 9. 9 野火止小学校給食室床 等改修工事 9.26 生涯学習センタート イレ温水洗浄便座取付 工事	6.18～12.10 新座市民総合大学(第12期) 7. 9 触れよう日本の伝統文化講座「落語の会」 7. オンラインでのパスワード発行開始 8.12 子どもの放課後居場所づくり市内検討委員会から市長へ報告書提出 8.20 野火止用水クリーンキャンペーン 9. 3～11.20 子ども大学にいざ 9.24～12.1 新座市内大学公開講座	

年度	学校教育関係	教育施設整備	生涯学習関係	その他
	10.29～11. 2 新座市学校公開期間 11. 1 新座市立小・中学校学校防災マニュアル作成 11.18 市内小中学校音楽会 11.19 子ども暗唱大会 2.25 第15回新座市教育シンポジウム 3. 1 新座市立小・中学校教育課程編成の手引作成	10.21 第四小学校給食室増築工事 10.31 第三中学校部室棟改築工事 11.30 第五中学校校舎エレベーター等新設工事 12.15 第四小学校屋内運動場トイレ改修工事 12.21 第三中学校武道場改築工事	10.1～5 新座市県展作品展 10.7～11.27 市民まつり文化祭 11.18～12.4 睡足軒の森文化の祭典 11.19 森の音楽会（睡足軒の森文化の祭典の中で開催） 12. 3 第14回人権問題講演会 12. 5～12.22 専門学校公開講座 12. 8～14 ギャラリー芸術展「花彩彩～心で綴る色もよう～」 12.14 にいざほっとぶらざクリスマスおたのしみ会 1. 9 成人式 1.14 青少年市民会議「ふれあいコンサート」 1.29 「春を呼ぶ音楽会～ベルが奏でるやすらぎtime～」 1. 雑誌スポンサー事業開始 3.20 睡足軒の森「春の茶の湯体験」 3.26 野火止用水文化的景観講演会「風景が語る歴史 -野火止用水が育んだ文化的景観-」 3.31 野火止用水・平林寺の文化的景観保存計画策定	
平成 24年度	4. 1 小中一貫教育推進モデル事業 4. 1 学校給食調理業務の民間委託（第四小） 4.21 土曜日授業① 5.19 土曜日授業② 6. 9 土曜日授業③ 6.30 交通安全子ども自転車埼玉県大会参加（大和田小） 7. 7 土曜日授業④ 7.12 新座市立小・中学校校務システム運用検討開始 7.27・30 新座市3年経験者研修会開催 8. 2 関東・全国大会出場選手壮行会 8.22・23 子ども暗唱大会国語の部予選 9.25 市内英語弁論暗唱大会 9.28 市内進路合同説明会 10. 4 池田小学校40周年記念式典 10.13 土曜日授業⑤ 10.27 新座市学校公開日（中学校） 10.28 新座市学校公開日（小学校） 10.31 第三中学校40周年記念式典 10.31 コミュニティ・スクール推進委員会の設置 11.10 土曜日授業⑥ 11.15 新座市立小・中学校音楽会 11.17 子ども暗唱大会	4. 1 公共施設予約システム稼働 5.28 第四小学校プール改修工事 5-7 防犯カメラシステム設置工事（中学校5校） 6. 1 耐震補強を含めた大規模改修工事により、中央図書館を休館（～H25.4.30）※工事期間中は臨時窓口を設置 6. 4 八石小学校プール改修工事 6.11 大和田ファミリープール幼児プール用ろ過装置改修工事 7-9 職員用トイレ温水洗浄便座取付工事（小学校13校、中学校5校） 7.30 にいざほっとぶらざ1階に東北出張所移転 8.27 新座小学校給食調理室等改修工事 8.27 新座中学校給食室改修工事 8.29 第四中学校給水管直結増圧ポンプ設置工事 9. 1 ガス方式冷暖房設備改修（中央公民館 畑中公民館 大和田公民館 西堀・新堀コミュニティセンター） 9.14 第三中学校給水管直結増圧ポンプ設置工事 9.28 ふるさと新座館新築工事 10.12 八石小学校給食室改修工事 10.25 野寺小学校給食室改修工事	4. 1 としよかん一年生事業開始 4.12～5.12 公民館・コミセンまつり（全館） 4.28～2.2 少年少女発明クラブ（畑中公民館） 5. 6～13 睡足軒の森春の文化の祭典 6.28～ 子どもの放課後居場所づくり事業（ココフレンド） 8.25 野火止用水クリーンキャンペーン 8～3 睡足軒の森日本の伝統文化体験講座 9.15 触れよう日本の伝統文化講座～落語～（にいざほっとぶらざ） 10.5～9 新座市県展作品展（にいざほっとぶらざ） 10.12～11.23 市民まつり文化祭 10.20 森の音楽会 11. 1 睡足軒の森開園10周年 11. 新座駅南口・ふるさと新座館に図書館返却用ブックポストを設置 11.23～12.2 睡足軒の森紅葉ライトアップ 12. 1 第15回人権問題講演会 12. 3～12.20 専門学校公開講座	4. 1 公共施設予約システム稼働 5.21 金環日食の観察会を各小・中学校で実施 10.20 フィンランド共和国ユヴァスキュラ市ピータニエミ中学校訪日団来訪

年度	学校教育関係	教育施設整備	生涯学習関係	その他
	12. 8 土曜日授業⑦ 1.26 土曜日授業⑧ 2. 2 子ども議会（小学校） 2. 9 子ども議会（中学校） 2.16 第16回新座市教育シンポジウム	11. 1 ふるさと新座館 ふるさと新座館ホール開館館内野火止公民館を機軸舞 11.6～11.19 歴史民俗資料館展示資料等くん蒸作業による休館 11.12 新座市民総合体育館照明制御装置補修工事 12.19～23 栗原公民館 西堀・新堀コミュニティセンター障がい者用トイレオストメイト設置工事 2. 1 旧野火止公民館解体工事着手 2.12 栗原小学校屋外運動場改修工事 2.21 片山小学校屋外運動場改修工事 3.20 大和田ファミリープールスライダ―改修工事	12. 6～12.12 ギャラリー芸術展「香月書画旬展」（にいぎほっとぶらぎ） 12.15 家庭教育学級（西堀・新堀コミュニティセンター） 12.19 クリスマスおたのしみ会（にいぎほっとぶらぎ） 1.12 家庭教育学級（中央公民館） 1.14 成人式 1.16 青少年市民会議「ふれあいコンサート」 1.27 「春を呼ぶ音楽会～マリンパでしあわせ気分～」(にいぎほっとぶらぎ) 1. 福祉の里図書館であかちゃんタイムを試行実施 3.23 文化的景観フォーラム「心を潤す野火止用水」	
平成25年度	4. 1 野火止小学校に学校運営協議会を設置し、コミュニティ・スクールに指定した。 4. 1 新座市立小・中学校校務システム運用開始 4.20 土曜日授業① 5.18 土曜日授業② 6. 8 土曜日授業③ 6.29 交通安全子ども自転車埼玉県大会参加（大和田小第2位） 7.26・29 新座市3年経験者研修会開催 8. 2 関東・全国大会出場選手壮行会 8.20 夏季教職員全体研修会 8.22・23 子ども暗唱大会国語の部予選 9. 1 必読図書・小学校（第一期）開始 9.24 市内英語弁論暗唱大会 9.26 市内進路合同説明会 10. 5 子ども議会（中学校） 10. 7 新座小学校10周年記念式典 10.19 子ども議会（小学校） 10.26 新座市学校公開日（小学校） 10.27 新座市学校公開日（中学校） 11. 5 東野小学校40周年記念式典 11. 9 土曜日授業④ 11.13 新座市立小・中学校音楽会 11.16 子ども暗唱大会10回記念大会(工藤直子さん講演) 1.25 土曜日授業⑤ 2.15 第17回新座市教育シンポジウムは降雪のため中止となった。	6.25 旧野火止公民館解体工事完了 6～7 特別教室等冷暖房設備設置工事完了（片山小、八石小、野寺小、陣屋小、新座中、第三中） 9. 新座市立西堀小学校、池田小学校、栄小学校屋内運動場大規模改修工事竣工 10. 新座市立新堀小学校校舎大規模改修工事竣工 新座市立新座中学校屋内運動場大規模改修工事竣工 新座市立第六中学校屋外プール改築工事竣工 11. 1 全新座市立小・中学校の備品管理システムを更新（5年間賃貸借） 12. 1 新座市民総合体育館内にウエイトリフティング室を開設 1. 歴史民俗資料館展示室・収蔵庫部分の屋上防水工事 1.27 中央公民館駐車場等整備工事 2～3 屋内運動場大規模改修工事竣工（片山小、第四小、八石小、東北小、野寺小、新堀小、新開小、栗原小、陣屋小、新座小、第三中、第六中） 3. 屋外プール工事竣工（片山小、第五中） 3.26 栗原公民館門扉等改修工事	4.1 体育施設に指定管理者制度を導入（指定管理者：公益財団法人新座市体育協会） 4.6 第21回にいぎシティーウォーキング 4.12～5.11 公民館・コミセンまつり（全館） 5.1 中央図書館リニューアルオープン 5.2～ 日本人で初めて南極探検をした白瀬轟中尉が市内の知人宛てに送った自筆の手紙や、南極探検時に撮影した貴重な写真を展示開始(歴史民俗資料館) 5.5～12 睡足軒の森春の文化の祭典 5.11 新座市民会館新装記念事業「伝統芸能祭」 5.12 新座市民会館新装記念事業「出張！なんでも鑑定団 in にいぎ」 5.19 子ども読書フェスティバル(中央図書館)リニューアル記念おたのしみ会 5.27～子どもの放課後居場所づくり事業（ココフレンド） 7. あかちゃんタイム本格実施開始（中央・里図書館） 7.13 触れよう日本の伝統文化講座～落語～（にいぎほっとぶらぎ） 7.17 中央図書館に防犯カメラ設置 8.24 野火止用水クリーンキャンペーン 8～3 睡足軒の森日本の伝統文化体験等講座 9. 図書館利用者カードデザイン変更 9.21 市内文化財めぐり（片山周辺を訪ねて）(歴史民俗資料館) 10.10～14 新座市県展作品展（にいぎほっとぶらぎ） 10.18～11.24 市民まつり文化祭 10.19 森の音楽会 10.30～11.12 野火止用水文化的景観保護推進事業「未来に残したい野火止用水の風景」 11.22～12.1 睡足軒の森紅葉ライトアップ 11.30 家庭教育学級（西堀・新堀コミュニティセンター） 12. 3～12.19 専門学校公開講座 12. 7 第16回人権問題講演会 12.7～13 ギャラリー芸術展 ～世界の夜景展～（にいぎほっとぶらぎ） 12.25 クリスマスおたのしみ会（にいぎほっとぶらぎ）	

年度	学校教育関係	教育施設整備	生涯学習関係	その他
			1.13 成人式 1.16 青少年市民会議「ふれあいコンサート」 1.18 家庭教育学級（中央公民館） 1.26 春を呼ぶ音楽会～フルートの音色に癒やされて（にいざほっとぶらざ） 2. 貸出レシート使用開始（中央・里図書館）	
平成 26年度	4. 1 陣屋小学校に学校運営協議会を設置し、コミュニティ・スクールに指定した。 4. 1 学校給食調理業務の民間委託（東北小） 4.19 土曜日授業① 5.17 土曜日授業② 6.14 土曜日授業③ 6.28 交通安全子ども自転車埼玉県大会参加（大和田小、西堀小） 7. 9 大和田小140周年記念式典 7.25・28 新座市3年経験者研修会開催 8. 4 関東・全国大会出場選手壮行会 8.22 夏季教職員全体 8.19・21 子ども暗唱大会予選大会 9.24 市内英語弁論暗唱大会 9.25 市内進路合同説明会 10. 4 子ども議会（中学校） 10.18 子ども議会（小学校） 10.25 新座市学校公開日（中学校） 10.26 新座市学校公開日（小学校） 11. 8 土曜日授業④ 11.12 新座中50周年記念式典 11.13 新座市立小・中学校音楽会 11.19 片山小学校140周年記念式典 11.22 子ども暗唱大会本大会 1.24 土曜日授業⑤ 2.14 第18回新座市教育シンポジウム	4.28～12.26 新座市立新座中学校校舎大規模改修工事 6.27～9.30 新座市立第四中学校給食室改修工事 6.27～9.30 新座市立栄小学校公共下水道切替工事 7.11～9.30 校舎トイレ大規模改修工事（東北小、野火止小、池田小、石神小、新開小、栗原小、第二中、第三中、第五中） 8. 1～10.31 新座市立野寺小学校校庭出入口等改良改修工事 9. 1 東北小学校ほか22校教育用コンピュータ・LAN 機器及び教員用コンピュータの更新 9.24 東北コミセン耐震補強等改修工事完成 東北コミセン空調機改修工事完成 10.17～3.31 屋外プール改築工事（東北小、野寺小、東野小、新開小、陣屋小、第三中） 10.24～H27.2.27 新座市東北小学校屋外運動場改修工事 2.12 栗原公民館駐車場整備工事完成	4. 1 国指定天然記念物平林寺境内林再生事業開始 4. 1 音声版新着図書案内を図書館ホームページに掲載 4. 5 第21回にいざシティウォーキング 5. 6～13 睡足軒の森春の文化の祭典 5.29～ 子どもの放課後居場所づくり事業（四小ココフレンド） 6. 2～にいざ元気アップ広場開始 6. 3～子どもの放課後居場所づくり事業（野寺ココフレンド） 6.13 「川の再生地域交流会 in 野火止用水」 7～3 睡足軒の森日本の伝統文化体験等講座 7. 「読書貯金通帳」の配布を開始 7.20～9.7 東北コミュニティセンターの耐震補強等改修工事に伴うブックポストの利用休止 8 新座団地図書館の空調機交換工事 8.23 野火止用水クリーンキャンペーン 10. 書籍消毒機を中央図書館に導入 10.18 森の音楽会 10.19～11.23 市民まつり文化祭 10.27～11.13 野火止用水文化的景観保護推進事業「未来に残したい野火止用水の風景」 11. 中央図書館に「子育て支援コーナー」を設置 11.21～12.2 睡足軒の森紅葉ライトアップ 12.11 木造観智国師坐像を市有形文化財（彫刻）に指定 12.28 図書館旧利用者カード（8桁）の利用終了（現行の10桁カードへの切替） 1.12 成人式 1.15 青少年市民会議「ふれあいコンサート」 1.17 青少年市民会議「青少年非行・被害防止講演会」 1.31～2.1 出張美術館 in 新座 2. にいざほっとぶらざ図書室に「子育て支援コーナー」を設置 3. 福祉の里図書館に「子育て支援コーナー」を設置 3. 新座団地図書館に防犯用パトライトを設置 3.13 十文字学園女子大学COC事業「ふるさとの緑と野火止用水を育む会」キックオフイベント	
27年度	4.19 土曜日授業① 5.17 土曜日授業② 6.14 土曜日授業③ 6.28 交通安全子ども自転車埼玉県大会参加（大和田小、西堀小） 7. 9 大和田小140周年記念式典 7.25・28 新座市3年経験者研修会開催 8. 4 関東・全国大会出場選手壮行会	9.1 大和田小学校外22校及び教育相談室通信回線の高速化 9.24 片山小学校再生エネルギー導入改良改修工事 9.30 屋内運動場非構造部材耐震化工事（第二中、第四中） 10.9 栗原公民館外壁等改	4.23 平成27年度子どもの読書活動優秀実践図書館として文部科学大臣賞される。 4～3 睡足軒の森日本の伝統文化体験等講座 5.15～18 睡足軒の森春の文化の祭典 6.4～ 子どもの放課後居場所づくり事業（栗小ココフレンド） 7. 中央図書館に「平和資料コーナー」を設置 7～3 嵯峨山遺跡第16地点発掘調査 8.22,29 睡足軒の森真夏の夜の集い 10.4 第46回新座市民体育祭	10.3 平成27年度新座市小学生議会開催 10.17 平成27年度新座市中学生議会開催 11.1 新座市制施行45周年 11.7 平成27年度市内3大学学生と市長との懇談会開催

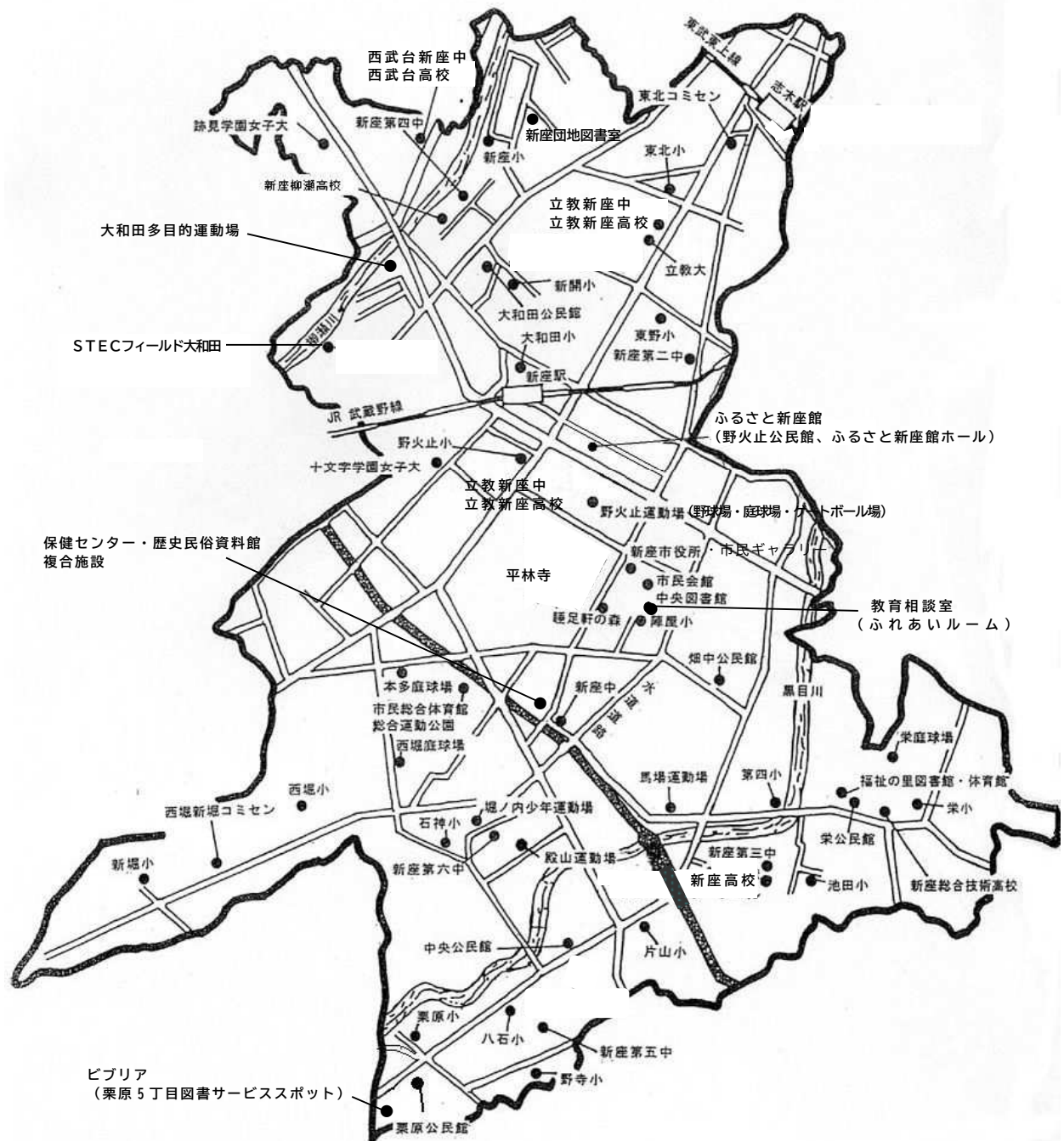
年度	学校教育関係	教育施設整備	生涯学習関係	その他
	8.22 夏季教職員全体 8.19・21 子ども暗唱大会予選大会 9.24 市内英語弁論暗唱大会 9.25 市内進路合同説明会 10. 4 子ども議会（中学校） 10.18 子ども議会（小学校） 10.25 新座市学校公開日（中学校） 10.26 新座市学校公開日（小学校） 11. 8 土曜日授業④ 11.12 新座中 50 周年記念式典 11.13 新座市立小・中学校音楽会 11.19 片山小学校 140 周年記念式典 11.22 子ども暗唱大会本大会	修工事設計業務委託実施 10.15 武道場天井等落下防止対策工事（新座中、第三中、第四中、第五中、第六中）	10.10～ 立教大学セントポールズ・アクティックスセンター開放事業開始 10.23～11.23 市民まつり文化祭 10.27～11.13 野火止用水文化的景観保護推進事業「未来に残したい野火止用水の風景」 11.21～12.1 睡足軒の森紅葉ライトアップ 1.11 成人式 1.14 青少年市民会議「ふれあいコンサート」 3.12 嵯峨山遺跡第16地点発掘調査現地説明会 3.21 野火止用水文化的景観講演会「武蔵野の雑木林の景観を未来へ」 3.26 日産自動車から文化財保護事業に対し、電気自動車 e-NV200 の無償貸与 3. 中央図書館に「新座市にゆかりのある人物コーナー」を設置	
平成 28 年度	4. 1 新座中学校に学校運営協議会を設置し、コミュニティ・スクールに指定した。 5. 9 小中連携推進授業 6.25 交通安全子供自転車埼玉県大会参加（第四小） 7.22 新座市 3 年経験者研修会開催 8. 1 関東・全国大会出場選手壮行会 8.23 夏季教職員全体研修会 9.23 新座市英語弁論暗唱大会 9.23 保護者対象進路合同説明会 10. 1 子ども議会（小学校） 10.15 子ども議会（中学校） 10.18 授業力向上セミナー 10.29 新座市学校公開日（中学校） 10.30 新座市学校公開日（小学校） 11. 7 新開小学校 40 周年記念式典 11. 9 新座市立小・中学校音楽会 11.18 第四中学校 50 周年記念式典 11.22 第五中学校 40 周年記念式典 11.26 新座市子ども暗唱弁論大会 2.18 第 20 回新座市教育シンポジウム	9.1 栄公民館冷暖房設備改修工事 2. 大和田小学校校舎増築工事 2. 校庭の芝生化（東野小学校、新座小学校）	4.1～ 新座市民会館を指定管理制度に移行（指定管理者は(株)ケイミックス） 4.1 新座市と西東京市の図書館相互利用開始 4.1 栗原公民館図書室、西堀・新堀コミュニティセンター図書室のカウンター業務委託開始 栗原公民館図書室の開館日を火・土曜から水・土曜に変更 5.26～ 子どもの放課後居場所づくり事業（新開ココフレンド新設） 7.1～ 十文字女子大学サッカーグラウンド施設開放事業開始 4～3 睡足軒の森日本の伝統文化体験等講座 5.12～15 睡足軒の森春の文化の祭典 6.11～12.10 新座市民総合大学開講（第 17 期） 8.20,27 睡足軒の森真夏の夜の集い 9.24,10.1,10.15,11.5 子ども大学にいざ 10.18～12.6 野火止用水文化的景観保護推進事業「未来に残したい野火止用水の風景」 10.1～23 あさか・しき・にいざ・わこう 四市合同丸沼芸術の森コレクション展 10.23～11.27 市民まつり文化祭 11.17～30 図書館システム更新のため市内全図書館・図書室を休館 11.23～12.4 睡足軒の森紅葉ライトアップ 12. 1 図書館システム及び図書館ホームページリニューアル 1. 9 成人式 1.12 青少年市民会議「ふれあいコンサート」 3. 1 中央図書館で国立国会図書館デジタル化資料送信サービスの提供開始 3.19 野火止用水文化的景観講演会「武蔵野・野火止と文学」	7.26 並木傑氏新座市長就任

年度	学校教育関係	教育施設整備	生涯学習関係	その他
平成 29年度	<p>4. 1 第五中学校区の4校、八石小学校、野寺小学校、栗原小学校、第五中学校に学校運営協議会を設置し、コミュニティ・スクールに指定した。</p> <p>5. 8 小中連携推進授業</p> <p>6.23 交通安全子供自転車埼玉県大会参加(八石小)</p> <p>7.31 関東・全国大会出場選手壮行会</p> <p>8.18 新座市3年経験者研修会開催</p> <p>8.22 夏季教職員全体研修会</p> <p>9.22 新座市英語弁論暗唱大会</p> <p>9.22 保護者対象進路合同説明会</p> <p>10.28 新座市学校公開日(小学校)</p> <p>10.29 新座市学校公開日(中学校)</p> <p>11. 2 第四小学校50周年記念式典</p> <p>11. 9 新座市立小・中学校音楽会</p> <p>11.25 新座市子ども暗唱弁論大会</p> <p>11.28 栗原小学校40周年記念式典</p> <p>1.24 授業力向上セミナー</p> <p>2.17 第21回新座市教育シンポジウム</p>	<p>4.27～10.31 石神小学校校舎大規模改修工事</p> <p>4.28～9.29 大和田小学校給食室増築工事、新堀小学校給食室増築工事</p> <p>12.1～3.15 栗原小学校防球ネット改修工事</p>	<p>5.11～14 睡足軒の森春の文化の祭典</p> <p>5 中央図書館でリサイクル雑誌の提供を開始</p> <p>6 福祉の里図書館でリサイクル雑誌の提供を開始</p> <p>6.1 ～ 子どもの放課後居場所づくり事業(大和田ココフレンド新設)</p> <p>6.10 ～12.9 新座市民総合大学</p> <p>7.1 中央図書館に点字図書・LLブックコーナーを設置</p> <p>7～3 睡足軒の森日本の伝統文化体験等講座</p> <p>7.28～8.3 西尾路子展</p> <p>7.22、8.19 野火止用水クリーンキャンペーン</p> <p>8.19、9.2、9.9 子ども大学にいざ</p> <p>11.3～11.12 第41回新座市民まつり文化祭</p> <p>11.23～12.5 睡足軒の森紅葉ライトアップ</p> <p>12.1～10 野火止用水文化的景観保護推進事業「未来に残したい野火止用水の風景」展</p> <p>12.2 人権問題講演会</p> <p>1.8 成人式</p> <p>1.11 青少年市民会議「ふれあいコンサート」</p> <p>2. 人権教育指導者養成講座</p>	
30年度	<p>4. 1 第二・三・四・六中学校区の16校に学校運営協議会を設置し、市内全小・中学校をコミュニティ・スクール対象学校とした。</p> <p>4. 1 学校給食調理業務の民間委託(新堀小)</p> <p>5. 7 小中連携推進授業</p> <p>6.30 交通安全子供自転車埼玉県大会参加(東北小)</p> <p>8. 1 関東・全国大会出場選手壮行会</p> <p>8.22 新座市3年経験者研修会開催</p> <p>8.28 夏季教職員全体研修会</p> <p>9.20 新座市英語弁論暗唱大会</p> <p>9.20 保護者対象進路合同説明会</p> <p>10. 1 八石小学校50周年記念式典</p> <p>10.16 授業力向上セミナー</p> <p>10.27 新座市学校公開日(中学校)</p> <p>10.28 新座市学校公開日(小学校)</p> <p>11. 6 陣屋小学校40周年記</p>	<p>5.18～9.28 池田小学校給食室増築工事</p> <p>7.27～10.30 西堀小学校校舎屋上防水改修工事</p> <p>7.27～10.24 第三中学校校舎屋上防水改修工事</p> <p>1.17～4.19 片山小学校防球ネット改良改修工事</p>	<p>4.1 ふるさと新座館(野火止公民館及びふるさと新座館ホール)を指定管理者制度に移行(指定管理者は(株)セイウン)</p> <p>4～5 池田遺跡第2地点発掘調査</p> <p>4.26 中央図書館男子トイレ排水管改修工事</p> <p>6.1 中央図書館にオリンピック・パラリンピック図書展示コーナーを設置</p> <p>6.9～12.8 新座市民総合大学</p> <p>7～10 嵯峨山遺跡第16地点追加発掘調査</p> <p>7.11 新座団地図書室改良改修工事</p> <p>8.8 新座市民会館指定管理者自主事業による第1回避難訓練コンサート開催</p> <p>8.25 野火止用水クリーンキャンペーン</p> <p>8～11 丸山遺跡発掘調査</p> <p>8.21～23 子ども大学にいざ</p> <p>9～10 新開遺跡第12地点発掘調査</p> <p>11.2～11.18 市民まつり文化祭</p> <p>10～3 大和田カミ遺跡第11地点発掘調査</p> <p>11.10、11.11 野火止用水文化的景観保護推進事業「未来に残したい野火止用水の風景」展(陣屋小学校体育館)</p> <p>11.17～12.2 野火止用水文化的景観保護推進事業「未来に残したい野火止用水の風景」(野火止三丁目・西分集会所付近)</p>	

年度	学校教育関係	教育施設整備	生涯学習関係	その他
	念式典 11. 8 新座市立小・中学校音楽会 11.28 東北小学校50周年記念式典 11.17 新座市子ども暗唱弁論大会 2.16 第22回新座市教育シンポジウム		11.23～11.30 睡足軒の森紅葉ライトアップ 11.25～12.2 特別展「新羅郡の時代を探る」(和光市主催、新座市共催) 11.24、11.25 特別展「新羅郡の時代を探る」記念シンポジウム 12.1 人権問題講演会 12～3 大和田カミ遺跡第12地点発掘調査 1.14 成人式 2.7 福祉の里床修繕 3.26～5.12 栗原遺跡展	
令和元年度	4. 1 学校給食調理業務の民間委託(池田小) 5.13 小中連携推進事業 6.29 交通安全子供自転車埼玉県大会参加(野火止小) 8. 1 関東・全国大会出場選手壮行会 7.30 新座市3年経験者研修会開催 8.23 夏季教職員全体研修会 9. 6 新座市英語弁論暗唱大会 9.26 保護者対象進路合同説明会 10.11 第六中学校40周年記念式典 10.26 新座市学校公開日(小学校) 西堀小学校140周年記念式典 10.27 新座市学校公開日(中学校) 10.30 授業力向上セミナー 11. 7 新座市立小・中学校音楽会 11.16 新座市子ども暗唱弁論大会 2.15 第23回新座市教育シンポジウム 3 市立小・中学校にChromebook各40台整備	H30.12.7～R1.7.31 新座市営野火止運動場改修工事 8.16～10.31 新座小学校校舎屋上防水改修工事 11.1～3.27 栗原公民館外壁等改修工事 11.15～3.13 栄公民館トイレ改修工事	4.1～ 新座市民会館指定管理(第2期・5年間)(指定管理者は第1期から引き続き(株)ケイミックスパブリックビジネス) 4.1 福祉の里図書館及び中央図書館分館指定管理者制度導入(指定管理者は株式会社図書館流通センター) 4.1 新座市立図書館条例及び新座市立図書館規則改正 図書の貸出冊数を20冊に増やし、福祉の里図書館の休館日及び分館の貸出日を変更 5.30～ 子どもの放課後居場所づくり事業(西堀小、新座ココフレンド新設) 6.8～12.14 新座市民総合大学 6～1 大和田カミ遺跡第13地点発掘調査 8.3 野火止用水クリーンキャンペーン【中止】 8.9 新座市民会館指定管理者自主事業による第2回避難訓練コンサート開催 8.20～22 子ども大学にいざ 10.31～11.17 市民まつり文化祭 11～3 大和田カミ遺跡第14地点発掘調査 11.23～12.1 野火止用水文化的景観保護推進事業「未来に残したい野火止用水の風景」展 5.30～ 子どもの放課後居場所づくり事業(西堀小、新座ココフレンド新設) 1.13 成人式 3.24 片山富士を市民俗文化財(有形)に指定	5.1 平成が終わり令和となる
2年度	8. 5 新座市3年経験者研修会開催 10.16 第二中学校50周年記念式典 3 市立小・中学校にChromebook1人1台配備	7.31～10.30 東北小学校校舎屋上防水改修工事 5.22～10.30 新座小学校給食室改修工事 10.9～2.26 新座小学校校舎職員トイレ改修工事	7.16 子どもの放課後居場所づくり事業(片山、野火止、池田、陣屋ココフレンド新設) 10～3 新座市公式チャンネル(YouTube)で公民館・コミュニティセンター主催事業(「県指定史跡 野火止用水」「にいざの民話の紙芝居」「ボクシング講座」等)を公開 11.1 市制施行50周年記念式典「新座のあゆみ」スライド上映 12～3 大和田カミ遺跡第15地点発掘調査 1.11 成人式 2.27 子ども大学にいざ 3.31 新座市史ダイジェスト発刊 3.31 生涯学習センター(にいざほっとぷらざ)閉館	

年度	学校教育関係	教育施設整備	生涯学習関係	その他
令和 3年度	<p>4.1 学校給食調理業務の民間委託（新座小）</p> <p>8.31・9.1・9.5 栄小学校東京2020 パラリンピック競技大会射撃競技観戦</p> <p>9.16 新座市英語弁論暗唱大会（動画審査）</p> <p>11.12 野火止小学校50周年記念式典</p> <p>11.18 野寺小学校50周年記念式典</p>	<p>4.27～9.30 第四小学校外構改修工事</p> <p>5.13～10.29 八石小学校給食室改修及び増築工事</p> <p>6.4～3.31 第二中学校校舎長寿命化改修工事基本設計業務委託</p> <p>8.27～R5.3.10（仮称）保健センター・歴史民俗資料館複合施設建設工事</p>	<p>4.1 ふるさと新座館（野火止公民館及びふるさと新座館ホール）指定管理期間を新型コロナウイルス感染症の感染拡大により令和2年度選定事務を実施しなかったため、1年間延長（指定管理者は（株）セイウン）</p> <p>4.1 生涯学習センター（にいぎほっとぷらざ）閉館により、東北コミュニティセンターに市役所出張所を移設</p> <p>4.13 東北コミュニティセンターに図書館のサービススポットを開設</p> <p>5 憩いのギャラリー こもれび（市民ギャラリー）運用開始</p> <p>9.1 「にいぎ電子図書館」サービスの提供開始</p> <p>3.31 新座市と西東京市の図書館相互利用終了</p> <p>3.31 市営大和田ファミリープール閉館</p>	
令和 4年度	<p>4.1 学校給食調理業務の民間委託（八石小）</p> <p>4.1 市内全校に特別支援学級を設置</p> <p>4.1 機構改革により交通指導員事務が移管</p> <p>6.9～9.22 学校水泳指導業務委託（栄小学校）</p> <p>9.14 新座市英語弁論暗唱大会</p> <p>11.11 第三中学校50周年記念式典</p> <p>11.21 池田小学校50周年記念式典</p>	<p>6.3～3.31 第二中学校校舎長寿命化改修工事実施設計業務委託</p> <p>6.17～2.28 第二中学校給食室増築及び改修工事</p> <p>6.21～10.31 野火止小学校ほか1校屋内運動場照明器具改修工事、第二中学校ほか1校屋内運動場照明器具改修工事</p> <p>6.24～3.31 野寺小学校給食室長寿命化及び増改築工事実施設計業務委託</p> <p>7.1～3.31 各中学校屋内運動場等空調設備設置工事設計業務委託</p> <p>11.4～3.31 野火止小学校屋上防水改修工事</p>	<p>4.1 ふるさと新座館（野火止公民館及びふるさと新座館ホール）指定。管理（第2期・5年間）（指定管理者は第1期から引き続き株式会社セイウン）</p> <p>4.1 福祉の里図書館及び中央図書館分館指定管理者制度更新（指定管理者は株式会社図書館流通センター）</p> <p>4.11 公民館・コミセンまつり開催（新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、規模を縮小して開催）</p> <p>8.2 ビブリア（栗原5丁目図書サービススポット）を開設</p> <p>11.8～11.30 図書館システム更新及び蔵書点検のため市内図書館・図書室・サービススポットを休館（栗原公民館図書室及び新座団地図書室は11月29日まで休館）</p> <p>12.1 図書館ホームページのリニューアルによる読書記録機能の新設等</p> <p>1.22～2.20 市民まつり文化祭</p> <p>3.22 第4次生涯学習推進計画策定</p> <p>3.22 埼玉県指定史跡野火止用水保存活用計画策定</p> <p>3.30 保健センター・歴史民俗資料館複合施設の開所式を開催</p>	

市内教育施設マップ



生涯学習都市宣言

わたくしたち新座市民は 野火止の清き流れのように
生涯にわたり 学びつづけ
自己を高め 生きがいのあるまちを築きます

わたくしたち新座市民は 市の花こぶしのよう
手をたずさえ 共に学びあい
すこやかで文化の薫り高いまちを築きます

わたくしたち新座市民は ここ新座の地をふるさととし
学んだことを 地域に活かし
心豊かな 元気の出る いきいき新座を築きます

市制三十周年にあたり
ここに新座市を
「生涯学習都市」とすることを宣言します



新座の教育

(令和5年度版)

編集・発行 新座市教育委員会

〒352-8623 新座市野火止一丁目1番1号

電話 048(477)1111 (代表)

新座市ホームページ <http://www.city.niiza.lg.jp/>